

---

---

# 秋川溪谷観光経済統計調査・分析等業務委託 報告書

---

---

令和2年3月

秋川溪谷観光経済統計調査事業連絡会



## 目 次

<b>第1章 業務の概要</b> .....	<b>1</b>
1 業務の目的.....	3
2 業務項目.....	3
3 用語の定義.....	3
4 実施方針.....	4
5 業務内容.....	5
<b>第2章 事業計画及び事業内容の設計</b> .....	<b>7</b>
1 事業概要.....	9
2 平成30年度から令和4（2022）年度までの事業計画及び事業内容の設計.....	10
<b>第3章 必須調査の実施</b> .....	<b>15</b>
1 観光地点等入込客数調査の実施.....	17
2 観光地点パラメータ調査の実施.....	31
3 域内調達率調査.....	35
<b>第4章 経済波及効果の算出</b> .....	<b>41</b>
1 秋川溪谷の産業構造の整理.....	43
2 入込客数・観光消費額の推計.....	47
3 観光産業における経済波及効果の推計.....	54
<b>第5章 調査結果に基づく分析及び提案（改善点等）</b> .....	<b>69</b>
1 調査結果から見る施策の考え方.....	71
2 調査結果の取りまとめ.....	71
3 施策検討の考え方.....	79
4 観光による経済波及効果拡大に向けた施策の提案（案）.....	90
<b>第6章 K P I の設定</b> .....	<b>100</b>
<b>第7章 事業全体に係る調査方法、分析方法、改善案の提案等を含む計画策定</b> ..	<b>106</b>
1 観光地点等入込客数調査.....	108
2 観光消費額等の調査（観光地点パラメータ調査）.....	109
3 域内調達率の調査（経済波及効果の算出及び分析）.....	110
4 調査結果に基づく分析及び提案（改善点等）.....	111
<b>第8章 事業連絡会・事業報告会の実施</b> .....	<b>112</b>
1 事業連絡会の概要.....	114
2 事業連絡会・事業報告会の実施内容.....	116
<b>【巻末資料】</b>	
・アンケート原本	
・アンケート集計結果	



# 第1章 業務の概要



## 第1章 業務の概要

### 1 業務の目的

秋川渓谷（あきる野市・檜原村）における観光産業の経済規模や観光消費がもたらす地域への経済波及効果を「見える化」することにより、経済団体や地域住民との連携促進、データに基づく効果的・効率的な観光施策の実施及び観光産業を地域における自立した産業として発展させることで、地域経済の活性化を図ることを事業の目的とする。

### 2 業務項目

本業務の業務項目を表1-1に示す。

表 1-1 業務項目一覧

項目	細別
1. 計画準備	業務の実施方針、業務フロー、工程計画、技術提案に関わる計画準備
2. 事業計画及び事業内容の設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度から令和4（2022）年度までの事業計画及び事業内容の設計</li> <li>事業全体に係る調査方法、分析方法、改善案の提案等を含む計画策定</li> </ul>
3. 必須調査	・観光地点等入込客数調査
	・観光消費額等の調査（観光地点パラメータ調査）
	・域内調達率の調査（経済波及効果の算出及び分析）
4. 調査結果に基づく分析及び提案並びに学識経験者からの意見聴取（改善点等）	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光消費による経済波及効果を示す指標（波及効果額、域内総生産（GRP）に占める割合等）算出</li> <li>観光による経済波及効果拡大に向けた分析及び提案</li> <li>学識経験者からの意見聴取</li> <li>KPIの設定</li> </ul>
5. 秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会の運営支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>①メンバーへの開催案内の連絡</li> <li>②会議準備、③会議の司会・進行</li> <li>④会議資料の印刷・準備、⑤資料説明</li> <li>⑥会議録の取りまとめ</li> </ul>
6. 調査報告書の作成及び中間報告書の提出	<ul style="list-style-type: none"> <li>中間報告：10月末実施</li> <li>最終報告：3月末に意見集約</li> </ul>
7. 報告会の実施	・あきる野市職員を対象に実施

### 3 用語の定義

本報告書で用いる用語の定義は以下の通りである。

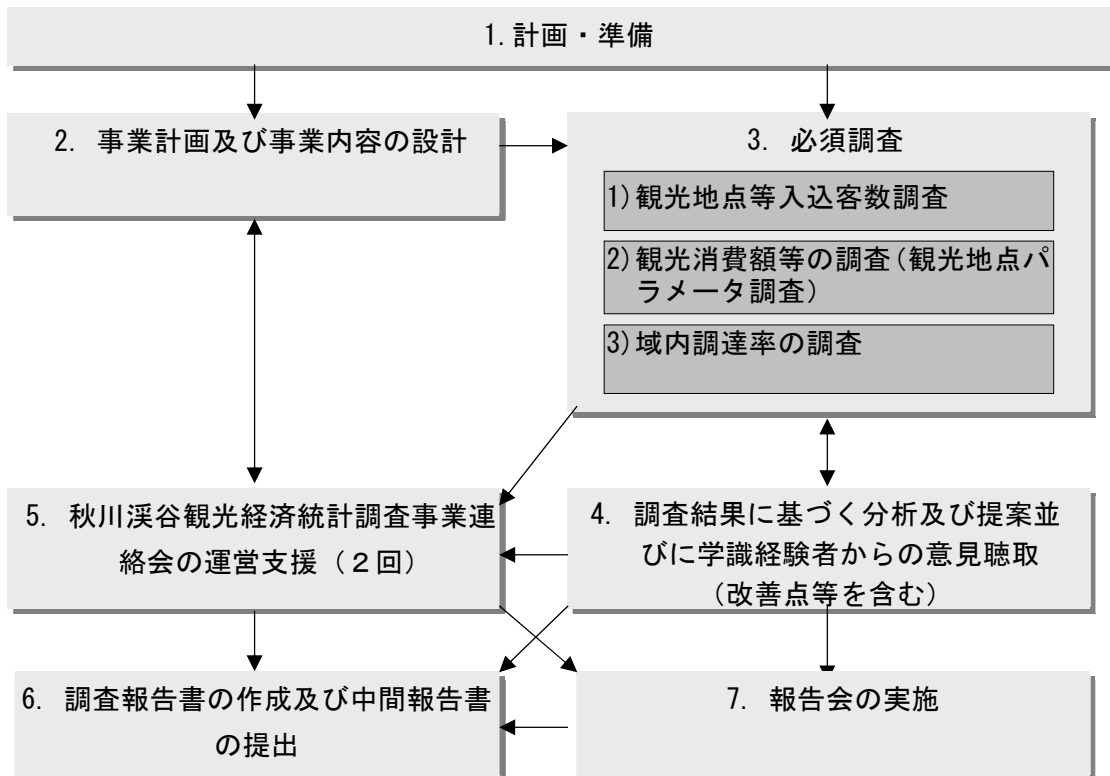
表 1-2 用語の定義（1）

用語	定義
観光入込客	・日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない者。本基準では、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
観光地点等入込客数	・観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数。
観光入込客数	・都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても、1人回と数えることとなる。

表 1-3 用語の定義（2）

用語	定義
訪問地点数	・観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数。
観光消費額単価	・観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額。
観光消費額	・観光客が消費した金額のこと。観光客にアンケート調査等で地域内にて使った金額を尋ね、一人当たりの消費単価（平均値）を求める。 ・その際、サービス分野ごとに8業種の内訳や日帰客、宿泊客の内訳も整理する。一般に日帰り客よりも、宿泊客の方が消費単価も大きいため、経済効果推計を行うにあたっては、重要な数値となる。
域内調達率	・事業者が地域内から原材料や雇用者等を調達する率。 ・観光客が地域の中で消費した金額のうち、地元の素材、地元の労働者など、「地元に戻元される部分」の購入によって消費された額の割合を意味する。観光による地域活性化は、「入込観光客数」だけが強調される数字になっているが、観光客一人当たりの顧客単価や、域内調達率を考えることも極めて重要である。
(観光) 経済波及効果	・地域に訪れた観光客が、地域内で観光消費を行い、その観光消費された金額のうち、どの程度が地域経済に影響を及ぼした金額を意味する。

4 実施方針





## 5 業務内容

### (1) 計画準備

本調査の実施方法、調査内容、実施体制、日程等に関する業務計画書を作成し、提出した。

観光産業が地域へもたらす経済波及効果を測るため、秋川渓谷における経済規模を推計し、年間の域内総生産に占める観光消費による経済波及効果額の割合を算出するため、過年度同様に、「①観光客数、②観光消費額等、③域内調達率」の調査を基本とする。調査により得られたデータを分析し、地域経済の活性化を実現させるために効果的な手法を提案した。

### (2) 事業計画及び事業内容の設計

2019年ラグビーワールドカップや東京2020オリンピック・パラリンピックなどの大きな国際スポーツイベントの開催前後といった、社会情勢の変化における域内の観光産業による影響を図るため、事業の継続的な実施が必要であることから、全体の事業計画は5ヵ年とする。

令和元年度については、過年度業務で取りまとめた事業目標、事業概要及び事業成果を踏まえ、事業計画及び事業内容を設計した。

### (3) 必須調査

#### ア 観光地点等入込客数調査の実施

##### (ア) 調査概要

主要観光施設、宿泊施設及び行祭事・イベント等における観光入込客数を調査した。

##### (イ) 調査地点

東京都観光客数等実態調査の調査箇所を参考に、秋川渓谷内の主要な観光施設の対象地点を17ヵ所選定した。

##### (ウ) 調査方法

各調査地点の管理者へ調査票を配布し、回収した（郵送・FAX・メール等）。

##### (エ) 調査周期（四半期ごと）

観光地点等の入込客数は、四半期ごとに取りまとめる。令和元年度は、令和元年暦年（1～3月、4～6月、7～9月及び10～12月）を調査周期とした入込客数を、半期ごとに集計し（8月及び1月に調査票を送付）、自治体別で一覧表に整理するとともに、次年度以降との経年変化が分かるよう取りまとめた。

#### イ 観光地点パラメータ調査の実施

##### (ア) 調査概要

観光地点を訪れた来訪者の属性、一人当たりの消費額、訪問地点数、満足度等について、四半期ごとに調査する。令和元年度は、5月、8月、11月及び1月に調査した。

また、宿泊利用者の調査対象に向け、2月～3月上旬にて宿泊施設での留め置き調査についても実施した。

##### (イ) 調査地点

あきる野市及び檜原村の2市村の観光地点とした。

##### (ウ) 調査方法

調査員が調査地点に出向き、調査様式により、観光客に対する聞き取り調査を行った。

##### (エ) 調査項目

調査項目は、観光客の属性、旅行形態、交通機関、立ち寄り地点、旅行の目的・動機・情報収集方法、来訪回数・滞在時間、観光消費額、観光に対する評価（満足度）等とした。

## ウ 域内調達率調査（経済波及効果の算出及び分析）

### （ア）調査概要

域内の観光産業及び関連産業の事業者に対して、売上全体に占める観光客の売上比率や、経費比率（原材料費率、人件費比率など）、各経費の市内・市外調達率比率を調べ、域内の観光産業及び関連産業の構造を把握するとともに、観光産業が地域にもたらす経済効果を把握した。経済波及効果算出方法は、産業連関表を用いない乗数理論で算出した。

### （イ）調査対象

観光産業の経済規模を把握するため、あきる野市・檜原村の観光協会・商工会等の登録事業所を選定した。対象は、観光地、飲食店、土産店、宿泊施設等とした。

### （ウ）調査方法

（イ）で抽出した調査対象施設に対して、事業者アンケート（調査票を郵送・FAX・メール等で配布・回収）を活用して網羅的に把握し、主要な事業者に対しては、事業者ヒアリングを実施した。

## （4）調査結果に基づく分析及び提案並びに学識経験者からの意見聴取（改善点等を含む）

（3）のアからウまでの調査結果を活用し、観光消費による経済波及効果を示す指標（波及効果額、域内総生産（GRP）に占める割合等）を算出し、観光による経済波及効果拡大に向けた分析及び提案を行う。また、取りまとめた内容について、学識経験者からの意見を聴取する。

加えて、調査結果、聴取した意見を踏まえ、目標値（KPI）の設定を行った。

## （5）秋川溪谷観光経済統計調査事業連絡会の運営支援

秋川溪谷観光経済統計調査事業連絡会（あきる野市、檜原村、あきる野商工会、一般社団法人あきる野市観光協会、一般社団法人檜原村観光協会及び秋川溪谷旅館組合）を開催し、調査報告を行い、構成団体の意見を取りまとめる。

年度ごとに2回以上実施し、運営支援として、①メンバーへの開催案内の連絡、②会議準備、③会議の司会・進行、④会議資料の印刷・準備、⑤資料説明、⑥会議録の取りまとめを行った。

## （6）実施状況の報告及び調査報告書の作成

本事業の実施状況は、中間報告として10月に報告した。また、調査結果を調査報告書として取りまとめ、年度末までに提出した。

## （7）報告会の実施

あきる野市の多様な産業部門（環境、林業、農業、商業）の関係者を対象に、本事業の報告会を開催し、意見を集約した。

## **第2章 事業計画及び 事業内容の設計**



## 第2章 事業計画及び事業内容の設計

### 1 事業概要

本事業の概要を以下に示す。アンケート及びヒアリング調査時には、これらの事業概要をもとに対象事業者へ趣旨を説明した。

#### 【事業目的】

秋川渓谷観光経済統計調査事業は、東京都市長会の「多摩・島しょ広域連携活動助成金（補助率10/10）」を活用して、あきる野市・檜原村における観光産業のもたらす経済効果等を把握するための調査を行い、より効果的な観光施策の実施につなげることを目的とした。

本事業は、あきる野市・檜原村の観光関連団体によって組織した「秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会」（構成団体は、あきる野市、檜原村、あきる野商工会、あきる野市観光協会、檜原村観光協会、秋川渓谷旅館組合）が主体となっている。

#### 【事業対象地域】



#### あきる野市・檜原村の経済規模

□域内人口：83,163人（1.97%）

□面積：178km<sup>2</sup>（15.3%）

□総生産額：2,655億円（1.55%）

□事業所数：2,597事業所（1.99%）

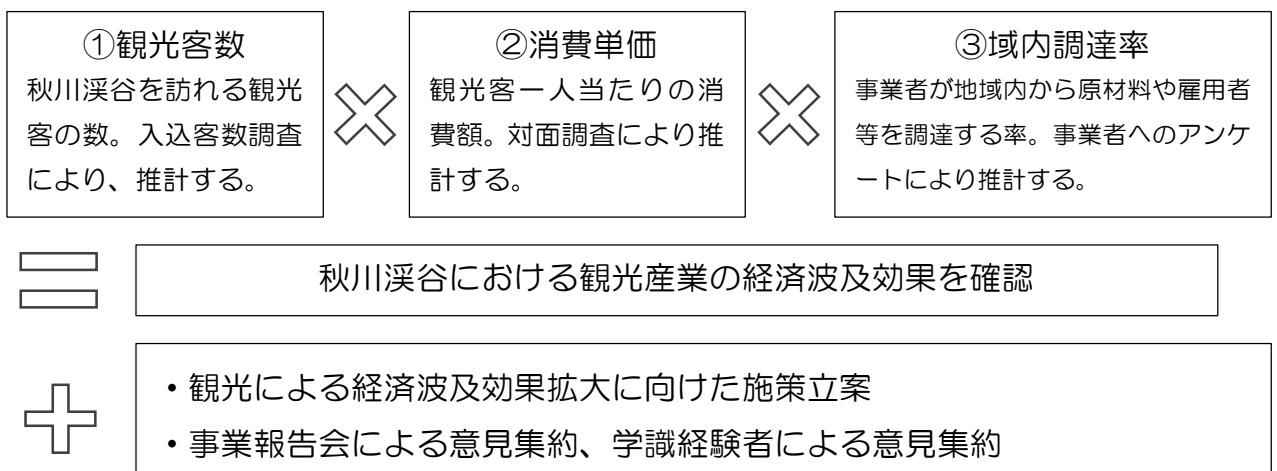
□従業員数：22,900人（1.56%）

※カッコ内は多摩地域全体におけるあきる野市・檜原村の割合

出典：「多摩けいざい」平成29年10月号

あきる野市・檜原村は、観光資源の結びつきが強く、2市村を横断的に周遊する観光客は非常に多い。また、あきる野商工会及び秋川渓谷旅館組合は2市村にまたがった組織体であることから、より効果的かつ当地域の観光の実情に沿った調査が行うことができると想定した。

#### 【事業概要（令和元年度）】



秋川渓谷における観光産業の経済規模や観光消費がもたらす地域経済への波及効果を「見える化」することで、経済団体や地域住民との連携促進及びデータに基づく効果的・効率的な観光施策の実施につながると考えられる。

## 2 平成30年度から令和4（2022）年度までの事業計画及び事業内容の設計

本事業は、秋川渓谷（あきる野市・檜原村）における観光産業の経済規模や観光消費がもたらす地域への経済波及効果を「見える化」することで、経済団体や地域住民との連携促進、データに基づく効果的・効率的な観光施策の実施及び観光産業を地域における自立した産業として発展させることで地域経済の活性化を図ることを事業の目的とするものである。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会やラグビーワールドカップの開催など、社会情勢の変化における域内の観光産業による影響を測るため、事業の継続的な実施が必要であることから、事業計画は5ヵ年計画とし、年度ごとの事業計画及び事業内容を設計した。

事業計画及び事業内容の考え方及び詳細な内容を以下に示す。なお、本内容は、平成30年度に実施した調査に基づいて企画・立案した内容であることから、今後事業を進めるに当たり、得られた成果等や行政計画・社会情勢の変化を踏まえ、秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会で協議し、適宜更新を行うものとする。

### <本事業の意義・目標>

- ・今まで不明確であった、観光に関する統計データ（観光客数、観光消費額等）を暦年・四半期ごとに調査することで、社会情勢の変化に伴う動態を明らかにすることができる。
- ・秋川渓谷における産業構造を整理するとともに、観光客の消費が本地域に及ぼす範囲、域内総生産に占める観光消費による経済波及効果の「見える化」が図れる（どの分野にどの程度波及されているか）。
- ・観光消費は下図のとおり、多岐の産業に波及する。経済波及効果の分析結果から、秋川渓谷における多様な部門（環境、林業、農業、商工）からの課題をとらえることができ、どの部門がどのような施策を展開すればよいか明らかになる。
- ・総合計画や観光・産業に関する計画など、行政の取組みとしてまとめた「行政計画」に対し、本調査にて観光・経済的な視点で取りまとめる「事業計画」の両輪を踏まえた施策を展開していくことが好ましい。本事業の結果を、行政計画の施策を展開している関係者へ、適宜フィードバックするとともに、計画の更新時期に調査結果等を反映していくことが望ましい。

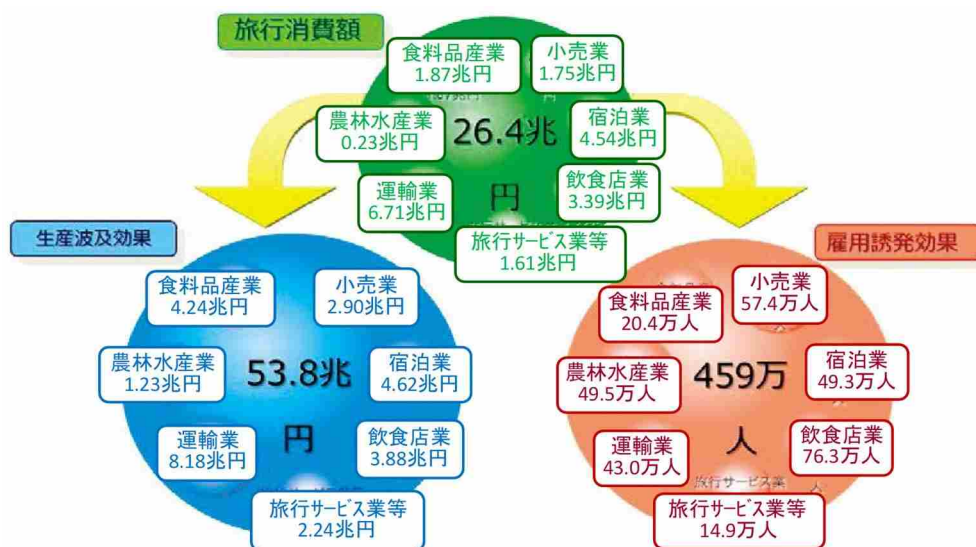


図 2-1：旅行消費が日本国内にもたらす産業別経済効果（2016年）

出典：観光庁「旅行・観光産業の経済効果に関する調査研究」に一部加筆

<事業計画>

※目標値については、1年間の継続調査を実施した後に算出（観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額、域内調達率、経済波及効果などを想定）



◆平成30年度（初年度）※事業内容の検討、調査方法の立案

事業概要：秋川渓谷における観光産業の経済規模や観光消費がもたらす地域経済への波及効果を「見える化」するための基礎調査の立案

事業内容：観光客数を把握する施設、イベント、宿泊施設の抽出・調査方法の立案・取りまとめ  
観光パラメータ調査の地点の整理、調査方法の立案、取りまとめ

経済波及効果算出を目的とした、アンケート調査の企画・立案・取りまとめ（対象範囲：旧五日市町、檜原村）

事業者ヒアリング（主な観光産業を対象）

調査結果の分析、考察及び今回の調査から得られた課題の整理

事業報告会の実施（行政機関、事業者、一般等）

事業成果：調査方法を立案し、対象地点における統計データの整理

アンケート調査結果における半期（10-12期、1-3期）の経済波及効果の取りまとめ

上記調査結果からの本地域の観光産業に対する課題の整理

◆令和元年度（2カ年目）※継続調査、1年間を通じた調査分析・調査方法の改善、目標値（KPI値）の設定

事業概要：昨年度整理した調査方法に基づく継続調査（1年間を通じた）、過年度調査を踏まえ四半期の調査結果を用いた課題の整理、調査結果からの施策立案

事業内容：観光客数、イベント、宿泊施設の入込客数の整理（継続調査）

観光パラメータ調査（継続調査）

経済波及効果算出を目的とした、アンケート調査（継続調査・対象範囲の見直し検討（旧秋川市の追加の有無））

事業者ヒアリング（主な観光産業に関する小売り・卸売業を対象）

四半期の調査結果を用いた課題の整理、調査結果からの施策立案

事業報告会の実施（行政機関、事業者、一般等）、学識経験者からの意見聴取

事業成果：継続調査を図ることで、ラグビーワールドカップの時期における観光動態の変化を把握

アンケート調査結果における年間の経済波及効果の取りまとめ

上記調査結果からの本地域の観光産業に対する課題の整理（年間）

調査結果からの施策立案

目標値（KPI値）の設定

◆令和2（2020）年度（3カ年目）※関係組織（環境、林業、農業、商工等）へのフィードバック、新計画策定に向けた施策の検討

事業概要：調査方法に基づく継続調査（1年間を通じた）、今年度見直し予定の総合計画及び観光に関する計画に対しての意見調整・目標値への反映

事業内容：観光客数、イベント、宿泊施設の入込客数の整理（継続調査・オリンピックの効果の有無等）

観光パラメータ調査（継続調査・オリンピックの効果の有無等）

経済波及効果算出を目的とした、アンケート調査及び事業者ヒアリング（ラグビーワールドカップ・オリンピック等の国際イベントの効果の有無等）

8四半期（本年7-9期調査まで）の結果を踏まえた、課題及び施策の検討、観光産業



へ波及する関係部署（環境、林業、農業、商工等）との施策内容についての協議  
事業報告会の実施（行政機関、事業者、一般等）、学識経験者からの意見聴取  
事業成果：継続調査を図ることで、オリンピックの時期における観光動態の変化を把握  
観光産業へ波及する関係部署（環境、林業、農業、商工等）との施策内容について協議、総合計画への目標値（K P I 等）の反映

◆令和3（2021）年度（4カ年目）※関係事業者を集めた説明会、事業報告会、今後の展開等の協議

事業概要：調査方法に基づく継続調査（1年間を通じた）、観光関係事業者を集めた説明会（3カ年の事業報告会）  
事業内容：観光客数、イベント、宿泊施設の入込客数の整理（継続調査・オリンピック終了後の影響評価等）、調査スキームの構築  
観光パラメータ調査（継続調査・オリンピック終了後の影響評価）  
経済波及効果算出を目的とした、アンケート調査及び事業者ヒアリング（ラグビーワールドカップ・オリンピック等の国際イベントの効果の有無等）  
12四半期（本年7-9期調査まで）の結果、総合計画及び観光に関する計画に対しての事業者向け行動計画の立案、関係事業者を集めた説明会（3カ年の事業報告会）、今後の展開等の協議  
事業報告会の実施（行政機関、事業者、一般等）、学識経験者からの意見聴取  
事業成果：継続調査を図ることで、オリンピック終了後の観光動態の変化を把握  
今後の観光振興に向けた実効性のある行動計画の策定  
関係事業者間での意識共有及びDMOなどの組織形成の検討、総合計画への目標値（K P I 等）の反映

◆令和4（2022）年度（5カ年目）※結果総括、西多摩地域観光入込客数調査との比較、シンポジウムの開催、DMO組織の形成

事業概要：調査方法に基づく継続調査（1年間を通じた）、5カ年事業の総括、調査結果に基づく今後の展開  
事業内容：観光客数、イベント、宿泊施設の入込客数の整理  
観光パラメータ調査（西多摩地域観光入込客数調査との比較）  
5カ年事業の総括、シンポジウムの開催（成果報告会、学識経験者の講演、地域内の主体的な活動団体における活動発表、今後の秋川渓谷の観光振興に向けた取り組み）  
DMO組織の形成（秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会の発展的解散、新組織形成）  
事業報告会の実施（行政機関、事業者、一般等）、学識経験者からの意見聴取  
事業成果：事業終了後も本調査内容が進むよう、DMO形成に向けた新たな組織を形成  
事業者及び地域住民への意識付けを図るためにシンポジウムを開催  
総合計画への目標値（K P I 等）の反映



## **第3章 必須調査の実施**



### 第3章 必須調査の実施

#### 1 観光地点等入込客数調査の実施

##### (1) 調査目的

国内外の旅行者が秋川渓谷を訪問した実態を調査し、観光が地域経済に与える効果を計量的に把握するため、入込客数等に関するアンケート調査により推計した。

##### (2) 調査方法及び調査結果

入込客数を把握するため、主要観光施設調査、行祭事・イベント数調査及び宿泊施設調査を実施した。調査は、上半期（1月～6月）と下半期（7月～12月）に分けて実施し、宿泊施設については昨年度の入込客数が未回答の施設に対し、昨年度の入込客数の調査も依頼した。

#### ア 主要観光施設調査

##### (ア) 対象地点の抽出（リストと位置図）

東京都観光客数等実態調査及び西多摩地域観光入込客数調査の調査箇所を参考に、秋川渓谷内の主要な観光施設の対象地点を17ヵ所選定した。

表 3-1 主要観光施設調査 対象地点一覧

市村	観光施設
あきる野市	<ul style="list-style-type: none"><li>・秋川ふれあいランド</li><li>・リバーサイドパークの谷</li><li>・秋川橋河川公園バーベキューランド</li><li>・秋川渓谷瀬音の湯（日帰り温浴施設）</li><li>・秋川国際マス釣場</li><li>・都立小峰公園</li><li>・立川国際カントリー倶楽部</li><li>・東京五日市カントリー倶楽部</li><li>・東京サマーランド</li><li>・秋川ファーマーズセンター</li><li>・秋川キララホール</li><li>・五日市ファーマーズセンター</li><li>・秋川渓谷戸倉体験研修センター（戸倉しろやまテラス）</li></ul>
檜原村	<ul style="list-style-type: none"><li>・檜原温泉センター数馬の湯</li><li>・檜原都民の森</li><li>・特産物直売所 やまぶき屋</li><li>・神戸国際マス釣場</li></ul>



(イ) 調査票の設計・調査方法（郵送）

調査票は、東京都観光客数等実態調査を参考に作成し、郵送した。なお、期限までに回答が得られなかった施設については電話連絡を行った。

下半期の調査票は、2019年9月に開催されたラグビーワールドカップ及び2019年10月6日に発生した台風19号による入込客数の影響についても設問に追加した。

調査票の内容を以下に示し、原本は巻末資料に示した。

(FAX:048-259-6315)

**秋川渓谷観光客数等実態調査（施設利用者数等）調査票**

裏面の「ご記入にあたってのお願い」をご確認の上、ご回答ください。

調査主体:秋川渓谷観光経済統計調査委員会事務局  
調査実施機関:中央開発株式会社(担当:成瀬、守田)  
TEL:048-259-6313 FAX:048-259-6315  
E-mail:maruse@cknet.co.jp

Q1. 入込客数(施設利用者数)をお伺いします。月別にご記入下さい。推計値、概数でも結構ですので、お答え下さい。下段の数字は昨年度回答頂いた人数です。(単位:人)

2019年 上半期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期 計
入込客総数							
うち 外国人客数							
2019年 下半期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下半期 計
入込客総数							
うち 外国人客数							

※1月に調査票をお送りいたします。

Q2. 入込客についてお聞かせします。

Q1. の入込客数は実数値ですか、それとも推計値(概数)ですか。①実数値 ②推計値(概数)  
いづれかに○を付けて下さい。

推計値(概数)とお答えの方に確認します。  
具体的な推計方法について教えてください。  
(例:入館後の推計、交通機関利用者からの推計 など)

また、その入込客数の把握期間はどうなっていますか、いづれかに○を付けて下さい。

①全期間 ②代表期間  
③その他 ④50%未満 ⑤50%以上  
⑥不明

Q3. 2019年(上半期)における施設利用における傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

Q4. 貴施設に関してお伺いします。

(施設名)	(ご担当部署)	(ご担当者)
(TEL)	(FAX)	(E-mail)
(住所)	(入会料)	(電話番号)

Q5. 最後に、今後の本調査票の発送方法についてお伺いします。  
次回以降の本調査票の貴施設への発送方法について希望する方法に○を付けて下さい。  
E-mail ・ FAX ・ 郵送

\*\*\* ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*

(FAX:048-259-6315)

**秋川渓谷観光客数等実態調査（施設利用者数等）調査票**

裏面の「ご記入にあたってのお願い」をご確認の上、ご回答ください。

調査主体:秋川渓谷観光経済統計調査委員会事務局  
調査実施機関:中央開発株式会社(担当:成瀬、守田)  
TEL:048-259-6313 FAX:048-259-6315  
E-mail:maruse@cknet.co.jp

Q1. 入込客数(施設利用者数)をお伺いします。月別にご記入下さい。推計値、概数でも結構ですので、お答え下さい。(単位:人)

2019年 上半期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期 計
入込客総数							
うち 外国人客数							
2019年 下半期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下半期 計
入込客総数							
うち 外国人客数							

※ご回答ありがとうございました

Q2. 入込客についてお聞かせします。

Q1. の入込客数は実数値ですか、それとも推計値(概数)ですか。①実数値 ②推計値(概数)  
いづれかに○を付けて下さい。

推計値(概数)とお答えの方に確認します。具体的な推計方法を教えてください。  
(例:入館後の推計、交通機関利用者からの推計 など)  
また、その入込客数の把握期間はどうなっていますか、いづれかに○を付けて下さい。

①全期間 ②代表期間  
③その他 ④50%未満 ⑤50%以上  
⑥不明

Q3. ラグビーワールドカップ開催期間(2019年9月20日から11月2日)における施設利用の傾向や特記事項がありましたらご記入願います(※外国の観光客が増えた、日本人の観光客や関係客が増えたなど)。

Q4. 令和元年台風第19号では、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨と大雨、甚大な被害をもたらしました。本台風による貴施設の被害状況や入込客数の影響について、可能な範囲でご記入願います(施設の破損、営業の休止、利用者の減少など)。

Q5. 2019年(下半期)における上記以外の傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

Q6. 貴施設に関してお伺いします。

(施設名)	(ご担当部署)	(ご担当者)
(TEL)	(FAX)	(E-mail)

\*\*\* ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*

図 3-2 主要観光施設調査 調査票 (左:上半期、右:下半期)

(ウ) 調査結果

対象地点 17 ヲ所すべてより回答が得られた。以下に結果を示す。あきる野市・檜原村の合計で 2, 234, 600 人回であった。

月別合計で比較すると、7 月及び 10 月に大幅に減少しており、10 月は台風 19 号の影響が考えられる。7 月については、「東京サマーランド」の入込客数が大幅に減少していた。

A：月別の傾向（あきる野市の時期別の入込把握）

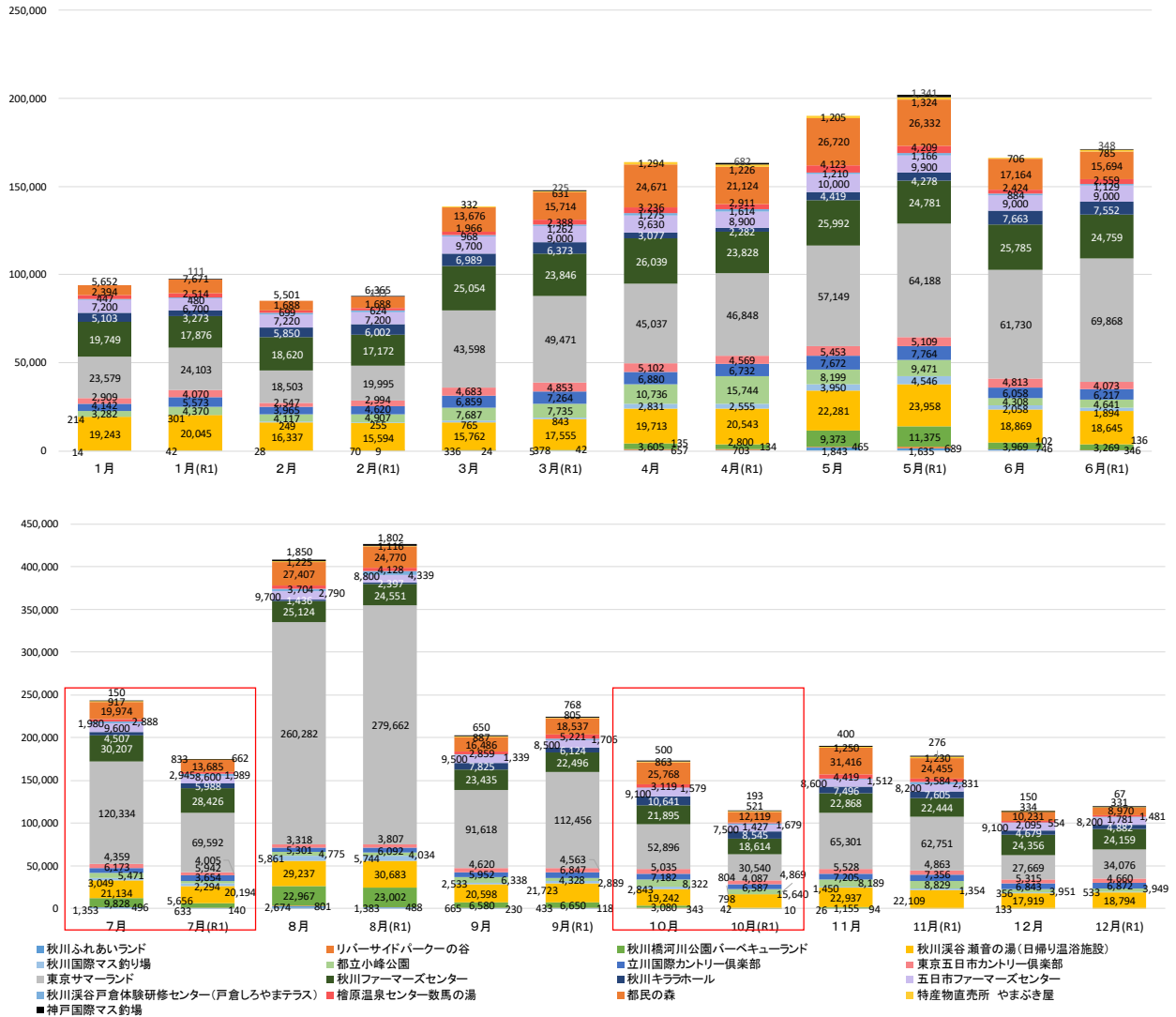


図 3-3 主要観光施設調査 月別の調査結果

表 3-2 主要観光施設調査 合計人数（上段：平成 30 年、下段：令和元年）

H30	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
あきる野市	85,882	78,135	122,430	134,717	158,006	145,985	218,491	374,266	181,233	142,158	152,361	100,875	1,894,539
檜原村	8,046	7,189	15,974	29,201	32,048	20,294	23,929	34,186	20,882	30,250	37,485	12,810	272,294
月別 合計	93,928	85,324	138,404	163,918	190,054	166,279	242,420	408,452	202,115	172,408	189,846	113,685	2,166,833
四半期 合計		317,656			520,251			852,987			475,939		

R1	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
あきる野市	86,833	79,442	128,622	137,252	168,860	151,529	175,238	426,798	224,164	113,975	177,887	118,755	1,989,355
檜原村	10,296	8,186	18,958	25,943	33,206	19,386	17,169	31,816	25,331	14,260	29,545	11,149	245,245
月別 合計	97,129	87,628	147,580	163,195	202,066	170,915	192,407	458,614	249,495	128,235	207,432	129,904	2,234,600
四半期 合計		332,337			536,176			900,516			465,571		



B：過年度比較

あきる野市及び檜原村の入込客数を過年度の調査結果と比較した。なお、平成25年度及び平成29年度の調査結果は西多摩地域観光入込客数調査（※1）、平成26年度～平成28年度は東京都観光客数等実態調査（※2）の調査結果を用いた。

年間の入込客数合計で比較すると、全体で67,767人回増加していた。また、あきる野市は94,816人回増加、檜原村は27,049人回減少している。

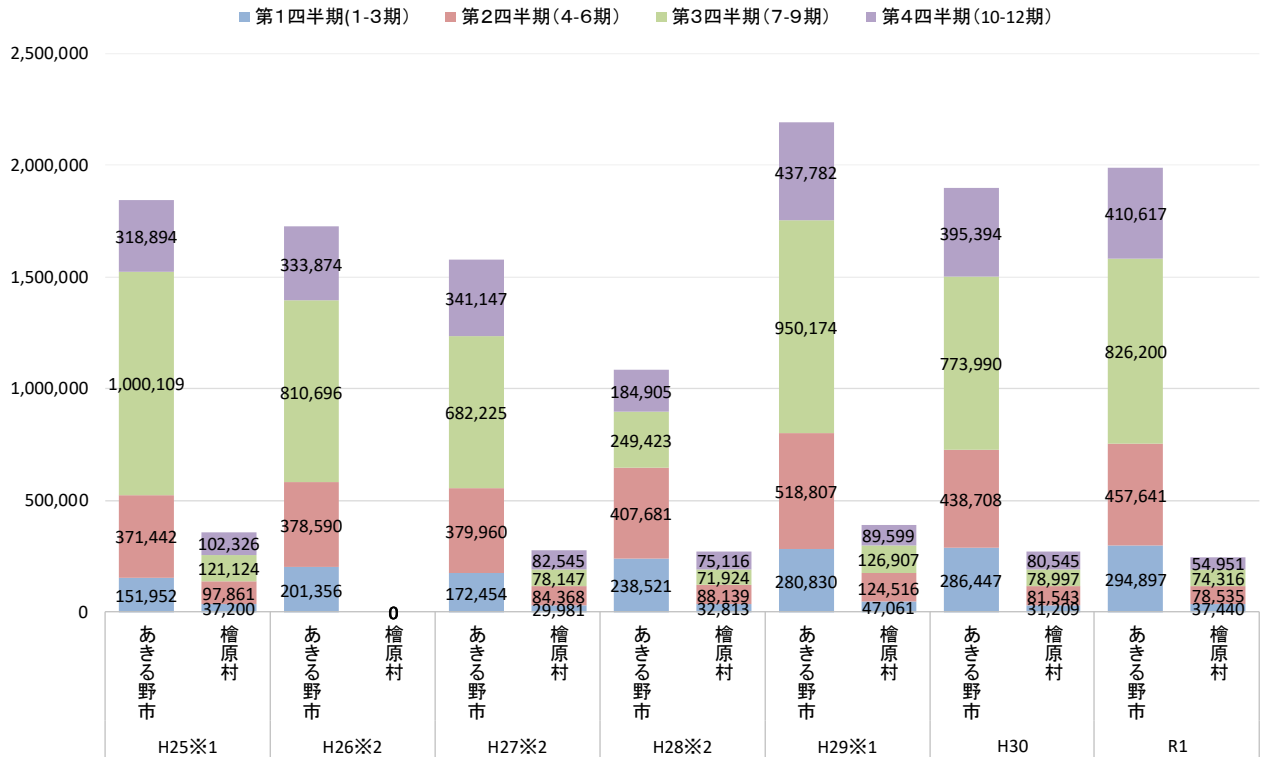


図 3-4 主要観光施設調査 過年度比較

※1 西多摩地域観光入込客数調査 延べ人数（日帰り）  
 ※2 各施設の入込客数 延べ人数

## イ 行祭事・イベント調査

### (ア) 対象地点の抽出（リストと位置図）

東京都観光客数等実態調査及び西多摩地域観光入込客数調査の調査箇所を参考に、対象地点を10カ所選定した。なお、昨年度調査にて対象とした「阿伎留神社（初詣）」「二宮神社（元旦祭）」「正一位岩走神社（初詣）」「とうろう流し」は調査の対象外とした。

また、「あきる野映画祭」については今年度（令和元年度）で終了となるため、代替のイベントを対象として追加を検討する必要がある。

表 3-3 行祭事・イベント調査 対象地点一覧

市村	行祭事・イベント
あきる野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・阿伎留神社（例大祭）</li> <li>・二宮神社（例大祭）</li> <li>・正一位岩走神社（例大祭）</li> <li>・あきる野映画祭</li> <li>・あきる野夏まつり</li> <li>・あきる野市産業祭</li> <li>・ヨルイチ</li> <li>・あきる野の奏で</li> </ul>
檜原村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・払沢の滝ふるさと夏まつり</li> <li>・払沢の滝冬まつり（ほっこり市）</li> </ul>



図 3-5 行祭事・イベント調査 対象地点マップ



(ウ) 調査結果

対象地点 10 ヲ所すべてより回答が得られた。以下に結果を示す。

昨年度と比べ、入込客数が増加しているイベントが多くあるが、「正一位岩走神社（例大祭）」のみ昨年度の方が入込客数が多くなっている。

A：傾向（あきる野市の時期別の入込把握）

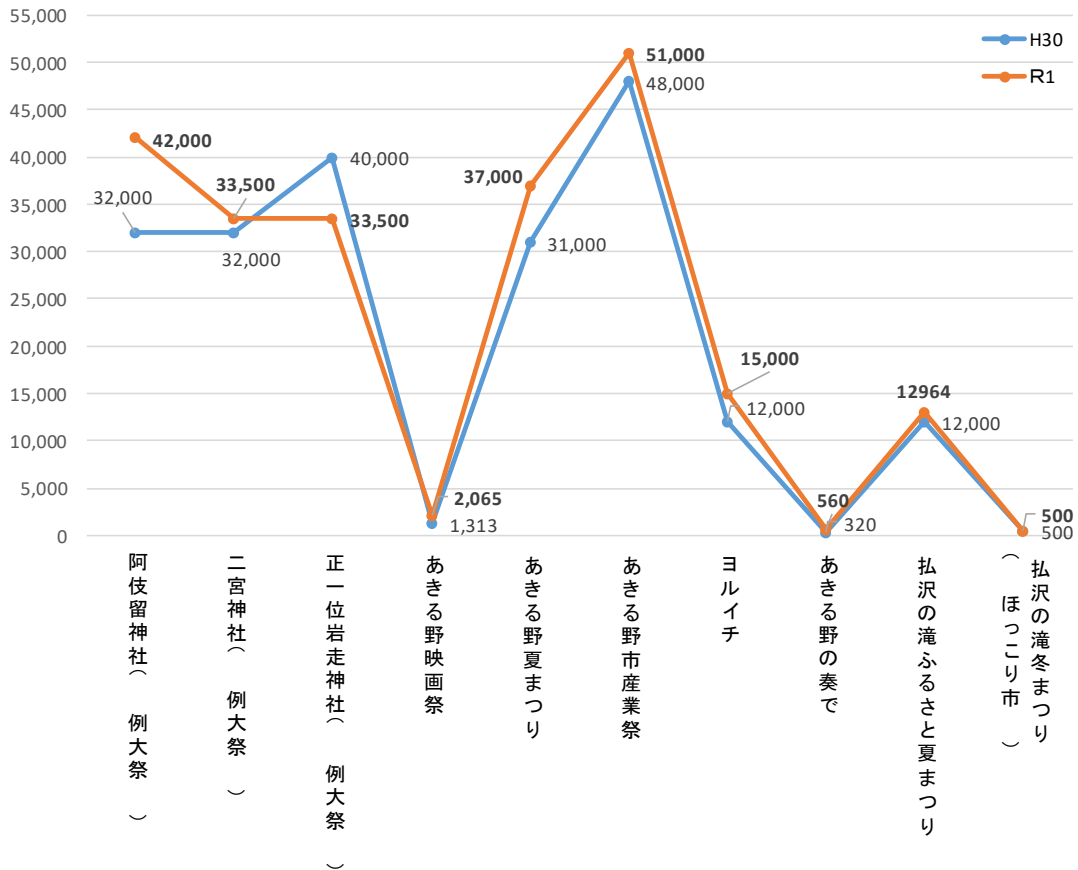


図 3-7 行祭事・イベント調査 調査結果

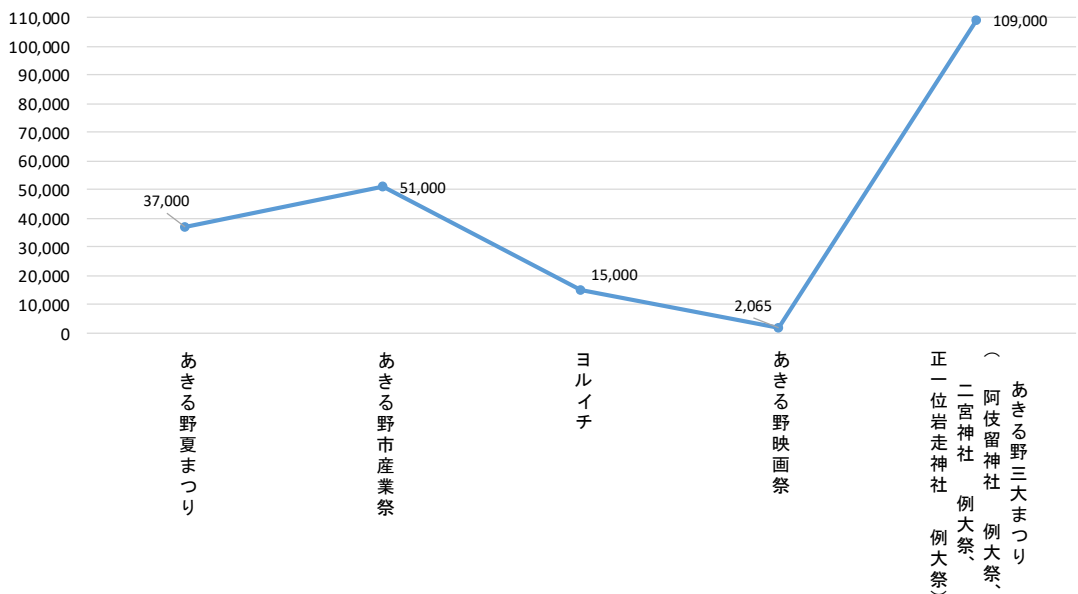


図 3-8 行祭事・イベント調査 西多摩調査のイベントのみ

## ウ 宿泊施設調査

### (ア) 対象地点の抽出（リストと位置図）

あきる野市観光協会及び檜原村観光協会のHPにおいて宿泊地（泊まる）として掲載されている施設 42 ヲ所を対象地点とした。

表 3-4 宿泊施設調査 対象地点一覧

市村	観光施設
あきる野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ WOODLAND BOTHY</li> <li>・ 旅館 錦江閣</li> <li>・ 旅館 油屋旅館</li> <li>・ 旅館 本陣</li> <li>・ 秋川溪谷瀬音の湯（コテージ）</li> <li>・ 自然休養村 山溪</li> <li>・ 民宿 秋朋</li> <li>・ 秋川溪谷戸倉体験研修センター（戸倉しろやまテラス）</li> <li>・ くつろぎの星降る宿 Otsu Nature Garden</li> <li>・ あきる野キャンプ場 ウラルビレッジ（旧：あきる野キャンプ場 麦の郷）</li> <li>・ 秋川溪谷リバーティオ</li> <li>・ 深沢溪自然人村 キャンプ場</li> <li>・ キャンピングコテージ「伊奈キャンプ村」</li> <li>・ コテージ 森林村</li> <li>・ 自然休養村 養沢センター&amp;クラインガルテン野良坊</li> <li>・ 大岳キャンプ場</li> <li>・ 山田大橋キャンプ場</li> <li>・ 五日市協同村ひだまりファーム</li> <li>・ 落合キャンプ場</li> <li>・ 戸倉キャンプ場</li> <li>・ 野外活動の家 陽谷院</li> </ul>
檜原村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 橋本旅館</li> <li>・ 兜家旅館</li> <li>・ 古民家の宿 山城（やましろ）</li> <li>・ 三頭山荘</li> <li>・ 蛇の湯温泉たから荘</li> <li>・ こむかい山荘</li> <li>・ 浅間坂</li> <li>・ 民宿 数馬の里</li> <li>・ 民宿かんづくり荘</li> <li>・ 清水苑キャンプ場</li> <li>・ 沸沢園</li> <li>・ 神戸園キャンプ場</li> <li>・ ロッジ神戸岩</li> <li>・ 人里休暇村</li> <li>・ キャンピングガーデン [モク]</li> <li>・ 奥秋川ビレッジ</li> <li>・ ひのはら緑の休暇村 フォレストィングコテージ</li> <li>・ キャンベルヒルズ</li> <li>・ ふれあい広場</li> <li>・ 北秋川自然休暇村</li> <li>・ 田舎っぼう柚子の木</li> </ul>

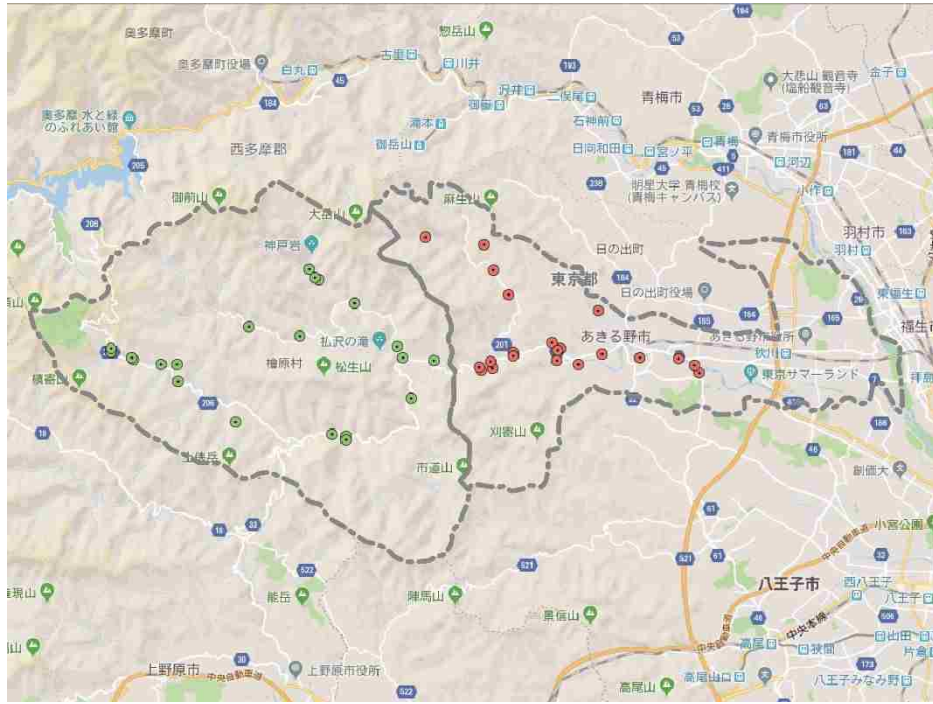


図 3-9 宿泊施設調査 対象地点マップ

(イ) 調査票の設計・調査方法（郵送）

調査票は、東京都観光客数等実態調査を参考に作成し、郵送した。なお、期限までに回答が得られなかった施設については電話連絡をした。

調査票の内容を以下に示し、原本は巻末資料に示した。

図 3-10 宿泊施設調査 調査票

FAX: 048-259-6315 秋川渓谷観光経済統計調査連絡会事務局 行

### 秋川渓谷観光客数等実態調査(宿泊施設の利用状況)調査票

問1 貴宿泊施設の基本情報について(複数の施設を有している場合は調査票をコピーして回答ください)

①宿泊施設名		②所在市町村		④TEL	
		③ご担当者様氏名		⑤FAX	

⑥宿泊施設の種類  
 1. 旅館 2. 民宿 3. キャンプ場 4. ビジネスホテル 5. 簡易宿所 6. 会社・団体の宿泊所 7. その他( )

⑦客室数及び収容人数 (2019年7月1日現在)  
 客室数: [ ] 室 収容人数: [ ] 名

問2 2019年における貴宿泊施設の利用状況について

	2019年				
	1月	2月	3月	4月	5月
⑧延べ宿泊者数	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊
⑨実宿泊者数	人	人	人	人	人
⑩利用客室数 (または客室稼働率)	室	室	室	室	室
	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %

⑪延べ宿泊者数・・・各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。  
 ⑫実宿泊者数・・・宿泊手続をした人数を月間で足し合わせた数を記入してください。  
 ⑬利用客室数(または客室稼働率)・・・各日の宿泊で利用した客室数を月間で足し合わせた数とその客室稼働率を%で記入してください。

⑭2019年における貴宿泊施設の利用状況における傾向や特記事項がありましたら

⑮最後に、今後の本調査票の発送方法についてお伺いします。次回以降の

E-mail ・ FAX ・ 郵送

---

FAX: 048-259-6315 秋川渓谷観光経済統計調査連絡会事務局 行

### 秋川渓谷観光客数等実態調査(宿泊施設の利用状況)調査票

問1 貴宿泊施設の基本情報について(複数の施設を有している場合は調査票をコピーして回答ください)

①宿泊施設名		②所在市町村		④TEL	
		③ご担当者様氏名		⑤FAX	

⑥宿泊施設の種類  
 1. 旅館 2. 民宿 3. キャンプ場 4. ビジネスホテル 5. 簡易宿所 6. 会社・団体の宿泊所 7. その他( )

⑦客室数及び収容人数 (2019年7月1日現在)  
 客室数: [ ] 室 収容人数: [ ] 名

⑧従業員数 (2019年7月1日現在)  
 従業員数: [ ] 名

問2 2019年における貴宿泊施設の利用状況について

	2019年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑧延べ宿泊者数	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊
⑨実宿泊者数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
⑩利用客室数 (または客室稼働率)	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室	室
	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %	稼働率 %

⑪延べ宿泊者数・・・各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。  
 ⑫実宿泊者数・・・宿泊手続をした人数を月間で足し合わせた数を記入してください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。  
 ⑬利用客室数(または客室稼働率)・・・各日の宿泊で利用した客室数を月間で足し合わせた数への客室数を記入してください。宿泊していない利用は含みません。なお、利用客室数の記入が短い場合は、おおよその客室稼働率を%で記入してください。

⑭2019年における貴宿泊施設の利用状況における傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

⑮最後に、今後の本調査票の発送方法についてお伺いします。次回以降の本調査票の貴施設への発送方法について希望する方法に○を付けて下さい。

E-mail ・ FAX ・ 郵送

\*\*\*ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*

(ウ) 調査結果

対象地点 42 カ所のうち、25 カ所より回答があった。その他の宿泊施設は推計により算出した。推計方法は以下の通りである。

<宿泊者数の推計方法>

総宿泊施設の利用者数の確定にあたり、有効回答が得られた宿泊施設については利用実績をそのまま用いることとする。

一方、有効回答が得られなかった宿泊施設については、回答が得られた対象の施設を下表の通り分類し、回答が得られた施設の収容人数に対する各月の実入込客数の比率を用いて推計を実施した。

また、延べ人数しか得られていない施設に対しては、同様の分類がある施設に対しては、延べ人数と実人数が回答されている施設の比率を用いて実人数を算出した。同様の分類が無い施設に対しては、延べ人数を実人数として用いた。

なお、未回答の施設に通年営業していない施設が含まれていたことから、休業期間の推計値は0計上とした。

・未回答施設の推定利用者数  
 = 回答済みで同様の施設の稼働率（実績値 ÷ 収容人数） × 未回答施設の収容人数  
 ※同様の施設で実施することで、宿泊施設別の稼働率を考慮している

表 3-5 施設種類別総実宿泊利用者数（人）（上段：令和元年、下段：平成 30 年）

RI		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
あきる野市	合計	1,244	1,451	2,900	3,801	6,712	3,869	9,065	14,664	6,357	2,384	3,626	2,673	58,746
	比率	2.1%	2.5%	4.9%	6.5%	11.4%	6.6%	15.4%	25.0%	10.8%	4.1%	6.2%	4.6%	100.0%
	A旅館・ホテル	295	315	464	374	604	170	1,688	1,802	572	411	416	410	7,519
	B民宿・コテージ	459	399	549	551	565	523	653	726	573	465	614	525	6,602
	C簡易宿所	259	248	571	538	1,184	734	2,429	3,146	1,012	477	569	517	11,684
	Dバンガロー・キャンプ等	231	489	1,316	2,338	4,359	2,442	4,295	8,991	4,200	1,031	2,026	1,221	32,940
檜原村	合計	301	404	700	2,144	3,034	1,738	3,535	7,355	3,175	1,553	1,756	703	26,398
	比率	1.1%	1.5%	2.7%	8.1%	11.5%	6.6%	13.4%	27.9%	12.0%	5.9%	6.7%	2.7%	100.0%
	A旅館・ホテル	254	283	360	472	400	331	602	751	664	386	592	313	5,408
	B民宿・コテージ	35	39	106	130	110	95	176	215	191	115	156	95	1,463
	C簡易宿所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	Dバンガロー・キャンプ等	12	82	234	1,542	2,524	1,312	2,757	6,389	2,320	1,052	1,008	295	19,527
合計	合計	1,545	1,855	3,599	5,945	9,746	5,607	12,600	22,019	9,532	3,937	5,382	3,376	85,144
	比率	1.8%	2.2%	4.2%	7.0%	11.4%	6.6%	14.8%	25.9%	11.2%	4.6%	6.3%	4.0%	100.0%
	A旅館・ホテル	549	598	824	846	1,004	501	2,290	2,553	1,236	797	1,008	723	12,927
	B民宿・コテージ	494	438	655	681	675	618	829	941	764	580	770	620	8,065
	C簡易宿所	259	248	571	538	1,184	734	2,429	3,146	1,012	477	569	517	11,684
	Dバンガロー・キャンプ等	243	571	1,550	3,880	6,883	3,754	7,052	15,380	6,520	2,083	3,034	1,516	52,467

H30		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
あきる野市	合計	1,205	1,563	2,956	2,709	5,541	4,457	7,939	9,624	4,949	2,902	2,371	2,479	48,693
	比率	2.5%	3.2%	6.1%	5.6%	11.4%	9.2%	16.3%	19.8%	10.2%	6.0%	4.9%	5.1%	100.0%
	A旅館・ホテル	432	604	628	550	740	417	1,925	2,157	694	838	606	675	10,264
	B民宿・コテージ	438	398	508	560	572	1,148	754	633	577	558	607	537	7,290
	C簡易宿所	247	232	512	513	872	613	2,769	2,884	1,269	572	532	664	11,679
	Dバンガロー・キャンプ等	88	329	1,308	1,086	3,357	2,279	2,491	3,950	2,409	934	626	603	19,460
檜原村	合計	385	468	822	1,712	2,349	1,602	2,888	7,093	4,264	1,851	2,231	917	26,582
	比率	1.4%	1.8%	3.1%	6.4%	8.8%	6.0%	10.9%	26.7%	16.0%	7.0%	8.4%	3.4%	100.0%
	A旅館・ホテル	251	280	346	434	374	316	588	730	640	393	533	323	5,208
	B民宿・コテージ	122	136	226	277	234	202	376	459	408	245	333	150	3,168
	C簡易宿所	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
	Dバンガロー・キャンプ等	12	52	250	1,001	1,741	1,084	1,924	5,904	3,216	1,213	1,365	444	18,206
合計	合計	1,590	2,031	3,778	4,421	7,890	6,059	10,827	16,717	9,213	4,753	4,602	3,396	75,275
	比率	2.1%	2.7%	5.0%	5.9%	10.5%	8.0%	14.4%	22.2%	12.2%	6.3%	6.1%	4.5%	100.0%
	A旅館・ホテル	683	884	974	984	1,114	733	2,513	2,887	1,334	1,231	1,139	998	15,472
	B民宿・コテージ	560	534	734	837	806	1,350	1,130	1,092	985	803	940	687	10,458
	C簡易宿所	247	232	512	513	872	613	2,769	2,884	1,269	572	532	664	11,679
	Dバンガロー・キャンプ等	100	381	1,558	2,087	5,098	3,363	4,415	9,854	5,625	2,147	1,991	1,047	37,666

A：月別の傾向（あきる野市及び檜原村の時期別の入込把握）

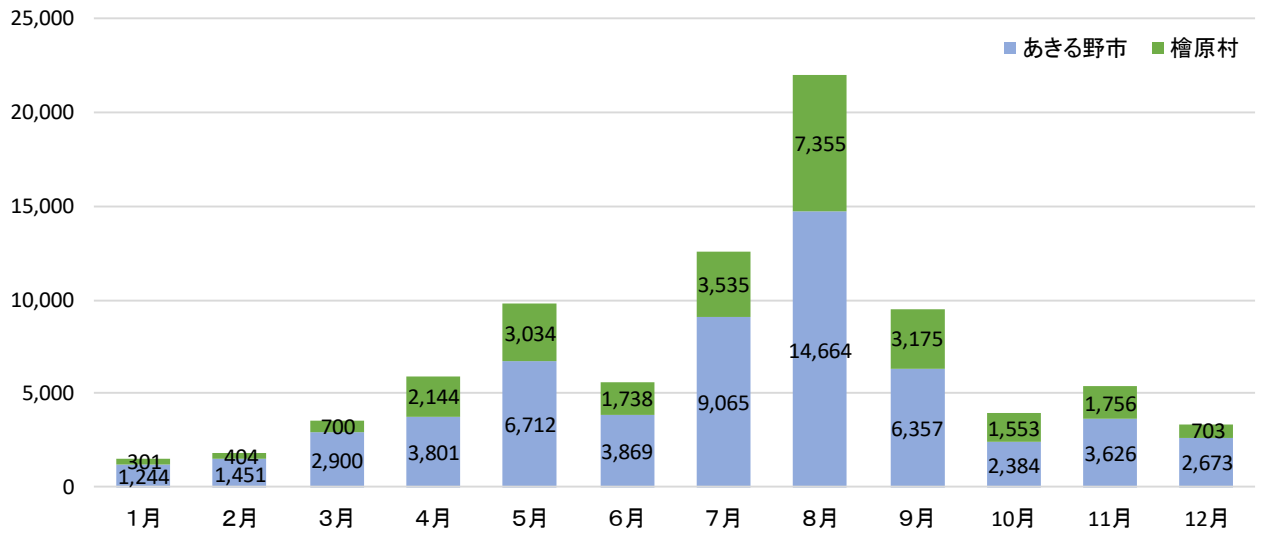


図 3-11 宿泊施設調査 月別の実宿泊利用者数

B：過年度比較

昨年度と比べ、年間合計で約 10,000 人が増加している。施設別では、「旅館・ホテル」「民宿・コテージ」で減少、「簡易宿泊」でほぼ増減なし、「キャンプ場」が大幅に増加している。

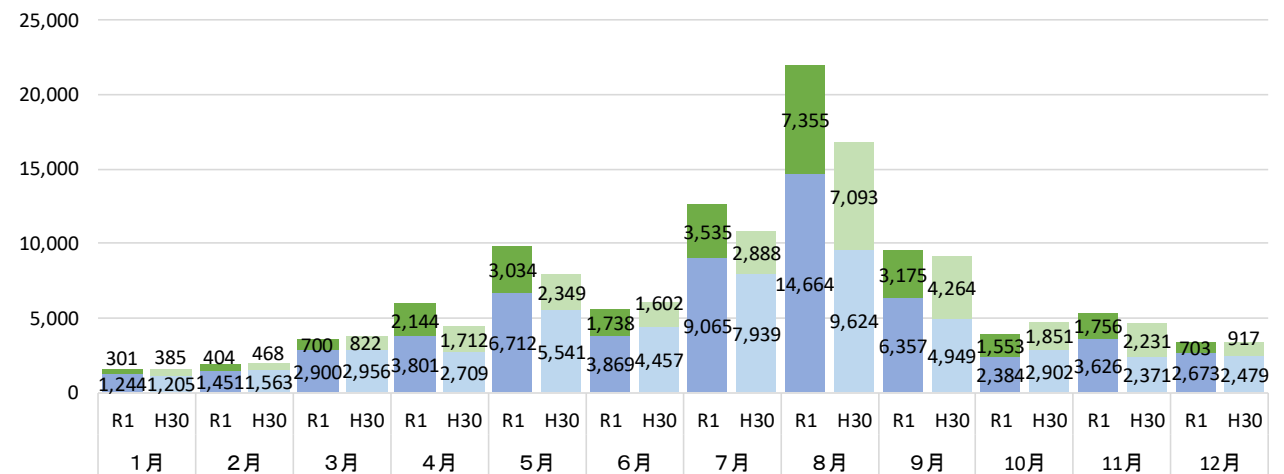


図 3-12 宿泊施設調査 月別の実宿泊利用者数 過年度比較



## エ 観光施設・イベント・宿泊数合算

観光施設（延べ）、イベント（延べ）、宿泊者数（実）を足し合わせると、合計118万人の入込となる。8月、9月の入込客数が多い。

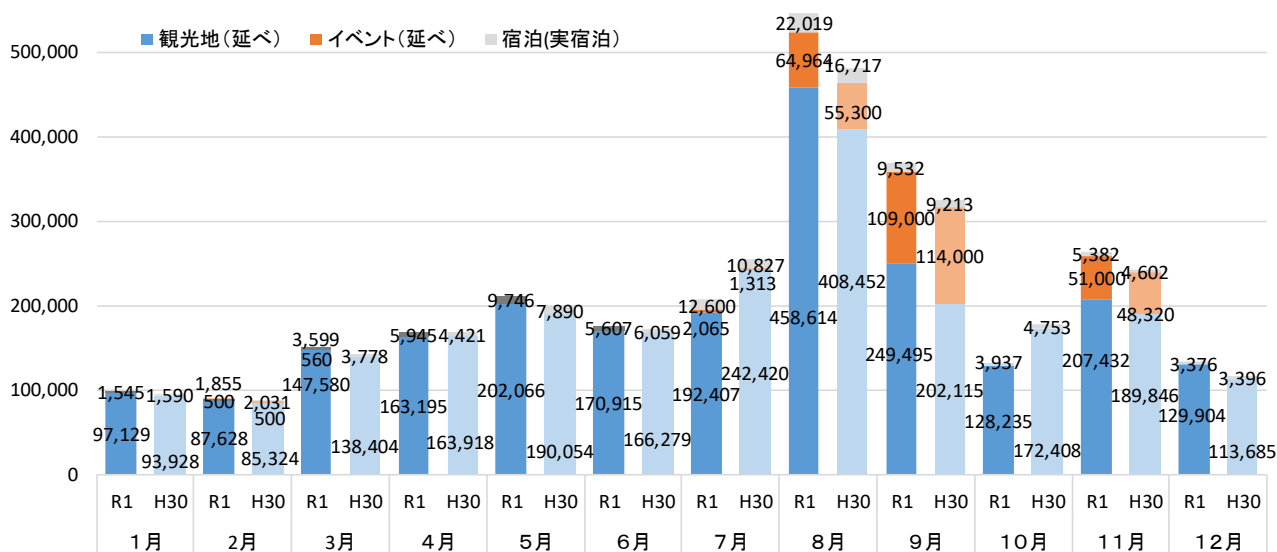


図 3-13 観光施設・イベント・宿泊数合算※

表 3-6 観光施設・イベント・宿泊数合算 一覧※

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
観光地(延べ)	97,129	87,628	147,580	163,195	202,066	170,915
イベント(延べ)		500	560			
宿泊(実宿泊)	1,545	1,855	3,599	5,945	9,746	5,607
月別 合計	98,674	89,983	151,739	169,140	211,812	176,522
四半期 合計	340,396			557,474		

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
観光地(延べ)	192,407	458,614	249,495	128,235	207,432	129,904	2,234,600
イベント(延べ)	2,065	64,964	109,000		51,000		228,089
宿泊(実宿泊)	12,600	22,019	9,532	3,937	5,382	3,376	85,143
月別 合計	207,072	545,597	368,027	132,172	263,814	133,280	2,547,832
四半期 合計	1,120,696			529,266			

※西多摩地域入込観光客数調査（西多摩地域広域行政圏協議会）と対象地点が異なることから、月別及び合算値の入込客数を経年比較する際は注意が必要

### (3) 調査結果のまとめ

調査結果から、今年度開催されたラグビーワールドカップ（9月～11月）及び台風19号（10月）の影響を検討した。

#### ア ラグビーワールドカップ

- ・観光地点：ラグビーワールドカップの開催により外国人観光客が増加した施設はなく、各施設からの意見も「影響はない」「期待したが来なかった」の回答があった。
- ・イベント：あきる野三大まつりの開催は9月であるが、地元の祭りであることからラグビーワールドカップによる影響は考えにくい。
- ・宿泊：各施設からラグビーワールドカップによる影響について意見はなかった。

#### イ 台風19号

- ・観光地点：7月に43,253人回減少、10月に28,183人回減少しており、7月は降水量が多かったことや10月は台風19号が影響している。
- ・イベント：10月に開催されるイベントはなく、11月に開催されたあきる野市産業祭では2,680人回増加であったため台風19号の影響は考えにくい。
- ・宿泊：月別合計の宿泊客数を比較すると、8月に5,302人回増加している。その他大幅に増加・減少している月はなかったが、各施設から台風19号の影響や8月の台風によりキャンセルがあった意見があり、10月は816人回減少であった。

## 2 観光地点パラメータ調査の実施

### (1) 調査目的

観光地点を訪れた来訪者の属性、一人当たりの消費額、訪問地点数及び満足度について把握するため、四半期ごとに対面式のアンケート調査を実施した。

### (2) 調査方法及び調査結果

#### ア 対象地点の抽出（リストと位置図）

表 3-7 観光地点パラメータ調査 対象地点一覧

市村	観光施設
あきる野市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵五日市駅</li> <li>・東京サマーランド</li> <li>・秋川橋河川公園バーベキューランド</li> <li>・秋川渓谷瀬音の湯</li> <li>・秋川国際マス釣場</li> <li>・雛めぐり</li> </ul>
檜原村	<ul style="list-style-type: none"> <li>・檜原都民の森</li> <li>・檜原温泉センター数馬の湯</li> <li>・払沢の滝</li> </ul>

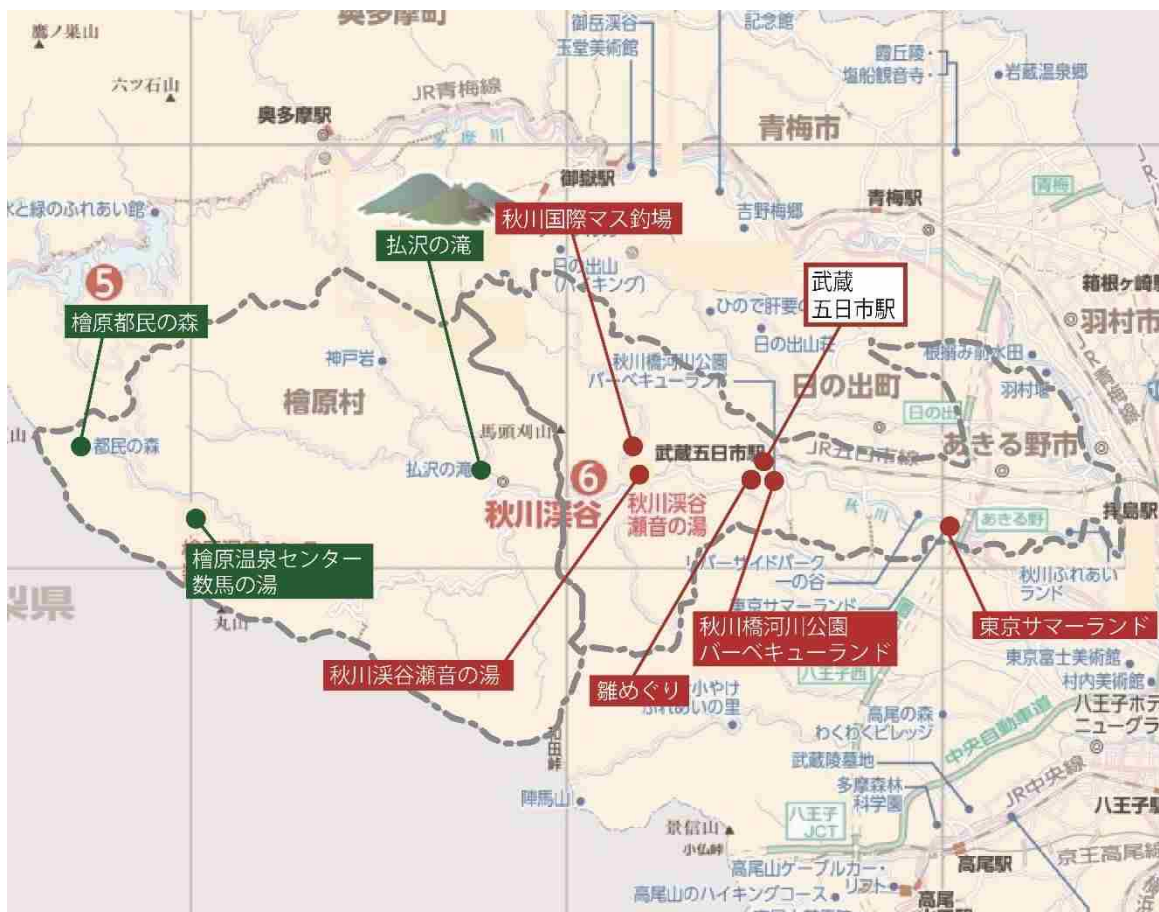


図 3-14 観光地点パラメータ調査 調査地点 位置図

## イ 調査票の設計・調査方法（対面）

立ち寄り地を適切に把握するため、秋川渓谷の主要な観光施設の地点が確認できるマップ（図3-17）を活用し、四半期ごとに対面式のアンケート調査を実施した。消費額は、交通費、宿泊費、飲食費、買物費、体験施設、その他、パックで項目を分類して調査した。調査風景の写真を以下に示す。

◆◆秋川渓谷（あきる野市・檜原村）観光動向調査票◆◆

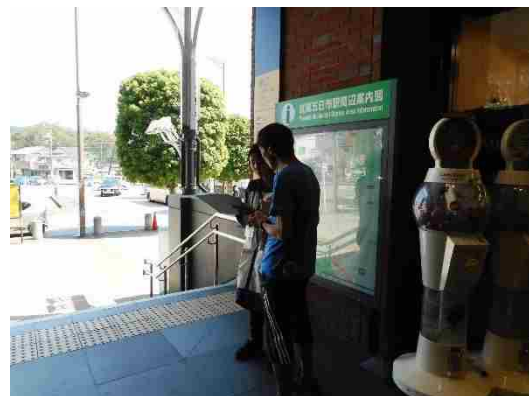
問9 今年の秋川渓谷への旅行でどこも観光しましたが、これからの予定も、観光地の場所を記録した（訪問する）場所にご記入下さい。また、滞在時間を記入ください。

観光地	エリア（あきる野市）	エリア（檜原村）
1 秋川橋河川公園 周辺 ランド	11 弘法の滝	
2 広徳寺	12 龍泉の森	
3 富士の峰公園	13 新泉の森	
4 花巻橋	14 湯野	
5 秋川渓谷遊歩道の湯	15 湯原橋（ハイキングコース）	
7 秋川温泉マス釣場	17 湯原温泉文化財・小林家住宅	
8 五日市ファーマーズセンター	18 湯原温泉センター・温泉の湯	
9 秋川ファーマーズセンター	19 湯原温泉遊歩道 やまぶき堂	
10 秋川渓谷野鳥体験センター（野鳥しるしやまぐら）	20 湯原温泉マス釣場	
21 その他（具体的なスポットを記載して下さい）		

問10 秋川渓谷内で使用した内容（これが使わず予定も含む）をご記入下さい（一人当たりもしくはグループ合計）

分類	目的の内容	使用費用	単位	分類	目的の内容	使用費用	単位
交通費	鉄道料金	約	円	買物費	買物	約	円
	バス料金	約	円		買物	約	円
	タクシー料金	約	円		買物	約	円
	レンタカー料金	約	円		買物	約	円
宿泊費	宿泊費	約	円	体験施設	釣り釣り・釣り船等	約	円
	宿泊費	約	円		バーベキュー	約	円
飲食費	飲食費	約	円	その他	温泉施設（温泉の湯・温泉の湯）	約	円
	飲食費	約	円		その他（温泉施設）	約	円
	飲食費	約	円		その他（温泉施設）	約	円
	飲食費	約	円		その他（温泉施設）	約	円

図3-15 観光地点パラメータ調査 調査票



武蔵五日市駅



秋川橋河川公園バーベキューランド



秋川渓谷瀬音の湯



檜原都民の森

図3-16 観光地点パラメータ調査 調査風景

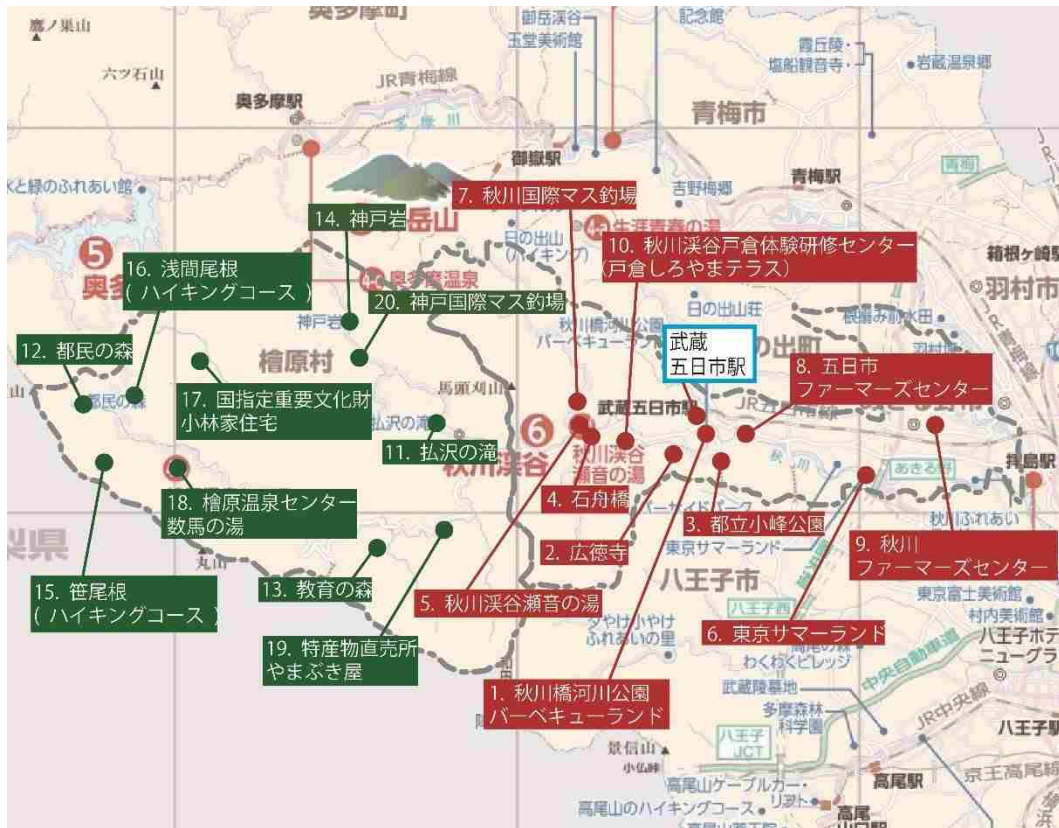


図 3-17 観光地点パラメータ調査で使ったマップ

### ウ 作業計画書の作成

調査の実施に際し、調査地点の管理者に調査依頼を行う際、調査時期・調査場所・連絡先等をまとめた作業計画書を作成した。作業計画書の例を以下に示す。

<p style="text-align: center;">秋川渓谷観光経済統計調査事業 観光地点パラメータ調査 (秋川渓谷 瀬音の湯)</p> <p style="text-align: center; font-size: 1.2em; font-weight: bold;">作業計画書</p> <p style="text-align: center;">令和2年1月</p> <p style="text-align: center;">中央開発株式会社</p>	<p>1. 業務概要</p> <p>1-1 業務の目的 観光推進が地域事業者の経済的メリットの向上に寄与するものと捉え、観光産業の発展がもたらす地域経済への波及効果を測る指標を推計するための経済統計調査を実施することで、今後の観光推進施策に生かすものとする。 本調査では、観光地点を訪れた来訪者の属性、一人当たりの消費額、訪問地点数及び満足度について、四半期ごと（令和元年度は4回）に対面式のアンケート調査を実施する。</p> <p>1-2 業務時期・期間 第1回調査：令和元年 5月18日～19日 第2回調査：令和元年 7月27日～28日 第3回調査：令和元年 11月23日～24日、30日、12月1日 第4回調査：令和2年 1月25日～26日、2月1日～2日</p> <p>2. 観光施設、観光案内所等調査（第4回調査：冬期調査）</p> <p>2-1 調査日 1月26日〔日〕の1日間</p> <p>2-2 調査時間（全体） 10：30～17：00（準備・撤収の時間を含まない）</p> <p>2-3 調査方法・調査票 観光客に対し、ヒアリング形式で説明し、その場で調査員が調査票に記入する（一部自記入の可能性あり）。 調査票はA4 3枚として、1枚目は観光客の属性、2枚目は立ち寄り地点、消費額、3枚目は満足度・来訪意欲とする。 回答後、内容をチェックする。また、回収率を上げるために、アンケート調査の協力者に対し、粗品を贈呈する。</p> <p style="text-align: right;">- 1 -</p>
---	--

図 3-18 作業計画書の例(1)

アンケート調査実施要領 (第4回調査 (各調査))

調査地点名	4. 秋川渓谷 瀬音の湯	【分限】 観光地点
札/椅子設置状況	設置無し	
調査人員	3人 (調査員の除命を省略)	
調査実施ポイント	フロント廊休憩スペース、バス待待区、足湯待区、男湯前休憩スペース	

【地点状況】

【備考】

- 調査場所は、足湯前、施設外のテーブル等
- 悪天候、暑い場合は、施設内通路の休憩スペースでも可能
- 調査開始・終了は両当事者に連絡 (電話受付係が事務所)

3. 連絡体制

連絡体制は下記のとおりとする。

4. その他事項

- 調査員が調査票 (A4サイズ両面)、依頼文 (A3サイズ)、看板、粗品、筆記用具等を携行します。
- 調査中、施設内のお客様に対しては充分配慮し、万が一お客様等にご迷惑をかけた場合は、一切を調査実施業者で対処します。
- 調査中、施設内の関係者の皆様の支障の無いように充分配慮し、万が一関係者様等にご迷惑をかけた場合は、一切を調査実施業者で対処します。
- 施設の設備・備品に損傷を与えたときは、すみやかに報告し、一切を調査実施業者の責任で処理・修復します。

図 3-18 作業計画書の例 (2)

エ 調査時期・調査票獲得数

観光パラメータ調査の獲得数として、1期合計400票程度の取得を目指し、令和元年度では、合計1,721票獲得した。取得した票数は以下の通りである。なお、集計は2019年暦年(下表赤枠)で行うことから、取りまとめの票数は1,762票となる。

表 3-8 各期の獲得票数及びサンプル数

調査地点 (2019年回答数)	平成30年		令和元年度							
	2018年	2019年						2020年		
	秋調査	冬調査	春調査		夏調査		秋調査	冬調査		
	獲得票数	獲得票数	調査日	獲得票数	調査日	獲得票数	調査日	獲得票数	調査日	獲得票数
武蔵五日市駅 (300票)	76	96	5/18・ 19・26	54	7/27・28	61	11/ 27・28	89	1/25・ 26、3/1	95
東京サマーランド (215票)	76	23	5/18	45	7/27	73	11/27	74	1/25	33
秋川橋河川公園バーベ キューランド (129票)	52	6	5/18・ 19	51	7/27・28	72	—※	—※	—※	—※
秋川渓谷瀬音の湯 (278票)	103	57	5/19	64	7/28	63	11/28	94	1/26	78
秋川国際マス釣場 (211票)	33	61	5/18・ 26	53	7/27・28	57	11/ 27・28	40	1/26、 2/1・2	41
雛めぐり (24票)	—	24	—	—	—	—	—	—	3/1	11
檜原都民の森 (310票)	89	69	5/18・ 19	71	7/27・28	90	12/1・2	80	1/25・ 26	61
檜原温泉センター数馬 の湯 (236票)	28	48	5/18・ 19	62	7/27・28	61	12/1・2	65	1/25・ 26	61
弘沢の滝 (59票)	—	59	—	—	—	—	—	—	1/25	22
合計	457	443	—	400	—	477	—	442	—	402

※台風19号の影響により、調査を中止した地点

### 3 域内調達率調査（経済波及効果の算出及び分析）

#### （1）調査目的

観光客などによる秋川渓谷内での消費が、秋川渓谷内事業所の売り上げや従業員の雇用などにどのような効果を及ぼしているか把握するため、観光による経済波及効果について、域内の事業者アンケート調査を行った。

#### （2）調査方法及び調査結果

##### ア 域内調達率調査

##### （ア）対象地点の抽出（リストと位置図）

観光産業の経済規模を把握するため、あきる野市・檜原村の事業所を観光協会のHPから抽出し、調査の対象事業所を整理した。なお、観光に関する産業の定義は、観光協会HP掲載事業所及び商工会登録事業所の一部とした。

また、過年度回答いただいた箇所を除いた124カ所を対象に実施するものとした。

表 3-9 域内調達率調査 対象地点一覧

市村	観光施設	
あきる野市	<b>【観る・遊ぶ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野人流忍術「野忍」</li> <li>・鍾乳洞 大岳鍾乳洞</li> <li>・鍾乳洞 三つ合鍾乳洞</li> <li>・とみなが陶房</li> <li>・竹燈（竹細工）</li> <li>・深沢小さな美術館</li> <li>・養沢フィッシングランド</li> <li>・養沢毛鉤専用釣場</li> <li>・都立小峰公園</li> <li>・十里木ランド</li> </ul>	<b>【食べる】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お休み処 松葉</li> <li>・定食屋とんとん</li> <li>・十二ヶ月のおうちごはん 折々</li> <li>・椀ものや木のか</li> <li>・手打そば処 加茂庵</li> <li>・小机邸喫茶室 安居</li> <li>・みつばちファームカフェ/（有）健康自然工房</li> <li>・寿庵忠左衛門/寿美屋（乾麺、手打ち麺）</li> <li>・音羽鮎</li> <li>・コーヒー専門店・珈琲豆注文焙煎処 オトノコーヒー</li> <li>・初後亭</li> <li>・甘味カフェ 暖家</li> <li>・たか瀬</li> <li>・いそ屋</li> <li>・すし屋の勘太郎</li> <li>・割烹料理 紀伊国屋</li> <li>・山猫亭</li> <li>・そば処柳屋</li> <li>・魚治</li> <li>・洋食キッチン シオン</li> <li>・割烹 佐五兵衛</li> <li>・伊奈八</li> <li>・憩いの空間 里舎</li> <li>・紅うさぎ（こんにやく料理・ちりめん細工）</li> <li>・割烹 ゆもと</li> <li>・深沢小屋</li> <li>・三内ハウス</li> <li>・水哉亭</li> <li>・スナック みき</li> <li>・茶寮 鶴鶴</li> <li>・やまざき酒舗</li> <li>・レストラン FOREST</li> <li>・秋川山荘ドライブイン</li> <li>・薪釜屋 YOSHIZO</li> <li>・カフェダイニング KAN-KURA</li> <li>・手打ちそば 加賀屋</li> </ul>
	<b>【泊まる】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WOODLAND BOTHY</li> <li>・旅館 錦江閣</li> <li>・旅館 本陣</li> <li>・くつろぎの星降る宿 Otsu Nature Garden</li> <li>・あきる野キャンプ場 ウラルビレッジ （旧：あきる野キャンプ場 麦の郷）</li> <li>・秋川渓谷リバーティオ</li> <li>・深沢溪自然人村 キャンプ場</li> <li>・コテージ 森林村</li> <li>・大岳キャンプ場</li> <li>・落合キャンプ場</li> <li>・戸倉キャンプ場</li> <li>・野外活動の家 陽谷院</li> </ul>	

市村	観光施設	
あきる野市	<b>【買う】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一穂 こんにやく</li> <li>・寿美屋（乾麺、手打ち麺）</li> <li>・枳屋 菓子</li> <li>・きれ屋</li> <li>・真木テキスタイルスタジオ</li> <li>・乙訓おやきの店</li> <li>・五日市ファーマーズセンター</li> <li>・恵比寿屋 菓子</li> <li>・久保島本舗（よもぎそば）</li> <li>・素木家</li> <li>・（有）健康自然工房</li> <li>・ファミリーマートあきる野檜原街道店</li> <li>・セブンイレブンあきる野戸倉店</li> <li>・野崎牛乳店</li> </ul>	
檜原村	<b>【観る・遊ぶ】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸国際 マス釣場</li> <li>・神戸園マス釣場</li> <li>・トラウトファーム秋川</li> <li>・バーベキュー場 谷合</li> </ul>	<b>【食べる】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・玄庵 檜原</li> <li>・手打そば 深山</li> <li>・手打ちうどん はたの</li> <li>・四季の里</li> <li>・じゃがバーガー</li> <li>・御根家（おねや）</li> <li>・茶房木工房 もりのうた</li> <li>・スナック花水</li> <li>・まがりカフェ Ma Gatto</li> <li>・スモークファクトリー</li> <li>・山ごはんカフェ ヒノハラテラス</li> </ul>
	<b>【泊まる】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋本旅館</li> <li>・兜家旅館</li> <li>・古民家の宿 山城（やましる）</li> <li>・蛇の湯温泉たから荘</li> <li>・こむかい山荘</li> <li>・浅間坂</li> <li>・民宿かんづくり荘</li> <li>・清水苑キャンプ場</li> <li>・神戸園キャンプ場</li> <li>・ひのはら緑の休暇村 フォレストィングコテージ</li> <li>・キャンベルヒルズ</li> <li>・ふれあい広場</li> <li>・田舎っぼう柚子の木</li> </ul>	<b>【買う】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・川端商店</li> <li>・たなごころ</li> <li>・西川屋商店</li> <li>・角屋商店</li> <li>・谷合商店</li> <li>・森の風（もりのぷう）</li> <li>・檜原豆腐ちとせ屋</li> <li>・松坂屋商店</li> <li>・ばんば特産物直売所</li> <li>・山の店</li> <li>・森のささやき</li> <li>・もりのうた</li> </ul>

【発送数】

	観る・遊ぶ	食べる	泊まる	買う	合計
あきる野市	10	36	12	26	84
檜原村	4	11	13	12	40
合計	14	47	25	38	124



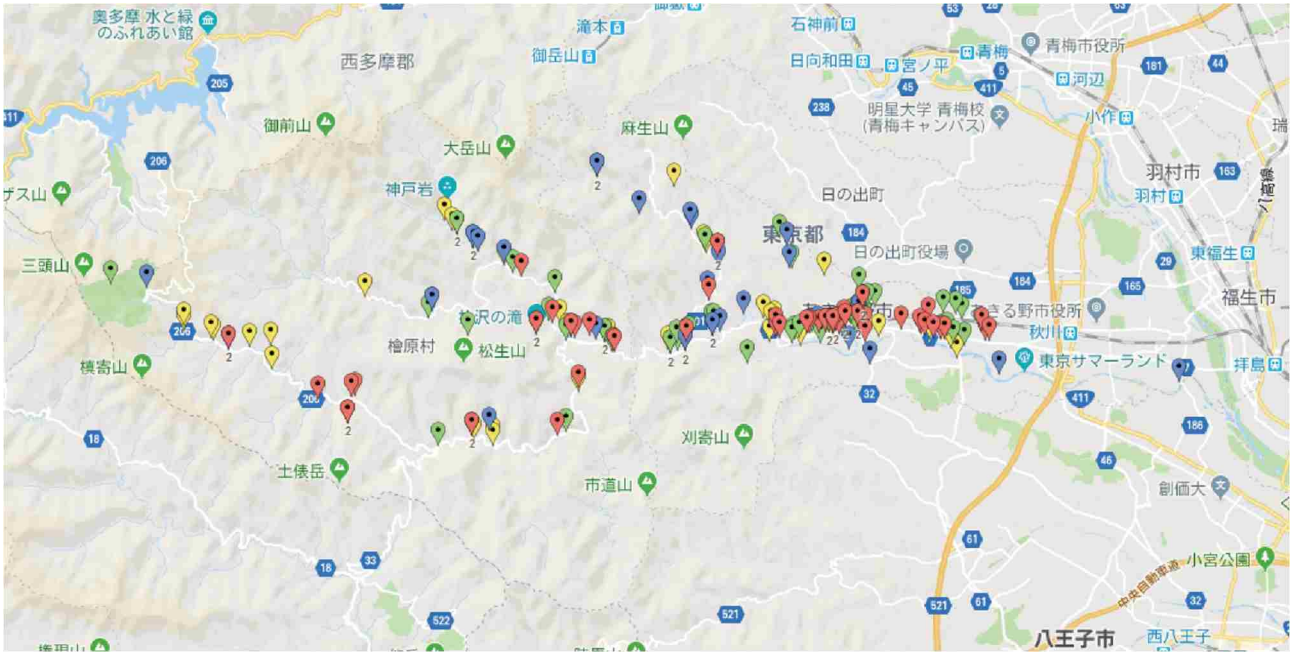


図 3-19 域内調達率調査 対象地点 位置図

(イ) 調査票の設計・調査方法 (郵送)

なるべく多くの事業者の動向を把握するため、調査項目を記したアンケート用紙を作成し、対象となる事業者に送付した。調査項目としては、「域内調達率」、「経費構造データ」に加え、経済波及効果の推計に必要なとされる項目を取り扱った。

**秋川渓谷観光による経済波及効果に関するアンケート調査 調査票**

※各項目に特記の記号がない場合は、2019年10月1日現在の状況を回答下さい。  
 ※各項目については、貴事業所（店舗）単位での状況をお答え下さい。（貴事業所が本所・本店、本社もしくは支所（支店、支社）である場合にも本所、支所単位での状況をお知らせ下さい。）

問 01 貴事業所（店舗）の概要についてお答え下さい。  
 ① 本所・支所の別 01. 本店・本社・単独の事業所 02. 支店・支社  
 ② 従業員数（パート・アルバイト含む） 人 ③ 従業員 30 名を超え人数 人  
 ④ 所在地（※うち、あきる野市・檜原村内居住者） 人

問 02 貴事業所（店舗）の主な業種をお答え下さい。（〇は1つだけ）  
 01. 農業 02. 漁業 03. 建設業 04. 飲食料品調品業  
 05. 工業品製造業 06. その他製造業 07. 情報通信業 08. バス・タクシー等  
 09. 鉄道業 10. 鉄道駅舎 11. 卸売業 12. 土産品小売業  
 13. 飲食料品小売業 14. ガソリンスタンド 15. その他小売業 16. 娯楽娯楽業  
 17. 飲食店業 18. 娯楽・バー等 19. 宿泊業・娯楽・娯楽業 20. 情報業・資料業・情報娯楽業  
 21. 観光・レクリエーション娯楽（温泉娯楽・温泉娯楽） 22. レンタカー業 23. 旅行業  
 24. その他サービス業 25. その他業種

問 03 直近の決算における貴事業所（店舗）単独での年間売上高のおおよその総額をお答え下さい。  

	千円	百円	十円	円	千円	百円	十円	円
貴事業所（店舗）単独での年間売上高								
（支所・本社などがある場合は、支所・本社などの合計の売上）								

問 04 貴事業所の売上全体のうち、旅行・観光客へのおおよその店舗の売上比率をお答え下さい。  
 約（ ）%

問 05 年間売上高の中で、貴事業所（店舗）単独で各経費がどの程度かかっていたかのおおよその割合（%）をご記入下さい。  

科目	売上高に対する比率	備考
① 原材料費（売上原価）	%	輸送や料理などの原材料費や販売用品の仕入れなどの費用を指します。応接費などの場合は、燃料・電力・賃料・賃借に、追加の場合は加工工場賃借も含めてご記入下さい。また、調理・接客業の場合は調理器具も含めてご記入下さい。
② 営業経費	%	旅行や宿泊費、水道光熱費、固定費（賃借料、賃借料）、燃料費、燃料費サービス費を指します。必要となる費用を指します。農林漁業の場合は、農機具・燃料・労務費、旅行客向けに記入下さい。
③ 人件費	%	店舗などで働いている従業員の人件費（パート・アルバイト含む）を指します。得意客や得意客などを含めてご記入下さい。必要経費や福利厚生費なども含めてご記入下さい。個人事業主・家族経営の場合は、本人や家族の人件費は含めず、前項の経費に含めてご記入下さい。
④ その他経費	%	減価償却費や固定資産税などの経費を除き、支払利息などが該当します。
⑤ 営業利益	%	売上高から上記の原材料費、営業経費、人件費、その他経費を差し引いた額をご記入下さい。
合計	100%	売上高

問 06 (観光関連業種の「宿泊サービス」「飲食サービス」「小売」に該当する場合のみご記入下さい)  
 問 05「①原材料費（売上原価）」の内訳について、おおよその割合（%）をご記入下さい。  

科目	内訳比率	備考
a. 農林漁業者から直接仕入れ	%	農家（契約を含む）、林業、漁業などが該当します。
b. 製造業者から直接仕入れ	%	工場、工房などが該当します。
c. 小売・卸売業から仕入れ	%	八百屋、スーパー、問屋などが該当します。
d. その他（上記以外）から仕入れ	%	自社工場や特殊な調達などが該当します。
合計	100%	

問 07 各経費（原材料費（売上原価）、営業経費、人件費）について、貴事業所（店舗）単独での支出先（秋川渓谷内（あきる野市、檜原村）、市内、県外）のおおよその割合（%）をご記入下さい。  

科目	各経費などの支出先（購入先）の比率			合計(A+B+C)
	A. 秋川渓谷内（あきる野市、檜原村）	B. 県内県外（Aを除く東京都）	C. 東京都外	
① 原材料費（売上原価）	%	%	%	100%
② 営業経費	%	%	%	100%
③ 人件費	%	%	%	100%

問 08 秋川渓谷内で原材料や商品を仕入れる機会が増えることで、地域の中に落ちるお金が増えることで、地域経済が元気になることにつながりますが、原材料や商品を秋川渓谷から仕入れることを難しくしている原因があればお答え下さい。

問 09 観光での売上を伸ばすために、秋川渓谷内の住民や民間事業者、行政が取り組んでいくと良いと思われることがありましたらお答えください。

※ご記入内容の確認をする場合がありますので、差支えなければ、事業所名をご記入の連絡先をお知らせください

事業所名称	〒	市町村	番	の	ビル
担当者					
TEL	FAX		E-mail		

ご協力ありがとうございました

図 3-20 域内調達率調査 調査票

## (ウ) 調査結果

対象地点 124 カ所のうち、9 カ所（無記名含む）より回答があった。

## イ ヒアリング調査

### (ア) 目的

事業者アンケート調査で示しているアンケート内容をベースにヒアリング調査を行い、アンケート内容だけでは把握しきれない部分（事業所の活動経緯、業界と地域の関係性、より細かな調達先など）について把握する。

今後の地域活性化策や観光振興策、産業振興策及びそれに伴う域内調達率の向上策等に結びつけていく。

乗数理論にて経済波及効果を算出するに当たり、効果的な算出が可能になる事業者を選定する。また、過年度取りまとめた課題を解決に向けた事業者を選定する。

### (イ) 事業者ヒアリングの対象先

昨年度は初年度調査であったことから、主に一次波及（直接波及）先の事業者についてヒアリング調査を実施し、事業者の経費の割合、仕入先、域内調達率等について把握し、アンケート結果と併せて乗数理論における経済波及効果を算出した。ただし、課題として事業者の仕入先の域内調達率を把握することはできたが、二次波及先（農林業、製造、卸売等）の域内調達率まで把握することが出来ず、二次波及先以降の波及効果の算出が困難であった。

今年度のアンケート回答においても、二次波及先（農林業、製造、卸売等）からの回答が少なかったことから、今年度のヒアリング先は、二次波及先を主な施設として施設を選定した。

下記 12 事業者にヒアリングを実施するとともに、8 カ所からアンケートを追加で取得した。

表 3-10 ヒアリング事業者

市村	区分：観光施設
あきる野市	小売業・卸売業<酒・飲料他：野崎酒造 地酒（喜正）
	小売業・卸売業<酒・飲料他：近藤醸造（醤油）
	小売業・卸売業<肉類：大黒屋精肉店
	小売業・卸売業<肉類：松村精肉店
	小売業・卸売業<青果：秋川ファーマーズセンター
	小売業・卸売業<鮮魚：前沢商店
	小売業・卸売業<その他：みつばちファームカフェ／（有）健康自然工房
	小売業・卸売業<乾麺：久保島本舗
	小売業・卸売業<乾麺：寿庵忠左衛門/寿美屋（乾麺、手打ち麺）
檜原村	小売業・卸売業<その他：TOKYO HONEY 薫る養蜂園
	飲食店：カフェせせらぎ
	飲食店：手打ちうどん はたの

## ウ 調査票の設計・調査方法（直接ヒアリング）

ヒアリング実施に際し、電話にてアポイントを取るとともに、調査の趣旨を記載した依頼文及び調査票を事前に送付した。依頼文と調査票を以下に示す。

令和2年1月17日

秋川渓谷観光関連施設 御中

秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会事務局  
中央開発株式会社 成瀬 研治

### 秋川渓谷観光による経済波及効果に関する事業者ヒアリング調査へのご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社では、秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会様（構成団体は事業概要をご覧ください）より「秋川渓谷観光経済統計調査・分析等業務」の委託を受け、あきる野市・檜原村における観光産業のもたらす経済効果等を把握するための調査を行い、より効果的な観光施策の実施につなげることを目的とした分析を実施しています。

さて、観光振興を図るための基礎的なデータとして、観光客などによる秋川渓谷内での消費が、秋川渓谷内事業所の売り上げや従業員の雇用などにどのような効果を及ぼしているか把握するため、秋川渓谷観光による経済波及効果に関するアンケート調査を過年度から実施しています。

調査に伴い、アンケート内容だけでは把握するのが難しい観光動態や調達部分の動向について、ヒアリング調査させていただきたく、貴事業所においてヒアリング調査を実施したいと考えておりますので、趣旨を御理解いただき、御協力賜りますようお願い申し上げます。

#### 記

- 1 調査期間 令和2年1月21日（火）～2月9日（日）の内で、1日（約45～60分程度）
- 2 調査内容 ヒアリングシートを参照願います
- 3 調査方法 調査員によるヒアリング（事前にアンケート調査用紙、ヒアリング項目を送付）
- 4 その他 貴事業者名・ヒアリングをさせていただき内容等、個別情報が明らかになることはありませんので御承知願います。

#### ■委託先調査機関：中央開発株式会社

担当：成瀬・守田

TEL：048-259-6313 FAX：048-259-6315 E-mail：naruse@ckcnet.co.jp morita.k@ckcnet.co.jp

#### ■代表構成機関：あきる野市観光まちづくり推進課観光まちづくり推進係

担当：北島・木津

TEL：042-595-1135 FAX：042-595-1141 E-mail：kankosuishin@city.akiruno.lg.jp

#### ■関係機関：

一般社団法人 あきる野市観光協会 事務局長 嶋田 敏夫

TEL：042-596-0514 FAX：042-596-0522

一般社団法人 檜原村観光協会 事務局長 清水 主税

TEL：042-598-0069 FAX：042-598-0071

あきる野商工会 事務局長 船木 一男

TEL：042-559-4511 FAX：042-559-3282

・ヒアリング項目は以下の通りである。域内調達率調査のアンケート結果を踏まえて実施した。

施設種別	
施設名（事業者名）	
担当者名	
貴施設の事業内容	（観光に関する事業内容、活動経緯）※問 1・2
貴施設の来訪者数、売上に占める観光客割合	（おおよその来訪者数、売上額の推移、旅行・観光客比率、観光客の動向）※問 3・4
売上割合、原材料費の内訳について	（売り上げに占める原材費の割合、仕入れの方法、域内調達の方法など） 問 5・6 ※観光産業の視点にて把握
域内調達率について 域内調達が難しい原因について	（原材料費、営業経費、人件費に対して、秋川渓谷内、東京都内、東京都外の割合）を踏まえて確認※問 7 ・域内調達率を高める方法（取引先等） ・域内における従業員の確保 など ・難しい原因、調達できている要因
地域の観光実態について（観光全般）	（事業者が感じる秋川渓谷の観光実態）※問 8
売上を増やすための、秋川渓谷内の住民や民間事業者、行政の取り組み	（自由回答）※問 9
自由意見（その他）	（自由回答）

## **第4章 経済波及効果の算出**



## 第4章 経済波及効果の算出

前述した調査結果を踏まえ、観光消費による経済波及効果を示す指標（波及効果額、域内総生産（GRP）に占める割合等）を算出し、観光による経済波及効果拡大に向けた分析及び提案を行う。

### 1 秋川渓谷の産業構造の整理

#### (1) アンケート結果から見た産業別にみる産業構造

ここでは第3章で実施した、事業者に対する「秋川渓谷観光による経済波及効果に関するアンケート調査」の結果をもとに、秋川渓谷全産業の売上高に占める下記科目毎の経費構造について整理した。

#### ア 産業別にみる経費構造

表 4-1 産業別にみる産業構造 (1)

科目	備考
①原材料費（売上原価）	製造や料理などの原材料費や販売用商品の仕入れなどの費用を指します。農林漁業の場合は肥料・種苗・薬剤・餌代、製造業の場合は加工外注費も含めてご記入下さい。また、運輸・交通業の場合には燃料費も含めてご記入下さい。
②営業経費	旅費や通信費、水道光熱費、広告宣伝費、消耗品費、修繕費など、製品やサービスを提供するに当たって必要となる費用を指します。農林漁業の場合は、農機具・漁船・漁具費・油費も含めてご記入下さい。
③人件費	貴事業所で働かされている従業員の人件費（パートなどを含む）を指します。役員給与や賞与なども含めてご記入下さい。直接労務費や福利厚生費なども含めてご記入下さい。個人事業主・家族経営の方は、本人や家族の人件費は0とし、所得は全て営業利益に含めて下さい。
④その他経費	減価償却費や固定資産税などの租税公課、支払利息などが該当します。
⑤営業利益	売上高から上記の原材料費、営業経費、人件費、その他経費を除いた額をご記入下さい。

秋川渓谷産業についてみると、「売上原価」が最も高く、47.7%を占めていることが大きな特徴といえる。次いで「人件費」が25.4%、「営業経費」が15.8%となっている。

これを産業別にみると、次のような特徴が上げられる。

- ◆「売上原価」が高い業種
  - ・ガソリンスタンド、土産品小売業が突出（回答1件ずつ）
  - ・飲食料品小売業、飲食料品製造業（回答：5件以上）
- ◆「営業経費」が高い業種
  - ・卸売業（回答3件）
- ◆「人件費」が高い業種
  - ・その他製造業（回答1件）
  - ・卸売業（回答3件）
  - ・飲食店業（回答16件）
  - ・観光・レクリエーション施設（回答12件）
- ◆営業利益が多い施設
  - ・その他製造業、観光・レクリエーション施設と続く

表 4-1 産業別にみる産業構造 (2)

分類	回答 件数	①原材料費 (売上原価)	②営業経費	③人件費	④その他 経費	⑤営業利益
飲食料品製造業	6	41.7%	17.9%	27.8%	7.3%	5.2%
その他製造業	1	8.0%	15.0%	55.0%	5.0%	17.0%
卸売業	3	34.8%	23.4%	36.2%	3.7%	1.8%
土産品小売業	1	70.0%	10.0%	15.0%	2.0%	3.0%
飲食料品小売業	15	70.2%	11.7%	15.4%	1.5%	1.2%
ガソリンスタンド	1	82.8%	7.2%	5.7%	2.6%	1.7%
飲食店業	16	28.1%	16.4%	37.0%	7.5%	10.5%
宿泊業(旅館・民宿等)	13	32.4%	18.4%	22.0%	14.0%	0.7%
博物館・資料館・植物園等	2	-	-	-	-	-
観光・レクリエーション施設 (観光体験・遊漁含む)	12	29.0%	22.4%	34.8%	2.8%	10.9%
全産業	70	47.7%	15.8%	25.4%	4.6%	5.8%

分類	回答 件数	①原材料費 (売上原価)	②営業経費	③人件費	④その他 経費	⑤営業利益
宿泊業(旅館・民宿等)	14	14.9%	17.7%	23.8%	5.7%	33.7%
全産業	71	44.3%	16.0%	25.4%	4.4%	9.4%

※算出方法：各事業者の年間売上に対し、売上高に対する各項目の割合から、事業者毎の項目別売上額を算出した。事業分類別で累計し、その総額の割合を算出した。

※宿泊業で、大手ビジネスホテルを加えると、売上額の大きさから宿泊業及び全産業の項目別の割合が大きく変わることから、対象外として算出した（以降同様の処理）。



## イ 産業別にみる域内調達率

本調査で実施した、「秋川渓谷観光による経済波及効果に関するアンケート調査」の集計結果では、経費科目毎の域内調達率は、秋川渓谷内の全産業で見ると「売上原価」が39.3%、「営業経費」が50.4%、「人件費」が89.2%となっている。

これを産業別にみると、次のような特徴が上げられる。

- ◆ 売上原価の域内調達率が高い業種
  - ・ 宿泊業（旅館・民宿等）
- ◆ 「営業経費」の域内調達率が高い業種
  - ・ 土産品小売業
  - ・ 飲食料品小売業
- ◆ 「人件費」の域内調達率が高い業種
  - ・ すべてにおいて高い

表 4-2 各経費の支払先（購入先）の比率※アンケートフォーム

科目	各種経費などの支払先（購入先）の比率			
	A. 秋川渓谷内	B. 東京都内 (Aを除く東京都)	C. 東京都外	合計(A+B+C)
①原材料費（売上原価）	%	%	%	100%
②営業経費	%	%	%	100%
③人件費	%	%	%	100%

分類	回答 件数	①原材料費(売上原価)			②営業経費			③人件費		
		A: 秋川 渓谷内	B: 東京 都内(A を除く)	C: 東京 都外	A: 秋川 渓谷内	B: 東京 都内(A を除く)	C: 東京 都外	A: 秋川 渓谷内	B: 東京 都内(A を除く)	C: 東京 都外
飲食料品製造業	6	11.8%	22.2%	66.0%	18.6%	72.7%	8.7%	90.8%	9.2%	0.0%
その他製造業	1	0.0%	0.0%	100.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
卸売業	3	1.9%	66.0%	32.1%	54.5%	0.1%	45.4%	100.0%	0.0%	0.0%
土産品小売業	1	60.0%	30.0%	10.0%	80.0%	20.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
飲食料品小売業	15	57.6%	34.2%	8.2%	71.3%	28.2%	0.5%	93.6%	6.4%	0.0%
ガソリンスタンド	1	2.0%	98.0%	0.0%	30.0%	60.0%	10.0%	76.0%	24.0%	0.0%
飲食店業	16	38.8%	53.9%	7.2%	66.1%	27.1%	6.8%	94.7%	4.6%	0.7%
宿泊業(旅館・民宿等)	13	78.0%	20.3%	1.7%	64.9%	29.0%	6.1%	95.9%	4.1%	0.0%
博物館・資料館・植物園 等	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—
観光・レクリエーション施 設(観光体験・遊漁含む)	12	43.9%	49.0%	7.1%	34.2%	63.7%	2.1%	78.6%	21.4%	0.0%
全産業	70	39.3%	45.5%	15.2%	50.4%	45.0%	4.6%	89.2%	10.6%	0.2%

※算出方法：各事業者の年間売上に対し、売上高に対する各項目の割合から、事業者別の項目別売上額を算出。事業分類別で累計し、その総額の割合を算出した。

## ウ 原材料費（売上原価）の内訳

観光関連業種の事業者のみ回答をお願いした。

本調査で実施した、「秋川渓谷観光による経済波及効果に関するアンケート調査」の集計結果では、原材料費（売上原価）の内訳は、秋川渓谷の全産業で見ると、「小売・卸売業からの仕入れ」が49.7%と一番高く、次いで「農林漁業者から直接仕入れ」が44.9%、「製造業者から直接仕入れ」が4.8%となっている。

これを産業別にみると、次のような特徴が上げられる。

- ◆農林漁業者から直接仕入れが高い業種
  - ・ 飲食料品小売業
  - ・ 土産品小売業
- ◆製造業者から直接仕入れが高い業種
  - ・ 土産品小売業
  - ・ 飲食店業
- ◆小売・卸売業から仕入れが高い業種
  - ・ 宿泊業（旅館・民宿等）
  - ・ 飲食店業

表 4-3 原材料費（売上原価）の内訳比率※アンケートフォーム

科目	内訳比率	備考
a. 農林漁業者から直接仕入れ	%	農家（契約を含む）、林業、漁船などが該当します。
b. 製造業者から直接仕入れ	%	工場、工房などが該当します。
c. 小売・卸売業から仕入れ	%	八百屋、スーパー、問屋などが該当します。
d. その他（上記以外）から仕入れ	%	自社生産や特殊な調達などが該当します。
合計	100%	

分類	回答件数	a. 農林漁業者から直接仕入れ	b. 製造業者から直接仕入れ	c. 小売・卸売業から仕入れ	d. その他（上記以外）から仕入れ
土産品小売業	1	50.0%	40.0%	10.0%	0.0%
飲食料品小売業	15	58.4%	0.5%	41.0%	0.1%
飲食店業	16	7.9%	20.0%	70.5%	1.6%
宿泊業（旅館・民宿等）	13	0.0%	2.6%	95.5%	1.9%
全産業	45	44.9%	4.8%	49.7%	0.5%

## 2 入込客数・観光消費額の推計

第3章でまとめた調査結果を踏まえ、入込客数・観光消費額を推計した。

推計に際しては、観光庁が平成21年12月に策定した「観光入込客統計に関する共通基準※」に基づき同様の方法で推計を行う。推計の詳細については、観光庁HP「共通基準による観光入込客統計」で公表されている。

ただし、共通基準は都道府県を単位とした推計方法であることから、推計の範囲を秋川渓谷で対応できるように適応させて推計する。

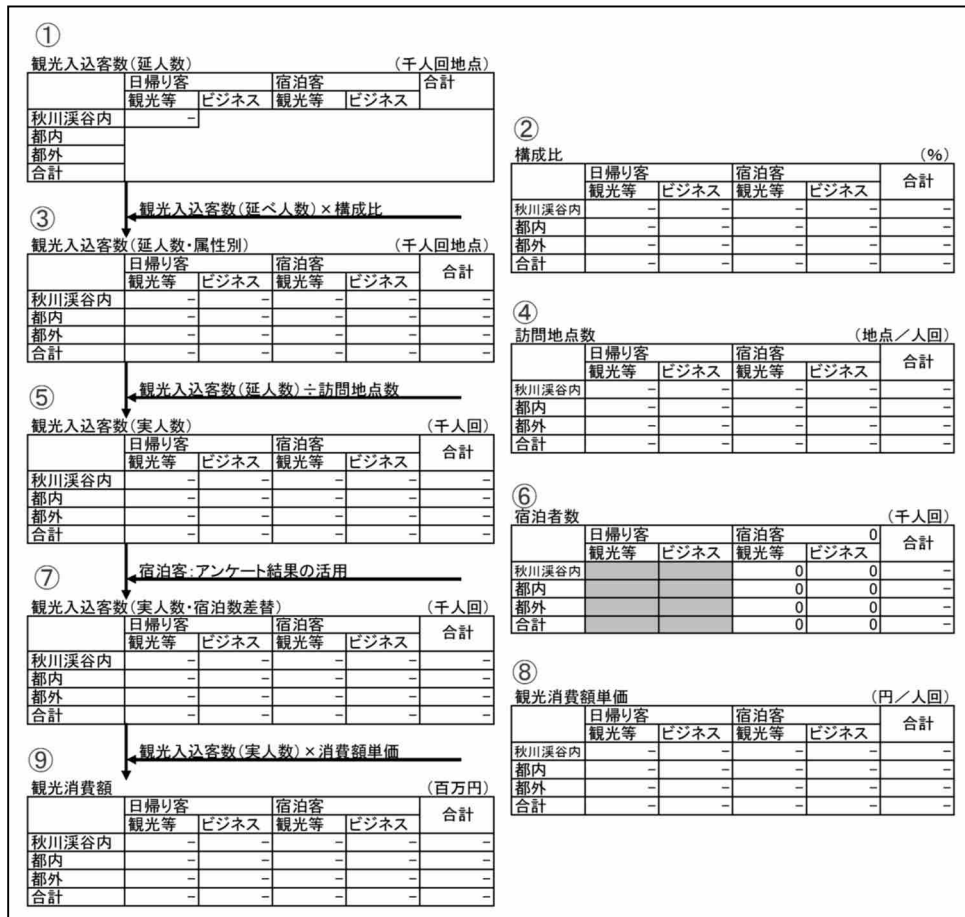
※「観光入込客統計に関する共通基準」（以下「共通基準」と言う。）は、各都道府県の「観光入込客数」「観光消費額単価」「観光消費額」等を把握するための調査手法や集計方法を示した調査基準で、有識者会議における検討や、2年間の試験調査（14道府県）、都道府県観光統計検討委員会（3回）を経て、平成21年12月に策定・公表されている。（平成25年3月に一部運用改定）

共通基準の推計方法のフローは以下の通りである。

市町村が集計する延入込客数から、パラメータ調査で取得した構成比を掛け合わせて実入込客数を算出する。そして、実際に宿泊されている宿泊者数・ビジネス目的の入込客数に差し替えて実入込客数を算出したあとに、それぞれの観光消費額単価を掛け合わせて観光消費額を算出する方法である。本方法を用いることで、入込客の種別に応じた消費額単価の算出が可能となる。

下記推計フローの①～⑨の項目についての考え方を次頁に示す。なお、推計に用いる対象データは以下の通りである。

- 対象年：2019年（1-3期、4-6期、7-9期、10-12期）
- 観光入込客数・宿泊者数：2019年（1-3期、4-6期、7-9期、10-12期）
- 推計に用いるパラメータ値：平成30年度調査結果（2019年1-3期）及び令和元年度調査結果（2019年4-6期、7-9期、10-12期）



(1) 観光入込客数の算出

秋川渓谷に訪れる観光客数の合計。ここでは前述した合計人数に加え、「西多摩地域観光入込客数実態調査」の結果を用いて、今回のパラメータ調査地点である「武蔵五日市駅（雛めぐり含む）」、「払沢の滝」の入込客数を推計した。

対象地点の入込は以下の通りである。

表 4-4 対象地点の入込客数

施設名	1-3期	4-6期	7-9期	10-12期
秋川ふれあいランド	42	2,684	2,449	42
リバーサイドパークの谷	9	959	746	10
秋川橋河川公園バーベキューランド	490	17,444	35,308	798
秋川渓谷瀬音の湯（日帰り温浴施設）	53,194	63,146	72,600	56,543
秋川国際マス釣場	1,399	8,995	10,927	2,691
都立小峰公園	17,012	29,856	12,016	17,647
立川国際カントリー倶楽部	17,457	20,713	18,881	20,815
東京五日市カントリー倶楽部	11,917	13,751	12,375	13,610
東京サマーランド	93,569	180,904	461,710	127,367
秋川ファーマーズセンター	58,894	73,368	75,473	65,217
秋川キララホール	15,648	14,112	14,509	21,032
五日市ファーマーズセンター	22,900	27,800	25,900	23,900
秋川渓谷戸倉体験研修センター （戸倉しろやまテラス）	2,366	3,909	8,990	5,991
檜原温泉センター数馬の湯	6,590	9,679	11,338	6,792
檜原都民の森	29,750	63,150	56,992	45,544
特産物直売所 やまぶき屋	631	3,335	2,754	2,082
神戸国際マス釣場	469	2,371	3,232	536
推計：武蔵五日市駅（雛めぐり含む）※1	142,281	223,244	243,028	200,637
推計：払沢の滝※1	7,904	10,913	17,096	7,851
合計	482,522	770,333	1,074,474	600,762

※1：武蔵五日市駅（雛めぐり含む）は秋川渓谷瀬音の湯の増減率を乗じて算出

払沢の滝は檜原都民の森の増減率を乗じて算出

(2) 構成比

本調査は秋川渓谷を対象としていることから、秋川渓谷に宿泊する観光客を「宿泊客」とする。区分を「秋川渓谷内」、「都内」、「都外」の3区分とし、パラメータ調査結果の比率から算出する。

また、構成比は上記の入込客数に回答者数を乗じて算出した。

ここでは、4-6期の算出方法について説明する。

構成比

(%)

	92		8		合計
	日帰り客 観光等	ビジネス	宿泊客 観光等	ビジネス	
秋川渓谷内	1.0	0.0	0.0	0.0	1.0
都内	59.0	0.0	6.7	0.0	65.7
都外	32.2	0.0	1.1	0.0	33.3
合計	92.2	0.0	7.8	0.0	100.0

(3) 観光入込客数（延人数・属性別）

(1) × (2) を踏まえ、(3) 観光入込客数（延人数・属性別）を算出した。

観光入込客数(延人数・属性別) (延人数(千人))

	日帰り客 710		宿泊客 60		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	8	0	0	0	8
都内	455	0	51	0	506
都外	248	0	9	0	256
合計	710	0	60	0	770

(4) 訪問地点数

調査地点を含めた秋川溪谷の観光地点の立寄り地点を算出した。

訪問地点数 (地点)

	日帰り客		宿泊客		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	1.0	-	-	-	-
都内	1.4	1.0	1.2	-	-
都外	1.3	-	1.1	-	-
合計	-	-	-	-	-

(5) 観光入込客数（実人数）

(3) 観光入込客数（延人数） ÷ (4) 訪問地点数で観光入込客数（実人数）を推計する。

観光入込客数(実人数) (実人数(千人))

	日帰り客 531		宿泊客 51		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	8	-	-	-	8
都内	332	0	44	-	376
都外	191	-	8	-	198
合計	531	0	51	0	582

(6) 宿泊者数

別途アンケート調査で得た宿泊者数。これらの宿泊者数を、本アンケート調査で得られた宿泊者の構成比で按分して、区分別の宿泊者を按分する。

宿泊者数 (実人数(千人))

	宿泊客 21.5		合計
	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	0.0	0.0	0.0
都内	18.4	0.0	18.4
都外	3.1	0.0	3.1
合計	21.5	0.0	21.5

(7) 観光入込客数(実人数・宿泊数差替)

(5) で求めた観光入込客数(実人数)から、宿泊者を差替えて算出する。差し替えのデータはパラメータ調査にて実家への宿泊者数を補正して追加している。

<1-3期>

観光入込客数(実人数・宿泊数差替) (実人数(千人))

	日帰り客 295.2		宿泊客 7.0		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	23.4	-	0.0	0.0	23.4
都内	179.5	0.7	2.8	0.0	183.0
都外	86.8	4.8	4.2	0.0	95.8
合計	289.7	5.5	7.0	0.0	302.2

<4-6期>

観光入込客数(実人数・宿泊数差替) (実人数(千人))

	日帰り客 530.7		宿泊客 21.5		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	7.8	-	0.0	0.0	7.8
都内	332.3	0.0	18.4	0.0	350.7
都外	190.6	-	3.1	0.0	193.7
合計	530.7	0.0	21.5	0.0	552.2

<7-9期>

観光入込客数(実人数・宿泊数差替) (実人数(千人))

	日帰り客 842.2		宿泊客 62.4		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	26.1	1.0	0.0	0.0	27.1
都内	390.9	0.0	41.9	0.0	432.8
都外	424.2	-	20.6	0.0	444.7
合計	841.2	1.0	62.4	0.0	904.6

<10-12期>

観光入込客数(実人数・宿泊数差替) (実人数(千人))

	日帰り客 334.6		宿泊客 16.1		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	16.2	-	0.1	0.0	16.3
都内	209.4	0.3	9.1	0.0	218.8
都外	108.7	-	6.8	0.0	115.5
合計	334.2	0.3	16.1	0.0	350.7

(8) 観光消費額単価（基本的な考え方）

パラメータ調査で得られた消費額単価（合計）の目的・観光形態別の一人当たりの単価を用いる。

単価はアンケートで得られた一人当たりの消費額に対し、総人数での加重平均を算出する。

< 1-3 期 >

(円/人)

	居住地・観光分類	宿泊費	飲食費	交通費	体験費用	買物費	合算
秋川溪谷内	観光・日帰り	0	523	229	449	137	1,338
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都内	観光・日帰り	0	742	313	611	219	1,885
	ビジネス観光・日帰り	0	517	267	0	0	783
	観光・宿泊	9,207	517	1,090	1,276	1,483	13,572
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都外	観光・日帰り	0	602	260	1,233	175	2,270
	ビジネス観光・日帰り	0	230	333	167	0	730
	観光・宿泊	6,816	680	1,348	2,800	1,640	13,284
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-

< 4-6 期 >

(円/人)

	居住地・観光分類	宿泊費	飲食費	交通費	体験費用	買物費	合算
秋川溪谷内	観光・日帰り	0	552	330	752	490	2,125
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都内	観光・日帰り	0	327	355	970	325	1,978
	ビジネス観光・日帰り	0	1,000	0	820	0	1,820
	観光・宿泊	4,968	452	890	1,050	889	8,250
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都外	観光・日帰り	0	1,078	358	1,672	449	3,557
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	5,789	1,808	614	1,675	526	10,412
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-

< 7-9 期 >

(円/人)

	居住地・観光分類	宿泊費	飲食費	交通費	体験費用	買物費	合算
秋川溪谷内	観光・日帰り	0	510	246	633	100	1,489
	ビジネス観光・日帰り	0	0	640	0	0	640
	観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都内	観光・日帰り	0	653	413	1,007	84	2,156
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	5,148	1,821	191	1,626	510	9,296
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都外	観光・日帰り	0	955	324	1,440	141	2,861
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	7,673	891	221	2,931	706	12,422
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-

< 10-12期 >

(円/人)

	居住地・観光分類	宿泊費	飲食費	交通費	体験費用	買物費	合算
秋川溪谷内	観光・日帰り	0	1,993	250	905	131	3,280
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	8,000	2,000	0	0	1,500	11,500
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都内	観光・日帰り	0	647	223	726	224	1,820
	ビジネス観光・日帰り	0	1,000	340	0	0	1,340
	観光・宿泊	7,763	1,633	869	1,519	943	12,727
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-
東京都外	観光・日帰り	0	632	273	968	226	2,098
	ビジネス観光・日帰り	-	-	-	-	-	-
	観光・宿泊	2,890	1,035	596	2,679	308	7,507
	ビジネス観光・宿泊	-	-	-	-	-	-

(9) 観光消費額

(7) 観光入込客数 (実人数) × (8) 観光消費額単価で算出する。

< 1-3期 >

観光消費額

(千円)

	日帰り客 570,741		宿泊客 93,783		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	31,305	0	0	0	31,305
都内	338,397	543	38,242	0	377,181
都外	196,987	3,510	55,542	0	256,038
合計	566,688	4,053	93,783	0	664,524

< 4-6期 >

観光消費額

(千円)

	日帰り客 1,351,846		宿泊客 183,915		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	16,576	0	0	0	16,576
都内	657,372	0	151,807	0	809,180
都外	677,898	0	32,108	0	710,006
合計	1,351,846	0	183,915	0	1,535,762

< 7-9期 >

観光消費額

(千円)

	日帰り客 2,095,749		宿泊客 644,362		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	38,851	647	0	0	39,497
都内	842,942	0	389,050	0	1,231,993
都外	1,213,310	0	255,312	0	1,468,622
合計	2,095,103	647	644,362	0	2,740,111



<10-12期>

観光消費額

(千円)

	日帰り客 662,616		宿泊客 169,304		合計
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス	
秋川溪谷内	53,103	0	1,647	0	54,750
都内	380,952	456	116,253	0	497,661
都外	228,105	0	51,404	0	279,509
合計	662,160	456	169,304	0	831,920

(10) 経済波及効果簡易推計システムへの反映

経済波及効果簡易推計システムへ反映させる指標を整理した。

観光客数

(実人数(千人))

	日帰り客	宿泊客	合計
1-3期	295	7	302
4-6期	531	21	552
7-9期	842	62	905
10-12期	335	16	351
合計	2,003	107	2,110

合計	宿泊費	飲食費	交通費	体験費用	買物費	合算
日帰り	0	713	330	1,082	212	2,337
宿泊	5,875	1,262	482	1,872	708	10,198
平均	298	741	338	1,122	237	2,736

<参考：過年度成果（2018年10-12期、2019年1-3期）>

合計	宿泊費	飲食費	交通費	体験費用	買物費	合算
日帰り	0	705	353	749	223	2,030
宿泊	7,313	730	528	882	565	10,017
平均	625	707	368	760	252	2,712

### 3 観光産業における経済波及効果の推計

#### (1) 経済波及効果の推計の考え方

秋川渓谷の観光業者から地域の商工業者・サービス業者のサプライチェーンを分析し、観光産業と地域経済全体の産業連関を明らかにすることを目的に実施した。

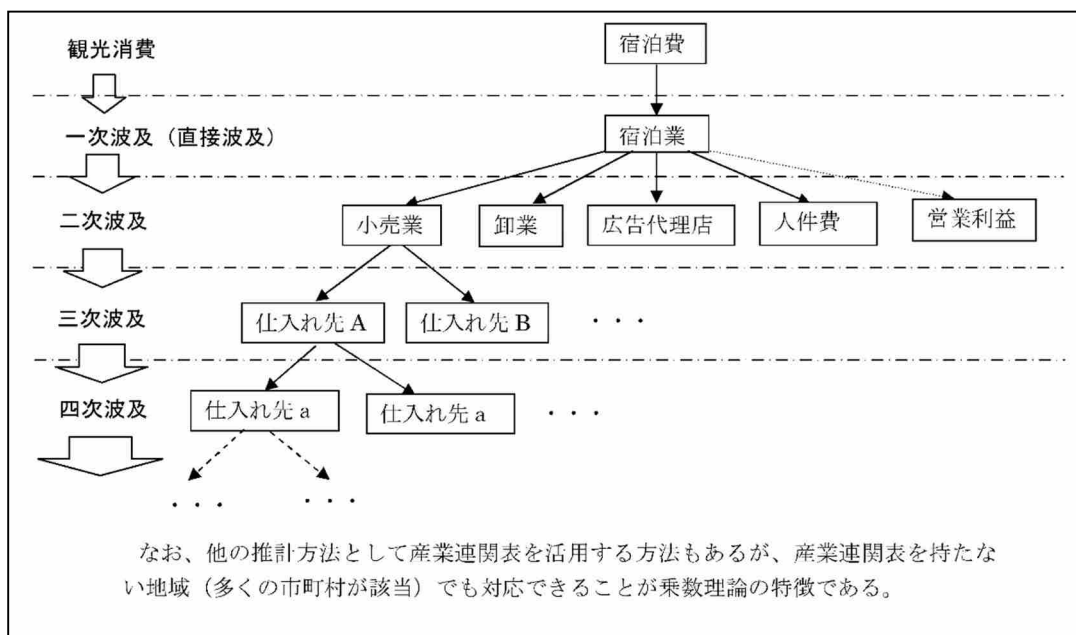
推計に際しては、「観光産業の地域経済への波及効果分析手法の検討及び地域ストーリーづくりに関する調査（平成27年3月 公益財団法人 日本交通公社）（以降：経済波及効果分析手法調査と称す）」にて公開されている、「観光経済波及効果簡易推計システム」を用いて推計した。  
[http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/chiiiki/chiiiki\\_story/report\\_01.html](http://www.meti.go.jp/committee/kenkyukai/chiiiki/chiiiki_story/report_01.html)

推計に際しては、乗数理論を用いることとする。秋川渓谷内の産業連関表が作成されていないことから、産業連関表を持たない地域（多くの市町村が該当）でも対応できることが乗数理論の特徴である。

#### <乗数理論（経済波及効果分析手法調査報告書P-3参照）>

この方法は、観光客の消費額を起点として、その消費が施設や箇所等に及ぼす効果を乗数の形で推計するというものである。

例えば、観光客が宿泊施設に宿泊する場合、その代金が宿泊施設に入ることとなる（これを「一次波及」と呼ぶ）。その代金（消費額）は、原材料調達費（例えば各部屋の備品・調度品、レストランにおける飲食材料費や什器、売店における土産品など）、人件費（例えばフロント係、客室係、宴会場係、ドアマン、経営者など）、営業経費（例えば広告宣伝費、旅費、通信費、水道光熱費、消耗品費、修繕費など）、減価償却費、固定資産税支払い等に費やされることとなる。各々の費用は、調達先に配分されることとなる（これを「二次波及」と呼ぶ）。さらに、その調達先が得た代金は、さらに仕入れ先に配分される。このように三次、四次、…と繰り返していくことで、理論的には、地域全体に及ぼす波及効果が網羅されることとなる（これを「n次波及」と呼ぶ）。



(2) 推計に必要なデータの取得

「観光経済波及効果簡易推計システム」に必要なデータの算出及び取得を行った。

ア 観光客数及び観光消費額

前述した算出結果を踏まえ、下記の通り整理した。

<b>1</b> 調査エリア名を入力してください。			
調査エリア名	秋川渓谷(あきる野市・檜原村)		
<b>2</b> 観光客数を入力してください。			
	(日帰客)	(宿泊客)	(合計)
観光客数	2,003 千人	107 千人	2,110 千人
<b>3</b> 観光消費単価を入力してください。			
	(日帰客)	(宿泊客)	(平均*)
(1)宿泊サービス	0 円	5,875 円	298 円
(2)飲食サービス	713 円	1,262 円	741 円
(3)旅客運送サービス	330 円	482 円	338 円
(4)運送設備レンタルサービス	0 円	0 円	0 円
(5)旅行代理店その他の予約サービス	0 円	0 円	0 円
(6)文化サービス	0 円	0 円	0 円
(7)スポーツ・娯楽サービス	1,082 円	1,872 円	1,122 円
(8)小売	212 円	708 円	237 円
合計	2,337 円	10,198 円	2,736 円
*平均は日帰り客と宿泊客の人数で加重平均を算出			

イ その他のデータの取得

下記の手法にて数値を取得した。

<b>4</b> その他の指標を入力してください	
(1)限界消費性向	60% 総務省「家計調査」から算出
(2)域内消費率	80% 自地域の「購買動向調査」等から推計
(3)年間給与所得平均(全国)	¥4,322,000 国税庁「民間給与実態統計調査」から入力
(4)給与地域補正值	95% JPS「個人所得指標」から自地域の値を入力
(5)調査対象期間	12 ヶ月
(6)域内人口	82,805 人

**(ア) 限界消費性向（所得効果の推計に利用）－入力フォーム 4**

- ・所得の増加分に対する消費の増加分の割合。所得が1万円増加し、そのうち7千円を消費に回す場合、限界消費性向は0.7（7千円／1万円）となる。
- ・総務省の「家計調査年報家計収支編」より算出する（「総世帯のうち勤労者世帯」における実収入に対する消費支出の比率）。近年は概ね「0.6」前後となる傾向がみられるため、ここでは「0.6」とした。

**(イ) 域内消費率（所得効果の推計に利用）－入力フォーム 4**

- ・消費を行う際に、地域内で使う割合。地域において「購買動向調査」を行っていただければそこから推計するが、行っていない地域の場合、近年は概ね「80～90%」前後となる傾向がみられるため、これをもとに地域特性や地理的条件を考慮したうえで設定する。
- ・ここでは、秋川溪谷内で買い物を十分に行うことは難しく、近隣の八王子市や立川市までの距離は短いため、「80%」とした。

**(ウ) 年間給与所得平均（全国）（雇用効果の推計に利用）－入力フォーム 4**

- ・国税庁の「民間給与実態統計調査」のデータ（4,322,000円）を使用した。

**(エ) 給与地域補正值（雇用効果の推計に利用）－入力フォーム 4**

- ・給与の地域差を表す指標。(株) J P Sが毎年発行している「個人所得指標」からあきる野市・檜原村のデータを参照に、産業人口で按分し95%を使用した。

**(オ) 調査対象期間（雇用効果の推計に利用）－入力フォーム 4**

- ・年間調査のため、12ヶ月とした。

**(カ) 域内人口（所得効果の推計に利用）－入力フォーム 4**

- ・秋川溪谷の域内人口として、82,805人とした。  
※あきる野市：令和2年1月1日 80,667人  
※檜原村：令和2年1月1日 2,138人

## ウ 各業種の経費構造（対売上比率）の整理

観光産業に係る、サービス分野8業種における事業構造を把握し、売上高の内訳（構成比）を整理した。

5 各業種の経費構造(対売上比率)を入力してください。	
<b>(1)宿泊サービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	32%
うち、農林漁業者から直接仕入れる割合	0%
うち、製造業から直接仕入れる割合	3%
うち、卸売業(問屋)から仕入れる割合	96%
うち、その他(上記以外)から仕入れる割合	2%
合計	100%
②営業経費	18%
③人件費	22%
④その他経費	14%
⑤営業利益	1%
<b>(2)飲食サービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	28%
うち、農林漁業者から直接仕入れる割合	8%
うち、製造業から直接仕入れる割合	20%
うち、卸売業(問屋)から仕入れる割合	70%
うち、その他(上記以外)から仕入れる割合	2%
合計	100%
②営業経費	16%
③人件費	37%
④その他経費	8%
⑤営業利益	11%
<b>(3)旅客運送サービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
④その他経費	
⑤営業利益	
<b>(4)運送設備レンタルサービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
④その他経費	
⑤営業利益	
<b>(5)旅行代理店その他の予約サービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
④その他経費	
⑤営業利益	
<b>(6)文化サービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
④その他経費	
⑤営業利益	
<b>(7)スポーツ・娯楽サービス</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	29%
②営業経費	22%
③人件費	35%
④その他経費	3%
⑤営業利益	11%
<b>(8)小売</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	70%
うち、農林漁業者から直接仕入れる割合	58%
うち、製造業から直接仕入れる割合	1%
うち、卸売業(問屋)から仕入れる割合	41%
うち、その他(上記以外)から仕入れる割合	0%
合計	100%
②営業経費	12%
③人件費	15%
④その他経費	2%
⑤営業利益	1%
<b>★全産業</b> (対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価	48%
②営業経費	16%
③人件費	25%
④その他経費	5%
⑤営業利益	6%

エ 二次波及（仕入先）等の経費構造（対売上比率）

下記の事業構造を把握し、売上高の内訳（構成比）を整理した。なお、農林漁業からの回答が無いことから無記入となっている。

6 二次波及（仕入先）等の経費構造（対売上比率）を入力してください。

(9) 農林漁業		(10) 製造業	
(対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)		(対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)	
①売上原価		①売上原価	41%
②営業経費		②営業経費	18%
③人件費		③人件費	28%
④その他経費		④その他経費	7%
⑤営業利益		⑤営業利益	5%
(11) 卸売業			
(対売上比率:①+②+③+④+⑤=100)			
①売上原価	35%		
②営業経費	23%		
③人件費	36%		
④その他経費	4%		
⑤営業利益	2%		

## オ 各業種の域内調達率

上記で取りまとめた域内調達率を整理した。

7 各業種の域内調達率を入力してください。	
<b>(1) 宿泊サービス</b>	
①売上原価	78%
②営業経費	65%
③人件費	96%
<b>(2) 飲食サービス</b>	
①売上原価	39%
②営業経費	66%
③人件費	95%
<b>(3) 旅客運送サービス</b>	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
<b>(4) 運送設備レンタルサービス</b>	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
<b>(5) 旅行代理店その他の予約サービス</b>	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
<b>(6) 文化サービス</b>	
①売上原価	
②営業経費	
③人件費	
<b>(7) スポーツ・娯楽サービス</b>	
①売上原価	44%
②営業経費	34%
③人件費	79%
<b>(8) 小売</b>	
①売上原価	58%
②営業経費	71%
③人件費	94%
<b>★全産業</b>	
①売上原価	39%
②営業経費	50%
③人件費	89%

## カ 二次波及（仕入先）等の域内調達率

二次波及の域内調達率とは、仕入先が原材料等をどこから調達しているかを指す。

例えば、地域内のうどん屋が、原材料費（主に小麦粉などの食材）を100%地域内の問屋から仕入れていたとする。さらに追跡調査として、その問屋の仕入れ先を把握することで、より細かく域内に残る観光消費額を把握することができる。

二次波及の域内調達率の算出方法については、前述の事業者ヒアリングの際に、仕入れ先を聞き、仕入れ先の追跡調査する方法がある。

令和元年度調査のアンケート調査では、二次波及先（農林業、製造、卸売等）からの回答が少なかったものの、ヒアリング調査にて、主たる観光施設、宿泊施設への提供していることを踏まえ、製造業者、卸業者のアンケート回答から得られた域内調達率を加えている。

8 二次波及（仕入先）等の域内調達率を入力してください。

(1) 宿泊サービスの仕入れ先

農林漁業者

①売上原価	
②営業経費	
③人件費	

製造業者

①売上原価	12%
②営業経費	19%
③人件費	91%

卸売業(問屋)

①売上原価	2%
②営業経費	54%
③人件費	100%

(2) 飲食サービスの仕入れ先

農林漁業者

①売上原価	
②営業経費	
③人件費	

製造業者

①売上原価	12%
②営業経費	19%
③人件費	91%

卸売業(問屋)

①売上原価	2%
②営業経費	54%
③人件費	100%

(3) 小売の仕入れ先

農林漁業者

①売上原価	
②営業経費	
③人件費	

製造業者

①売上原価	12%
②営業経費	19%
③人件費	91%

卸売業(問屋)

①売上原価	2%
②営業経費	54%
③人件費	100%



### キ 本社比率（推計全般に利用）

その他経費（租税公課や支払利息など）や営業利益等は基本的に本社（単独事業所を含む）に発生する。事業者アンケート調査・ヒアリング調査より、産業別の本社比率を推計し入力するのが望ましいが、それが難しい場合、「経済センサス」（総務省実施）における市町村別の「単独事業所」「本所・本社・本店」「支所・支社・支店」の事業所数の比率で代用する等の措置を取る。

ここでは、「平成28年経済センサスー活動調査事業所に関する集計ー産業横断的集計（売上（収入）金額等）」における秋川溪谷（あきる野市・檜原村）の「単独事業所」「本所・本社・本店」「支所・支社・支店」の事業所数をもとに、本社比率を推計・入力した。

	分類	本社比率
全産業		79.0%
1	宿泊	75.9%
2	飲食	75.9%
3	旅客	74.2%
4	運送	93.5%
5	旅行代理店その他	74.8%
6	文化	68.9%
7	スポーツ・娯楽	80.4%
8	小売り	71.1%
9	農林漁業者	70.0%
10	製造業者	91.0%
11	卸売	71.1%

### （3）推計結果の考え方（経済波及効果分析手法調査報告書 P-22 参照）

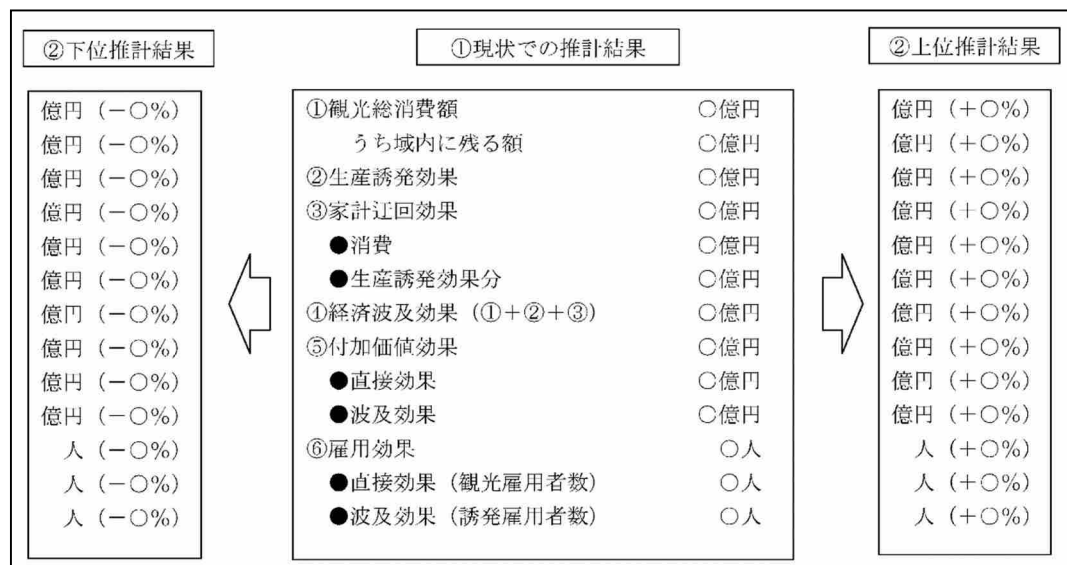
推計結果は、次の3種類の値を表示できる仕組みとなっている。

#### ア 現状（令和元年暦年）における推計

現状の数値を入力することにより、現在の波及効果を推計する。

#### イ 域内調達率が変動した場合の推計（上位・下位推計）

現状に対して、将来的に域内調達率（「宿泊サービス」「飲食サービス」「小売」）が上昇もしくは低下する場合を想定し、その変動幅を入力することにより、最大（プラス）となる場合（上位推計）及び最小（マイナス）となる場合（下位推計）の波及効果を推計する。



#### (4) 推計結果

##### ア 現状での波及効果

秋川溪谷における経済波及効果の推計結果（令和元年暦年）は以下のとおりである。

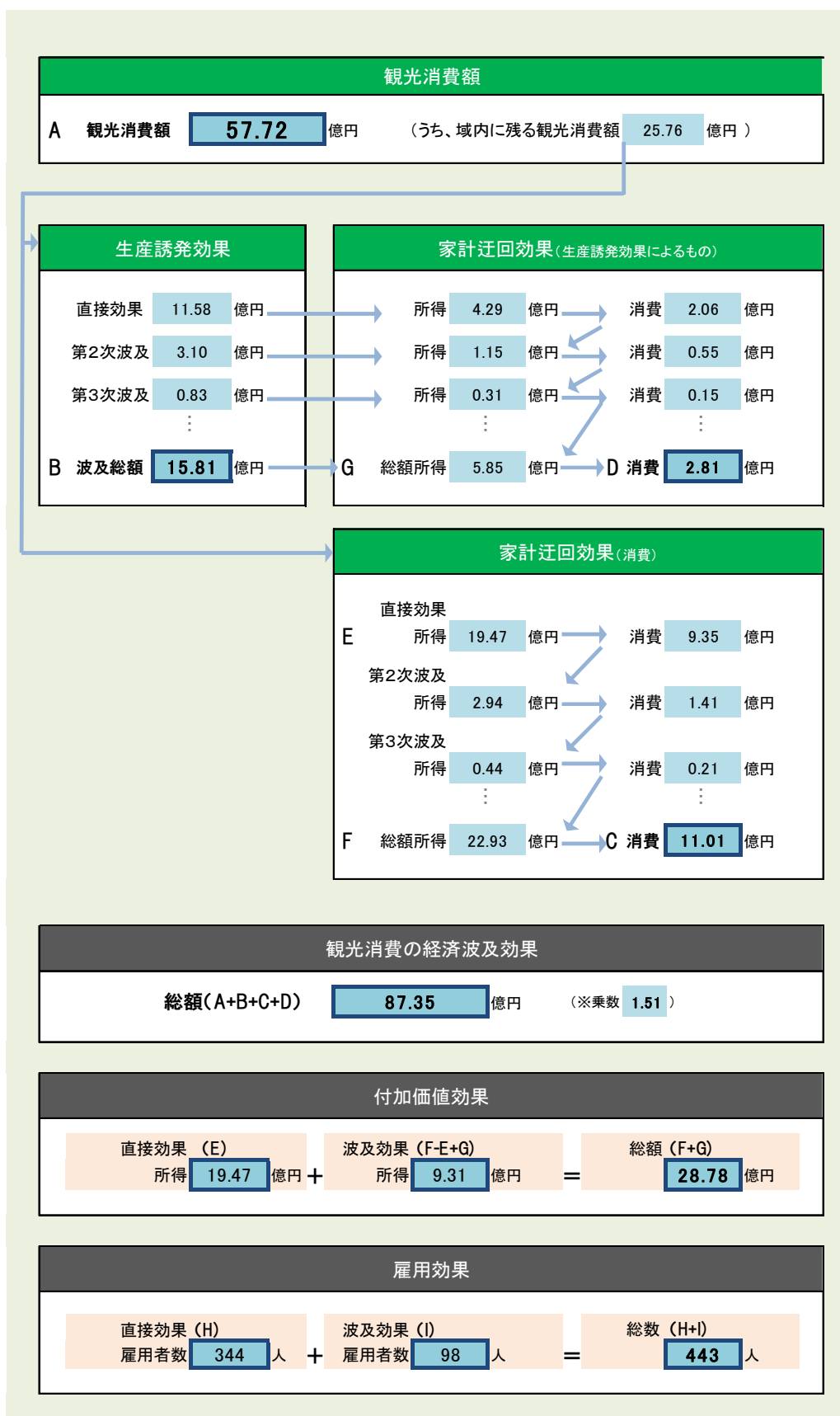
経済波及効果は約 87.4 億円（乗数 1.51）、付加価値効果（所得効果）は約 28.8 億円、雇用効果は 443 人となった。

項目※	推計結果
①観光消費額（A）	57.7 億円
うち域内に残る額	25.8 億円
<b>うち域外に出る額</b>	<b>31.9 億円</b>
②生産誘発効果（B）	15.8 億円
③家計迂回効果（C+D）	13.8 億円
●消費分（C）	11.0 億円
●生産誘発効果分（D）	2.8 億円
④経済波及効果（①+②+③）	87.4 億円
⑤付加価値効果（所得効果）（F+G）	28.8 億円
●直接波及（E）	19.5 億円
●波及効果（F-E+G）	9.3 億円
⑥雇用効果（H+I）	443 人
●直接効果（観光雇用者数）（H）	344 人
●波及効果（誘発雇用者数）（I）	98 人

#### ※項目ごとの用語の定義

用語	定義
①生産誘発効果	・観光客が購入する商品等の原材料が仕入れ先に波及し、またその仕入れ先からさらなる仕入れ先に波及していくという繰り返しの効果。
②家計迂回効果（生産誘発効果によるもの）	・①の原材料が波及する過程（新たな生産が行われる過程）において発生する付加価値（人件費、租税公課、原価償却費、営業利益など）により得られる効果。
③家計迂回効果（消費によるもの）	・②における人件費（＝従業員の給与）をもとに行われる消費から得られる効果。
④経済波及効果	・観光消費額及び①～③により得られる効果。
⑤付加価値効果	・人件費、租税公課、原価償却費、営業利益などの付加価値により得られる効果。
⑥雇用効果	・観光により発生される雇用者数。観光消費額による直接的な雇用効果に加え、波及効果による間接的な雇用効果も推計される。

推計結果			
日帰り客観光消費単価が	<b>2,337</b>	円	観光客数が <b>2,110</b> 千人 の推計結果
宿泊客観光消費単価が	<b>10,198</b>	円	



## イ 上位推計結果の算出

上位推計では、施策や事業者の取り組み等により、売上原価の域内調達率が向上した際の結果を推計し、現状（令和元年暦年の経済波及効果の推計結果（約 87.4 億円））からの増加額を算出した。項目の対象は、「宿泊サービス」、「飲食サービス」及び「小売り（土産）」の域内調達率の増加を想定する。

ここでは下記の2パターンを想定した。

パターン1：「宿泊サービス」「飲食サービス」「小売」の域内調達率がそれぞれ5ポイント（%）上昇

パターン2：「飲食サービス」「小売」の域内調達率がそれぞれ10ポイント（%）上昇、「宿泊サービス」の域内調達率がそれぞれ5ポイント（%）上昇

	現状	パターン1	パターン2
宿泊サービス	78%	83%	83%
飲食サービス	44%	49%	54%
小売り（土産）	58%	63%	68%

(ア) パターン1

経済波及効果は 88.0 億円 (+0.7%、乗数 1.52)、付加価値効果 (所得効果) は 29.0 億円 (+0.7%)、雇用効果は 446 人 (+0.7%) となる。

項目	推計結果	
①観光消費額 (A)	57.7 億円	±0.0%
うち域内に残る額	26.1 億円	+1.5%
<b>うち域外に出る額</b>	<b>31.6 億円</b>	<b>-1.0%</b>
②生産誘発効果 (B)	16.3 億円	+3.2%
③家計迂回効果 (C + D)	13.9 億円	+0.7%
●消費分 (C)	11.0 億円	±0.0%
●生産誘発効果分 (D)	2.9 億円	+3.2%
④経済波及効果 (①+②+③)	88.0 億円	+0.7%
⑤付加価値効果 (所得効果) (F + G)	29.0 億円	+0.7%
●直接波及 (E)	19.5 億円	+0.0%
●波及効果 (F - E + G)	9.5 億円	+2.0%
⑥雇用効果 (H + I)	446 人	+0.7%
●直接効果 (観光雇用者数) (H)	344 人	±0.0%
●波及効果 (誘発雇用者数) (I)	101 人	+3.0%

(イ) パターン2

経済波及効果は 88.4 億円 (+1.2%、乗数 1.53)、付加価値効果 (所得効果) は 29.1 億円 (+1.2%)、雇用効果は 448 人 (+1.2%) となる。

項目	推計結果	
①観光消費額 (A)	57.7 億円	±0.0%
うち域内に残る額	26.4 億円	+2.6%
<b>うち域外に出る額</b>	<b>31.3 億円</b>	<b>-1.9%</b>
②生産誘発効果 (B)	16.7 億円	+5.8%
③家計迂回効果 (C + D)	14.0 億円	+1.5%
●消費分 (C)	11.0 億円	±0.0%
●生産誘発効果分 (D)	3.0 億円	+5.8%
④経済波及効果 (①+②+③)	88.4 億円	+1.2%
⑤付加価値効果 (所得効果) (F + G)	29.1 億円	+1.2%
●直接波及 (E)	19.5 億円	+0.0%
●波及効果 (F - E + G)	9.7 億円	+3.7%
⑥雇用効果 (H + I)	448 人	+1.2%
●直接効果 (観光雇用者数) (H)	344 人	±0.0%
●波及効果 (誘発雇用者数) (I)	104 人	+5.3%

上位推計(※売上原価の域内調達率が向上)

宿泊サービスの域内調達率 **5ポイント** アップ  
 飲食サービスの域内調達率 **5ポイント** アップ  
 小売の域内調達率 **5ポイント** アップ の推計結果

※ポイントは%の差分(例:5ポイントアップとは、80%の域内調達率が85%に増加することを意味する)

観光消費額	
A 観光消費額	57.72 億円 0.0% 増加
(うち、域内に残る観光消費額 26.14 億円) 1.5% 増加	

生産誘発効果	
直接効果	11.96 億円
第2次波及	3.20 億円
第3次波及	0.85 億円
...	...
B 波及総額	16.32 億円 3.2% 増加

家計迂回効果(生産誘発効果によるもの)		
所得	4.43 億円	消費 2.13 億円
所得	1.18 億円	消費 0.57 億円
所得	0.32 億円	消費 0.15 億円
...	...	...
G 総額所得	6.04 億円 3.2% 増加	D 消費 2.90 億円 3.2% 増加

家計迂回効果(消費)		
直接効果		
E 所得	19.47 億円	消費 9.35 億円
第2次波及	所得 2.94 億円	消費 1.41 億円
第3次波及	所得 0.44 億円	消費 0.21 億円
...	...	...
F 総額所得	22.93 億円	C 消費 11.01 億円 0.0% 増加

観光消費の経済波及効果	
総額(A+B+C+D)	87.95 億円 0.7% 増加
	(※乗数 1.52) .01ポイント 増加

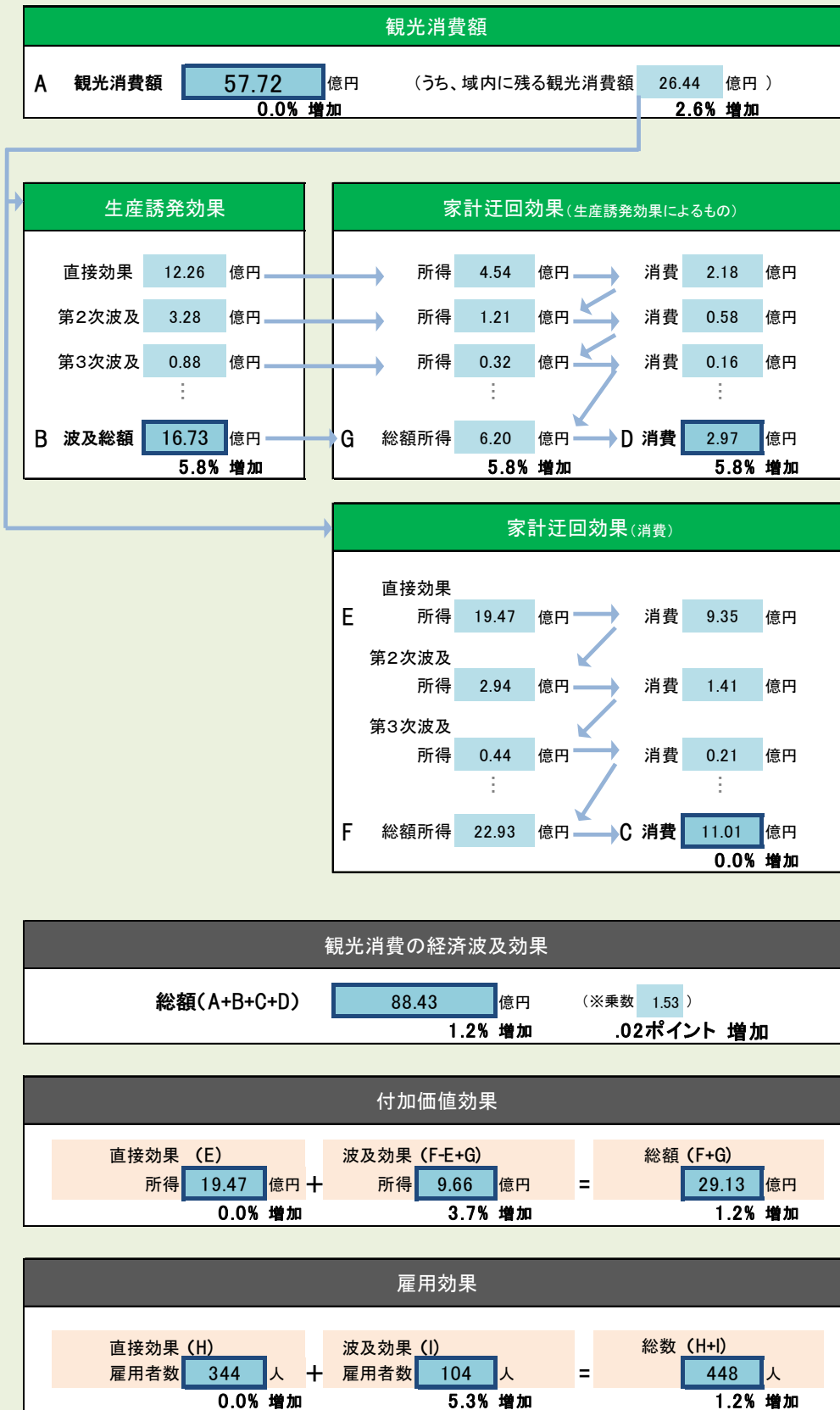
付加価値効果		
直接効果 (E) 所得	19.47 億円 0.0% 増加	+
波及効果 (F-E+G) 所得	9.50 億円 2.0% 増加	=
総額 (F+G) 所得	28.97 億円 0.7% 増加	

雇用効果		
直接効果 (H) 雇用者数	344 人 0.0% 増加	+
波及効果 (I) 雇用者数	101 人 3.0% 増加	=
総数 (H+I) 雇用者数	446 人 0.7% 増加	

上位推計(※売上原価の域内調達率が向上)

宿泊サービスの域内調達率 **5ポイント** アップ  
 飲食サービスの域内調達率 **10ポイント** アップ  
 小売の域内調達率 **10ポイント** アップ の推計結果

※ポイントは%の差分(例:5ポイントアップとは、80%の域内調達率が85%に増加することを意味する)





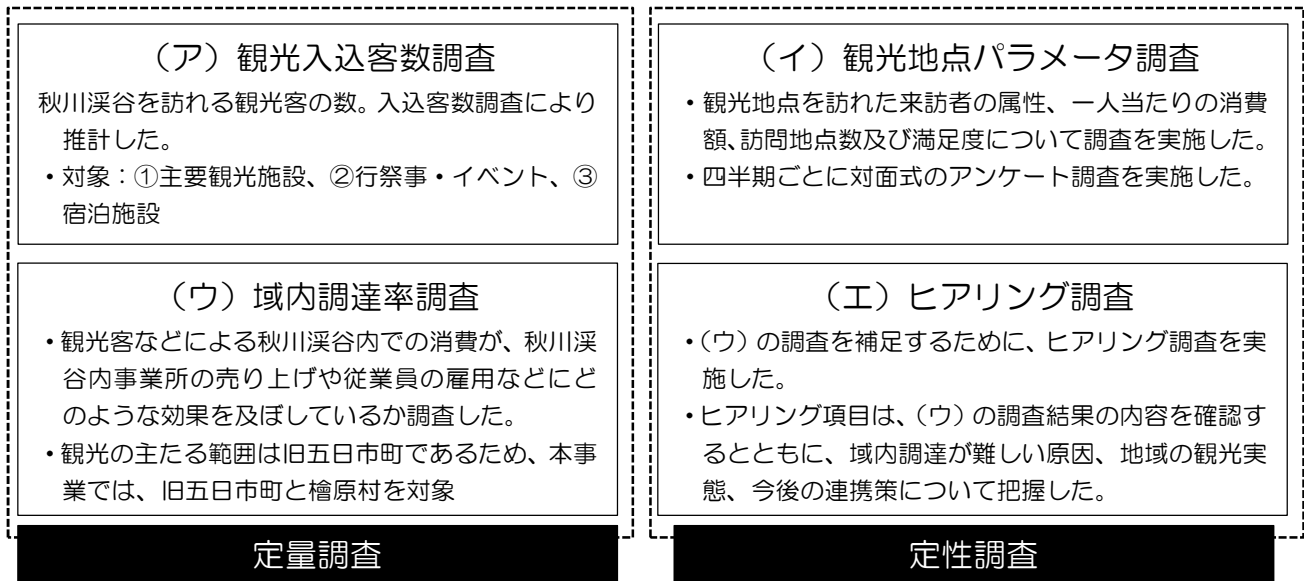


## **第5章 調査結果に基づく分析及び 提案（改善点等）**



## 第5章 調査結果に基づく分析及び提案（改善点等）

### 1 調査結果から見る施策の考え方



本調査の関係図を示す。本調査では、観光入込客数調査、観光地点パラメータ調査及び域内調達率調査を踏まえて経済波及効果の算出を図るとともに、その結果から、ヒアリング調査で補足して、経済波及効果拡大に向けた分析及び提案を図る流れである。

それぞれの調査結果から見える観光の動態（現状）と課題は以下の通りである。

### 2 調査結果の取りまとめ

#### (1) 統計データ（観光入込客数）の現状と課題

##### ア 入込客数（主要観光施設、行催事・イベント、宿泊客数）

###### ■現状（観光動態）

- ◆ 主要観光施設は、あきる野市で13地点、檜原村で4地点にて入込客数を把握。アンケート調査にて、すべての地点での入込を把握。
- ◆ 平成30年、令和元年の入込について把握。8月の夏休み期間の入込が多く、次いで7月～9月、5月のGWの時期の入込が多い。主に東京サマーランドの入込客数が多い。
- ◆ 秋川ファーマーズセンター、秋川渓谷瀬音の湯などの屋内施設は季節を通じて一定の入込客で構成されている。
- ◆ 屋外の主な施設（秋川橋河川公園バーベキューランド、檜原都民の森、秋川国際マス釣場）などは夏期の入込が多く、冬期の入込が少ない。天候により大きく入込が左右される。
- ◆ 行催事・イベントは、あきる野市で8地点、檜原村で2地点にて入込客数を把握。
- ◆ 調査時に、ラグビーワールドカップなどの経済効果や、台風19号などの災害の状況などを把握するなど、数字の増減に関しての要因を把握。
- ◆ 宿泊客数は、あきる野市21カ所、檜原村21カ所にて把握。月別及び区分別（旅館・ホテル、民宿・コテージ、簡易宿舎、バンガロー・キャンプ場）にて集計。年間の宿泊客数は、令和元年は平成30年より10%を超える増加となっており、バンガロー、キャンプ場にて大幅に増加しており、昨今のキャンプブームによる効果が見受けられる。

## ■課題（観光動態）

- ◆ アンケートで観光動態についての要因（増加、減少）を把握しているものの、その効果を適切に把握することが難しい。特に、ラグビーワールドカップによる入込の増加は入込客数、要因整理した結果からでも、その効果は把握できなかった。
- ◆ 入込客数の増減と、国際行事・災害の被害などにおける増減の要因の把握であることから、利用客数の変化（例：一人での来訪が多い、登山客や自転車利用の立ち寄り）まで把握することが難しい。
- ◆ 宿泊客数調査は、全数の実態調査ではなく、回答が無い施設に対しては推計値で算出している。そのため、回答施設の違いにより経年比較では宿泊者数の考えが異なる可能性がある。

### （2）アンケート調査結果から見た、観光客の視点からの現状と課題

調査結果（グラフ・表）を巻末資料に示す。調査結果については、後述する経済波及効果算出のための観光入込客、観光消費額推計への使用及び考察等に用いる。また、過年度調査を踏まえ、全体、四半期別、地点別等で整理した結果から、特徴的な結果を次項に示す。

表 調査結果の一覧(1)

設問	項目	回答内容	四半期別	地点別	今後の考え方（施策への展開）
問1：居住地	居住地 (都道府県、4区分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>「東京都」(71.1%)の割合が一番高く、次いで「神奈川県」(12.3%)と続く。首都圏(1都3県)で97.0%を占める。</li> <li>「東京都その他」(57.9%)の割合が一番高く、次いで「都外」(29.1%)と続く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節による傾向の違いは少ない。夏期は夏休み期間中でもあり、遠方からの利用客が多い。</li> <li>東京サマーランドでは、夏期に遠方からの利用客が多い。</li> <li>冬期は秋川渓谷を含めた、西多摩地域の割合が2割を超える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雛めぐりで「東京都」(91.7%)の割合が高く、次いで秋川橋河川公園バーベキューランドで「東京都」(81.4%)の割合が高い。</li> <li>一方、東京サマーランドでは、「東京都」(47.9%)の割合は半数以下である。</li> <li>雛めぐりでは「秋川渓谷」(41.7%)の割合が高くなっているが、それ以外では「秋川渓谷」の割合は低い。また、檜原温泉センター数馬の湯、払沢の滝では、秋川渓谷を加えた西多摩地域の割合が約25%程度である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主なターゲットは東京都をはじめとした首都圏と、メインターゲットを東京都、サブターゲットとして、圏央道利用の埼玉県、神奈川県を想定する。</li> <li>入込が少ない冬期では、西多摩地域の利用客数が多い。冬期観光の魅力を伝え、遠方からの利用者を増やすことが求められる。</li> </ul>
問2：属性	性別 年代	<ul style="list-style-type: none"> <li>「男性」(63.6%)、「女性」(34.6%)と「男性」の割合が高くなっている。</li> <li>「40代」(23.4%)が高く、次いで「50代」(18.7%)、「30代」(18.4%)、「20代」(14.4%)と続く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節による傾向は少なく、どの時期も男性が約6割を超える(秋は58.6%)</li> <li>年齢は、春期、夏期の20代の割合が高く、秋川橋河川公園バーベキューランドの利用割合が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>東京サマーランドは「40代」(35.3%)と4割弱であり、秋川国際マス釣場は「40代」(28.0%)、檜原温泉センター数馬の湯は「50代」(27.5%)の割合が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光地、時期により観光客の年齢層が様々である。地点及び年齢に応じた対応を図っていく必要がある。</li> <li>(若年層：秋川橋河川公園バーベキューランド、秋川国際マス釣場、高齢層：秋川渓谷瀬音の湯、檜原温泉センター数馬の湯 など)</li> </ul>
問3：旅程	日帰り・宿泊 宿泊数 宿泊施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>「日帰り」(93.5%)と9割強が日帰り客であり、どの地点でも9割は日帰り観光客と、地点による差は少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏場は宿泊の割合が他の季節よりも高いが、おおむね4%~7%程度である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>どの地点でも9割は日帰り観光客と、地点による差は少ない。</li> <li>秋川橋河川公園バーベキューランド、東京サマーランドなど、明確な目的で訪れている地点では宿泊割合が低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>宿泊客を増やして、食事や買い物の機会を増やして消費額増加を図ることが求められる。</li> <li>昨今のキャンプブームも踏まえた本地域での宿泊のあり方を考えていく必要がある。</li> <li>※古民家活用(シェアビレッジプロジェクトなど)</li> </ul>
問4：旅行の主目的		<ul style="list-style-type: none"> <li>「観光」目的の割合が96.6%を占める。また、「ビジネス」目的や「帰省・知人訪問」目的での来訪は少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節による傾向の違いは少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>武蔵五日市駅での「帰省・知人訪問」の割合は他の地点と比べて多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>来訪者のほとんどが「観光」目的であり、この傾向は今後も変わらないと想定される。</li> <li>ビジネス兼観光目的に対する施策は想定しない。</li> </ul>
問5：期待している項目	期待する項目(すべて) 主目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」(34.3%)が3割台半ばを占める。次いで、「温泉を楽しむ」(29.9%)、「登山・ハイキングを楽しむ」(18.1%)、「バーベキュー・キャンプを楽しむ」(13.7%)と続く。一方、「グルメ巡りを楽しむ」(5.6%)、「買い物を楽しむ」(3.3%)など、食や買い物の割合は低くなっている。</li> <li>「温泉を楽しむ」(14.7%)が最も高く、次いで、「登山・ハイキングを楽しむ」(14.1%)、「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」(13.3%)と続く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節に応じて体験できるメニューが異なることから、目的も大きく変化している(例：バーベキュー・キャンプを楽しむは秋・冬の割合は低い)</li> <li>季節に応じて体験できるメニューが異なることから、目的も大きく変化している(例：バーベキュー・キャンプを楽しむは秋・冬の割合は低い)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋川国際マス釣場の「釣りを楽しむ」(98.1%)がほぼ10割を占め、次いで東京サマーランドの「レジャー施設を楽しむ」(95.3%)、秋川橋河川公園バーベキューランドの「バーベキュー・キャンプを楽しむ」(94.6%)では9割を超えている。</li> <li>東京サマーランドは「レジャー施設を楽しむ」(92.1%)、秋川橋河川公園バーベキューランドは「バーベキュー・キャンプを楽しむ」(91.5%)、秋川国際マス釣場は「釣りを楽しむ」(82.0%)の割合が高く、明確な目的をもって来訪されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>季節に応じて体験できるメニューが異なる。ターゲットに応じたプログラムを展開するとともに、ガイドツアーなどを展開した消費額増加を図っていくことが考えられる。</li> <li>※古民家活用(シェアビレッジプロジェクトなど)</li> </ul>



表-10 (2) 調査結果の一覧(2)

設問	項目	回答内容	四半期別	地点別	今後の考え方(施策への展開)
問6:同行者	同行者数	・「2人」(35.0%)の割合が一番高く、次いで「1人」(20.8%)、「3人」(15.1%)と続く。1グループの平均人数は4人である。「11人以上」の団体客は6.3%である。	・秋川橋河川公園バーベキューランドでの春期、夏期の団体利用が多いことから、春期、夏期での平均同行者数が多くなっている。	・秋川橋河川公園バーベキューランドでの「11人以上」は48.9%と団体利用の割合が他の地点と比べて非常に高い。 ・一方、檜原都民の森、檜原温泉センター数馬の湯では、「1人」、「2人」の割合が高く、「2人以下」が7割を超える。	・季節、地点に応じて利用者の属性が大きく異なっている。情報発信などはターゲットに応じた施策等が必要となる。
	同行者属性	・「家族」(35.5%)の割合が高く、次いで「友人」(27.5%)、「1人」(19.4%)と続く。	・冬期で一人の割合が高くなっている。 ・春、夏の期間で職場、学校の団体旅行の割合が他の期間より高くなっている(5%以上)。	・「家族」の割合が弘沢の滝(49.2%)で5割弱となっており、東京サマーランド(48.4%)、秋川渓谷瀬音の湯(45.7%)、秋川国際マス釣場(45.0%)で4割を超えている。また、秋川橋河川公園バーベキューランドでは友人の割合(48.1%)が他の地点と比べて高い。	
問7:リピーター率	訪問回数別の人数	・「四回目以上」(46.6%)が5割近くを占める。また、「初めて」は28.6%である。リピーター率は71.4%となる。	・どの季節でも7割以上のリピーター率であり、特に冬期でのリピーター率が高い(79.4%)。 ・冬期は4回目以上のハードリピーターが多い(59.8%)。	・武蔵五日市駅、秋川橋河川公園バーベキューランド、秋川渓谷瀬音の湯、秋川国際マス釣場を除き、「四回目以上」が5割を占める。	・リピーター率を上げていくことが必要となる。(必須KPIに対応)
問8:交通手段	交通機関	・「自家用車」(44.4%)が4割を超えている。東京都をはじめ、埼玉県・神奈川県から高速道路の利用が想定され、自家用車で訪れる人が多い。	・鉄道、自動車ともに季節によって大きな傾向の変化はない。	・「鉄道(JR在来線)」は、武蔵五日市駅、秋川橋河川公園バーベキューランドで一番高く、その他では、「自家用車」の割合が高いことから大きく2分化しており、立寄り地点の来訪へ影響しているものと考えられる。	・地点により交通アクセスが変化する。特に二次交通(路線バス等)により制限される可能性があるため、それを踏まえた施策の検討が求められる。
問9:地点	訪問地点	・アンケートの票数にも起因するが、「檜原都民の森」(23.5%)の立ち寄り割合が一番高く、次いで「秋川渓谷瀬音の湯」(22.4%)、「武蔵五日市駅」(17.0%)と続く。	・(省略)	・「武蔵五日市駅」利用者の立ち寄り率は、「秋川渓谷瀬音の湯」、「檜原都民の森」の2カ所の立ち寄り率が10%を超える。 ・「秋川渓谷瀬音の湯-石舟橋」、「秋川国際マス釣場-秋川渓谷瀬音の湯」、「檜原都民の森⇄檜原温泉センター数馬の湯」、「弘沢の滝-秋川渓谷瀬音の湯、【周遊】奥多摩湖方面」の組み合わせで10%を超えている。	・立ち寄り地点の目的に応じた旅行が多いことから、複数地点の立ち寄り率は少ない(モデルルートのつながりは少ない) ・結びつきの強いルートを想定し、パッケージ等を踏まえた施策を検討する。
問10:消費額	項目別消費額	・全体の平均額は、2,714円(人)である。うち、飲食費が729円であり、全体の27.8%を占める。平均額の上位は、秋川国際マス釣場(釣り堀り・釣り船利用者が多い)、東京サマーランド(東京サマーランド入場料が高い)と続く。 ・また、弘沢の滝は、約1,000円と全体の平均額の半以下となっている。	・(省略)	・日帰り観光客消費額のうち、地点別の上位は、東京サマーランド、秋川国際マス釣場、檜原温泉センター数馬の湯、秋川渓谷瀬音の湯、秋川橋河川公園バーベキューランドと続き、この5地点は平均が2,000円を超える。 ・宿泊観光客消費額のうち、地点別の上位は、秋川渓谷瀬音の湯、秋川国際マス釣場、武蔵五日市駅、檜原都民の森と続き、この4地点は平均が7,500円を超える。	・他の調査と比べても食費、買物等の消費額は低いことから、これらの単価を高める施策や周遊観光を図りながら消費額を上げていくことを検討する。
問11:情報源	きっかけとなった情報	・「以前来訪した際の自身の経験」(51.0%)が一番高く、次いで「家族や友人知人の話」(17.6%)、「地域や施設の公式Webサイト」(14.0%)、「その他のWebサイト」(13.6%)と続く。	・季節による傾向の違いは少ない。	・秋川橋河川公園バーベキューランド、秋川渓谷瀬音の湯、秋川国際マス釣場以外では、「以前来訪した際の自身の経験」の割合が半数以上と高く、リピーターの利用率が高いことが考えられる。 ・一方、秋川国際マス釣場では「地域や施設の公式Webサイト」(42.2%)が4割を超えており、「以前来訪した際の自身の経験」は他の地点と比べても低い結果となっている。	・情報取得は季節、地点ではなく、対象者が観光に求める属性、対象者の属性により変化することが考えられるため、その点を踏まえた施策を検討する必要がある。





表-10 (3) 調査結果の一覧(3)

設問	項目	回答内容	四半期別	地点別	今後の考え方（施策への展開）
問 12：満足度	全体	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者の総合満足度は、「満足」（59.5%）、「大変満足」（24.2%）の合算の割合が 84.7%と 8 割強である。地点別では、弘沢の滝（96.4%）、秋川橋河川公園バーベキューランド（92.9%）、秋川国際マス釣場（92.8%）で、合算の割合が 9 割を超える。</li> <li>一方、不満の回答は、「やや不満」（0.2%）、「不満」（0.1%）、「大変不満」（0.1%）の合算の割合が 1 割弱である。地点別では、雛めぐり（8.3%）、武蔵五日市駅（0.8%）、秋川渓谷瀬音の湯（0.8%）で合算の割合が高い。</li> </ul>	（省略）	<ul style="list-style-type: none"> <li>地点別の総合満足度は、弘沢の滝（96.4%）、秋川国際マス釣場（92.1%）で、合算の割合が 9 割を超える。</li> <li>地点別の不満度では、雛めぐり（8.3%）、秋川渓谷瀬音の湯（1.5%）で合算の割合が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>項目別の満足度を高めることで、各地点の総合満足度を高めていくことを検討する必要がある。</li> </ul>
	項目別	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大変満足」、「満足」の合算値では、景観・雰囲気（88.5%）で一番高く、次いで宿泊施設（82.9%）、現在の観光地（82.8%）となる。</li> <li>一方、やや不満以下では、観光地への交通アクセスの利便性（6.0%）となる。</li> </ul>	（省略）	<ul style="list-style-type: none"> <li>やや不満以下では、観光地への交通アクセスの利便性では、武蔵五日市駅（25.9%）で高くなっている。</li> <li>地図案内のわかりやすさでは、秋川橋河川公園バーベキューランド（10.6%）、武蔵五日市駅（8.5%）で高くなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「観光地への交通、アクセスの利便性」、「食事」に関する満足度が低くなっている。詳細な分析を実施し、要因を把握して対策の施策を検討する必要がある。</li> </ul>
問 13 強み・弱み	強み・弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>推奨できる点としては、景色が良い、自然が豊か、空気や川がきれい、自然景観が売りとなる意見が多く上げられた。また、自然以外の意見として、都心から近いなどのアクセス、温泉の質が良いなどが上げられた。</li> <li>改善すべき点としては、電車やバスの本数が少ない、交通アクセスが悪い（推奨点と相反する意見）、道・道路が狭い、駐車場が混むなどの意見が上げられた。</li> </ul>	<p>（居住地別：推奨すべき点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>推奨できる点としては、どの居住地でも「自然・景色が豊か・良い」の意見が上げられた。</li> <li>秋川渓谷の居住者から、「渓谷・ハイキング」など地域の特徴を上げた意見が出ている。</li> <li>都内、都外ともに同様の傾向があり、「道路・アクセス・近い」など交通に関するキーワードや、都外では「プール・東京サマーランド」などレジャー施設を推奨する意見も上げられた。</li> <li>秋川渓谷の居住者とそれ以外で傾向が異なる所があることから、地元の方が推奨する意見等をより地域外に発信していくことも求められる。</li> </ul> <p>（居住地別：改善すべき点）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>改善すべき点としては、どの居住地でも「少ない・本数・バス」や「駐車場」の意見が挙げられ、公共交通や駐車場に関する意見が多く上げられた。また、都内・都外では、「電車」、「アクセス」など、電車の本数に関する意見も上げられた。</li> <li>また、案内に関する意見も上げられ、案内板が少ない（地図・案内が分かりづらい）の意見も多く上げられた。</li> <li>秋川渓谷、都外では「トイレ」の割合も 5%以上あり、観光地のトイレの整備などが求められている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自由意見から得られた推奨すべき点を魅力として活用しつつ、改善すべき点を改善しながら魅力を高めていく施策の検討が求められる。</li> </ul>	
問 14 紹介意欲	紹介意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大変そう思う」は 27.9%となり、「大変そう思う＋そう思う」を合算した割合は 81.6%である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秋調査「大変そう思う」の割合が他の時期と比べて低い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大変そう思う＋そう思う」の割合の上位の地点は、秋川橋河川公園バーベキューランド（94.5%）、秋川国際マス釣場（87.2%）、檜原都民の森（86.4%）、弘沢の滝（86.4%）で 85%を超える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>K P I の指標値としてなりえる項目。本指標を高めていくための要因等の把握を行い、それを高める施策の検討が必要</li> </ul>
問 15 再来訪意向	再来訪意向	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大変そう思う」は 40.1%となり、「大変そう思う＋そう思う」を合算した割合は 81.6%である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>春調査の割合が一番高くなっている（「大変そう思う＋そう思う」で 84.9%）。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「大変そう思う＋そう思う」の割合の上位の地点は、弘沢の滝（84.9%）、檜原都民の森（84.8%）、檜原温泉センター数馬の湯（84.6%）、秋川渓谷瀬音の湯（83.1%）、秋川橋河川公園バーベキューランド（80.8%）で 80%を超える。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>K P I の指標値としてなりえる項目。本指標を高めていくための要因等の把握を行い、それを高める施策の検討が必要</li> </ul>



(3) 事業者から見た、秋川溪谷の観光動態及び域内調達率に対する現状と課題

ア 各業種の域内調達率

■現状（観光動態）

- ◆ 回答者数は全体で70社となっている。秋川溪谷内の域内調達率は、原材料費で39.3%、営業経費で50.4%、人件費で89.2%となっている。
- ◆ 分野別では、売上原価の域内調達率が高い業種は宿泊業（旅館・民宿等）の78.0%である。一方、二次波及先の製造業は売上原価12%、卸売業の間屋は2%と、一次波及先の業種よりその割合は低い傾向にある。

■課題

- ◆ 旧五日市町、檜原村の事業者を主に対象として、調査対象の175社中70社から回答を得ているが、半数以下の回収率であることから、引き続き調査を実施し、回答精度を高めていく必要がある。
- ◆ 後述するヒアリング調査にて取得している結果も含まれることから、対象範囲を次年度は旧秋川市まで増やして対応を図っていく必要がある。

イ ヒアリング調査

(ア) 域内調達率の考え方、域内調達を高める主な課題

ヒアリング調査から得られた、域内調達率の考え方、域内調達を高める主な課題は以下の通りである。

No	項目	対象事業者、域内調達率の考え方	域内調達を高める主な課題
1	・施設にて地元の方を雇用、地元の食材を使う	<p>■対象事業者：全般</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の方を雇用することで、賃金や税収が地域に流れる。</li> <li>・地元の食材を使うことで、二次波及の小売や農家への波及が得られる。</li> </ul>	<p>&lt;業者・調達量の不足&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・数量が調達できない</li> <li>・野菜類以外の商品の数が少ない</li> <li>・仕入れに該当する業者がない(活魚、餌、漁具など)</li> <li>・取扱商品の種類、量</li> <li>・原料を秋川溪谷内であまり作っていない</li> </ul> <p>&lt;仕入価格&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・価格が高い</li> <li>・他の地域や都内大手、ネット購入などに多様化せざるを得ない</li> </ul> <p>&lt;仕入先までの距離&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日の出町の仕入れ先が近い為</li> </ul>
2	・施設にて地域の特産品を販売する	<p>■対象事業者：小売業（土産品、飲料食品）、直売場等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の特産品（野菜・お土産）を販売することで、生産者・卸売業者の収益が向上する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・卸売業者がない</li> <li>・必要な商品（小売の為の品物）が少ない</li> </ul>
3	・施設にて地元の木材を使う（資源）	<p>■対象事業者：温浴施設等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の木材（間伐材利用・ペレット）を活用することで、エネルギー資源を代用でき、地域内の資源が潤う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薪、炭などの仕入れコストが高い。</li> <li>・ボイラーの火力の問題もあり、すべて代用するのは困難。</li> </ul> <p>※秋川溪谷瀬音の湯では、経費削減のため、木材から重油に変更している</p>

No	項目	対象事業者、域内調達率の考え方	域内調達を高める主な課題
4	・観光ツアーを構築し、地元ガイドが案内する	<b>■対象事業者：その他サービス業など</b> ・地元ガイドによる、地域内の案内コースを開設し、ガイド料金の取得に加え、飲食店・おやき等を食べさせるなど、事業者間の連携を図る。	・観光客と観光ボランティアをマッチングさせる取り組みが必要。 ・地域内で魅力あるツアーコースの構築（ストーリー付）が必要。
5	・地元の飲食店を紹介する	<b>■対象事業者：宿泊事業者</b> ・宿泊者に対し、地域の飲食店等の情報を伝えること（ホテル内で提供しない）により、地域への消費を促す。	・地元食材を使った飲食店を利用することで、地域内への波及が進むが、特定の飲食店を紹介することが難しい。
6	・スペース等を貸出し、地域の飲食店を出店する	<b>■対象事業者：観光施設・観光事業者等</b> ・観光施設にてイベント等を実施し、その出店を地域の飲食店等を出店させ、売り上げの向上を図る。	・地元の出店者に限った出店が難しい可能性がある（事業者が少ない）。
7	・流通先を主に地域内として、商品で誘客を図る	<b>■対象事業者：小売業（製造）・卸売業</b> ・地元の清酒など製造量が限られている商品等に対し、卸先を自社及び域内の提携店舗等で流通させることで、商品購入者を地域に来訪させ、地域内での観光や消費に結びつける。	・原料を秋川渓谷内で入手することができないため、製造において域内調達率を高めることは困難。 ・そのため、商品の販売網を地域中心に考えることで域内調達率を高める。
8	・地域内の小売り、飲食施設に依頼し、地元の製品として販売・提供する	<b>■対象事業者：小売業（製造）・卸売業</b> ・地元飲食店や小売業者に協力いただき、地域の商品として販売することで地域の域内調達率を高めていく。	・原料を秋川渓谷内で入手することができないため、製造において域内調達率を高めることは困難。 ・特に宿泊施設の売り上げ原価に対する域内調達率が高いことから、地元食材としての活用を考えていく。
9	・他の事業者と連携して加工品の開発・販売を図る	<b>■対象事業者：小売業（製造）・卸売業</b> ・地元産の食肉や野菜等を観光客へ提供するため、他の事業所と連携して、加工品を製造し、その加工品を加工会社及び小売業（製造）で販売し、地域の食材を活用していく。 ・また加工品の認知度を高めることで、商品本体の認知度も向上する。	・精肉、野菜では、観光客の購入割合が低いことが想定される。 ・加工事業者が郊外の場合、その売り上げが域内から流出してしまう。
10	・自社製品を販売する飲食店を展開する	<b>■対象事業者：小売業（製造）</b> ・自社の農作物の加工品を販売するため、その加工品を活用した商品を自社内で販売し、商品の魅力を知ってもらうとともに、地域内での観光や消費に結びつける。	・製造業とは異なり、飲食店は売り上げが上がる可能性がある。
11	・地域の商品を使う意識を高める	<b>■対象事業者：全体</b> ・ヒアリング結果から、本地域は横の結びつきも強く、地域を維持していく気持ち強いことが想定される。 ・観光客向け、地元客向けのみならず、地域内での商品に対しては、仕入れ先・製造元を地元企業に転換していく。	・地元商品は価格が合わない可能性がある。 ・秋川渓谷の商品のブランド力が低く、展開が難しい可能性がある。

## (イ) 地域の観光実態について（観光全般）

### ■現状（観光動態）

- ◆ 秋川渓谷は河川敷でバーベキュー体験が可能など、認知度が高い。認知度の高いものをPRしていく必要がある。河原＋遊泳禁止ではない。水がきれい＋水、川魚が魅力的である。
- ◆ ランニング、自転車の利用、キャンプ利用者なども増加している。特に檜原都民の森への自転車利用者も増えている。
- ◆ 檜原村はエコツーリズムを推奨している。
- ◆ 観光客は手打ちうどん、そばを求めに来ることが多い。本地域の田舎食材をもっとPRすべきである。たちばな屋などは川魚を提供している。

### ■課題

- ◆ 秋川渓谷がどこにあるかわからないと言われることがある。
- ◆ 多摩川、奥多摩と比べて認知度が低い。観光の特性としては、アクティビティが好きな方（自転車、トレイルランニング、ハセツネ）、秋川でのバーベキュー、川遊びが好きな方がメインなフィールドと思われる。
- ◆ 檜原村はメディアの露出が多いが、「秋川渓谷」はどこ？と言われることが多い。秋川流域として、商品を入れられない。商品を入れるための組織があって難しい。
- ◆ 秋川渓谷は情報発信が足りていない。
- ◆ 観光の問題点としては、檜原村が素通りされている。檜原都民の森を目指してくる方もいるが、電車の場合はバスに乗って駅－檜原都民の森の往復となっており、車の方でも立ち寄る方が少ない。払沢の滝の氷瀑まつりなどをもっとPRして立ちどまってもらう必要がある。

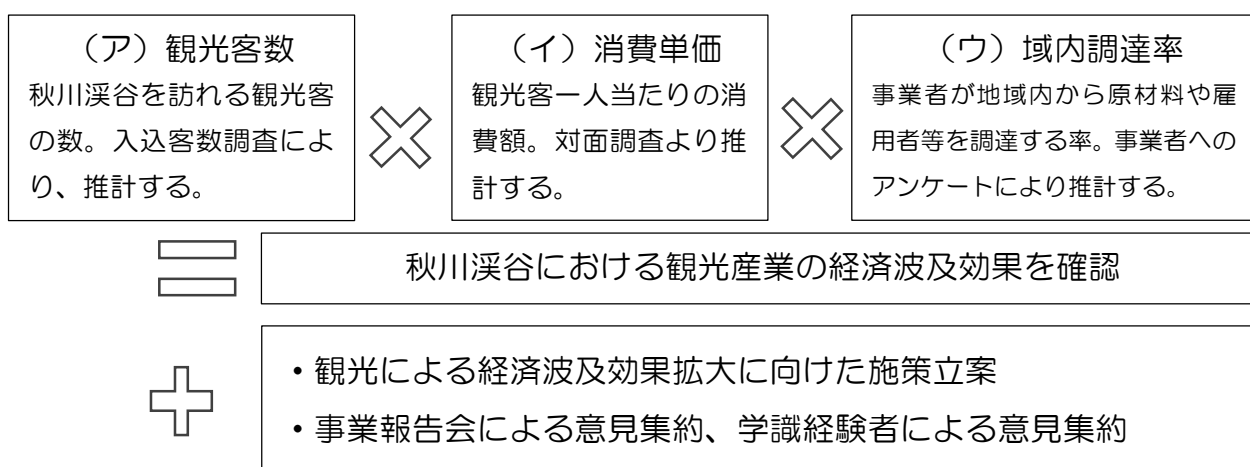
### 3 施策検討の考え方

#### (1) 効果拡大に向けた分析（要因分析）

##### ア 経済波及効果向上に向けた仮説立案

経済波及効果を高める方法として模式図の通り下記の3点が上げられる。

- (ア) 観光客数を増加させる  
(適切な情報発信など)
- (イ) 消費単価を上げる  
(立寄り箇所数の増加(周遊観光)、滞在時間の増加、飲食費の増加、買物費(お土産代等)の増加)
- (ウ) 域内調達率の増加  
(売上原価に対する域内仕入れ率の向上、地元雇用の推進 など)



これらの項目に対し、観光消費額の経済波及効果の向上の仮説を構築し、アンケート分析結果等に基づいて仮説の検証を行いながら、戦略仮説のブラッシュアップを図り、後述する施策提案につなげていく。

観光消費額の経済波及効果の向上の観点からみた、現状仮説（案）とそれを踏まえた戦略仮説（案）、仮説検証の方法（仮）を次頁に示す。

No	現状仮説（案）	戦略仮説（案）	仮説検証の方法（仮）
1	<p>&lt;観光客の増加&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年齢層、来訪目的に適した情報が発信できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・居住地はほぼ首都圏であるが、年代の偏りも無く、目的も様々である。</li> <li>・年代の偏り、目的に応じた情報発信を図ることで新規やりピーターの観光客確保につながる可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代（問2）×情報発信（問11）</li> <li>・目的（問5 目的すべて）×情報発信（問11）</li> </ul>
2	<p>&lt;消費単価の向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の立寄り地に偏っており、周遊観光が図れていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立寄り地が特定の地点に偏っており、周遊観光を促す情報発信やモデルコースを構築することで、より周遊する可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査地点（問5 目的すべて）×立寄り観光地（問9）</li> <li>・来訪目的×立寄り観光地（問9）</li> </ul>
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋川渓谷の利用交通機関の制約により、周遊したくても出来ない可能性がある（目的が制限される）。</li> <li>・特に公共交通機関利用者などは交通アクセスへの不満等を有している可能性があるため、その内容を改善させることで周遊観光につながる可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代（問2）・交通手段（問8）×来訪目的（問5 目的すべて）</li> <li>・交通手段（問8）×満足度（交通アクセス）（問12）</li> </ul>
4	<p>&lt;消費額向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定の来訪目的で滞在しており、それ以外の目的の場合、消費額が向上しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪目的が特定の目的に偏っており、目的に応じて消費額が異なることが想定される。</li> <li>・特定の目的のみならず、目的が複数ある場合、消費額の増加に寄与する可能性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪目的（問5）×消費額（総額）（問10）</li> </ul>
5	<p>&lt;消費額向上&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アウトドア系の目的での来訪者が多く、食事、お土産購入につながらず、消費額が向上しない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪目的別による消費額の利用が異なることが考えられる。</li> <li>・目的により消費選択率が大きく異なる場合、アウトドア利用者の目的に対しての食事、お土産購入の機会を設ける必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・来訪目的（問5）×消費額（食事）・消費選択率（食事）（問10）</li> <li>・来訪目的（問5）×消費額（お土産）・消費選択率（お土産）（問10）</li> </ul>
6	<p>&lt;全般&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋川渓谷に対し、観光客が推奨できる強み・改善すべき弱みを把握できていない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・強みをよりPRし、弱みを改善することで、観光地の満足度を高められることが考えられる。</li> <li>・これらの意見に対しては、様々な要因が含まれていることから、区分に分けて、テキストマイニングで整理する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・推奨できる点・改善すべき点（問13）×居住地（秋川渓谷内・外）（問1）</li> <li>※巻末資料参照</li> </ul>
7	<p>&lt;域内調達率&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上原価に対する域内調達率の割合が低く、域内に残る観光消費額が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・域内調達率に関しては、対象事業者により感じ方が様々である。そのため、ヒアリング結果等を整理し、秋川渓谷に対応した域内調達率向上の内容について整理する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒアリング結果を整理</li> <li>※P-76 参照</li> </ul>

(2) 仮説検証

ア 観光客の増加

(ア) 年代(問2) × 情報発信(問11)

- ・年代別の秋川渓谷を選んだ際の情報源を見ると、若年層～中年層はインターネットサイトの割合が高く、インターネット等のWebサイトから主に情報収集していることが考えられる。また、「家族や友人知人の話」の割合が高く、口コミによる情報共有が有益と考えられる。なお、SNSの割合は3.1%であり、若年層でその割合は高い。
- ・高齢層は、「以前来訪した際の自身の経験」の割合が高い。

	合計	情報発信															
		以前来訪した際の自身の経験	ガイドブック・冊子	家族や友人知人の話	地域や施設の公式Webサイト	その他のWebサイト	自治体・観光協会パンフレット	自分の意思外(団体・ビジネス・帰省など)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞記事	鉄道会社のポスター・チラシ等	SNSの投稿を見て(Twitter・Facebookなど)	観光案内所・アンテナショップ	きっかけとなった情報はない	その他	無回答	
全体	1,762 100.0	899 51.0	90 5.1	310 17.6	247 14.0	240 13.6	31 1.8	6 0.3	47 2.7	12 0.7	4 0.2	55 3.1	9 0.5	74 4.2	81 4.6	16 0.9	
年齢 統合	20代以下	304 100.0	98 32.2	7 2.3	97 31.9	62 20.4	53 17.4	4 1.3	2 0.7	5 1.6	0 0.0	0 0.0	12 3.9	2 0.7	12 3.9	8 2.6	5 1.6
	30代	325 100.0	151 46.5	15 4.6	58 17.8	54 16.6	55 16.9	4 1.2	0 0.0	7 2.2	2 0.6	0 0.0	10 3.1	2 0.6	10 3.1	15 4.6	2 0.6
	40代	412 100.0	202 49.0	16 3.9	54 13.1	64 15.5	65 15.8	5 1.2	2 0.5	16 3.9	1 0.2	2 0.5	16 3.9	1 0.2	20 4.9	30 7.3	3 0.7
	50代	330 100.0	187 56.7	28 8.5	51 15.5	50 15.2	45 13.6	9 2.7	2 0.6	11 3.3	0 0.0	1 0.3	13 3.9	2 0.6	18 5.5	11 3.3	5 1.5
	60代	192 100.0	116 60.4	15 7.8	31 16.1	11 5.7	14 7.3	4 2.1	0 0.0	5 2.6	5 2.6	0 0.0	4 2.1	1 0.5	6 3.1	11 5.7	1 0.5
	70代以上	183 100.0	136 74.3	7 3.8	18 9.8	6 3.3	4 2.2	5 2.7	0 0.0	2 1.1	4 2.2	1 0.5	0 0.0	1 0.5	8 4.4	5 2.7	0 0.0

(上段:実数、下段:%)



(イ) 目的 (問5 目的すべて) × 情報発信 (問11)

- ・ 目的別で秋川渓谷を選んだ際の情報源を見ると、「バーベキュー・キャンプを楽しむ」、「釣りを楽しむ」はインターネットサイトの割合が高く、インターネット等のWebサイトから主に情報収集していることが考えられる。併せて、「地域や施設の公式Webサイト」でも取得する割合が高いことから、目的型観光の場合、その可能性が高くなる傾向にある。

	合計	情報発信														
		以前来訪した際の自身の経験	ガイドブック・冊子	家族や友人知人の話	地域や施設の公式Webサイト	その他のWebサイト	自治体・観光協会パンフレット	自分の意思外(団体・ビジネス・帰省など)	テレビ・ラジオ番組などの情報	新聞記事	鉄道会社のポスター・チラシ等	SNSの投稿を見て(Twitter・Facebookなど)	観光案内所・アンテナショップ	きっかけとなった情報はない	その他	無回答
全体	1,762 100.0	899 51.0	90 5.1	310 17.6	247 14.0	240 13.6	31 1.8	6 0.3	47 2.7	12 0.7	4 0.2	55 3.1	9 0.5	74 4.2	81 4.6	16 0.9
目的																
自然散策・紅葉・ 景観を楽しむ	605 100.0	299 49.4	47 7.8	108 17.9	85 14.0	105 17.4	14 2.3	2 0.3	20 3.3	4 0.7	0 0.0	22 3.6	2 0.3	19 3.1	25 4.1	3 0.5
保養・休息	59 100.0	26 44.1	5 8.5	15 25.4	12 20.3	8 13.6	0 0.0	1 1.7	1 1.7	0 0.0	0 0.0	2 3.4	0 0.0	2 3.4	1 1.7	0 0.0
登山・ハイキング を楽しむ	319 100.0	171 53.6	39 12.2	34 10.7	21 6.6	59 18.5	8 2.5	1 0.3	5 1.6	2 0.6	0 0.0	15 4.7	3 0.9	15 4.7	12 3.8	4 1.3
バーベキュー・キ ャンプを楽しむ	242 100.0	98 40.5	7 2.9	80 33.1	57 23.6	31 12.8	2 0.8	2 0.8	2 0.8	0 0.0	1 0.4	5 2.1	0 0.0	1 0.4	5 2.1	0 0.0
川遊びを楽しむ	70 100.0	34 48.6	2 2.9	21 30.0	14 20.0	10 14.3	1 1.4	0 0.0	3 4.3	1 1.4	1 1.4	1 1.4	0 0.0	1 1.4	2 2.9	0 0.0
釣りを楽しむ	226 100.0	63 27.9	13 5.8	64 28.3	89 39.4	30 13.3	1 0.4	0 0.0	3 1.3	1 0.4	0 0.0	1 0.4	0 0.0	4 1.8	5 2.2	1 0.4
レジャー施設を楽 しむ(	210 100.0	119 56.7	3 1.4	28 13.3	25 11.9	15 7.1	1 0.5	0 0.0	14 6.7	1 0.5	0 0.0	6 2.9	2 1.0	6 2.9	28 13.3	3 1.4
ドライブ・ツーリ ングを楽しむ	200 100.0	114 57.0	15 7.5	26 13.0	25 12.5	31 15.5	5 2.5	1 0.5	10 5.0	0 0.0	0 0.0	8 4.0	1 0.5	18 9.0	4 2.0	0 0.0
サイクリングを楽 しむ	135 100.0	91 67.4	3 2.2	17 12.6	3 2.2	17 12.6	0 0.0	0 0.0	3 2.2	0 0.0	0 0.0	18 13.3	1 0.7	10 7.4	2 1.5	1 0.7
温泉を楽しむ	527 100.0	292 55.4	31 5.9	85 16.1	58 11.0	82 15.6	16 3.0	2 0.4	11 2.1	1 0.2	2 0.4	9 1.7	2 0.4	15 2.8	33 6.3	7 1.3
グルメ巡りを楽し む	99 100.0	54 54.5	4 4.0	21 21.2	13 13.1	11 11.1	2 2.0	1 1.0	4 4.0	4 4.0	0 0.0	4 4.0	0 0.0	4 4.0	6 6.1	1 1.0
歴史巡りを楽しむ	14 100.0	7 50.0	1 7.1	2 14.3	3 21.4	5 35.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0
滝巡りを楽しむ	105 100.0	49 46.7	8 7.6	11 10.5	10 9.5	15 14.3	3 2.9	2 1.9	10 9.5	4 3.8	0 0.0	8 7.6	2 1.9	6 5.7	6 5.7	1 1.0
民宿・旅館への宿 泊	11 100.0	5 45.5	1 9.1	3 27.3	2 18.2	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1
買い物を楽しむ	58 100.0	37 63.8	3 5.2	6 10.3	10 17.2	6 10.3	1 1.7	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 10.3	2 3.4	0 0.0
体験プログラム・ イベント等へ参加	53 100.0	29 54.7	0 0.0	11 20.8	7 13.2	5 9.4	4 7.5	0 0.0	2 3.8	3 5.7	1 1.9	5 9.4	0 0.0	1 1.9	2 3.8	0 0.0
その他	87 100.0	40 46.0	6 6.9	18 20.7	6 6.9	11 12.6	1 1.1	1 1.1	1 1.1	2 2.3	0 0.0	3 3.4	1 1.1	5 5.7	5 5.7	1 1.1

(上段:実数、下段:%)

## イ 消費単価の向上

### (ア) 調査地点×立寄り観光地（問9）

- ・調査地点×立寄り観光地（問9）※立寄り地はアンケート調査地点及び回答者の3.8%以上の立寄り地を選定した。
- ・表の縦軸が調査地点、横軸が立寄り地であり、縦と横が同じ箇所であれば、100%となる。一番結びつきの強い地点として、「秋川渓谷瀬音の湯⇄石舟橋（27.3%）」であり、次いで、「檜原温泉センター数馬の湯⇄檜原都民の森（27.1%）」、「武蔵五日市駅⇄秋川渓谷瀬音の湯（17.3%）」も結びつきが強い。
- ・一方、東京サマーランドは、武蔵五日市駅から離れていること、東京サマーランドで1日観光できることから、他の地点との結びつきが非常に低くなっている。
- ・これらの結果から想定される観光ルートは以下の通りである。

### <周遊ルート>

- ・武蔵五日市駅（徒歩等）～秋川橋河川公園バーベキューランド～石舟橋～秋川渓谷瀬音の湯
- ・武蔵五日市駅（バス等）～檜原都民の森
- ・武蔵五日市駅（バス等）～払沢の滝～（一部：秋川渓谷瀬音の湯）
- ・（車・バイク等）東京サマーランド
- ・（車・バイク等）秋川国際マス釣場～（一部：秋川渓谷瀬音の湯）
- ・（車・バイク等）檜原都民の森～（一部：檜原温泉センター数馬の湯）
- ・（車・バイク等）檜原都民の森
- ・（車・バイク等）払沢の滝（一部：檜原都民の森、秋川渓谷瀬音の湯）

(%)

調査地点	合計	武蔵五日市駅 (No. 21)	東京サマーランド (No. 6)	秋川橋河川公園バーベキューランド (No. 1)	秋川渓谷瀬音の湯 (No. 5)	秋川国際マス釣場 (No. 7)	雞めぐり (No. 22)	檜原都民の森 (No. 12)	檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	払沢の滝 (No. 11)	石舟橋 (No. 4)	広徳寺 (No. 2)
全体	1,762	17.0	12.4	9.1	22.1	12.8	1.5	23.4	15.8	6.8	6.2	2.4
武蔵五日市駅	300	100.0	0.0	7.7	17.3	1.7	0.7	11.3	3.0	6.3	9.3	8.0
東京サマーランド	215	0.0	100.0	0.5	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
秋川橋河川公園バーベキューランド	129	0.0	0.0	100.0	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.8
秋川渓谷瀬音の湯	278	0.0	1.1	0.7	100.0	2.2	0.0	0.7	0.0	4.3	27.3	5.8
秋川国際マス釣場	211	0.0	0.0	0.0	13.7	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0
雞めぐり	24	0.0	0.0	0.0	4.2	0.0	100.0	0.0	4.2	0.0	0.0	0.0
檜原都民の森	310	0.0	0.0	0.3	1.9	0.3	0.0	100.0	10.0	3.9	0.3	0.0
檜原温泉センター数馬の湯	236	0.0	0.4	2.1	2.1	0.8	0.0	27.1	100.0	7.6	0.4	0.8
払沢の滝	59	0.0	0.0	0.0	16.9	1.7	0.0	5.1	3.4	100.0	3.4	0.0

(イ) 来訪目的 (問5) × 立寄り観光地 (問9)

- ・ 目的別の立寄り観光地 (問9) の傾向は以下の通りである。仮説で述べた通り、来訪目的により特定の観光地に偏っていることが伺える。

< 来訪目的別の立寄り地点 (単独施設) >

- ・ レジャー施設を楽しむ：東京サマーランド
- ・ 釣りを楽しむ：秋川国際マス釣場
- ・ 滝巡りを楽しむ：払沢の滝
- ・ ドライブ・ツーリングを楽しむ：檜原都民の森
- ・ サイクリングを楽しむ：武蔵五日市駅 (自転車組立) ～檜原都民の森
- ・ バーベキュー・キャンプを楽しむ：武蔵五日市駅 (徒歩) ～秋川橋河川公園バーベキューランド
- ・ 川遊びを楽しむ：武蔵五日市駅 (徒歩) ～秋川橋河川公園バーベキューランド

< 来訪目的別の立寄り地点 (複数施設) >

- ・ 自然散策・紅葉・景観を楽しむ：武蔵五日市駅～秋川溪谷瀬音の湯、檜原都民の森
- ・ 登山・ハイキングを楽しむ：武蔵五日市駅～檜原都民の森、檜原温泉センター数馬の湯

(%)

来訪目的	合計	武蔵五日市駅 (No. 21)	東京サマーランド (No. 6)	秋川橋河川公園バーベキューランド (No. 11)	秋川溪谷瀬音の湯 (No. 5)	秋川国際マス釣場 (No. 7)	雛めぐり (No. 22)	檜原都民の森 (No. 12)	檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	払沢の滝 (No. 11)	石舟橋 (No. 4)	広徳寺 (No. 2)
全体	1,762	17.0	12.4	9.1	22.1	12.8	1.5	23.4	15.8	6.8	6.2	2.4
自然散策・紅葉・景観を楽しむ	605	19.0	4.1	3.5	32.4	6.8	0.3	38.3	15.7	11.2	15.2	5.1
保養・休息 (森林セラピーロード等)	59	20.3	3.4	6.8	27.1	15.3	0.0	32.2	25.4	10.2	11.9	1.7
登山・ハイキングを楽しむ	319	29.8	2.5	2.5	13.5	1.3	1.3	46.4	31.3	6.9	3.4	4.1
バーベキュー・キャンプを楽しむ	242	11.2	6.2	57.0	10.3	24.0	0.0	1.7	2.1	0.4	0.4	0.8
川遊びを楽しむ (秋川橋河川公園バーベキューランド等)	70	21.4	8.6	41.4	18.6	14.3	0.0	8.6	5.7	7.1	5.7	2.9
釣りを楽しむ (秋川国際マス釣場等)	226	3.1	0.9	0.9	15.9	95.1	0.0	0.4	0.9	1.3	0.9	0.4
レジャー施設を楽しむ (東京サマーランド等)	210	0.5	98.1	1.4	2.4	0.0	0.0	1.0	0.5	0.0	0.0	0.0
ドライブ・ツーリングを楽しむ	200	1.0	2.0	1.5	23.5	6.0	0.0	52.5	24.5	15.0	7.5	0.5
サイクリングを楽しむ	135	25.9	0.0	1.5	7.4	0.7	0.0	82.2	5.2	5.2	1.5	1.5
温泉を楽しむ (秋川溪谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯)	527	12.3	1.9	2.5	48.2	7.4	0.2	17.8	41.4	7.6	11.2	1.9
グルメ巡りを楽しむ	99	25.3	3.0	1.0	40.4	6.1	0.0	23.2	9.1	21.2	16.2	4.0
歴史巡りを楽しむ	14	42.9	7.1	14.3	21.4	14.3	0.0	14.3	28.6	7.1	7.1	21.4
滝巡りを楽しむ (払沢の滝等)	105	10.5	1.0	1.9	21.9	1.0	0.0	21.0	15.2	72.4	4.8	1.0
民宿・旅館への宿泊	11	36.4	9.1	0.0	18.2	9.1	0.0	27.3	9.1	0.0	18.2	9.1
買い物を楽しむ (ファーマーズマーケット等)	58	10.3	12.1	3.4	50.0	1.7	1.7	15.5	13.8	13.8	10.3	1.7
体験プログラム・イベント等へ参加する	53	34.0	3.8	0.0	1.9	0.0	35.8	13.2	15.1	3.8	0.0	3.8
その他	87	34.5	8.0	2.3	21.8	1.1	2.3	18.4	21.8	8.0	9.2	4.6

ウ 消費単価の向上

(ア) 年代(問2) × 来訪目的(問5 目的すべて)

- ・年代別の来訪目的を見ると、どの年代ともに、「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」の割合が一番高い。
- ・年代別の特徴として、若年層～中年層は「釣りを楽しむ」、「レジャー施設を楽しむ」の割合が高く、特に「バーベキュー・キャンプを楽しむ」の割合が高い。また、年齢が高くなるにつれて、「登山・ハイキングを楽しむ」、「温泉を楽しむ」の割合が高くなる傾向にある。
- ・このため、目的別の周遊を図る場合は、「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」をベースに、他の目的も併せて体験してもらう施策を考える必要がある。

	合計	旅行で期待していた内容															その他	無回答		
		自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息(森林セラピーロード等)	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ(河川公園バーベキューランド等)	釣りを楽しむ(秋川国際マス釣り場等)	レジャー施設を楽しむ(東京サマーランド等)	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	温泉を楽しむ(瀬音の湯・数馬の湯)	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ(弘沢の滝等)	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ(ファーマーズマーケット等)			体験プログラム・イベント等へ参加する	
全体	1,762 100.0	605 34.3	59 3.3	319 18.1	242 13.7	70 4.0	226 12.8	210 11.9	200 11.4	135 7.7	527 29.9	99 5.6	14 0.8	105 6.0	11 0.6	58 3.3	53 3.0	87 4.9	7 0.4	
20代以下	304 100.0	88 28.9	13 4.3	25 8.2	92 30.3	22 7.2	61 20.1	42 13.8	38 12.5	24 7.9	49 16.1	6 2.0	0 0.0	12 3.9	1 0.3	3 1.0	3 3.3	10 3.6	11 3.6	1 0.3
30代	325 100.0	92 28.3	9 2.8	40 12.3	61 18.8	17 5.2	57 17.5	68 20.9	27 8.3	33 10.2	78 24.0	10 3.1	2 0.6	11 3.4	1 0.3	3 0.9	6 1.8	8 2.5	1 0.3	2 0.6
40代	412 100.0	144 35.0	6 1.5	69 16.7	48 11.7	19 4.6	66 16.0	70 17.0	52 12.6	38 9.2	115 27.9	25 6.1	5 1.2	29 7.0	2 0.5	12 2.9	9 2.2	21 5.1	2 0.5	2 0.5
50代	330 100.0	127 38.5	15 4.5	80 24.2	28 8.5	6 1.8	25 7.6	19 5.8	50 15.2	33 10.0	124 37.6	31 9.4	1 0.3	27 8.2	1 1.2	4 6.1	20 2.7	9 7.6	25 0.0	0 0.0
60代	192 100.0	79 41.1	5 2.6	52 27.1	9 4.7	4 2.1	8 4.2	7 3.6	15 7.8	6 3.1	86 44.8	20 10.4	4 2.1	12 6.3	1 0.5	7 3.6	7 3.6	10 5.2	1 0.5	1 0.5
70代以上	183 100.0	71 38.8	11 6.0	48 26.2	3 1.6	1 0.5	9 4.9	4 2.2	13 7.1	0 0.0	68 37.2	7 3.8	1 0.5	11 6.0	2 1.1	13 7.1	12 6.6	12 6.6	2 1.1	2 1.1

(上段:実数、下段:%)

(イ) 交通手段(問8) × 来訪目的(問5 目的すべて)

- ・交通手段別により目的が大きく限られる傾向にある。
- ・バイクでは、「ドライブ・ツーリングを楽しむ」、自転車では、「サイクリングを楽しむ」の割合が高い。
- ・鉄道、路線バスでは、「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」、「登山・ハイキングを楽しむ」、「温泉を楽しむ」など回答の高い目的が得られている。
- ・また、自家用車では、回答の高い目的の割合は高いものの、比較的分散している。
- ・「サイクリングを楽しむ」目的で一定層が来訪されているものの、交通手段で「レンタサイクル」を選択した方はわずかであった。

	合計	旅行で期待していた内容															その他	無回答		
		自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息(森林セラピーロード等)	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ(河川公園バーベキューランド等)	釣りを楽しむ(秋川国際マス釣り場等)	レジャー施設を楽しむ(東京サマーランド等)	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	温泉を楽しむ(瀬音の湯・数馬の湯)	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ(弘沢の滝等)	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ(ファーマーズマーケット等)			体験プログラム・イベント等へ参加する	
全体	1,762 100.0	605 34.3	59 3.3	319 18.1	242 13.7	70 4.0	226 12.8	210 11.9	200 11.4	135 7.7	527 29.9	99 5.6	14 0.8	105 6.0	11 0.6	58 3.3	53 3.0	87 4.9	7 0.4	
鉄道(JR在来線)	461 100.0	152 33.0	19 4.1	147 31.9	92 20.0	33 7.2	21 4.6	24 5.2	3 0.7	34 7.4	112 24.3	28 6.1	8 1.7	14 3.0	3 0.7	4 0.9	20 4.3	34 7.4	4 0.9	4 0.9
貸切バス・観光バス	12 100.0	5 41.7	0 0.0	3 25.0	2 16.7	0 0.0	2 16.7	0 0.0	1 8.3	0 0.0	5 41.7	2 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 16.7	4 33.3	0 0.0	0 0.0
路線バス	253 100.0	102 40.3	19 7.5	100 39.5	7 2.8	12 4.7	19 7.5	26 10.3	1 0.4	3 1.2	105 41.5	10 4.0	2 0.8	8 3.2	2 0.8	7 2.8	11 4.3	13 5.1	2 0.8	2 0.8
自家用車	1065 100.0	367 34.5	35 3.3	147 13.8	150 14.1	35 3.3	190 17.8	178 16.7	124 11.6	16 1.5	357 33.5	59 5.5	7 0.7	81 7.6	8 0.8	45 4.2	23 2.3	46 4.6	3 0.3	3 0.3
タクシー・ハイヤー	29 100.0	6 20.7	6 20.7	5 17.2	3 10.3	7 24.1	10 34.5	2 6.9	0 3.4	0 0.0	4 13.8	1 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 3.4	0 0.0	6 20.7	0 0.0	0 0.0
バイク	71 100.0	29 40.8	1 1.4	2 2.8	0 2.8	0 0.0	4 5.6	0 0.0	62 87.3	0 0.0	21 29.6	3 4.2	0 0.0	2 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0
自転車(所有)	123 100.0	46 37.4	0 0.0	4 3.3	2 1.6	1 0.8	0 0.0	1 0.8	3 2.4	120 97.6	11 8.9	8 6.5	0 0.0	5 4.1	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
レンタサイクル	3 100.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
徒歩・ランニング	83 100.0	34 41.0	4 4.8	62 74.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.2	0 0.0	28 33.7	3 3.6	2 2.4	1 1.2	0 0.0	1 1.2	6 7.2	5 6.0	0 0.0	0 0.0
その他	22 100.0	11 50.0	1 4.5	0 0.0	4 18.2	3 13.6	7 31.8	1 4.5	6 27.3	0 0.0	8 36.4	5 22.7	1 4.5	4 18.2	0 0.0	1 4.5	0 0.0	1 4.5	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

## エ 消費単価の向上

### 交通手段（問8）×観光地への交通アクセスの利便性（問12 満足度）

- ・交通手段別により満足度が大きく分かれる。
- ・鉄道、路線バスにおいては、「やや不満～非常に不満」の『不満』に対する割合は、鉄道で20.9%、路線バスで24.4%と他の交通機関と比べて非常に高い（サンプルの少ないタクシー・ハイヤーは除く）。鉄道での来訪者が28%を占める一方、『不満』の割合が高いことから、鉄道駅からの二次交通手段の充実を図ることが、周遊観光への促進につながるとも考えられる。

	合計	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない・わからない	やや不満	不満	非常に不満	無回答
全体	1,745 100.0	289 16.6	832 47.7	250 14.3	189 10.8	109 6.2	51 2.9	22 1.3	3 0.2
鉄道（JR在来線）	455 100.0	47 10.3	165 36.3	82 18.0	65 14.3	44 9.7	35 7.7	16 3.5	1 0.2
貸切バス・観光バス	12 100.0	2 16.7	4 33.3	1 8.3	2 16.7	1 8.3	1 8.3	0 0.0	1 8.3
路線バス	251 100.0	24 9.6	85 33.9	48 19.1	32 12.7	30 12.0	26 10.4	5 2.0	1 0.4
自家用車	1056 100.0	191 18.1	565 53.5	138 13.1	99 9.4	52 4.9	7 0.7	3 0.3	1 0.1
タクシー・ハイヤー	28 100.0	2 7.1	7 25.0	3 10.7	7 25.0	4 14.3	3 10.7	2 7.1	0 0.0
バイク	71 100.0	22 31.0	32 45.1	8 11.3	8 11.3	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
自転車（所有）	122 100.0	29 23.8	52 42.6	19 15.6	17 13.9	3 2.5	1 0.8	1 0.8	0 0.0
レンタサイクル	3 100.0	0 0.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
徒歩・ランニング	83 100.0	10 12.0	35 42.2	11 13.3	11 13.3	6 7.2	4 4.8	6 7.2	0 0.0
その他	22 100.0	2 9.1	14 63.6	5 22.7	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

（上段：実数、下段：％）

## オ 消費額向上

### (ア) 来訪目的(問5) × 消費金額(総額)(問10)

- ・消費金額は日帰り・宿泊を含めた平均金額である。
- ・消費額が2,000円を下回る主な目的は、「サイクリングを楽しむ」、「ドライブ・ツーリングを楽しむ」、「滝巡りを楽しむ」、「登山・ハイキングを楽しむ」などである。主に、檜原都民の森や弘沢の滝など、自然に関する観光資源への来訪を目的とした方々である。
- ・日帰りの観光客が利用する消費金額として、主に「食事」と「買物(土産)」の2区分に分けられることから、それぞれの消費額と購入率に着目する。

	合計	0円総額											平均(円)	
		0円	1円以上500円未満	500円以上1,000円未満	1,000円以上2,000円未満	2,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上30,000円未満	30,000円以上		無回答
全体	1,762 100.0	62 3.5	153 8.7	220 12.5	439 24.9	346 19.6	340 19.3	108 6.1	34 1.9	52 3.0	7 0.4	1 0.1	0 0.0	2,714
旅行で期待していた内容	自然散策・紅葉・ 景観を楽しむ	605 100.0	27 4.5	57 9.4	77 12.7	172 28.4	112 18.5	99 16.4	25 4.1	7 1.2	23 3.8	6 1.0	0 0.0	2,664
	保養・休息	59 100.0	2 3.4	4 6.8	7 11.9	12 20.3	8 13.6	11 18.6	4 6.8	1 1.7	9 15.3	1 1.7	0 0.0	4,554
	登山・ハイキング を楽しむ	319 100.0	23 7.2	34 10.7	46 14.4	75 23.5	57 17.9	64 20.1	10 3.1	3 0.9	7 2.2	0 0.0	0 0.0	2,201
	バーベキュー・キ ャンプを楽しむ	242 100.0	0 0.0	19 7.9	42 17.4	44 18.2	36 14.9	56 23.1	22 9.1	14 5.8	8 3.3	0 0.0	1 0.4	3,231
	川遊びを楽しむ	70 100.0	3 4.3	9 12.9	11 15.7	14 20.0	6 8.6	13 18.6	4 5.7	1 1.4	9 12.9	0 0.0	0 0.0	3,499
	釣りを楽しむ	226 100.0	0 0.0	1 0.4	6 2.7	37 16.4	46 20.4	89 39.4	25 11.1	8 3.5	13 5.8	0 0.0	1 0.4	4,150
	レジャー施設を楽しむ	210 100.0	0 0.0	4 1.9	0 0.0	24 11.4	67 31.9	71 33.8	33 15.7	9 4.3	2 1.0	0 0.0	0 0.0	3,698
	ドライブ・ツーリ ングを楽しむ	200 100.0	13 6.5	36 18.0	35 17.5	65 32.5	21 10.5	23 11.5	4 2.0	0 0.0	2 1.0	1 0.5	0 0.0	1,719
	サイクリングを楽しむ	135 100.0	7 5.2	30 22.2	34 25.2	49 36.3	11 8.1	4 3.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,005
	温泉を楽しむ	527 100.0	5 0.9	14 2.7	61 11.6	153 29.0	126 23.9	100 19.0	28 5.3	7 1.3	27 5.1	5 0.9	1 0.2	3,270
	グルメ巡りを楽しむ	99 100.0	1 1.0	6 6.1	3 3.0	23 23.2	32 32.3	20 20.2	6 6.1	3 3.0	4 4.0	1 1.0	0 0.0	3,388
	歴史巡りを楽しむ	14 100.0	0 0.0	1 7.1	2 14.3	5 35.7	2 14.3	2 14.3	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	2,871
	滝巡りを楽しむ	105 100.0	15 14.3	11 10.5	8 7.6	36 34.3	22 21.0	11 10.5	2 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,551
	民宿・旅館への宿泊	11 100.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	1 9.1	2 18.2	3 27.3	3 27.3	0 0.0	12,480
	買い物を楽しむ	58 100.0	0 0.0	3 5.2	9 15.5	10 17.2	18 31.0	11 19.0	4 6.9	1 1.7	2 3.4	0 0.0	0 0.0	2,666
	体験プログラム・ イベント等へ参加	53 100.0	5 9.4	5 9.4	5 9.4	18 34.0	4 7.5	2 3.8	9 17.0	1 1.9	2 3.8	2 3.8	0 0.0	3,329
	その他	87 100.0	4 4.6	5 5.7	11 12.6	24 27.6	15 17.2	20 23.0	5 5.7	0 0.0	3 3.4	0 0.0	0 0.0	2,514

(上段:実数、下段:%)

(イ) 来訪目的 (問5) × 消費金額 (食事) 及び購入率 (問10)

- ・秋川渓谷内で食事をした (消費金額が1円以上) の割合は63.8%であった。ただし目的別により (例: 釣りを楽しむ)、体験費用に食費が含まれている可能性がある。
- ・食事は日帰りの場合、昼食費が該当するため、食べていない方を含めた平均金額は705円となり、食べた方の一人当たり平均額は1,089円である。
- ・食べない割合が多い目的は、「釣りを楽しむ」、「バーベキュー・キャンプを楽しむ (地元からの持ち込みの可能性あり)」、「川遊びを楽しむ」などが上げられ、アウトドア系の目的が主であるが、一方、バーベキュー・キャンプなど、地元で食材の調達可能な体験にもかかわらず、その購入比率が低いことも想定される。

	合計	飲食費用														食事選択	
		0円	1円以上500円未満	500円以上1,000円未満	1,000円以上2,000円未満	2,000円以上3,000円未満	3,000円以上5,000円未満	5,000円以上7,000円未満	7,000円以上10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上30,000円未満	30,000円以上	無回答	平均(円)	食べた	食べない	
全体	1,762 100.0	650 36.9	217 12.3	223 12.7	523 29.7	87 4.9	44 2.5	15 0.9	1 0.1	2 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	729	1,112 63.1	650 36.9
旅行で期待していた内容	自然散策・紅葉・ 景観を楽しむ	605 100.0	157 26.0	80 13.2	85 14.0	216 35.7	46 7.6	17 2.8	4 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	856	448 74.0	157 26.0
	保養・休息	59 100.0	16 27.1	6 10.2	6 10.2	21 35.6	7 11.9	3 5.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	911	43 72.9	16 27.1
	登山・ハイキング を楽しむ	319 100.0	121 37.9	46 14.4	37 11.6	81 25.4	24 7.5	8 2.5	2 0.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	693	198 62.1	121 37.9
	バーベキュー・キ ャンプを楽しむ	242 100.0	177 73.1	11 4.5	7 2.9	27 11.2	8 3.3	11 4.5	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	436	65 26.9	177 73.1
	川遊びを楽しむ	70 100.0	48 68.6	3 4.3	3 4.3	11 15.7	2 2.9	2 2.9	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	472	22 31.4	48 68.6
	釣りを楽しむ	226 100.0	165 73.0	10 4.4	15 6.6	26 11.5	7 3.1	3 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	315	61 27.0	165 73.0
	レジャー施設を楽しむ	210 100.0	35 16.7	36 17.1	55 26.2	73 34.8	8 3.8	3 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	753	175 83.3	35 16.7
	ドライブ・ツーリ ングを楽しむ	200 100.0	47 23.5	51 25.5	31 15.5	59 29.5	9 4.5	1 0.5	2 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	670	153 76.5	47 23.5
	サイクリングを楽しむ	135 100.0	17 12.6	30 22.2	33 24.4	47 34.8	8 5.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	747	118 87.4	17 12.6
	温泉を楽しむ	527 100.0	152 28.8	55 10.4	62 11.8	196 37.2	36 6.8	19 3.6	7 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	884	375 71.2	152 28.8
	グルメ巡りを楽しむ	99 100.0	5 5.1	10 10.1	12 12.1	47 47.5	16 16.2	2 2.0	4 4.0	1 1.0	2 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,721	94 94.9	5 5.1
	歴史巡りを楽しむ	14 100.0	3 21.4	3 21.4	1 7.1	6 42.9	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,140	11 78.6	3 21.4
	滝巡りを楽しむ	105 100.0	30 28.6	15 14.3	14 13.3	36 34.3	6 5.7	4 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	809	75 71.4	30 28.6
	民宿・旅館への宿泊	11 100.0	3 27.3	0 0.0	0 0.0	4 36.4	2 18.2	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,627	8 72.7	3 27.3
	買い物を楽しむ	58 100.0	16 27.6	6 10.3	9 15.5	25 43.1	1 1.7	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	768	42 72.4	16 27.6
	体験プログラム・ イベント等へ参加	53 100.0	17 32.1	4 7.5	3 5.7	25 47.2	1 1.9	0 0.0	3 5.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	913	36 67.9	17 32.1
	その他	87 100.0	23 26.4	8 9.2	8 9.2	35 40.2	9 10.3	4 4.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	951	64 73.6	23 26.4

(上段:実数、下段:%)

(ウ) 来訪目的（問5）×消費金額（お土産）及び購入率（問10）

- ・秋川渓谷内で買い物した（消費金額が1円以上）の割合は25.9%であり、4グループのうち1グループ程度しか買い物していない。平均金額は280円となり、購入した一人当たり平均額は1,089円程度である。
- ・買物していない割合が多い目的は、「サイクリングを楽しむ」、「釣りを楽しむ」、「バーベキュー・キャンプを楽しむ（地元からの持ち込みの可能性あり）」である。特に、「サイクリングを楽しむ」は、お土産が荷物になることから、道中で購入しない可能性が考えられる。また、その他の目的は体験型の観光目的であり、体験費用としての消費額が捻出されるものの、買物（土産購入）には繋がっていないことが考えられる。
- ・全体でも25.9%しかないことから、お土産品の開発、お土産品の認知度向上を図る必要がある。また、交通拠点となる「武蔵五日市駅」周辺でお土産の販売促進を図ることも求められる。

	合計	買物													買物選択	
		0円	1円以上 500円未満	500円 以上 1,000円未満	1,000円 以上 2,000円未満	2,000円 以上 3,000円未満	3,000円 以上 5,000円未満	5,000円 以上 7,000円未満	7,000円 以上 10,000円未満	10,000円 以上 20,000円未満	20,000円 以上 30,000円未満	30,000円 以上	無回答	平均(円)	買った	買って ない
全体	1,762 100.0	1,306 74.1	96 5.4	134 7.6	153 8.7	42 2.4	24 1.4	6 0.3	0 0.0	1 0.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	280	456 25.9	1306 74.1
旅行で期待していた内容	自然散策・紅葉・ 景観を楽しむ	605 100.0	399 66.0	44 7.3	67 11.1	70 11.6	14 2.3	9 1.5	2 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	336	206 34.0	399 66.0
	保養・休息	59 100.0	34 57.6	4 6.8	7 11.9	5 8.5	8 13.6	0 0.0	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	575	25 42.4	34 57.6
	登山・ハイキング を楽しむ	319 100.0	241 75.5	11 3.4	26 8.2	37 11.6	4 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	215	78 24.5	241 75.5
	バーベキュー・キ ャンプを楽しむ	242 100.0	210 86.8	2 0.8	9 3.7	7 2.9	8 3.3	4 1.7	2 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	240	32 13.2	210 86.8
	川遊びを楽しむ	70 100.0	52 74.3	4 5.7	2 2.9	4 5.7	8 11.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	328	18 25.7	52 74.3
	釣りを楽しむ	226 100.0	207 91.6	4 1.8	1 0.4	4 1.8	6 2.7	4 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	141	19 8.4	207 91.6
	レジャー施設を楽 しむ	210 100.0	165 78.6	14 6.7	14 6.7	8 3.8	5 2.4	3 1.4	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	231	45 21.4	165 78.6
	ドライブ・ツーリ ングを楽しむ	200 100.0	146 73.0	14 7.0	20 10.0	15 7.5	3 1.5	1 0.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	244	54 27.0	146 73.0
	サイクリングを楽 しむ	135 100.0	127 94.1	3 2.2	2 1.5	2 1.5	0 0.0	1 0.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	51	8 5.9	127 94.1
	温泉を楽しむ	527 100.0	314 59.6	48 9.1	62 11.8	78 14.8	15 2.8	9 1.7	1 0.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	396	213 40.4	314 59.6
	グルメ巡りを楽し む	99 100.0	51 51.5	7 7.1	18 18.2	17 17.2	5 5.1	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	469	48 48.5	51 51.5
	歴史巡りを楽しむ	14 100.0	10 71.4	1 7.1	3 21.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	150	4 28.6	10 71.4
	滝巡りを楽しむ	105 100.0	76 72.4	11 10.5	5 4.8	11 10.5	2 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	217	29 27.6	76 72.4
	民宿・旅館への宿 泊	11 100.0	5 45.5	0 0.0	0 0.0	3 27.3	1 9.1	1 9.1	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1,314	6 54.5	5 45.5
	買い物を楽しむ	58 100.0	13 22.4	5 8.6	17 29.3	16 27.6	6 10.3	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	802	45 77.6	13 22.4
	体験プログラム・ イベント等へ参加	53 100.0	40 75.5	3 5.7	3 5.7	4 7.5	1 1.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0	435	13 24.5	40 75.5
	その他	87 100.0	57 65.5	4 4.6	7 8.0	12 13.8	5 5.7	1 1.1	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	422	30 34.5	57 65.5

(上段:実数、下段:%)



#### 4 観光による経済波及効果拡大に向けた施策の提案（案）

##### （1）目指すべき将来像の検討

施策の検討にあたり、本調査結果から得られた目指すべき秋川渓谷の将来像を以下に示す。

- 秋川渓谷の認知度を高め、秋川渓谷＝東京の西部にある「あきる野市(旧秋川市、旧五日市町・平成7年合併)」、「檜原村」としての認知度を高める。
- 認知度を高めるために、秋川渓谷の魅力を伝えていく。武蔵五日市駅から秋川渓谷への案内を充実させるとともに、徒歩やレンタサイクルなどでの誘導を図っていく。
- 観光客数の増加に向けたモデルコースを展開するとともに、利便性の高い二次交通手段の確保（バスの駐車場、本数）やレンタサイクルの充実を図り、周遊観光を促進していく。
- 旧五日市町、檜原村内での観光地間の連携を図り、周遊観光を促進するとともに、来訪者の多い東京サマーランドから、旧五日市町、檜原村内や秋川駅前への誘客を図る。また、檜原村内で、南北の回遊促進を図る。
- 消費額単価を高めるために、地元の特産品を使用した食事メニューの開発、お土産品の開発を図る。また、それらのお土産を購入可能な場所を武蔵五日市駅周辺に整備する。
- 現状の駅からのスポット観光（駅⇄目的地）の往復だけでなく、五日市商店街（五日市商和会）への回遊を目的とした仕掛けを展開し、消費額の向上を図る。
- バーベキューやキャンプなどのアウトドアが主体の観光地であることから、これら利用者の飲食品の消費額を向上させるとともに、新たな体験メニューなどを開発し、消費額向上に向けた体験型観光を展開する。
- 域内調達率を高めるために、地産地消のみならず、様々な観点で域内調達率を高める方策を検討し、各事業者が連携した取り組みを展開する。



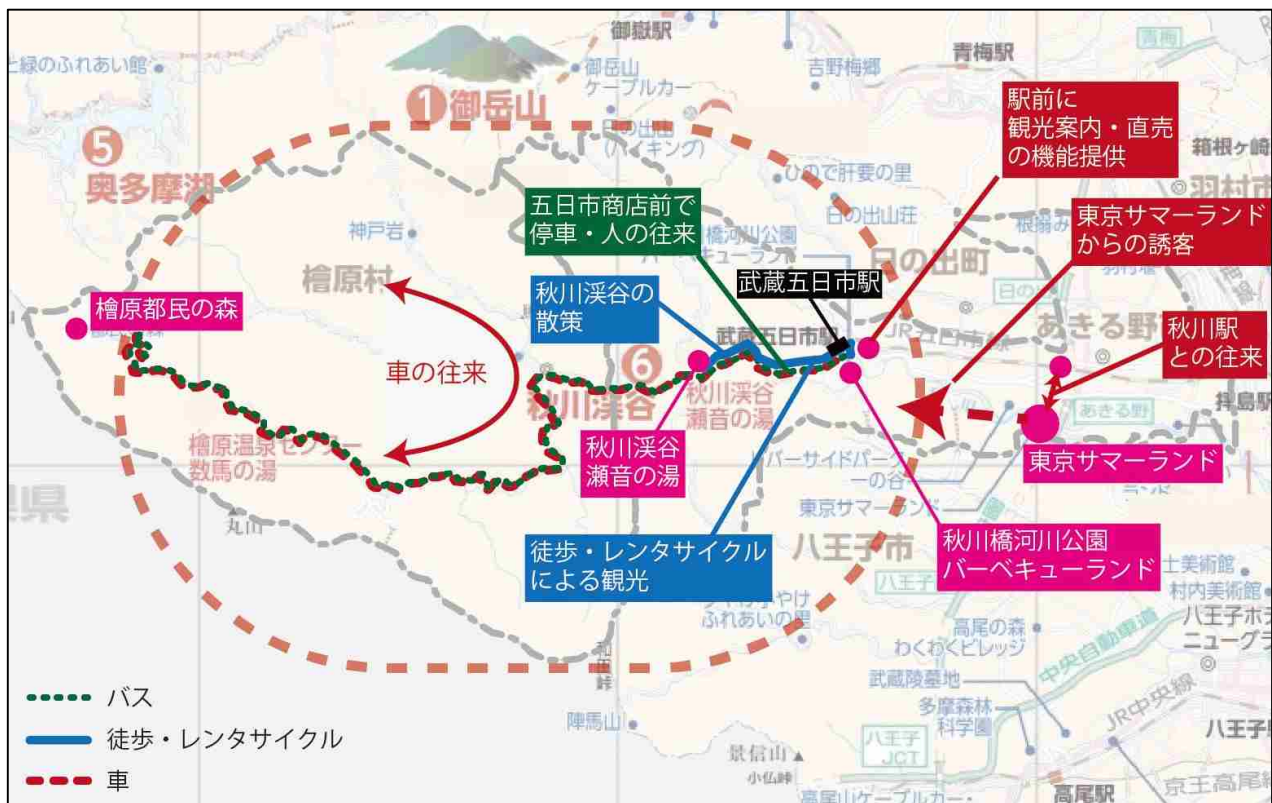
<現状>

- ・武蔵五日市駅から檜原都民の森や秋川渓谷瀨音の湯までバスで移動（スポット観光）。
- ・武蔵五日市駅から秋川河川公園バーベキューランドまでは徒歩での移動が多いが、それ以外は主にバスでの移動が多く、五日市商店街（五日市商和会）への街歩き利用者は少ない。



<将来>

上記の目指すべき将来像のイメージを以下に示す。



## (2) 施策立案の項目及びその考え方

1年間を通じた調査結果を踏まえ、施策立案の項目及びその考え方を以下に示す。施策に関しては、後述するKPIを踏まえながら検討することが望ましい。

大分類	中分類	施策の項目	調査結果の例及び施策イメージ
観光客数の向上	適切な情報発信	・秋川渓谷の認知度の向上	・秋川渓谷の認知度が低く、秋川渓谷はどこか?という問い合わせが多い。また、檜原村の方が認知度は高いことから、秋川渓谷のブランド力が低い。
		・対象者の目的に応じた情報発信(HP, 口コミサイト等)	・来訪ターゲットは関東圏、特に東京都以外では、圏央道沿いの埼玉県・千葉県に来訪が多い。 ・また観光地により若年層～高齢層まで幅広く楽しめることから、対象者に応じた情報発信の施策について検討する。
		・周遊観光を目的とした案内板の整備	・秋川渓谷の改善点で、「案内板が少ない(地図・案内がわかりづらい)」が上げられている。 ・満足度の設問では、地図案内のわかりやすさで不満の意見が多いことから、秋川渓谷に相応しい「統一的な大きさ、背景色、文字色等」を図るとともに、周遊を目的とした案内板やアプリなどの整備を検討する。
	立ち寄り地点の拡大	・交通アクセスを踏まえたモデルコースの提案	・観光資源間の交通アクセスはバスを使えば周遊できるものの、バスの本数が少なく、時間の調整が難しく、観光地間の結びつきは低い。 ・バスの乗り継ぎ時刻を含めたモデルコースを立案し、それらの情報を武蔵五日市駅や各観光資源のオフィシャルHPにて広く情報を発信する。
		・特定のエリアを限定としたガイド付きモデルコースの提案	・来訪目的の多くは、自然散策や登山、ハイキングを楽しむことが上位に上げられている。これらの利用者は消費額が少ないことから、ガイド付きモデルコースの提案し、消費額を高めるプランを提供する。
		・レンタサイクルの利用促進	・アンケート結果から、8%弱の方がサイクリングを楽しむことで来訪されている。一方、利用した交通手段は、レンタサイクルの利用はわずかである。 ・昨今、レンタサイクルを活用した観光推進が展開されていること、檜原村のレンタサイクルの活用などを踏まえた展開を図る。
消費単価の向上	食事・お土産の開発	・地域独自の食事メニューの開発、展開	・観光客における食事の消費額が平均で700円程度と低い傾向にある。また、改善点において、「食事」の割合が数%存在している。消費額を高めるためには、地域の食事メニューの開発が求められる。
		・地域独自のお土産の開発・販売の促進	・買物(お土産を含む)の利用率は、全体で25.9%であり、お土産自体の購入率はより低いことが考えられる。 ・特に、自転車の利用者の金額が低いことから、利用率が低い原因として、魅力あるお土産品の提供、販売箇所の提供(観光利用の終着点)が求められる。
	購入機会の拡大	・バーベキュー、キャンプ場等での地元食材の購入を促す	・バーベキュー、キャンプ目的で、「食事を食べた」は26.9%、「商品を買った」は13.2%と、地元で食材の調達が可能な体験にもかかわらず、その購入比率が低い結果であった。 ・観光施設と小売店が協力し、学生割引(20代利用の割合が突出)など、パッケージ化を図ることで、観光施設と小売業への消費額の向上が見込めることが考えられる。

大分類	中分類	施策の項目	調査結果の例及び施策イメージ
消費単価の向上	購入店舗の整備	・ 商店街リノベーション支援事業を活用した魅力ある店舗の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートの結果から飲食、お土産などの消費額が少なく、武蔵五日市駅前から、五日市商店街（五日市商和会）の利用が少ないことが想定される。</li> <li>・ 空き店舗問題や核となる店舗の不在等により集客力が低下している商店街に対し、外部の専門家を派遣することにより、まちづくり的な視点をもって商店街自らが活性化する取組を支援することを目的とする「商店街リノベーション支援事業」に選定されていることを踏まえ、アンケート調査結果を踏まえた施策を展開する。</li> </ul>
リピーターの確保	リピーターの確保	リピーター確保に向けた体験プログラムの提供・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 季節によりリピーターの割合は7割程度であるが、その回数（4回目以上）は冬期の割合が高くなる。</li> <li>・ はじめて来訪された方に対し、次回以降リピートしていただくための施策を展開し、リピーターの確保を図る。</li> </ul>
域内調達率の向上	地元食材の活用	地元の食材の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過年度の域内調達率調査結果から、事業者が域内での調達割合について把握ができています。その結果から、地元の食材等を供給するための課題が上げられています。</li> <li>・ 今年度域内調達率調査の実施に際して、これらの課題等の内容を追加ヒアリングにて把握し、地域内での循環システムを高めるための対応を検討していく。</li> </ul>
	循環システムの見直し	野菜等の集荷及び出荷の構造改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域内での調達率を高めるためには、既存の出荷及び集荷の構造を改革し、供給量と需要量との調整を図るとともに、「農産物等庭先集荷サービス」等を展開しながら、飲食サービスにおいて、原材料の域内調達を高めていくことが考えられる。</li> </ul>
		域内調達率の考え方の可視化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 域内調達率を高めることは、地域の物、人、サービスを地域内で販売（展開）していくことで、外部から来た観光客の消費額が域内に残ることが上げられる。</li> <li>・ 様々な観点にて域内調達率を高めることが、地域にお金が残る活性化が図られていくことを、様々な事業者が認識を持ち、サービスを展開していくことが求められる。</li> </ul>
受入基盤整備	観光地の改善	トイレ・駐車場の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アンケートの改善すべき点として、「トイレ」の割合が5%と高くなっている。また、駐車場が混む、狭いなどの意見が上げられていることから、観光地の改善として、トイレの清掃は週2回～3回程度行うなど、受入れ環境整備を図っていく。</li> </ul>

## ア 観光客数の向上（立寄り地点の増加も含める）

**問題点：**秋川渓谷の認知度が低く、秋川渓谷はどこか？という問い合わせが多い。また、檜原村の方が認知度は高い。

交通アクセスが不便なため（当該地域へのアクセス・当該地域内の周遊）、周遊観光に対する課題が多い。

自然景観（良い・豊か）が魅力的であるといった意見が上げられた一方、それらを活用したツーリズムの展開があまり図られていない（アンケート結果から利用が少ない）。

### 施策提案

#### ①適切な情報発信

##### （ア）秋川渓谷の認知度の向上

- ・秋川渓谷のブランド力を高めるための認知度向上に対する施策を展開する。HP等では秋川渓谷で検索するとあきる野市のHPが選ばれ、秋川渓谷として、檜原村と一体となった情報発信やHP等の開設や、DMOとしての連携した取り組みなどを実施、その認知度の向上を図る。
- ・また、来訪者に対し、秋川渓谷の魅力を伝えるために、渓谷の絶景ポイントなどを武蔵五日市駅内の観光案内所に掲載するなど、ビューポイントなどを設けて、その魅力を高めていく。加えて、あきる野市ではなく、認知度の高い旧五日市町の「五日市」を活用したPR（五日市街道）等も検討していく。

##### （イ）対象者の目的に応じた情報発信（HP、口コミサイト等）

- ・本地域のマーケットは、来訪ターゲットは関東圏、特に東京都以外では、圏央道沿いの埼玉県・千葉県に来訪が多い。交通手段は主に車と電車での来訪が大半であることから、その対象者に応じた情報発信を図っていく。
- ・ただし、来訪者の年齢や目的によりその情報取得手段も様々であることから、市・村のHPや観光協会のHPに加え、その目的の事業者の団体HP（自転車のツーリズム、キャンプ場など）を踏まえた情報発信を展開していく。

##### （ウ）周遊観光を目的とした案内板の整備

- ・武蔵五日市駅前に観光案内所が整備されており、周辺の観光地に対する案内は整備されている。一方、武蔵五日市駅前から、五日市商店街（五日市商和会）への回遊を目的とした観光案内板の整備など、街歩きなどを踏まえた、観光案内板の整備が求められる。

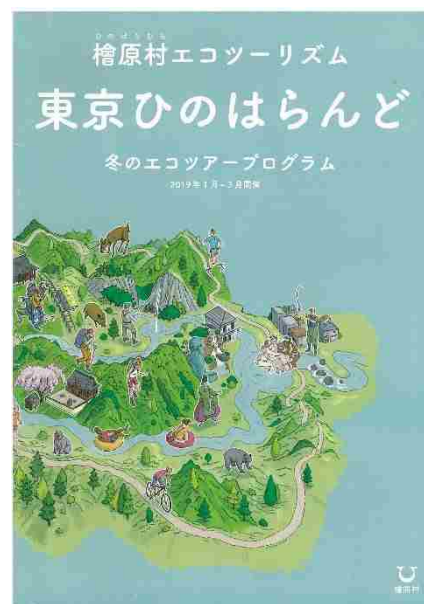
#### ②立ち寄り地点の拡大

##### （ア）交通アクセスを踏まえたモデルコースの提案

- ・当該地域の観光資源は、体験型の観光資源（東京サマーランド、秋川国際マス釣場）、自然景観の観光資源が主たる観光資源として上げられる。また、観光資源間の交通アクセスはバスを使えば周遊できるものの、バスの本数が少なく、時間の調整が難しい。
- ・そのため、バスの乗り継ぎ時刻を含めたモデルコースを立案し、それらの情報を武蔵五日市駅や各観光資源のオフィシャルHPにて広く情報を発信する。
- ・モデルコースは、結びつきの強い観光資源（檜原都民の森～檜原温泉センター数馬の湯他、払沢の滝～秋川渓谷瀬音の湯など）を含めたコースとし、特定の観光地を目的とした方に対し、プラス1、2か所立ち寄れるコースを企画する。

#### (イ) 特定のエリアを限定としたガイド付きモデルコースの提案

- ・当該地域は自然景観に恵まれており、様々なアウトドア体験等の実施が可能である。ただし、事業者ヒアリングから、当該地域の観光資源は特徴的なものが無く、遊び方が難しい地域という意見も上げられている。
- ・ガイド付ツアーの拠点として、武蔵五日市駅前には「東京裏山ベース」、檜原村中心街には、「檜原村エコツアーインフォメーションセンター」が整備されている。アンケート結果から、「体験プログラム・イベント等へ参加する」意向は低いものの、「登山・ハイキングを楽しむ」の意向は18%程度あり、年齢が高くなるにつれてその割合は上がることから、利用意欲は高いことが考えられる。
- ・また、ヒアリング結果からも、地元をガイドしたい方は多く存在するものの、そのガイドと観光客を結ぶことが難しいという意見も上げられた。そのため、ガイド付モデルコースを立案し情報提供を図ること、それらの受付窓口を上記の拠点に設けることで、新たな観光の取組を図ることが可能と考えられる。
- ・すでに、檜原村では、檜原村エコツーリズムとして、「東京ひのはらんど」を展開している。これらの取組を、秋川渓谷で発展させ、観光客の利用者を増やし、地域での飲食を図ることで、地域内にガイド料金が落ちるとともに、地域の飲食店やお土産の売上が増加し、地域内での循環が図れることが想定される。



#### (ウ) レンタサイクルの利用促進

- ・アンケート結果から、8%弱の方がサイクリングを楽しむことで来訪されている。一方、利用した交通手段は、レンタサイクルの利用の回答がほとんど得られていない（利用者は自転車を持ちこみ）。
- ・一方、秋川渓谷内の公共交通への不満が高く、その理由として、バスの本数等が少なく観光地間のアクセスが難しいことが上げられる。
- ・周遊観光の促進に向けては、移動の待ち時間の軽減を図ることが求められるため、すでに展開されているレンタサイクル事業を拡大するとともに、自転車で巡れる自然景観のスポット等、温浴施設などのモデルコースの情報を広めながら、利用促進を図る。
- ・一方で、案内が不足している課題も得られたことから、自転車利用目線での案内整備も併せて実施する必要がある。

## イ 消費単価の向上

問題点：地域内でお土産や食事等の購入金額が低い。

バーベキュー等の食材の調達を、地域外で購入している可能性がある。

### 施策提案

#### (ア) 地域独自の食事メニューの開発、展開

- ・食事の利用率は、全体で63.1%であり、0円を含んだ平均単価は729円である。消費額を高めるためには、食事の利用率を高める、もしくは平均単価を底上げしていく必要がある。
- ・地域の食材として、「秋川牛」、「のらぼう菜」、「はちみつ」、「じゃがいも」、「鮎」などがあるが、その認知度やブランド力は低いことが想定され、流通量も少ない。秋川牛では、精肉店とパン屋が連携して、秋川牛入りのカレーパンの販売などを展開している。地域の食材を用いて、観光客が手軽に食べられる地域独自の食事メニューの開発及びその展開などを実施していくことが考えられる。
- ・観光事業や飲食店を手がけてきた株式会社 do-mo（ドモ、高水健社長）が、秋川渓谷の産物を使ったメニューを扱うカフェ blan.co（ブランコ）を運営しており、駅前の飲食店 Sketch（スケッチ）、CANVAS（キャンバス）など3店舗を運営している。このような地域の食材を使った飲食店とのタイアップを図りながら展開していくことも考えられる。



#### (イ) 地域独自のお土産の開発・販売の促進

- ・買物（お土産を含む）の利用率は、全体で25.9%であり、お土産自体の購入率はより低いことが考えられる。特に、自転車の利用者の金額が低いことから、利用率が低い原因として、魅力あるお土産品の提供、販売箇所の提供（観光利用の終着点）が求められる。
- ・地域独自のお土産としては、あきる野市であれば、のらぼう菜を利用した「おやき」、南沢あじさい山のあじさいを利用した商品、檜原村であれば茶畑を再生したひのはら紅茶、じゃがいもクッキーなどが上げられる。
- ・あじさい山の商品やひのはら紅茶などストーリー性のある商品を開発するとともに、観光利用の終着点である武蔵五日市駅周辺での販売促進が求められる。
- ・特に、お土産については、地域外からの仕入れが多いことから、地域の特産品を商品化して販売することで、小売業者における域内調達率を高められることが考えられる。



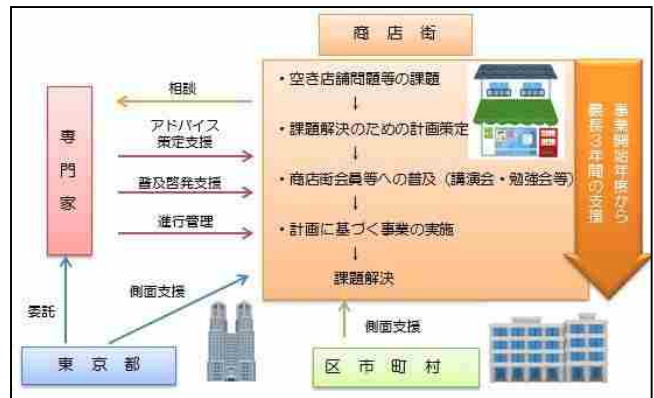
#### (ウ) バーベキュー、キャンプ場等での地元食材の購入を促す

- ・バーベキュー、キャンプ目的で、「食事を食べた」は26.9%、「商品を買った」は13.2%と、地元で食材の調達が可能な体験にもかかわらず、その購入比率が低い結果であった。バーベキュー場によっては、精肉店の肉を購入できたり、近くのデリバリー施設等の案内を行っているが、その利用率は低い。

- ・また、飲食店でも特定の精肉店の利用は多いものの、他の精肉店や鮮魚店ではその利用率は低く、受け取り方法により問題も生じる可能性がある。そのため、利用時点で受け取りや注文方法をスムーズにやり取り可能な方法などを構築し、促していく。

### (エ) 商店街リノベーション支援事業を活用した魅力ある店舗の整備

- ・アンケートの結果から飲食、お土産などの消費額が少なく、武蔵五日市駅前から、五日市商店街（五日市商和会）の利用が少ないことが想定される。
- ・空き店舗問題や核となる店舗の不在等により集客力が低下している商店街に対し、外部の専門家を派遣することにより、まちづくり的な視点をもって商店街自らが活性化する取組を支援することを目的とする「商店街リノベーション支援事業」に選定されていることを踏まえ、アンケート調査結果を踏まえた施策を展開する。
- ・本事業の「五日市商和会リノベーション事業会議」において、空き店舗や空き家を巡る見学ツアーを開いている。空き店舗の急増が社会問題化している中において、アンケート調査結果を踏まえ、観光客の魅力を高められる店舗の開設、PRなどを図っていき、地域の域内調達率を高めるための店舗の運営支援を図っていくことが考えられる。



### ウ リピーターの確保

**問題点：**冬期はリピーターの割合が高くなる。観光シーズンの夏、秋の来訪者に対し、その後リピーターにつなげる施策などが求められる。

#### 施策提案

#### (ア) リピーター確保に向けた体験プログラムの提供、情報発信

- ・本地域の観光は、立ち寄り地の関係から周遊観光ではなくスポット的な観光の割合が高くなっている。また、観光の内容も、バーベキューやアウトドア、登山、自転車などの体験型観光の利用割合が高い地域である。
- ・ヒアリングの結果から、本地域は物見遊山ではなく、体験型の観光地であることから、観光の体験が難しい地域と言われている。目的別の情報源の回答では、SNS投稿を見ての割合は、サイクリングで13.3%、体験プログラムで9.4%、その他Webサイトの割合は、登山・ハイキングを楽しむで18.5%、バーベキューやキャンプを楽しむで12.8%と体験型観光の目的の方は、特定のHPやSNSでの情報取得割合が高くなっている。
- ・武蔵五日市駅前の事務所を拠点として活動する「東京裏山ベース」などとタイアップを図りながら、リピーター確保に向けた情報発信などが求められる。





## エ 域内調達率の向上

**問題点：**飲食サービスにおいて売上原価（原材料費）の域内調達率が低い。

域内調達率の考え方が事業者の中で浸透していない。

### 施策提案

#### （ア）地元食材の活用

- ・地域の農家の方が野菜を出荷する場として、あきる野市内であれば、JAのファーマーズマーケット（2ヵ所）があり、地域内の野菜は容易に確保が可能である。
- ・また、地域の食材として、「秋川牛」、「のらぼう菜」、「はちみつ」、「じゃがいも」、「鮎」などがあるが、その認知度やブランド力は低いことが想定され、流通量も少なく、観光客が来訪した際に食材をそのまま買う事は難しいことが考えられる。
- ・観光客の消費を高める方法として、地元食材の加工品の販売が考えられ、上記の食材においては、すでに秋川牛を使ったカレーパン、ファーマーズマーケットで売れ残った野菜を使ったドレッシング、地元のしょうゆを使ったジェラートなどの加工品の販売が実施されている。
- ・すでにある加工品に対して観光客への販売促進を図るとともに、各事業者が連携して、観光客の消費を高め、かつ域内の食材を活用した加工品の販売などの6次産業化の展開を検討していく。

#### （イ）野菜等の集荷及び出荷の構造改革

- ・地域の農家の方が野菜を出荷する場として、あきる野市内であれば、JAのファーマーズマーケット（2ヵ所）が整備されている。
- ・一方、檜原村では各地に点在している直売場ごとに農家の出荷エリアが決められており、農家の方が直売所へ出荷している状況であるが、アクセス等の問題もあり、近年は出荷量が減少している。
- ・また、檜原都民の森内のレストランでは、農家へ直接集荷に伺っており、特産品の野菜を販売するとともに、レストランで地域野菜を活用したメニューを提供しているものの、不足分に関しては距離の関係で、県外からの集荷に頼っているところも上げられる。
- ・今後、供給量を増やすのは困難である。そのため、地域内での調達率を高めるためには、既存の出荷及び集荷の構造を改革し、供給量と需要量との調整を図るとともに、「農産物等庭先集荷サービス」等を展開しながら、飲食サービスにおいて、原材料の域内調達を上げていくことが考えられる。



農産物等庭先集荷サービスモデル事業  
（新潟県長岡市の事例）

目的：農産物の出荷手段を持たない生産者に代わって、地域の農業組織等が行う集出荷サービスに対する支援を行うことで、過疎や高齢化が進行している中山間地域に住む人々の新たな生きがいを生み出すとともに、地域の活性化を推進する。

#### (ウ) 域内調達率の考え方の可視化

- ・域内調達率においては、地元の食材を地元で消費する「地産地消」のイメージが強い。ヒアリングの結果から、秋川渓谷での域内調達率としては、下記の11点が考えられた。
- ・域内調達率を高めることは、地域の物、人、サービスを地域内で販売（展開）していくことで、外部から来た観光客の消費額が域内に残ることが上げられる。様々な観点にて域内調達率を高めることが、地域にお金が残りが活性化が図られていくことを、様々な事業者が認識を持ち、サービスを展開していくことが求められる。

#### <秋川地域の域内調達率の考え方（案）>

- ・施設にて地元の方を雇用、地元の食材を使う
- ・施設にて地域の特産品を販売する
- ・施設にて地元の木材を使う（資源）
- ・観光ツアーを構築し、地元ガイドが案内する
- ・地元の飲食店を紹介する
- ・スペース等を貸出し、地域の飲食店を出店する
- ・流通先を主に地域内として、商品で誘客を図る
- ・地域内の小売り、飲食施設に依頼し、地元の製品として販売・提供する
- ・他の事業者と連携して加工品の開発・販売を図る
- ・自社製品を販売する飲食店を展開する
- ・地域の商品を使う意識を高める

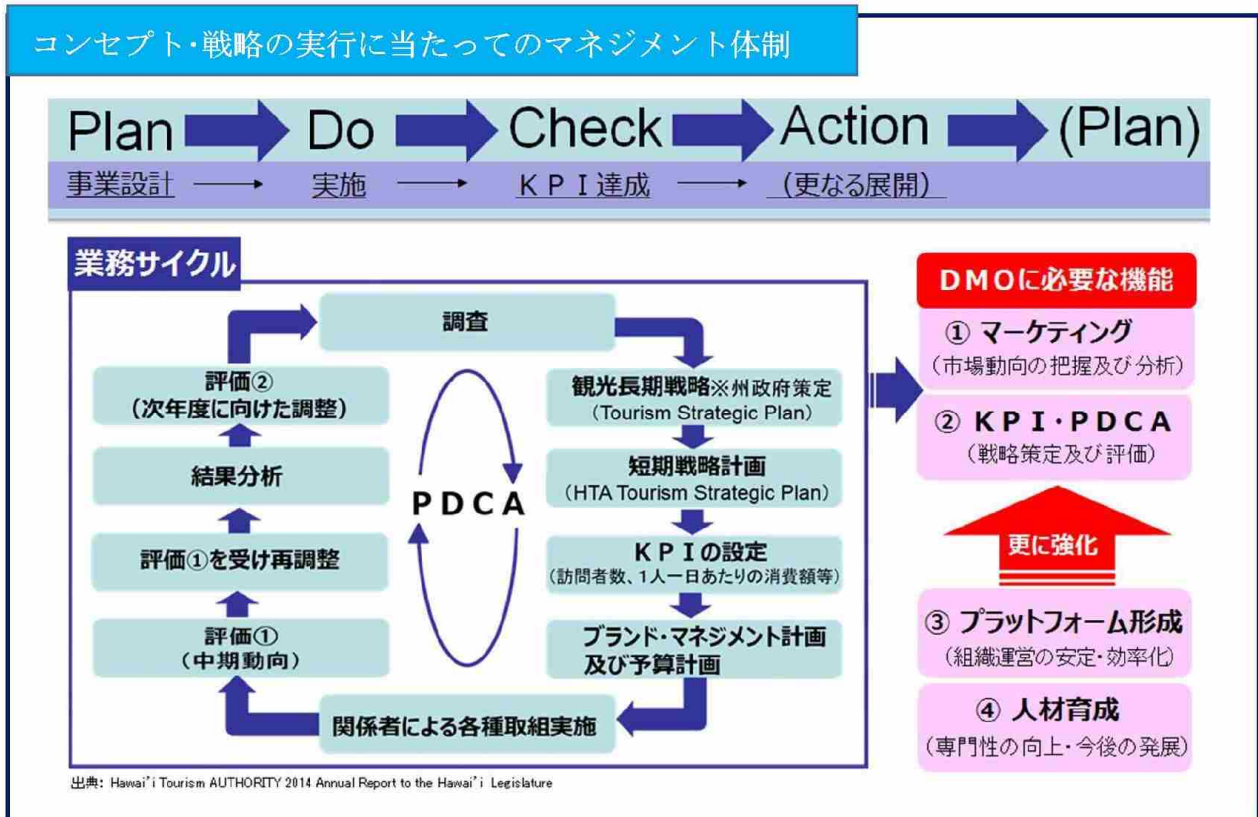
## **第6章 KPIの設定**



## 第6章 KPI値の設定

### (1) 必須KPIの設定の考え方（「日本版DMO」形成・確立に係る手引き 第3版 P-81～82 引用、一部修正）

- ・日本版DMOの取組が最大限の成果を達成し、同時に地域の関係者への説明責任を果たすためには、日本版DMOの策定した戦略や戦略に基づく個別の取組に関する評価・検証を実施していくことが極めて重要である。
- ・**KPI（Key Performance Indicator：主要業績評価指標）**とは、目標達成にむけて業務プロセスが適切に実行されているか判断するための主要な指標である。目標達成に影響を与える重要成功要因を導き出し、その要因に影響を与える業務及びその実施プロセスが望ましい状況にあるか、或いは修正を要するのかが、を評価するツールとなる。
- ・KPIにより業務を「見える化」することで、目標達成に向けて的確なマネジメントが可能となり、民間企業では経営管理手法として用いられている。
- ・観光地域づくりにKPIを導入する意図としては、KPIが関係者の間で重要成功要因の共有・管理、連携した取組を着実に推進させるための共通手段となることが考えられる。
- ・また、あわせて、事業活動における生産管理や品質管理などの管理業務を円滑に進める手法の一つであるPDCAサイクル（PDCA cycle、plan-do-check-act cycle）を導入し、Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）の4段階を繰り返すことによって、取組に関する評価・検証を不断に実施し、取組を継続的に改善していくことが重要である。



- ・ K P I の設定、 P D C A サイクルの確立に取り組む上では、日本版 D M O を核として行う観光地域づくり全体の評価と戦略に基づく個別の取組の評価に分けて整理・検討することが必要です。
- ・ 地域の「稼ぐ力」を引き出すという点での観光地域づくり全体の評価については、① W E B サイトのアクセス状況、② 観光入込客数、③ 延べ宿泊者数、④ 旅行消費額、⑤ 来訪者満足度、⑥ リピーター率が評価の重要な指標となる。
- ・ 観光地域づくりは、長期的視野に立って取り組むべきものであり、取組の効果は、延べ宿泊者数や旅行消費額に短期的には必ずしも反映されないことが想定される。従って、 K P I を設定する際には、延べ宿泊者数や旅行消費額のみならず、来訪者満足度、リピーター率、宿泊施設の稼働率、メディアへの掲載数、着地型旅行商品の販売数など様々な指標を組み合わせ、重層的に観光地域づくりの取組成果を分析した上で、旅行消費額や延べ宿泊者数と結びつきの強い指標は何か、地域が自ら検証していくことが必要である。
- ・ 以上を踏まえ、本調査では下表の推奨 K P I のうち、 W e b サイトのアクセス状況を除き、延べ観光入込客数及び再来訪意欲を加えた 6 項目にて K P I 値を整理する。

表 6-1 推奨 K P I 一覧とその設定の狙い

指標	設定の狙い	備考
W E B サイトのアクセス状況	顧客の興味関心度の増大	
【参考】観光入込客数	観光規模の拡大	・ 延べ入込客数
延べ宿泊者数	長期滞在の促進	
旅行消費額	観光産業収支の拡大	
来訪者満足度	顧客満足の最大化	
リピーター率	顧客から得られる利益の最大化	
【参考】再来訪意欲		※その他指標

## (2) K P I 設定について

- ・ 日本版 D M O 形成・確立計画において、下表の必須 K P I と対象年度が位置付けられている。

表：日本版 D M O 形成・確立計画より抜粋

### 6. K P I (実績・目標)

#### (1) 必須 K P I

平成 28 年度に実施する各種データ収集・分析に基づき、数値目標を設定する。

	単位	28 年度	29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度
●旅行消費額	円	( )	( )	( )	( )	( )	( )
●延べ宿泊者数	人	( )	( )	( )	( )	( )	( )
●来訪者満足度	%	( )	( )	( )	( )	( )	( )
●リピーター率	%	( )	( )	( )	( )	( )	( )

### (3) KPI 設定の意義及び算出方法案

- ・過年度までの調査結果及び「日本版DMO」形成・確立に係る手引きを踏まえた意義及び算出方法案は以下の通りである。すべての指標で位置付けるのは難しいことから、想定される施策を踏まえた設定が好ましい。算出結果を次項に示す。

表 6-2 推奨 KPI 一覧とその設定の狙い(1)

指標	意義	算出方法
①観光入込客数（延べ人数）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光地の経年的な入込客数の推移を把握でき、観光地の基礎データとしての整理が可能。</li> <li>・今後人口が減少するにおいて、経年的に増加させていくことは難しく、主たる目標値としての設定は難しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必須調査にて各地点からの聞き取り調査</li> </ul>
②延べ宿泊者数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の宿泊地点の宿泊客数。今後宿泊観光客の人数を増加させる施策について把握する指標</li> <li>・①と同様の方法で把握することが可能であるが、すべての回答が得られておらず実数の把握が難しい。</li> <li>・算出（推計）方法を定義することで、経年での把握は可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査の方法として、①観光庁集計の宿泊旅行統計調査、②独自のアンケート調査（現在の必須調査）の方法が想定される</li> </ul>
③旅行消費額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は観光客の入込の増加が難しいことから、消費額単価を上げ、観光消費額の見える化を図るための指標。</li> <li>・来訪者の滞在時間増加、食事・買い物等の機会を増やすことで増加が見込め、経済面の視点からの効果の把握が可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・①・②の入込客数×アンケートのパラメータを組み合わせる算出</li> </ul>
④来訪者満足度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋川渓谷全体、観光地、及び項目の満足度を把握することで、来訪者の満足度の推移、課題となる点の把握が可能。</li> <li>・来訪者の属性を分けてクロス集計等を実施することで課題等の把握も可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラメータ調査：問 12 の回答内容にて算出</li> </ul>
⑤リピーター率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度を高めることで、よりリピーターの方が増えることを把握する指標。</li> <li>・リピーター率が高まる指標は反面、新規の来訪者が少なくなることも意味する。</li> <li>・観光地点により傾向が異なる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラメータ調査：問 7 の回答内容にて算出</li> </ul>
⑥再来訪意欲	<ul style="list-style-type: none"> <li>・満足度を高めることで、より再来訪意欲が増えることを把握する指標。</li> <li>・再来訪は居住地によりその意欲は変化することが想定されるため、対象のマーケットを想定して把握することが好ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パラメータ調査：問 15 の回答内容にて算出</li> </ul>
⑦域内調達率	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者が地域内から原材料や雇用者等を調達する率。事業者へのアンケートにより推計する。域内調達率が高まることで、消費額に対する波及効果が算出される。</li> <li>・回答される事業者によって、域内調達率の数値も変化することから、達成率よりも把握事業者割合の方が好ましい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・域内調達率調査にて算出</li> </ul>
⑧経済波及効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光消費額が様々な経済に対する波及効果を算出。経済波及効果に加え、付加価値効果、雇用効果などを把握でき、観光経済のとりまとめの結果を把握可能。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乗数理論を用いて、①・②・⑦の調査結果及びパラメータ調査結果にて把握</li> </ul>

表 6-3 推奨 K P I 一覧とその設定の狙い(2)

指標	平成 30 年	令和元年	備考
①観光入込客数 (延べ人数)	観光施設 あきる野市：1,894,539 人回 檜原村：272,294 人回 秋川溪谷計：2,166,833 人回  行祭事・イベント 秋川溪谷計：219,433 人回	観光施設 あきる野市：1,884,980 人回 檜原村：245,245 人回 秋川溪谷計：2,130,225 人回  行祭事・イベント 秋川溪谷計：228,089 人回	・オリンピックやラグビーワールドカップの効果などを把握可能 ・災害での減少(例：令和元年台風 19 号)の影響などを把握可能
②延べ宿泊者数	あきる野市：48,693 人泊 檜原村：26,582 人泊 秋川溪谷計：75,275 人泊	あきる野市：58,746 人泊 檜原村：26,398 人泊 秋川溪谷計：85,144 人泊	・キャンプブームなど、観光動態の変化による把握等が可能
③旅行消費額	—	秋川溪谷計：5,615,135 千円 (1-3 期：664,524 千円 4-6 期：1,535,762 千円 7-9 期：2,732,615 千円 10-12 期：682,234 千円)	・各期パラメータ調査の実施により、把握が可能
④来訪者満足度	—	秋川溪谷の総合満足度 ・大変満足：27.3 ・満足：57.4 ・やや満足：10.4 ・『大変満足+満足』：84.7 ・『やや満足以上』：95.1	・やや満足以上では数値の向上は難しいことから、大変満足を増やす、『大変満足+満足』を増やすことが想定される。 ・項目別満足度の低い内容(課題)を明確にする。
⑤リピーター率	—	2 回目以上のリピーター率 71.4% ・1-3 期：79.6% ・4-6 期：70.3% ・7-9 期：74.7% ・10-12 期：69.3%	・リピーター率が高まる指標は反面、新規の来訪者が少なくなることも意味することから、目指すべき方針を踏まえて定める必要がある。
⑥再来訪意欲	—	秋川溪谷の再来訪意欲 ・大変そう思う：40.1 ・満足：41.5 ・やや満足：11.3 ・『大変満足+満足』：81.6 ・『やや満足以上』：92.9	・魅力を高めること、満足度が高まることや、次のコンテンツを把握することで、再来訪意欲が高まることが想定される。
⑦域内調達率	—	■全産業 ・売上原価：25% ・営業経費：40% ・人件費：88% ■各産業(売上原価のみ) ・宿泊サービス：78% ・飲食サービス：39% ・小売：58%	・域内調達率から見た施策の提案は可能であるが、その施策の実施により、すぐに改善される数値ではないことが想定される。
⑧経済波及効果	—	■経済波及効果：87.4 億円 ■付加価値効果：28.8 億円 ■雇用効果：443 人	・経済波及効果は、上記の①・②・③及び⑦を踏まえて算出することとなる。 ・施策別の K P I ではなく、全体の目標数値としてとらえることが好ましい。



# **第7章 事業全体に係る調査方法、 分析方法、改善案の提案等を含む 計画策定**



## 第7章 事業全体に係る調査方法、分析方法、改善案の提案等を含む計画策定

本年度成果を踏まえ、事業全体に係る調査方法、分析方法、改善方法について提案する。

### 1 観光地点等入込客数調査

#### <得られた成果>

- ▶ 観光地点調査では、主要な観光地点等を抽出し、全地点から回答を得ることができ、秋川渓谷における観光客の延べ人数を図るための基礎資料として取りまとめられた。また、令和元年の各月のデータを把握することができ、月別の観光客数の推移や、平成30年（暦年）との比較についても把握することができた。
- ▶ 行・祭事・イベント調査も、全地点から回答を得ることができ、秋川渓谷における観光客の延べ人数を図るための基礎資料として取りまとめられた。
- ▶ 宿泊地点調査では、対象地点42カ所に対し、25カ所と半数以上の回答が得ることができ、昨年度の回答を合わせて、推計値の精度が高まったと考えられる。
- ▶ 調査票を工夫し、ラグビーワールドカップの効果や、台風19号の影響について把握することができた。

#### <事業全体に係る調査方法、分析方法、改善方法>

- ▶ 対象地点については、東京都観光客数等実態調査で上げられた地点を対象とした（観光地点・行・祭事・イベント等）。主要な地点を網羅して実施したが、今後秋川渓谷の観光動態を把握するに当たり、適宜見直しを図っていくことも考えられる。特に、報告会で指摘を受けた地点に対しての扱いを検討する必要がある。
- ▶ また、秋川渓谷の主目的である、ハイキング利用者数については、都民の森、小峰公園など東京都の施設に際しては把握できているものの、自然散策・滝めぐりなどの入込の把握が困難である。
- ▶ 5年に1度実施される、「西多摩地域観光入込客数調査」では、払沢の滝を対象地点として加えて観光客の入込客数を推計している。今年度は、アンケート回答が得られた地点の入込客数を対象に推計したが、今後は、アンケート回答にて立寄り地点が得られた地点（払沢の滝、神戸岩）などは、「西多摩地域観光入込客数調査」で実施されている推計方法、もしくはアンケート結果での立寄り率を踏まえた推計などを実施することも考えられる。
- ▶ 宿泊施設については、電話等で催促したものの、「任意回答のため、回答を見送る」、「市からの直接の依頼でないので回答出来ない」など、個人事業者が多いことから、回答の煩わしさ、趣旨に賛同が得られずに、すべての回答が得られなかった。また、平成31年1月に調査票を発送したこと、冬期休業の時期と重なったことも考えられる。
- ▶ 調査時期について、今年度は半期に1度（7月・1月）の実施を行うことで、半期ごとの推計が可能となり、また協力いただく施設とのアポイントも定期的にとることが可能となった。

#### <次年度調査の実施内容>

- ▶ 今年度と同様の方法で入込客数を把握する。実施時期は、今年度と同様に半期に1度（7月・1月）とし、実施方法は郵送、メール及びFAXとし、100%の回収を見込む。
- ▶ 対象地点は今年度と同様とすることを基本とするが、今年度の調査結果等を踏まえて、実施前に見直しを図る。事務局の推計値で対応する箇所についても協議する。

## 2 観光消費額等の調査（観光地点パラメータ調査）

### <得られた成果>

- 令和元年度の4期の観光消費及び観光動態を把握することができた。
- 獲得票数も各期400票以上獲得でき、一般的に「許容誤差」5%、「信頼度」95%での統計上の信頼度は得られている。
- 台風19号の影響があり、秋の調査時期は予定より遅くなったものの、所定の回答数が得られており、調査時の台風の影響も把握することができた。
- また、観光客の入込が少ない冬期における動態も把握できたとともに、「払沢の滝（まつり）」、「雛めぐり」の調査など企画に合わせた調査も実施することができた。

### <事業全体に係る調査方法、分析方法、改善方法>

- 令和元年は4期の調査を実施したことで、2019年暦年の観光動態の分析が行えた。
- 調査地点については、主要な調査地点を固定するとともに、季節に応じた地点の追加、見直し等を図ることで、四半期の実態に沿った調査・立案が可能となる。
- 調査は、主に観光施設で実施した。前述した「行・祭事・イベント」において、イベントの実施が観光誘客につながるかを勘案した際、主要なイベントでの観光動向調査を実施することで、イベント実施での域外からの誘客効果の把握も可能になると考えられる（その際は新たな調査票の設計が必要となる）。

### <次年度調査の実施内容>

- 今年度と同様の方法・調査票にて、観光客の動態を把握する。実施時期は、四半期として、春期を5月、夏期を7月に実施し、秋期・冬期は今年度と同時期に実施する。次年度は夏期調査がオリンピック開催期間となることから、調査時期の調整が必要となる。
- 対象地点は主要な調査地点を固定するとともに、季節に応じた地点の追加、見直し等を図る。その際、主要なイベントでの観光動向調査を実施するかを検討する。

### 3 域内調達率の調査（経済波及効果の算出及び分析）

#### <得られた成果>

- アンケートを送付し、対象事業者に対するヒアリング調査（12ヵ所）を実施し、昨年度の調査と併せて70施設（4割半ば）の回答を得ることができ、各事業者に対する事業所の経費、域内調達率等を把握することができた。
- 補足のヒアリング調査を実施したことで、アンケート内容だけでは把握しきれない部分（事業所の活動経緯、業界と地域の関係性、より細かな調達先など）について調査することができた。特に、今年度調査では、小売りや卸、製造業の動態を把握することができた。
- 原材料費（売上原価）には地域の食材のみならず、木材、サービス提供（ガイド）など、様々な域内調達率の概念が含まれていることを把握することができた。

#### <事業全体に係る調査方法、分析方法、改善方法>

- 連絡会で協議し、調査範囲をあきる野市・檜原村の観光協会に登録されている事業者を対象とした。今後は、適宜同様の調査を実施するとともに、対象地域を旧秋川市まで広げて、観光の波及範囲（売上に対する観光客の割合）を把握することで、どの地域において観光客の波及範囲が得られているかを把握することができる。
- 過年度回答いただいた事業者を除いて調査を実施したが、アンケートの回答は9票と1割以下であり、大半が事業所名は無記名であった。次年度も回答が得られていない事業者を対象とした場合、回答数が増えない可能性がある。
- 農林漁業事業者の回答が無いなど、経済波及効果を算出するにあたり、特定の事業区分において、各経費の比率・域内調達率の把握が出来なかった。
- アンケート後のヒアリングでは、主要な観光事業者に対してアンケート内容だけでは把握するのが難しい観光動態や調達部分の動向について把握できた。その際にその事業者の取引先（仕入れ先）を一部確認できたが、その中の代表的な事業者（酒造会社・精肉会社・卸売業者）に対して同様のヒアリング調査を行ったことで、その業界の動向及び域内調達状況等を把握することができた。

#### <次年度調査の実施内容>

- 今年度と同様の方法・調査票にて、各事業者に対する事業所の経費、域内調達率等を把握する。調査票は同様のものとするが、事業者にとって分かりやすい記入方法、成果がどのように活用されるかのイメージが分かる資料を取りまとめる。
- 今年度は、無記名回答が多かったことを踏まえ、次回は記名を求める調査方法での実施を検討する。
- 昨年度、今年度ともに調査対象は、旧五日市町と檜原村であったが、次年度は旧秋川市まで対象を加えるかを協議する。

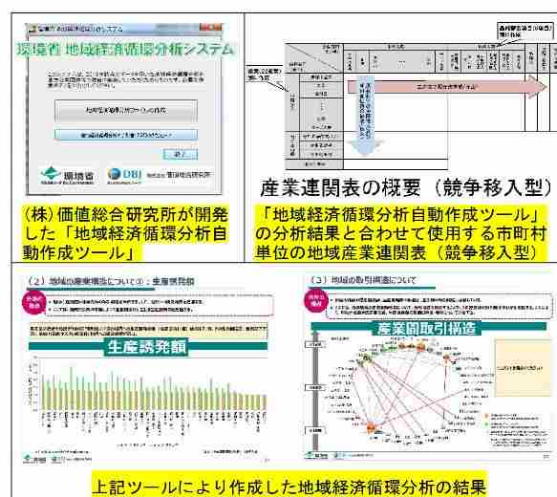
#### 4 調査結果に基づく分析及び提案（改善点等）及びK P Iの設定

##### <得られた成果>

- 3つの調査結果を踏まえ、秋川溪谷の観光客数・消費額単価・消費額を推計することができた。
- 公益財団法人日本交通公社が提供している「観光経済波及効果簡易推計システム」を用いて、乗数理論を踏まえた経済波及効果を算出し、観光消費による経済波及効果を示す指標（波及効果額、域内総生産（G R P）に占める割合等）を推計することができた。また、域内調達率を向上させた2ケースにおいて、経済波及効果の変化についても取りまとめた。
- アンケート調査のクロス集計、自由意見のテキストマイニング及びヒアリング結果での内容を踏まえ、観光による経済波及効果拡大に向けた分析を実施し、域内調達率を高めるための提案を行うことができた。
- 調査結果を踏まえ、8つのK P Iを位置付け、その指標の数値を把握することができた。

##### <事業全体に係る調査方法、分析方法、改善方法>

- 上述の域内調達率の調査結果を踏まえた分析であることから、回答のない事業区分に対して、経費構造が不明なため、一部二次波及が無い（結果が得られていない）箇所が見受けられる。適正な推計を図るためには、事業区分において主要な事業者を選定して、追加のアンケート調査、ヒアリング調査が求められる。
- 本事業に対し、「産業連関表を用いない乗数理論」での算出方法に加え、「地域経済循環分析データ」の活用を提案した。後者の手法は、市町村毎の「産業連関表」と「地域経済計算」を中心とした複合的な分析により、「生産」、「分配」及び「支出」の三面から地域内の資金の流れを俯瞰的に把握するとともに、産業の実態、地域外との関係性（移輸入・移輸出）等を可視化する分析手法である。R E S A Sの「地域経済循環マップ」にも活用されている。
- また、各地域の産業連関表及び地域経済計算について、地方公共団体等を対象にデータの提供が可能との事であるが、費用が発生することから、今年度は見送りまで取得したものの、事業では見送った。次年度の事業において、乗数理論での計算のみならず、これらのツールを活用し、地域外との関係性（移輸入・移輸出）等を可視化することも検討する。



##### <次年度調査の実施内容>

- 今年度の調査結果を踏まえ、次年度の経済波及効果の算出方法について検討する。また、不足している産業区分のデータの収集を目的としたヒアリング調査を実施する。
- 今年度の提案内容を踏まえ、域内調達率を高めるための施策について検討する。

# **第8章 事業連絡会・事業報告会 の実施**





## 第8章 事業連絡会・事業報告会の実施

### 1 事業連絡会の概要

秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会（あきる野市、檜原村、あきる野商工会、一般社団法人あきる野市観光協会、一般社団法人檜原村観光協会及び秋川渓谷旅館組合）を開催し、調査報告を行い、構成団体の意見を取りまとめた。

年度ごとに2回以上実施し、運営支援として、①メンバーへの開催案内の連絡、②会議準備、③会議の司会・進行、④会議資料の印刷・準備、⑤資料説明、⑥会議録の取りまとめを行った。事業連絡会の構成員、規約及び開催概要を以下に示す。

### 秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会 委員名簿

令和2年3月現在

職名	氏名	所属・役職等	備考
委員	船木一男	あきる野商工会 事務局長	
委員	嶋田敏夫	(一社)あきる野市観光協会 事務局長	
委員	清水主税	(一社)檜原村観光協会 事務局長	
委員	内山正美	秋川渓谷旅館組合 組合長	
委員	山崎裕一	檜原村産業環境課 観光商工係長	
委員	門脇徹	あきる野市環境経済部 商工観光担当部長	
委員	宮野亨	あきる野市環境経済部 観光まちづくり推進課長	
事務局員	成瀬研治	中央開発株式会社社 防災・地域計画部 担当課長	
事務局員	守田海里	中央開発株式会社社 防災・地域計画部 主任	
事務局員	吉田知史	中央開発株式会社社 東京支社 営業部 担当課長	
事務局員	渡辺譲二	あきる野市環境経済部観光まちづくり推進課 観光まちづくり推進係長	
事務局員	北嶋靖敬	あきる野市環境経済部観光まちづくり推進課 観光まちづくり推進係	
事務局員	木津貴夫	あきる野市環境経済部観光まちづくり推進課 観光まちづくり推進係	

## 秋川溪谷観光経済統計調査事業連絡会規約

### (名称)

第1条 この連絡会は、秋川溪谷観光経済統計調査事業連絡会（以下「連絡会」）という。

### (目的)

第2条 秋川溪谷（あきる野市・檜原村）における観光産業の経済規模や観光消費がもたらす地域への経済波及効果を「見える化」することにより、経済団体や地域住民との連携促進、データに基づく効果的・効率的な観光施策の提案及び観光産業を地域における自立した産業として発展させることで、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

### (所掌事項)

第3条 連絡会は、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 秋川溪谷観光経済統計調査事業の内容について
- (2) 調査結果に基づく分析及び提案に対する検討について
- (3) 前2号に掲げるもののほか、連絡会の目的を達成するために必要なことについて

### (構成機関及び代表機関)

第4条 連絡会は、あきる野市、檜原村、あきる野商工会、（一社）あきる野市観光協会、（一社）檜原村観光協会、秋川溪谷旅館組合（以下「構成機関」という。）により構成し、代表機関はあきる野市とする。

### (組織)

第5条 連絡会は、構成機関の構成員をもって委員とし、組織する。

### (事務局)

第6条 連絡会の庶務はあきる野市、会計は檜原村において処理する。

### (その他)

第7条 この規約に定めるもののほか、連絡会の運営に関して必要な事項は連絡会に諮り定める。

### 附則

- 1 この規約は、平成30年8月6日から施行する。

## 2 事業連絡会・事業報告会の実施内容

### <目的>

秋川渓谷（あきる野市・檜原村）における観光産業の経済規模や観光消費がもたらす地域への経済波及効果を「見える化」することにより、経済団体や地域住民との連携促進、データに基づく効果的・効率的な観光施策の提案及び観光産業を地域における自立した産業として発展させることで、地域経済の活性化を図ることを目的とする。

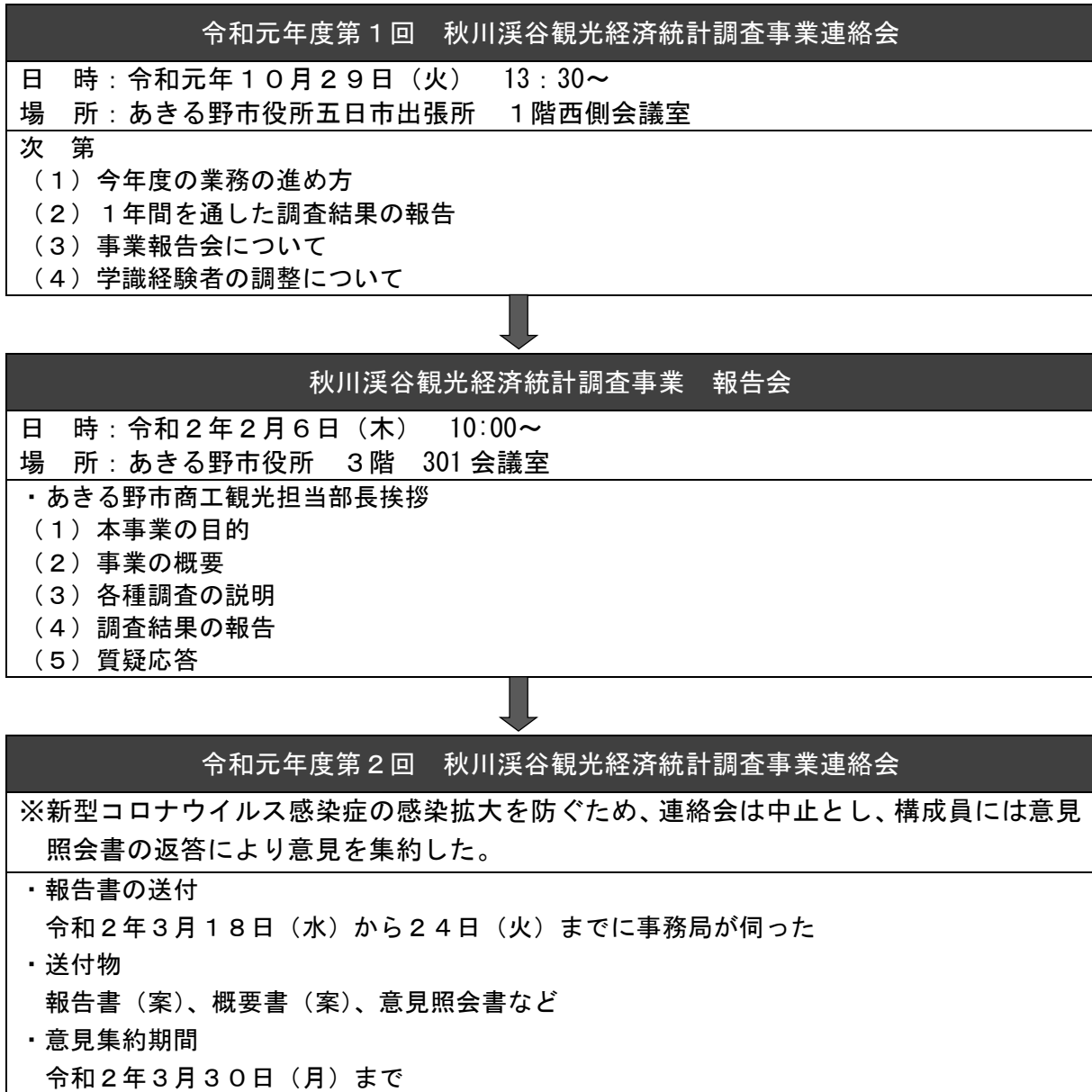


図 8-1 秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会 開催スケジュール



図 8-2 秋川渓谷観光経済統計調査事業連絡会 開催風景



# **巻末資料 アンケート原本**



## 秋川溪谷観光客数等実態調査（施設利用者数等）調査票

裏面の「ご記入にあたってのお願い」をご確認の上、ご回答ください。

調査主体:秋川溪谷観光経済統計調査連絡会事務局  
調査実施機関:中央開発株式会社(担当:成瀬、守田)  
TEL:048-259-6313 FAX:048-259-6315  
E-mail:naruse@ckcnet.co.jp

Q1. 入込客数(施設利用者数)をお伺いします。月別にご記入下さい。推計値、概数でも結構ですので、お答え下さい。下段の数字は昨年度回答頂いた人数です。(単位:人)

2019年 上半期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期 計
入込客総数							
うち 外国人客数							
2019年 下半期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下半期 計
入込客総数	※1月に調査票をお送りいたします。						
うち 外国人客数							

Q2. 入込客についてお聞きします。

1	Q1. の入込客数は実数値ですか、それとも推計値(概数)ですか。 いずれかに○を付けて下さい。	①実数値	②推計値(概数)
	<b>推計値(概数)とお答えの方に確認します。</b> 具体的な推計方法について教えてください。 (例:入湯税からの推計、交通機関利用者からの推計 など) また、その入込客数の把握期間はどのようになっていますか。 いずれかに○を付けて下さい。	①全期間	②代表期間
2	月1回以上の頻度で訪問する人数の割合はどの位ですか。 いずれかに○を付けて下さい。	①50%未満	②50%以上 ③不明

Q3. 2019年(上半期)における施設利用における傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

--

Q4. 貴施設についてお伺いします。

(施設名)	(ご担当部署)	(ご担当者)
(TEL)	(FAX)	(E-mail)
(休業日)	(入場料)	(整理番号)

Q5. 最後に、今後の本調査票の発送方法についてお伺いします。  
次回以降の本調査票の貴施設への発送方法について希望する方法に○を付けて下さい。

E-mail ・ FAX ・ 郵 送

\*\*\*ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*

## 秋川溪谷観光客数等実態調査（施設利用者数等）調査票

裏面の「ご記入にあたってのお願い」をご確認の上、ご回答ください。

調査主体:秋川溪谷観光経済統計調査連絡会事務局  
調査実施機関:中央開発株式会社(担当:成瀬、守田)  
TEL:048-259-6313 FAX:048-259-6315  
E-mail:naruse@ckcnet.co.jp

Q1. 入込客数(施設利用者数)をお伺いします。月別にご記入下さい。推計値、概数でも結構ですので、お答え下さい。(単位:人)

2019年 上半期	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期 計
入込客総数	※ご回答ありがとうございました						
うち 外国人客数							
2019年 下半期	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下半期 計
入込客総数							
うち 外国人客数							

Q2. 入込客についてお聞きします。

1	Q1. の入込客数は実数値ですか、それとも推計値(概数)ですか。 いずれかに○を付けて下さい。	①実数値 (概数)	②推計値 (概数)
	<b>推計値(概数)とお答えの方に確認します。</b> 具体的な推計方法を教えて下さい。 (例:入湯税からの推計、交通機関利用者からの推計 など) また、その入込客数の把握期間はどのようになっていますか。 いずれかに○を付けて下さい。	①全期間	②代表期間
2	月1回以上の頻度で訪問する人数の割合はどの位ですか。 いずれかに○を付けて下さい。	①50%未満	②50%以上
		③その他	③不明

Q3. ラグビーワールドカップ開催期間(2019年9月20日から11月2日)における施設利用の傾向や特記事項がありましたらご記入願います(※外国の観光客が増えた、日本人の観光客や関係者が増えたなど)。

--

Q4. 令和元年台風第19号では、関東地方や甲信地方、東北地方などで記録的な大雨となり、甚大な被害をもたらしました。本台風による貴施設の被害状況や入込客数の影響について、可能な範囲でご記入願います(施設の破損、営業の休止、利用者の減少など)。

--

Q5. 2019年(下半期)における上記以外の傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

--

Q6. 貴施設についてお伺いします。

(施設名)	(ご担当部署)	(ご担当者)
(TEL)	(FAX)	(E-mail)

\*\*\*ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*



## 秋川溪谷観光客数等実態調査 (行・祭事、イベントの入込客数) 調査票

裏面の「ご記入にあたってのお願い」をご確認の上、ご回答ください。

調査主体:秋川溪谷観光経済統計調査連絡会事務局  
調査実施機関:中央開発株式会社(担当:成瀬、守田)  
TEL:048-259-6313 FAX:048-259-6315  
E-mail:naruse@ckcnet.co.jp

Q1. 下記の行・祭事、イベントの入込客数、実施時期をご記入下さい。また、ご回答頂いた入込客数は実数値、推計値(概数)のどちらですか。あてはまる方に○を付けて下さい。(単位:人)

行・祭事、イベント名	入込客総数(人)	うち、外国人客数(人)	実施時期	入込客数について
				①実数値 ②推計値
				①実数値 ②推計値
				①実数値 ②推計値

Q1-2. 上記以外で実施した行・祭事、イベントがありましたら、名称、入込客数、実施時期をご記入下さい。また、ご回答頂いた入込客数は実数値、推計値(概数)のどちらですか。あてはまる方に○を付けて下さい。(単位:人)

行・祭事、イベント名	入込客総数(人)	うち、外国人客数(人)	実施時期	入込客数について
				①実数値 ②推計値
				①実数値 ②推計値

Q2. 入込客についてお聞きします。

Q1. の入込客数に推計値(概数)が含まれる方に確認します。

1	推計方法について教えてください。(例:入湯税からの推計、交通機関利用者からの推計 など)	
---	--	--

以下、すべての方にお聞きします。

2	利用者のおおよその観光客の割合はどれくらいですか。いずれかに○を付けて下さい。	①10% ②20% ③30% ④40% ⑤50% ⑥60% ⑦70% ⑧80% ⑨90% ⑩100% ⑪0% ⑫不明
3	入込客数の把握方法について、いずれかに○を付けて下さい。	①主催者発表 ②その他( )

Q3. 2019年における行・祭事、イベントの入込における傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

--

Q4. 貴施設に関してお伺いします。

(主催者名)	(ご担当部署)	(ご担当者)
(TEL)	(FAX)	(E-mail)
(休業日)	(入場料)	(整理番号)

Q5. 最後に、次回以降の本調査票の貴施設への発送方法について希望する方法に○を付けて下さい。

E-mail ・ FAX ・ 郵 送

\*\*\*ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*

## 秋川渓谷観光客数等実態調査(宿泊施設の利用状況)調査票

問1 貴宿泊施設の基本情報について(複数の施設を有している場合は調査票をコピーして回答ください)

① 宿泊施設名		② 所在市町村	④ TEL	
⑥ 宿泊施設の種類	1. 旅館    2. 民宿    3. キャンプ場    4. ビジネスホテル    5. 簡易宿所    6. 会社・団体の宿泊所	③ ご担当者様氏名	⑤ FAX	
⑦ 客室数及び収容人数 (2019年7月1日現在)	7. その他( )	⑧ 従業者数 (2019年7月1日現在)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">                 最も当てはまると考えられる番号1つに○を             </div>	
	客室数	収容人数	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: auto;">                 貴宿泊施設で勤務している全ての人員(臨時雇用者、他からの派遣、出向を含む)を記入し             </div>	
	名	名		

問2 2019年における貴宿泊施設の利用状況について

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑨ 延べ宿泊者数	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊
⑩ 実宿泊者数	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
⑪ 利用客室数 (または客室稼働率)	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %	室 または %

※1月に調査票をお送りいたします。

⑨ 延べ宿泊者数・・・各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。  
 ⑩ 実宿泊者数・・・宿泊手続きをした人数を月間で足し合わせた数を記入してください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。  
 ⑪ 利用客室数(または客室稼働率)・・・各日の宿泊で利用した客室数を月間で足し合わせた延べの客室数を記入してください。宿泊をしない利用は含まれません。なお、利用客室数の記入が難しい場合は、おおよその客室稼働率を%で記入してください。

⑫ 2019年における貴宿泊施設の利用状況における傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

⑬ 最後に、今後の本調査票の発送方法についてお伺いします。次回以降の本調査票の貴施設への発送方法について希望する方法に○を付けて下さい。

E-mail    FAX    郵 送

\*\*\* ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい\*\*\*

秋川渓谷観光客数等実態調査(宿泊施設の利用状況)調査票

問1 貴宿泊施設の基本情報について(複数の施設を有している場合は調査票をコピーして回答ください)

① 宿泊施設名	② 所在市町村	④ TEL	
⑥ 宿泊施設の種類	③ ご担当者様氏名	⑤ FAX	
⑦ 客室数及び収容人数 (2019年7月1日現在)	1. 旅館 2. 民宿 3. キャンプ場 4. ビジネスホテル 5. 簡易宿所 6. 会社・団体の宿泊所 7. その他( )	⑧ 従業者数 (2019年7月1日現在)	名

最も当てはまると考えられる番号1つに○を

貴宿泊施設で勤務している全ての人員(臨時雇用者、他からの派遣、出向を含む)を記入し

問2 2019年における貴宿泊施設の利用状況について

2019年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
⑨ 延べ宿泊者数							人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊	人・泊
⑩ 実宿泊者数							人	人	人	人	人	人
⑪ 利用客室数 (または客室稼働率)							室	室	室	室	室	室
							または %	または %	または %	または %	または %	または %

※ご回答ありがとうございました。

⑨ 延べ宿泊者数...各日の全宿泊者数を月間で足し合わせた数を記入してください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。  
 ⑩ 実宿泊者数...宿泊手続きをした人数を月間で足し合わせた数を記入してください。子供や乳幼児も1人としてカウントしてください。  
 ⑪ 利用客室数(または客室稼働率)...各日の宿泊で利用した客室数を月間で足し合わせた延べの客室数を記入してください。宿泊をしない利用は含まれません。なお、利用客室数の記入が難しい場合は、おおよその客室稼働率を%で記入してください。

⑫ 2019年における貴宿泊施設の利用状況における傾向や特記事項がありましたらご記入願います。

⑬ 最後に、今後の本調査票の発送方法についてお伺いします。次回以降の本調査票の貴施設への発送方法について希望する方法に○を付けて下さい。

E-mail    FAX    郵 送

\*\*\* ご協力ありがとうございました。同封の返信用封筒、もしくはFAX、E-mailでご返信下さい \*\*\*

## ◆◆秋川渓谷（あきる野市・檜原村） 観光動向調査票◆◆

問1. あなたのお住まいはどこですか。都道府県名・市町村名、海外であれば国名をご記入下さい。

(都道府県名： <input style="width: 90%;" type="text"/> )	海外の場合 (国名： <input style="width: 90%;" type="text"/> )
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">↳</div> <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 5px;">(市区町村名：<input style="width: 90%;" type="text"/>)</div> </div>	

問2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ○は1つだけ

性別： 1. 男性	年齢： 1. 10代以下	2. 20代	3. 30代	4. 40代
2. 女性	5. 50代	6. 60代	7. 70代	8. 80代以上

問3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※○は1つだけ

宿泊であれば、何泊か、そのうち秋川渓谷で何泊するか、いくつの施設に宿泊するか選んでください※○はいくつでも。また、秋川渓谷内の宿泊施設名をご記入下さい。

※秋川渓谷の宿泊施設名

1. 日帰り	2. 宿泊 <input style="width: 20px;" type="text"/>	→ そのうち <input style="width: 20px;" type="text"/>	泊 秋川渓谷 <input style="width: 20px;" type="text"/> 泊
--------	---	--	--

＜秋川渓谷の宿泊施設＞ ※○はいくつでも

1. 実家や知人・親戚宅	2. 旅館	3. ホテル	4. ペンション・民宿
5. 保養所・研修所	6. キャンプ場	7. (キャンプ場以外の) 車中泊・交通機関内での宿泊	
8. 別荘・リゾートマンション	9. 会員制の宿泊施設	10. その他 (具体的に <input style="width: 100px;" type="text"/> )	

問4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※○は1つだけ

1. 観光	2. ビジネス	3. 帰省・知人訪問	4. その他 (具体的に <input style="width: 80px;" type="text"/> )
-------	---------	------------	--

問5. 今回の秋川渓谷の旅行で、期待している(いた)内容を選んでください? ※○はいくつでも  
また、1番期待している(いた)内容の番号をご記入ください。

**1番期待**

1. 自然散策・紅葉・景観を楽しむ	2. 保養・休息 (森林セラピーロード等)
3. 登山・ハイキングを楽しむ	4. バーベキュー・キャンプを楽しむ
5. 川遊びを楽しむ (河川公園等)	6. 釣りを楽しむ (秋川国際マス釣り場等)
7. レジャー施設を楽しむ (東京サマーランド等)	8. ドライブ・ツーリングを楽しむ
9. サイクリングを楽しむ	10. 温泉を楽しむ (瀬音の湯・数馬の湯)
11. グルメ巡りを楽しむ	12. 歴史巡りを楽しむ
13. 滝巡りを楽しむ (払沢の滝等)	14. 民宿・旅館への宿泊
15. 買い物を楽しむ (ファーマーズマーケット等)	16. 体験プログラム・イベント等へ参加する
17. その他 ( <input style="width: 80px;" type="text"/> )	

問6. あなたも含めて、「何人での」「どなたと一緒に」旅行ですか。※子供や乳幼児も含む ○は1つだけ

<input style="width: 40px; height: 20px;" type="text"/> 人	2人以上の場合 は必ず選択	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="margin-right: 20px;">1. 家族</div> <div style="margin-right: 20px;">2. 友人</div> <div>3. 職場・学校等の団体旅行</div> </div> <div style="margin-top: 5px;">4. その他 (具体的に <input style="width: 80px;" type="text"/>)</div>
---	------------------	---

問7. 同行者全員の秋川渓谷への訪問は何回目ですか。※問7回答の合計は【問6】の人数と一致

1回目 ( <input style="width: 40px;" type="text"/> ) 人	2回目 ( <input style="width: 40px;" type="text"/> ) 人	3回目 ( <input style="width: 40px;" type="text"/> ) 人	4回目以上 ( <input style="width: 40px;" type="text"/> ) 人
わからない・知らない ( <input style="width: 40px;" type="text"/> ) 人			

問8. 秋川渓谷への交通手段、秋川渓谷内の移動に用いた交通機関はどれですか。※○はいくつでも

1. 鉄道 (JR在来線)	2. 貸切バス・観光バス	3. 路線バス	4. 自家用車
5. タクシー・ハイヤー	6. バイク	7. 自転車 (所有)	8. レンタサイクル
9. 徒歩・ランニング	10. その他 ( <input style="width: 100px;" type="text"/> )		

問9. 今回の秋川渓谷への旅行でどこを観光しましたか。これからの予定も含め、観光地の番号を訪問した（訪問する）順番にご記入下さい。また、滞在時間をご記入ください。

ここに 来る前にいた場所 (秋川渓谷内)	これから行く予定の場所 (秋川渓谷内)												
秋川渓谷内 への 到着地点 (駅、バス停等) → <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> </table> → <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> </table> →                 調査地点	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	→ <table border="1" style="display: inline-table; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> <tr><td style="width: 20px; height: 20px;">観光地 番号</td></tr> </table> →                 秋川渓谷外 への 出発地点 (バス停等)	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号	観光地 番号
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
観光地 番号													
<秋川渓谷内その他・周辺観光地*> ※自由記入	<秋川渓谷内その他・周辺観光地*> ※自由記入												
<秋川渓谷内その他・周辺観光地*> ※自由記入	<秋川渓谷内その他・周辺観光地*> ※自由記入												
番号	エリア (あきる野市)	番号	エリア (檜原村)										
1	秋川橋河川公園 BBQ ランド	11	弘沢の滝										
2	広徳寺	12	都民の森										
3	都立小峰公園	13	教育の森										
4	石舟橋	14	神戸岩										
5	秋川渓谷瀬音の湯	15	笹尾根 (ハイキングコース)										
6	東京サマーランド	16	浅間尾根 (ハイキングコース)										
7	秋川国際マス釣場	17	国指定重要文化財・小林家住宅										
8	五日市ファーマーズセンター	18	檜原温泉センター・数馬の湯										
9	秋川ファーマーズセンター	19	特産物直売所 やまぶき屋										
10	秋川渓谷戸倉体験研修センター (戸倉しろやまテラス)	20	神戸国際マス釣場										
* 周辺観光地：日の出山・つつる温泉 (日の出町)、御岳山 (青梅市)、高尾山 (八王子市) 等													

【滞在時間】

秋川渓谷 到着時刻

秋川渓谷 出発時刻

◆秋川渓谷外にお住まいの方      月 日 時 分頃 ~      月 日 時 分頃

問10. 秋川渓谷内で使用した費用 (これから使う予定も含め) をご記入下さい (一人当たりもしくはグループ合計)

分類	費用の内容	使用費用	単位	分類	費用の内容	使用費用	単位	
交通費	鉄道料金	約	円 □1人 □合計	買物費 (買物の 項目と 内訳)		約	円 □1人 □合計	
	バス料金	約	円 □1人 □合計			約	円 □1人 □合計	
	ガソリン料金	約	円 □1人 □合計			約	円 □1人 □合計	
	駐車場料金	約	円 □1人 □合計			約	円 □1人 □合計	
	レンタカー料金	約	円 □1人 □合計			約	円 □1人 □合計	
	レンタサイクル料金	約	円 □1人 □合計		体験施設	釣り堀り・釣り船等	約	円 □1人 □合計
	タクシー料金	約	円 □1人 □合計			バーベキュー	約	円 □1人 □合計
宿泊費	宿泊費	約	円 □1人 □合計	東京サマーランド	約	円 □1人 □合計		
飲食費 (食事の 項目と 内訳)		約	円 □1人 □合計	温浴施設 (瀬音の湯・数馬の湯)	約	円 □1人 □合計		
		約	円 □1人 □合計	その他 ( )	約	円 □1人 □合計		
		約	円 □1人 □合計	その他(項目記入)	約	円 □1人 □合計		
		約	円 □1人 □合計	パック	<input type="checkbox"/> ←秋川渓谷分のみ <input type="checkbox"/> ←以外も含む	約	円 □1人 □合計	

裏面に続きます⇒

問 11. 今回の旅行で、秋川溪谷に来訪するきっかけとなった情報源\*は何ですか。 ※○はいくつでも

1. 以前来訪した際の自身の経験	2. ガイドブック・冊子
3. 家族や友人知人の話	4. 地域や施設の公式 Web サイト
5. その他の Web サイト	6. 自治体・観光協会パンフレット
7. 自分の意思外（団体・ビジネス・帰省など）	8. テレビ・ラジオ番組などの情報
9. 新聞記事	10. 鉄道会社のポスター・チラシ等
11. SNS の投稿を見て（Twitter・Facebook など）	12. 観光案内所・アンテナショップ
13. きっかけとなった情報はない	14. その他

\* 書誌名等、具体  
の名称を記入

問 12. 現在の観光地周辺、秋川溪谷への旅行の満足度についてお聞かせ下さい。 ※○は各項目につき1つだけ

(○は各々1つずつ)	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満	不明・対象外
① 現在の観光地	1	2	3	4	5	6	7	0
② 観光地への交通アクセスの利便性	1	2	3	4	5	6	7	0
③ 地図・案内の分かりやすさ	1	2	3	4	5	6	7	0
④ 食事	1	2	3	4	5	6	7	0
⑤ 土産品	1	2	3	4	5	6	7	0
⑥ 景観・雰囲気	1	2	3	4	5	6	7	0
⑦ 地元住民のおもてなし	1	2	3	4	5	6	7	0
⑧ 宿泊施設(秋川溪谷宿泊者のみ回答)	1	2	3	4	5	6	7	0
⑨ 秋川溪谷滞在の総合満足度*	1	2	3	4	5	6	7	

問 13. 秋川溪谷の観光について、友人・知人等に対して、推奨できる点（強み）、また改善すべき点（弱み）についてありましたらお聞かせください（自由回答）。

推奨できる点（強み）	改善すべき点（弱み）

問 14. 親しい友人に、秋川溪谷を紹介したいですか。 ※○は1つだけ

大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
1	2	3	4	5	6	7

問 15. 1年以内に、秋川溪谷への来訪を検討しますか ※○は1つだけ

大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
1	2	3	4	5	6	7

☆☆ 調査内容は以上です。ご協力、ありがとうございました。☆☆

都道府県	調査地点ID	調査年月日	調査時刻	ID
			:	

※調査票コード

## 秋川溪谷観光による経済波及効果に関するアンケート調査 調査票

※各問に特段の指定がなければ、2019年10月1日現在の状況をお答え下さい。

※各問については、貴事業所（店舗）単独での状況をお答え下さい。（貴事業所が本所（本店、本社）もしくは支所（支店、支社）である場合にも本所、支所単独での状況をお知らせ下さい。）

### 問 01 貴事業所（店舗）の概要についてお教え下さい。

① 本店・支店の別	01. 本店・本社・単独の事業所	02. 支店・支社
② 従業員数（パート・アルバイト含む）	（ ）人 ※平成30年の最大人数 （※うち あきる野市・檜原村内在住者（ ）人）	

### 問 02 貴事業所（店舗）の主な業種をお教え下さい。（○は1つだけ）

01. 農業	02. 漁業	03. 建設業	04. 飲食料品製造業
05. 工芸品製造業	06. その他製造業	07. 情報通信業	08. バス・タクシー等
09. 鉄道業	10. その他運輸業	11. 卸売業	12. 土産品小売業
13. 飲食料品小売業	14. ガソリンスタンド	15. その他小売業	16. 駐車場業
17. 飲食店業	18. 酒場・バー等	19. 宿泊業（旅館・民宿等）	20. 博物館・資料館・植物園等
21. 観光・レクリエーション施設（観光体験・遊漁含む）	22. レンタカー業	23. 旅行業	
24. その他サービス業	25. その他の業種（ ）		

### 問 03 直近の決算における貴事業所（店舗）単独での年間売上高のおおよその総額をお教え下さい。

	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万	千	
貴事業所（店舗）単独での年間売上高										千円／年
（支店・本社などがある場合） 支店・本社などとの合計の売上										千円／年

### 問 04 貴事業所の売上全体のうち、旅行・観光客※へのおおよその直接の売上比率をお教え下さい。

約（ ）%

※非日常利用（月1回以上の頻度で訪問する人数の割合）を目安にご回答ください

### 問 05 年間売上高の中で、貴事業所（店舗）単独で各経費がどの程度かかっていたかのおおよその割合（%）をご記入下さい。

科目	売上高に対する比率	備考
①原材料費（売上原価）	%	製造や料理などの原材料費や販売用商品の仕入れなどの費用を指します。農林漁業の場合は肥料・種苗・薬剤・餌代、製造業の場合は加工外注費も含めてご記入下さい。また、運輸・交通業の場合には燃料費も含めてご記入下さい。
②営業経費	%	旅費や通信費、水道光熱費、広告宣伝費、消耗品費、修繕費など、製品やサービスを提供するに当たって必要となる費用を指します。農林漁業の場合は、農機具・漁船・漁具費・油費も含めてご記入下さい。
③人件費	%	貴事業所で働かされている従業員の人件費（パートなどを含む）を指します。役員給与や賞与なども含めてご記入下さい。直接労務費や福利厚生費なども含めてご記入下さい。個人事業主・家族経営の方は、本人や家族の人件費は0とし、所得は全て営業利益に含めて下さい。
④その他経費	%	減価償却費や固定資産税などの租税公課、支払利息などが該当します。
⑤営業利益	%	売上高から上記の原材料費、営業経費、人件費、その他経費を除いた額をご記入下さい。
合計	100%= 売上高	

問 06 (観光関連業種の「宿泊サービス」「飲食サービス」「小売」に該当する場合のみご記入下さい)

問 05 「①原材料費(売上原価)」の内訳について、おおよその割合(%)をご記入下さい。

科目	内訳比率	備考
a. 農林漁業者から直接仕入れ	%	農家(契約を含む)、林業、漁船などが該当します。
b. 製造業者から直接仕入れ	%	工場、工房などが該当します。
c. 小売・卸売業から仕入れ	%	八百屋、スーパー、問屋などが該当します。
d. その他(上記以外)から仕入れ	%	自社生産や特殊な調達などが該当します。
合計	100%	

問 07 各経費(原材料費(売上原価)、営業経費、人件費)について、貴事業所(店舗)単独での支払先(秋川渓谷内(あきる野市、檜原村)、都内、都外)のおおよその割合(%)をご記入ください。

科目	各種経費などの支払先(購入先)の比率			
	A. 秋川渓谷内(あきる野市、檜原村)	B. 東京都内(Aを除く東京都)	C. 東京都外	合計(A+B+C)
①原材料費(売上原価)	%	%	%	100%
②営業経費	%	%	%	100%
③人件費	%	%	%	100%

問 08 秋川渓谷内で原材料や商品を仕入れる機会が増えることで、地域の中に落ちるお金が増えて、地域経済が元気になることにつながりますが、原材料や商品を秋川渓谷内から仕入れることを難しくしている原因があればお教え下さい。

問 09 観光での売上を増やすために、秋川渓谷内の住民や民間事業者、行政が取り組んでいくと良いと思われることがありましたらお教えください。

※ご記入内容の確認をする場合がありますので、差支えなければ、事業所名とご記入者の連絡先をお知らせください

事業者名称 部署名				ふりがな	
				お名前	
TEL		FAX		E-mail	

ご協力ありがとうございました



## **卷末資料 アンケート集計結果**



## パラメータ調査結果（年間）

今回取りまとめた観光地点パラメータ調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 平成31年1-2月、令和元年5月、7月、11月

[調査地点] 秋川溪谷（あきる野市・檜原村）の観光地点9ヵ所を実施

[調査内容] 観光の目的、訪問（予定）観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算、満足度など観光に係る項目

[調査票回収件数] 1,762票

以降の分析は、単純集計（調査票回収件数すべて）及びクロス集計（調査地点の9ヵ所）にて実施した。

また、報告書の記載内容に関しては、下記の通りとりまとめた。

- N（Number of cases の略）は、比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示したものである。
- 回答者が2つ以上の回答をすることができる質問（複数回答）では、回答件数の合計は回答者数（100%）を超えることがある。
- 回答はすべて百分比（%）で表し、小数点第2位を四捨五入している。そのために百分比の合計が100.0にならない場合がある。
- 回答表の上段は回答者数（件数）、下段は割合（%）を示したものである。

以下の内容については、設問ごとに、単純集計（調査票回収件数すべて）及びクロス集計（秋川溪谷）内の観光地点9ヵ所を実施）についての特徴的な傾向を取りまとめる。

問1. あなたのお住まいはどこですか。都道府県名・市町村名、海外であれば国名をご記入下さい。

【居住地】

- ・「東京都」(71.1%)の割合が一番高く、次いで「神奈川県」(12.3%)と続く。首都圏(1都3県)で97.0%を占める。
- ・地点別では、雑めぐりで「東京都」(91.7%)の割合が高く、次いで秋川橋河川公園バーベキューランドで「東京都」(81.4%)の割合が高い。一方、東京サマーランドでは、「東京都」(47.9%)の割合は半数以下である。

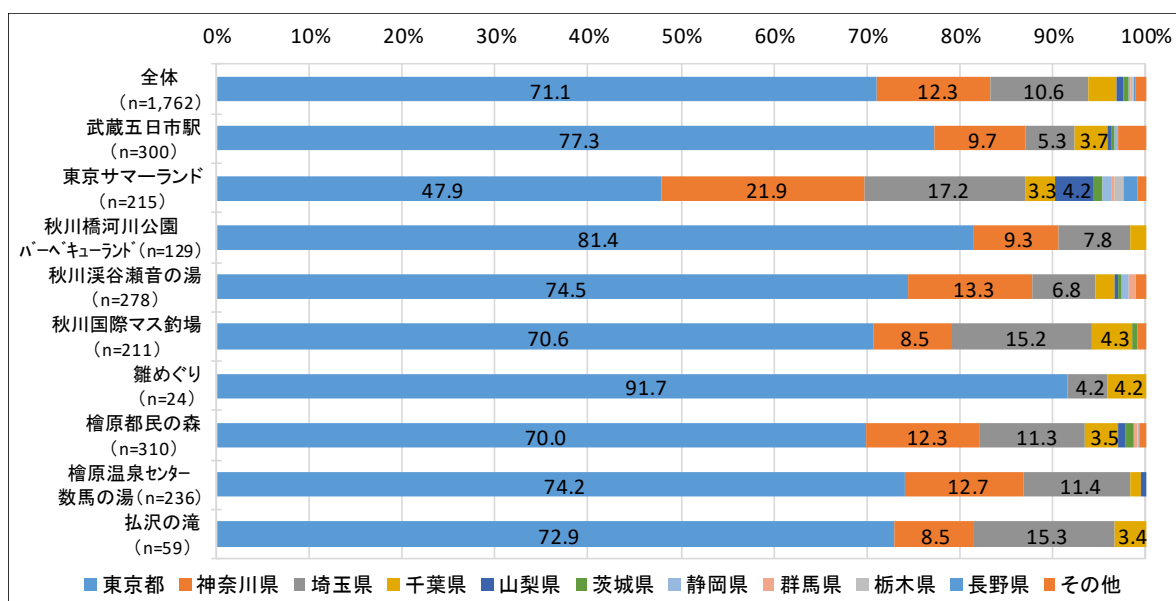


図 巻-1(1) 回答者の居住地

表 巻-1(1) 回答者の居住地

	合計	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	山梨県	茨城県	静岡県	群馬県	栃木県	長野県	その他
全体	1,762 100.0	1,253 71.1	216 12.3	186 10.6	52 3.0	14 0.8	8 0.5	5 0.3	4 0.2	3 0.2	3 0.2	18 1.0
武蔵五日市駅	300 100.0	232 77.3	29 9.7	16 5.3	11 3.7	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 3.0
東京 サマーランド	215 100.0	103 47.9	47 21.9	37 17.2	7 3.3	9 4.2	2 0.9	2 0.9	1 0.5	2 0.9	3 1.4	2 0.9
秋川橋河川公園 パークキュート	129 100.0	105 81.4	12 9.3	10 7.8	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	207 74.5	37 13.3	19 6.8	6 2.2	1 0.4	1 0.4	2 0.7	2 0.7	0 0.0	0 0.0	3 1.1
秋川国際マス釣場	211 100.0	149 70.6	18 8.5	32 15.2	9 4.3	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.9
雛めぐり	24 100.0	22 91.7	0 0.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	217 70.0	38 12.3	35 11.3	11 3.5	2 0.6	3 1.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	2 0.6
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	175 74.2	30 12.7	27 11.4	3 1.3	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	43 72.9	5 8.5	9 15.3	2 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

	合計	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	山梨県	茨城県	静岡県	群馬県	栃木県	長野県	その他
全体	1,762 100.0	1,253 71.1	216 12.3	186 10.6	52 3.0	14 0.8	8 0.5	5 0.3	4 0.2	3 0.2	3 0.2	18 1.0
春調査	400 100.0	295 73.8	42 10.5	47 11.8	10 2.5	3 0.8	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.5
夏調査	477 100.0	313 65.6	64 13.4	64 13.4	14 2.9	8 1.7	1 0.2	2 0.4	0 0.0	2 0.4	3 0.6	6 1.3
秋調査	442 100.0	299 67.6	68 15.4	41 9.3	16 3.6	2 0.5	3 0.7	3 0.7	4 0.9	1 0.2	0 0.0	5 1.1
冬調査	443 100.0	299 67.5	68 15.3	41 9.3	16 3.6	2 0.5	3 0.7	3 0.7	4 0.9	1 0.2	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-1(2) 回答者の居住地 (調査期別合計)

表 巻-1(3) 回答者の居住地（調査期別）（1）

	合計	東京都	神奈川県	埼玉県	千葉県	山梨県	茨城県	静岡県	群馬県	栃木県	長野県	その他
全体	1,762 100.0	1,253 71.1	216 12.3	186 10.6	52 3.0	14 0.8	8 0.5	5 0.3	4 0.2	3 0.2	3 0.2	18 1.0
武蔵五日市駅	300 100.0	232 77.3	29 9.7	16 5.3	11 3.7	1 0.3	1 0.3	1 0.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 3.0
春調査	54 100.0	43 79.6	5 9.3	4 7.4	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9
夏調査	61 100.0	44 72.1	8 13.1	3 4.9	3 4.9	1 1.6	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
秋調査	89 100.0	65 73.0	9 10.1	6 6.7	4 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 5.6
冬調査	96 100.0	80 83.3	7 7.3	3 3.1	3 3.1	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.1
東京 サマーランド	215 100.0	103 47.9	47 21.9	37 17.2	7 3.3	9 4.2	2 0.9	2 0.9	1 0.5	2 0.9	3 1.4	2 0.9
春調査	45 100.0	28 62.2	6 13.3	6 13.3	0 0.0	3 6.7	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2
夏調査	73 100.0	25 34.2	13 17.8	18 24.7	4 5.5	6 8.2	0 0.0	1 1.4	0 0.0	2 2.7	3 4.1	1 1.4
秋調査	74 100.0	36 48.6	20 27.0	12 16.2	3 4.1	0 0.0	1 1.4	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	23 100.0	14 60.9	8 34.8	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 バーベキューランド	129 100.0	105 81.4	12 9.3	10 7.8	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	51 100.0	44 86.3	5 9.8	2 3.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	55 76.4	7 9.7	8 11.1	2 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	207 74.5	37 13.3	19 6.8	6 2.2	1 0.4	1 0.4	2 0.7	2 0.7	0 0.0	0 0.0	3 1.1
春調査	64 100.0	48 75.0	7 10.9	8 12.5	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	63 100.0	47 74.6	10 15.9	4 6.3	0 0.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
秋調査	94 100.0	65 69.1	17 18.1	4 4.3	4 4.3	0 0.0	0 0.0	2 2.1	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	57 100.0	47 82.5	3 5.3	3 5.3	1 1.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.5

（上段：実数、下段：%）

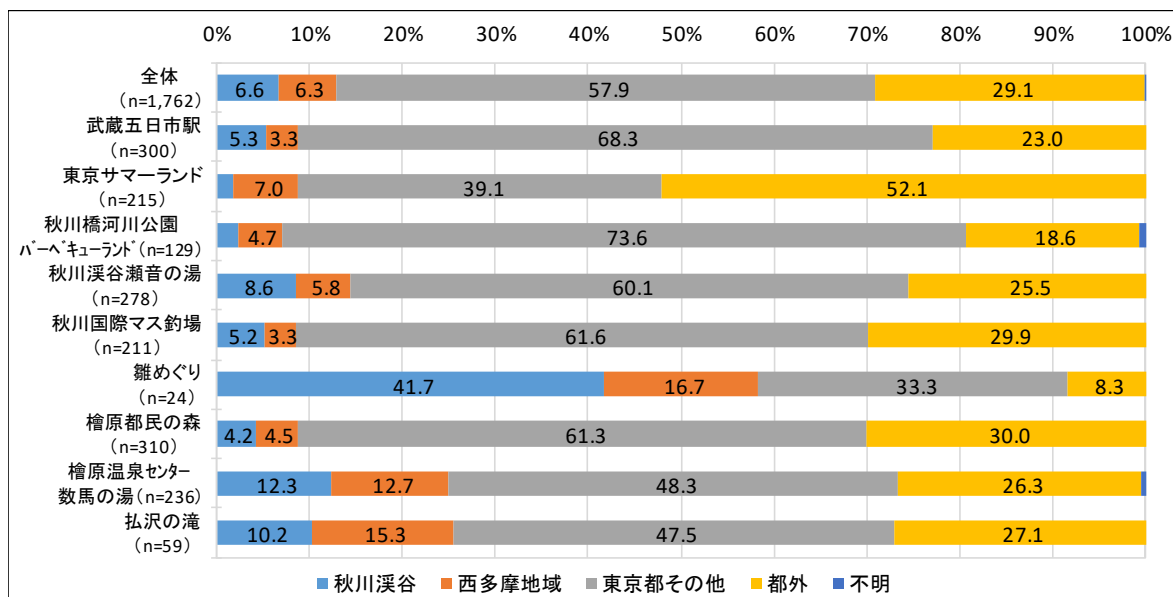
図・表 巻-1(3) 回答者の居住地（調査期別）（2）

	合 計	東 京 都	神 奈 川 県	埼 玉 県	千 葉 県	山 梨 県	茨 城 県	静 岡 県	群 馬 県	栃 木 県	長 野 県	そ の 他
全体	1,762 100.0	1,253 71.1	216 12.3	186 10.6	52 3.0	14 0.8	8 0.5	5 0.3	4 0.2	3 0.2	3 0.2	18 1.0
秋川国際マス釣場	211 100.0	149 70.6	18 8.5	32 15.2	9 4.3	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 0.9
春調査	53 100.0	38 71.7	4 7.5	9 17.0	2 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	41 71.9	5 8.8	7 12.3	3 5.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8
秋調査	40 100.0	26 65.0	5 12.5	6 15.0	2 5.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	44 72.1	4 6.6	10 16.4	2 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6
雑めぐり	24 100.0	22 91.7	0 0.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	24 100.0	22 91.7	0 0.0	1 4.2	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	217 70.0	38 12.3	35 11.3	11 3.5	2 0.6	3 1.0	0 0.0	1 0.3	1 0.3	0 0.0	2 0.6
春調査	71 100.0	51 71.8	7 9.9	9 12.7	4 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	90 100.0	57 63.3	13 14.4	16 17.8	1 1.1	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 2.2
秋調査	80 100.0	58 72.5	10 12.5	5 6.3	3 3.8	1 1.3	1 1.3	0 0.0	1 1.3	1 1.3	0 0.0	0 0.0
冬調査	69 100.0	51 73.9	8 11.6	5 7.2	3 4.3	0 0.0	2 2.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	175 74.2	30 12.7	27 11.4	3 1.3	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	62 100.0	43 69.4	8 12.9	9 14.5	2 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	61 100.0	44 72.1	8 13.1	8 13.1	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	65 100.0	49 75.4	7 10.8	8 12.3	0 0.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	48 100.0	39 81.3	7 14.6	2 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	43 72.9	5 8.5	9 15.3	2 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	59 100.0	43 72.9	5 8.5	9 15.3	2 3.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

## 【居住地】

- ・「東京都その他」(57.9%)の割合が一番高く、次いで「都外」(29.1%)と続く。
- ・地点別では、雛めぐりでは「秋川渓谷」(41.7%)の割合が高くなっているが、それ以外では「秋川渓谷」の割合は低い。また、檜原温泉センター数馬の湯、払沢の滝では、秋川渓谷を加えた西多摩地域の割合が約25%程度である。



図・表 巻-2 (1) 回答者の居住地

表 巻-2 (2) 回答者の居住地 (調査期別合計)

	合計	秋川渓谷	西多摩地域	東京都その他	都外	不明
全体	1,762	116	111	1,021	512	2
武蔵五日市駅	300	16	10	205	69	0
東京サマーランド	215	4	15	84	112	0
秋川橋河川公園	129	3	6	95	24	1
秋川渓谷瀬音の湯	278	24	16	167	71	0
秋川国際マス釣場	211	11	7	130	63	0
雛めぐり	24	10	4	8	2	0
檜原都民の森	310	13	14	190	93	0
檜原温泉センター数馬の湯	236	29	30	114	62	1
払沢の滝	59	6	9	28	16	0

(上段:実数、下段:%)

	合計	秋川渓谷	西多摩地域	東京都その他	都外	不明
全体	1,762	116	111	1,021	512	2
春調査	400	14	27	252	105	2
夏調査	477	26	16	271	164	0
秋調査	442	20	32	247	143	0
冬調査	443	56	36	251	100	0

(上段:実数、下段:%)



図・表 巻-2(3) 回答者の居住地（調査期別）

	合計	秋川 渓谷	西多 摩地 域	東京 都そ の他	都外	不明
全体	1,762 100.0	116 6.6	111 6.3	1,021 57.9	512 29.1	2 0.1
武蔵五日市駅	300 100.0	16 5.3	10 3.3	205 68.3	69 23.0	0 0.0
春調査	54 100.0	1 1.9	3 5.6	39 72.2	11 20.4	0 0.0
夏調査	61 100.0	7 11.5	1 1.6	36 59.0	17 27.9	0 0.0
秋調査	89 100.0	2 2.2	4 4.5	59 66.3	24 27.0	0 0.0
冬調査	96 100.0	6 6.3	2 2.1	71 74.0	17 17.7	0 0.0
東京 サマーランド	215 100.0	4 1.9	15 7.0	84 39.1	112 52.1	0 0.0
春調査	45 100.0	1 2.2	5 11.1	22 48.9	17 37.8	0 0.0
夏調査	73 100.0	1 1.4	1 1.4	23 31.5	48 65.8	0 0.0
秋調査	74 100.0	2 2.7	6 8.1	28 37.8	38 51.4	0 0.0
冬調査	23 100.0	0 0.0	3 13.0	11 47.8	9 39.1	0 0.0
秋川橋河川公園 バーベキューランド	129 100.0	3 2.3	6 4.7	95 73.6	24 18.6	1 0.8
春調査	51 100.0	1 2.0	2 3.9	40 78.4	7 13.7	1 2.0
夏調査	72 100.0	1 1.4	3 4.2	51 70.8	17 23.6	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	1 16.7	1 16.7	4 66.7	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	24 8.6	16 5.8	167 60.1	71 25.5	0 0.0
春調査	64 100.0	4 6.3	5 7.8	39 60.9	16 25.0	0 0.0
夏調査	63 100.0	7 11.1	1 1.6	39 61.9	16 25.4	0 0.0
秋調査	94 100.0	6 6.4	4 4.3	55 58.5	29 30.9	0 0.0
冬調査	57 100.0	7 12.3	6 10.5	34 59.6	10 17.5	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

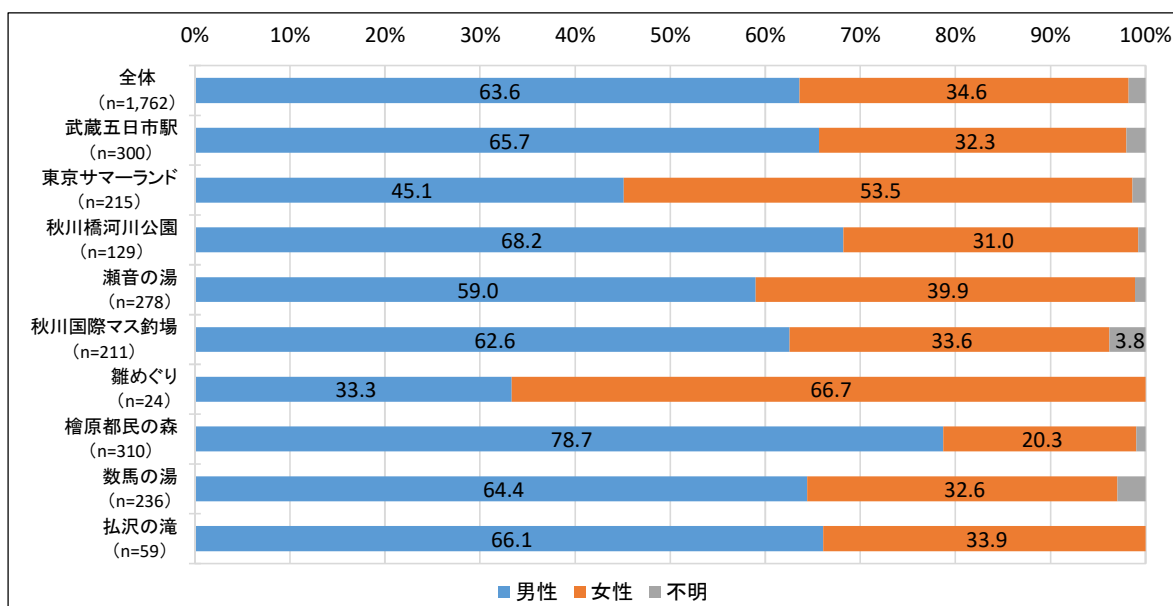
	合計	秋川 渓谷	西多 摩地 域	東京 都そ の他	都外	不明
全体	1,762 100.0	116 6.6	111 6.3	1,021 57.9	512 29.1	2 0.1
秋川国際マス釣場	211 100.0	11 5.2	7 3.3	130 61.6	63 29.9	0 0.0
春調査	53 100.0	0 0.0	2 3.8	36 67.9	15 28.3	0 0.0
夏調査	57 100.0	1 1.8	3 5.3	37 64.9	16 28.1	0 0.0
秋調査	40 100.0	2 5.0	0 0.0	24 60.0	14 35.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	8 13.1	2 3.3	33 54.1	18 29.5	0 0.0
雛めぐり	24 100.0	10 41.7	4 16.7	8 33.3	2 8.3	0 0.0
冬調査	24 100.0	10 41.7	4 16.7	8 33.3	2 8.3	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	13 4.2	14 4.5	190 61.3	93 30.0	0 0.0
春調査	71 100.0	0 0.0	3 4.2	48 67.6	20 28.2	0 0.0
夏調査	90 100.0	2 2.2	3 3.3	52 57.8	33 36.7	0 0.0
秋調査	80 100.0	4 5.0	6 7.5	48 60.0	22 27.5	0 0.0
冬調査	69 100.0	7 10.1	2 2.9	42 60.9	18 26.1	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	29 12.3	30 12.7	114 48.3	62 26.3	1 0.4
春調査	62 100.0	7 11.3	7 11.3	28 45.2	19 30.6	1 1.6
夏調査	61 100.0	7 11.5	4 6.6	33 54.1	17 27.9	0 0.0
秋調査	65 100.0	4 6.2	12 18.5	33 50.8	16 24.6	0 0.0
冬調査	48 100.0	11 22.9	7 14.6	20 41.7	10 20.8	0 0.0
弘沢の滝	59 100.0	6 10.2	9 15.3	28 47.5	16 27.1	0 0.0
冬調査	59 100.0	6 10.2	9 15.3	28 47.5	16 27.1	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

## 問2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ○は1つだけ

- ・「男性」(63.6%)、「女性」(34.6%)と「男性」の割合が高くなっている。

### 【性別】



図・表 巻-3(1) 来訪者の性別

		男性	女性	不明
全体	1,762	1,121	610	31
	100.0	63.6	34.6	1.8
武蔵五日市駅	300	197	97	6
	100.0	65.7	32.3	2.0
東京サマーランド	215	97	115	3
	100.0	45.1	53.5	1.4
秋川橋河川公園	129	88	40	1
	100.0	68.2	31.0	0.8
瀬音の湯	278	164	111	3
	100.0	59.0	39.9	1.1
秋川国際マス釣場	211	132	71	8
	100.0	62.6	33.6	3.8
雑めぐり	24	8	16	0
	100.0	33.3	66.7	0.0
檜原都民の森	310	244	63	3
	100.0	78.7	20.3	1.0
数馬の湯	236	152	77	7
	100.0	64.4	32.6	3.0
払沢の滝	59	39	20	0
	100.0	66.1	33.9	0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-3(2) 来訪者の性別 (調査期別合計)

		男性	女性	不明
全体	1,762	1,121	610	31
	100.0	63.6	34.6	1.8
春調査	400	266	125	9
	100.0	66.5	31.3	2.3
夏調査	477	301	166	10
	100.0	63.1	34.8	2.1
秋調査	442	259	181	2
	100.0	58.6	41.0	0.5
冬調査	443	295	138	10
	100.0	66.6	31.2	2.3

(上段:実数、下段:%)

表 巻-3(3) 来訪者の性別（調査期別）

	合 計	男 性	女 性	不 明
全体	1,762 100.0	1,121 63.6	610 34.6	31 1.8
武蔵五日市駅	300 100.0	197 65.7	97 32.3	6 2.0
春調査	54 100.0	39 72.2	14 25.9	1 1.9
夏調査	61 100.0	40 65.6	19 31.1	2 3.3
秋調査	89 100.0	48 53.9	41 46.1	0 0.0
冬調査	96 100.0	70 72.9	23 24.0	3 3.1
東京 サマーランド	215 100.0	97 45.1	115 53.5	3 1.4
春調査	45 100.0	24 53.3	21 46.7	0 0.0
夏調査	73 100.0	34 46.6	37 50.7	2 2.7
秋調査	74 100.0	30 40.5	43 58.1	1 1.4
冬調査	23 100.0	9 39.1	14 60.9	0 0.0
秋川橋河川公園 ハーベキューラント	129 100.0	88 68.2	40 31.0	1 0.8
春調査	51 100.0	37 72.5	13 25.5	1 2.0
夏調査	72 100.0	49 68.1	23 31.9	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	2 33.3	4 66.7	0 0.0
秋川溪谷瀬音の湯	278 100.0	164 59.0	111 39.9	3 1.1
春調査	64 100.0	40 62.5	24 37.5	0 0.0
夏調査	63 100.0	33 52.4	27 42.9	3 4.8
秋調査	94 100.0	58 61.7	36 38.3	0 0.0
冬調査	57 100.0	33 57.9	24 42.1	0 0.0

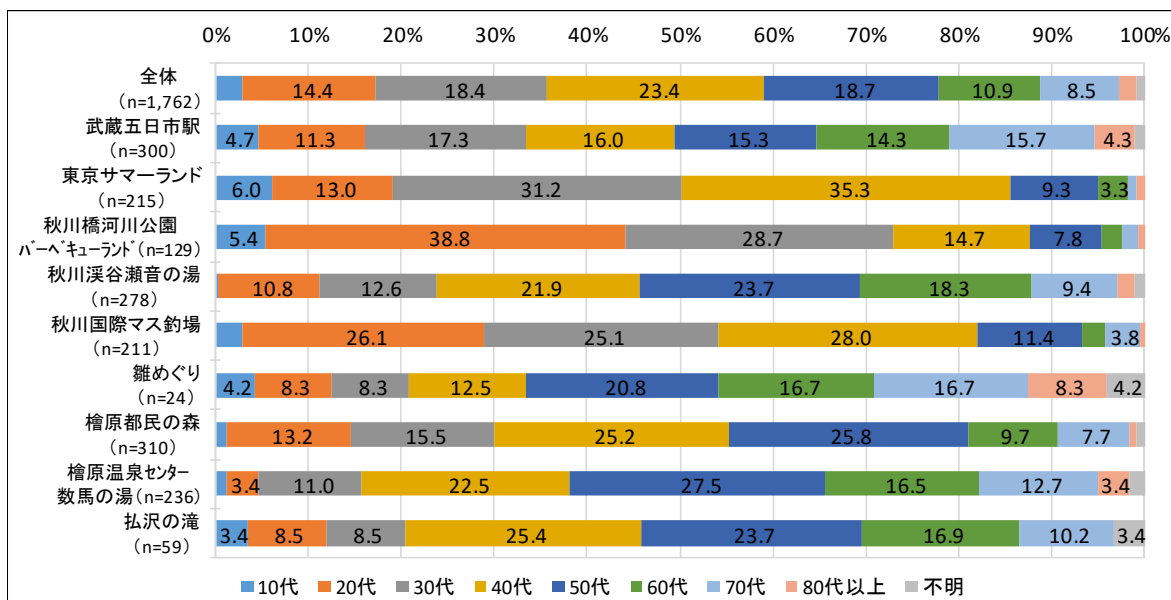
(上段:実数、下段:%)

	合 計	男 性	女 性	不 明
全体	1,762 100.0	1,121 63.6	610 34.6	31 1.8
秋川国際マス釣場	211 100.0	132 62.6	71 33.6	8 3.8
春調査	53 100.0	36 67.9	15 28.3	2 3.8
夏調査	57 100.0	29 50.9	26 45.6	2 3.5
秋調査	40 100.0	27 67.5	12 30.0	1 2.5
冬調査	61 100.0	40 65.6	18 29.5	3 4.9
雛めぐり	24 100.0	8 33.3	16 66.7	0 0.0
冬調査	24 100.0	8 33.3	16 66.7	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	244 78.7	63 20.3	3 1.0
春調査	71 100.0	51 71.8	18 25.4	2 2.8
夏調査	90 100.0	74 82.2	15 16.7	1 1.1
秋調査	80 100.0	58 72.5	22 27.5	0 0.0
冬調査	69 100.0	61 88.4	8 11.6	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	152 64.4	77 32.6	7 3.0
春調査	62 100.0	39 62.9	20 32.3	3 4.8
夏調査	61 100.0	42 68.9	19 31.1	0 0.0
秋調査	65 100.0	38 58.5	27 41.5	0 0.0
冬調査	48 100.0	33 68.8	11 22.9	4 8.3
払沢の滝	59 100.0	39 66.1	20 33.9	0 0.0
冬調査	59 100.0	39 66.1	20 33.9	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

## 【年代】

- ・「40代」(23.4%)が高く、次いで「50代」(18.7%)、「30代」(18.4%)、「20代」(14.4%)と続く。
- ・地点別では、東京サマーランドは「40代」(35.3%)と4割弱であり、秋川国際マス釣場は「40代」(28.0%)、檜原温泉センター数馬の湯は「50代」(27.5%)の割合が高い。



図・表 巻-4(1) 来訪者の年代構成

	合計	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明
全体	1,762	51	253	325	412	330	192	149	34	16
	100.0	2.9	14.4	18.4	23.4	18.7	10.9	8.5	1.9	0.9
武蔵五日市駅	300	14	34	52	48	46	43	47	13	3
	100.0	4.7	11.3	17.3	16.0	15.3	14.3	15.7	4.3	1.0
東京サマーランド	215	13	28	67	76	20	7	2	2	0
	100.0	6.0	13.0	31.2	35.3	9.3	3.3	0.9	0.9	0.0
秋川橋河川公園 バーベキューランド	129	7	50	37	19	10	3	2	1	0
	100.0	5.4	38.8	28.7	14.7	7.8	2.3	1.6	0.8	0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278	1	30	35	61	66	51	26	5	3
	100.0	0.4	10.8	12.6	21.9	23.7	18.3	9.4	1.8	1.1
秋川国際マス釣場	211	6	55	53	59	24	5	8	1	0
	100.0	2.8	26.1	25.1	28.0	11.4	2.4	3.8	0.5	0.0
雛めぐり	24	1	2	2	3	5	4	4	2	1
	100.0	4.2	8.3	8.3	12.5	20.8	16.7	16.7	8.3	4.2
檜原都民の森	310	4	41	48	78	80	30	24	2	3
	100.0	1.3	13.2	15.5	25.2	25.8	9.7	7.7	0.6	1.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236	3	8	26	53	65	39	30	8	4
	100.0	1.3	3.4	11.0	22.5	27.5	16.5	12.7	3.4	1.7
弘沢の滝	59	2	5	5	15	14	10	6	0	2
	100.0	3.4	8.5	8.5	25.4	23.7	16.9	10.2	0.0	3.4

(上段:実数、下段:%)

表 巻-4(2) 来訪者の年代構成（調査期別合計）

	合計	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 代	8 0 代 以上	不明
全体	1,762 100.0	51 2.9	253 14.4	325 18.4	412 23.4	330 18.7	192 10.9	149 8.5	34 1.9	16 0.9
春調査	400 100.0	15 3.8	58 14.5	79 19.8	80 20.0	70 17.5	49 12.3	35 8.8	7 1.8	7 1.8
夏調査	477 100.0	11 2.3	96 20.1	96 20.1	103 21.6	87 18.2	44 9.2	31 6.5	6 1.3	3 0.6
秋調査	442 100.0	11 2.5	51 11.5	81 18.3	123 27.8	81 18.3	43 9.7	40 9.0	11 2.5	1 0.2
冬調査	443 100.0	14 3.2	48 10.8	69 15.6	106 23.9	92 20.8	56 12.6	43 9.7	10 2.3	5 1.1

(上段:実数、下段:%)

表 巻-4(3) 来訪者の年代構成（調査期別）（1）

	合 計	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 代	8 0 代 以上	不 明
全体	1,762 100.0	51 2.9	253 14.4	325 18.4	412 23.4	330 18.7	192 10.9	149 8.5	34 1.9	16 0.9
武蔵五日市駅	300 100.0	14 4.7	34 11.3	52 17.3	48 16.0	46 15.3	43 14.3	47 15.7	13 4.3	3 1.0
春調査	54 100.0	3 5.6	2 3.7	9 16.7	8 14.8	8 14.8	10 18.5	11 20.4	3 5.6	0 0.0
夏調査	61 100.0	3 4.9	8 13.1	11 18.0	13 21.3	9 14.8	6 9.8	8 13.1	2 3.3	1 1.6
秋調査	89 100.0	5 5.6	14 15.7	16 18.0	14 15.7	15 16.9	10 11.2	11 12.4	4 4.5	0 0.0
冬調査	96 100.0	3 3.1	10 10.4	16 16.7	13 13.5	14 14.6	17 17.7	17 17.7	4 4.2	2 2.1
東京 サマーランド	215 100.0	13 6.0	28 13.0	67 31.2	76 35.3	20 9.3	7 3.3	2 0.9	2 0.9	0 0.0
春調査	45 100.0	7 15.6	5 11.1	15 33.3	15 33.3	2 4.4	0 0.0	1 2.2	0 0.0	0 0.0
夏調査	73 100.0	5 6.8	20 27.4	21 28.8	20 27.4	6 8.2	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	74 100.0	1 1.4	2 2.7	29 39.2	31 41.9	5 6.8	3 4.1	1 1.4	2 2.7	0 0.0
冬調査	23 100.0	0 0.0	1 4.3	2 8.7	10 43.5	7 30.4	3 13.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 ハ〜ヘ〜キュ〜ランド	129 100.0	7 5.4	50 38.8	37 28.7	19 14.7	10 7.8	3 2.3	2 1.6	1 0.8	0 0.0
春調査	51 100.0	5 9.8	21 41.2	7 13.7	7 13.7	7 13.7	2 3.9	1 2.0	1 2.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	1 1.4	29 40.3	28 38.9	10 13.9	3 4.2	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	1 16.7	0 0.0	2 33.3	2 33.3	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
秋川溪谷瀨音の湯	278 100.0	1 0.4	30 10.8	35 12.6	61 21.9	66 23.7	51 18.3	26 9.4	5 1.8	3 1.1
春調査	64 100.0	0 0.0	4 6.3	9 14.1	10 15.6	16 25.0	14 21.9	8 12.5	2 3.1	1 1.6
夏調査	63 100.0	0 0.0	6 9.5	5 7.9	12 19.0	17 27.0	14 22.2	5 7.9	2 3.2	2 3.2
秋調査	94 100.0	1 1.1	16 17.0	13 13.8	27 28.7	19 20.2	11 11.7	7 7.4	0 0.0	0 0.0
冬調査	57 100.0	0 0.0	4 7.0	8 14.0	12 21.1	14 24.6	12 21.1	6 10.5	1 1.8	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-4(3) 来訪者の年代構成（調査期別）（2）

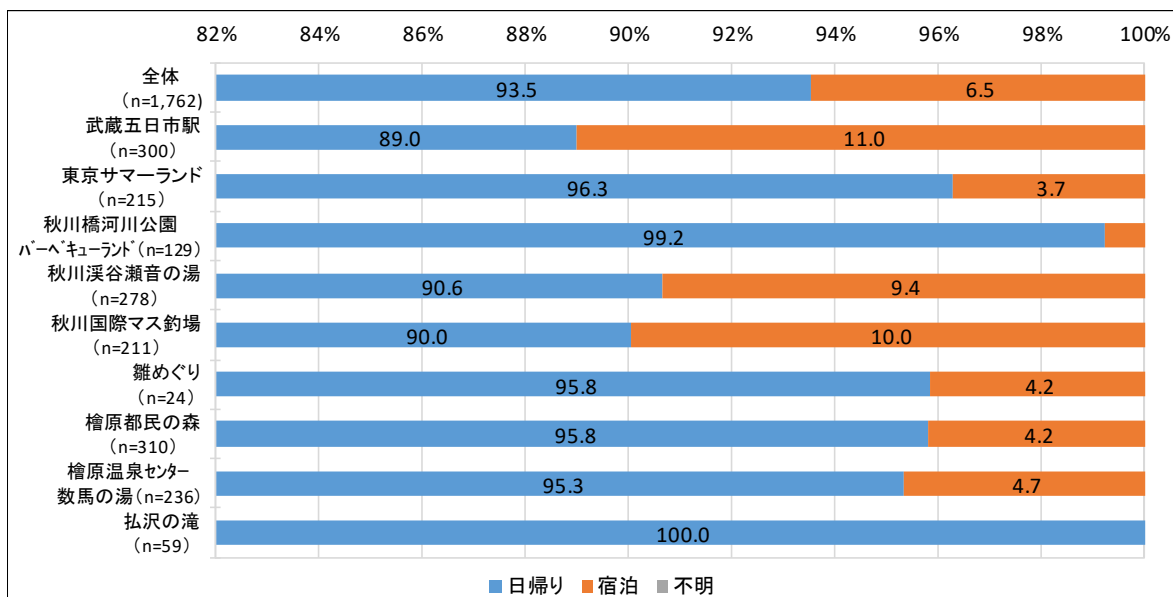
	合 計	1 0 代	2 0 代	3 0 代	4 0 代	5 0 代	6 0 代	7 0 代	8 0 代 以 上	不 明
全体	1,762 100.0	51 2.9	253 14.4	325 18.4	412 23.4	330 18.7	192 10.9	149 8.5	34 1.9	16 0.9
秋川国際マス釣場	211 100.0	6 2.8	55 26.1	53 25.1	59 28.0	24 11.4	5 2.4	8 3.8	1 0.5	0 0.0
春調査	53 100.0	0 0.0	13 24.5	16 30.2	15 28.3	6 11.3	0 0.0	3 5.7	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	2 3.5	15 26.3	16 28.1	11 19.3	7 12.3	3 5.3	3 5.3	0 0.0	0 0.0
秋調査	40 100.0	2 5.0	10 25.0	8 20.0	13 32.5	6 15.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	2 3.3	17 27.9	13 21.3	20 32.8	5 8.2	1 1.6	2 3.3	1 1.6	0 0.0
雑めぐり	24 100.0	1 4.2	2 8.3	2 8.3	3 12.5	5 20.8	4 16.7	4 16.7	2 8.3	1 4.2
冬調査	24 100.0	1 4.2	2 8.3	2 8.3	3 12.5	5 20.8	4 16.7	4 16.7	2 8.3	1 4.2
檜原都民の森	310 100.0	4 1.3	41 13.2	48 15.5	78 25.2	80 25.8	30 9.7	24 7.7	2 0.6	3 1.0
春調査	71 100.0	0 0.0	10 14.1	12 16.9	11 15.5	21 29.6	8 11.3	6 8.5	0 0.0	3 4.2
夏調査	90 100.0	0 0.0	18 20.0	13 14.4	20 22.2	26 28.9	9 10.0	4 4.4	0 0.0	0 0.0
秋調査	80 100.0	2 2.5	5 6.3	9 11.3	28 35.0	16 20.0	10 12.5	9 11.3	1 1.3	0 0.0
冬調査	69 100.0	2 2.9	8 11.6	14 20.3	19 27.5	17 24.6	3 4.3	5 7.2	1 1.4	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	3 1.3	8 3.4	26 11.0	53 22.5	65 27.5	39 16.5	30 12.7	8 3.4	4 1.7
春調査	62 100.0	0 0.0	3 4.8	11 17.7	14 22.6	10 16.1	15 24.2	5 8.1	1 1.6	3 4.8
夏調査	61 100.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	17 27.9	19 31.1	10 16.4	11 18.0	2 3.3	0 0.0
秋調査	65 100.0	0 0.0	4 6.2	6 9.2	10 15.4	20 30.8	8 12.3	12 18.5	4 6.2	1 1.5
冬調査	48 100.0	3 6.3	1 2.1	7 14.6	12 25.0	16 33.3	6 12.5	2 4.2	1 2.1	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	2 3.4	5 8.5	5 8.5	15 25.4	14 23.7	10 16.9	6 10.2	0 0.0	2 3.4
冬調査	59 100.0	2 3.4	5 8.5	5 8.5	15 25.4	14 23.7	10 16.9	6 10.2	0 0.0	2 3.4

（上段：実数、下段：%）

### 問3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※○は1つだけ

#### 【日帰り・宿泊】

- ・同日で帰宅する行程を「日帰り」、日付を跨ぐものを「宿泊」と定義して分類した。
- ・「日帰り」(93.5%)と9割強が日帰り客であり、どの地点でも9割は日帰り観光客と、地点による差は少ない。



図・表 巻-5(1) 日帰り・宿泊

表 巻-5(2) 日帰り・宿泊 (調査期別合計)

	合計	日帰り	宿泊	不明
全体	1,762	1,648	114	0
	100.0	93.5	6.5	0.0
武蔵五日市駅	300	267	33	0
	100.0	89.0	11.0	0.0
東京サマーランド	215	207	8	0
	100.0	96.3	3.7	0.0
秋川橋河川公園 ハーベキューランド	129	128	1	0
	100.0	99.2	0.8	0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278	252	26	0
	100.0	90.6	9.4	0.0
秋川国際マス釣場	211	190	21	0
	100.0	90.0	10.0	0.0
雛めぐり	24	23	1	0
	100.0	95.8	4.2	0.0
檜原都民の森	310	297	13	0
	100.0	95.8	4.2	0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236	225	11	0
	100.0	95.3	4.7	0.0
弘沢の滝	59	59	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0

(上段:実数、下段:%)

	合計	日帰り	宿泊	不明
全体	1,762	1,648	114	0
	100.0	93.5	6.5	0.0
春調査	400	382	18	0
	100.0	95.5	4.5	0.0
夏調査	477	445	32	0
	100.0	93.3	6.7	0.0
秋調査	442	395	47	0
	100.0	89.4	10.6	0.0
冬調査	443	426	17	0
	100.0	96.2	3.8	0.0

(上段:実数、下段:%)



表 巻-5(3) 日帰り・宿泊（調査期別）

	合計	日帰り	宿泊	不明
全体	1,762 100.0	1,648 93.5	114 6.5	0 0.0
武蔵五日市駅	300 100.0	267 89.0	33 11.0	0 0.0
春調査	54 100.0	49 90.7	5 9.3	0 0.0
夏調査	61 100.0	55 90.2	6 9.8	0 0.0
秋調査	89 100.0	69 77.5	20 22.5	0 0.0
冬調査	96 100.0	94 97.9	2 2.1	0 0.0
東京 サマーランド	215 100.0	207 96.3	8 3.7	0 0.0
春調査	45 100.0	44 97.8	1 2.2	0 0.0
夏調査	73 100.0	67 91.8	6 8.2	0 0.0
秋調査	74 100.0	73 98.6	1 1.4	0 0.0
冬調査	23 100.0	23 100.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 パーペキュラント	129 100.0	128 99.2	1 0.8	0 0.0
春調査	51 100.0	51 100.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	71 98.6	1 1.4	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	6 100.0	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	252 90.6	26 9.4	0 0.0
春調査	64 100.0	59 92.2	5 7.8	0 0.0
夏調査	63 100.0	58 92.1	5 7.9	0 0.0
秋調査	94 100.0	81 86.2	13 13.8	0 0.0
冬調査	57 100.0	54 94.7	3 5.3	0 0.0

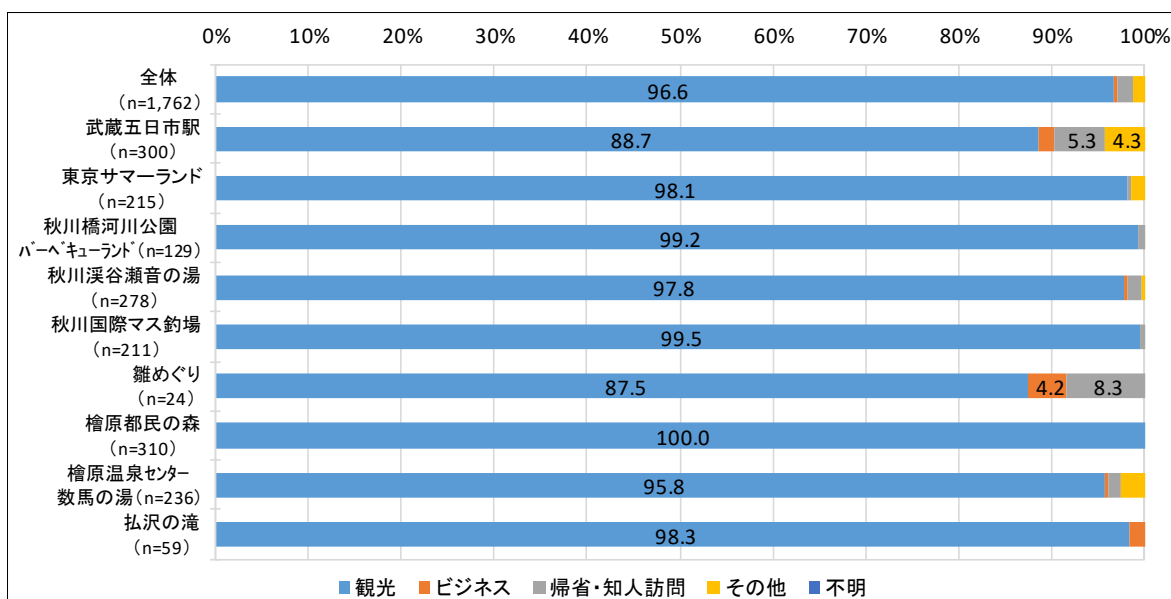
(上段:実数、下段:%)

	合計	日帰り	宿泊	不明
全体	1,762 100.0	1,648 93.5	114 6.5	0 0.0
秋川国際マス釣場	211 100.0	190 90.0	21 10.0	0 0.0
春調査	53 100.0	52 98.1	1 1.9	0 0.0
夏調査	57 100.0	53 93.0	4 7.0	0 0.0
秋調査	40 100.0	34 85.0	6 15.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	51 83.6	10 16.4	0 0.0
雛めぐり	24 100.0	23 95.8	1 4.2	0 0.0
冬調査	24 100.0	23 95.8	1 4.2	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	297 95.8	13 4.2	0 0.0
春調査	71 100.0	69 97.2	2 2.8	0 0.0
夏調査	90 100.0	83 92.2	7 7.8	0 0.0
秋調査	80 100.0	77 96.3	3 3.8	0 0.0
冬調査	69 100.0	68 98.6	1 1.4	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	225 95.3	11 4.7	0 0.0
春調査	62 100.0	58 93.5	4 6.5	0 0.0
夏調査	61 100.0	58 95.1	3 4.9	0 0.0
秋調査	65 100.0	61 93.8	4 6.2	0 0.0
冬調査	48 100.0	48 100.0	0 0.0	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	59 100.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	59 100.0	59 100.0	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

#### 問4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※○は1つだけ

- ・「観光」目的の割合が96.6%を占める。また、「ビジネス」目的や「帰省・知人訪問」目的での来訪は少ない。



図・表 巻-6(1) 訪問の目的

	合計	観光	ビジネス	帰省・知人訪問	その他	不明
全体	1,762	1,702	9	28	23	0
	100.0	96.6	0.5	1.6	1.3	0.0
武蔵五日市駅	300	266	5	16	13	0
	100.0	88.7	1.7	5.3	4.3	0.0
東京サマーランド	215	211	0	1	3	0
	100.0	98.1	0.0	0.5	1.4	0.0
秋川橋河川公園 ハートキューラント	129	128	0	1	0	0
	100.0	99.2	0.0	0.8	0.0	0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278	272	1	4	1	0
	100.0	97.8	0.4	1.4	0.4	0.0
秋川国際マス釣場	211	210	0	1	0	0
	100.0	99.5	0.0	0.5	0.0	0.0
雛めぐり	24	21	1	2	0	0
	100.0	87.5	4.2	8.3	0.0	0.0
檜原都民の森	310	310	0	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236	226	1	3	6	0
	100.0	95.8	0.4	1.3	2.5	0.0
払沢の滝	59	58	1	0	0	0
	100.0	98.3	1.7	0.0	0.0	0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-6(2) 訪問の目的 (調査期別合計)

	合計	観光	ビジネス	帰省・知人訪問	その他	不明
全体	1,762	1,702	9	28	23	0
	100.0	96.6	0.5	1.6	1.3	0.0
春調査	400	393	1	4	2	0
	100.0	98.3	0.3	1.0	0.5	0.0
夏調査	477	471	1	5	0	0
	100.0	98.7	0.2	1.0	0.0	0.0
秋調査	442	421	1	10	10	0
	100.0	95.2	0.2	2.3	2.3	0.0
冬調査	443	417	6	9	11	0
	100.0	94.1	1.4	2.0	2.5	0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-6(3) 訪問の目的 (調査期別)

	合計	観光	ビジネス	帰省・知人訪問	その他	不明
全体	1,762 100.0	1,702 96.6	9 0.5	28 1.6	23 1.3	0 0.0
武蔵五日市駅	300 100.0	266 88.7	5 1.7	16 5.3	13 4.3	0 0.0
春調査	54 100.0	51 94.4	0 0.0	2 3.7	1 1.9	0 0.0
夏調査	61 100.0	57 93.4	1 1.6	3 4.9	0 0.0	0 0.0
秋調査	89 100.0	73 82.0	1 1.1	7 7.9	8 9.0	0 0.0
冬調査	96 100.0	85 88.5	3 3.1	4 4.2	4 4.2	0 0.0
東京サマーランド	215 100.0	211 98.1	0 0.0	1 0.5	3 1.4	0 0.0
春調査	45 100.0	44 97.8	0 0.0	0 0.0	1 2.2	0 0.0
夏調査	73 100.0	72 98.6	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0
秋調査	74 100.0	72 97.3	0 0.0	0 0.0	2 2.7	0 0.0
冬調査	23 100.0	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 バーベキューランド	129 100.0	128 99.2	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0
春調査	51 100.0	51 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	72 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	5 83.3	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	272 97.8	1 0.4	4 1.4	1 0.4	0 0.0
春調査	64 100.0	62 96.9	0 0.0	2 3.1	0 0.0	0 0.0
夏調査	63 100.0	63 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	94 100.0	93 98.9	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0
冬調査	57 100.0	54 94.7	1 1.8	1 1.8	1 1.8	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

	合計	観光	ビジネス	帰省・知人訪問	その他	不明
全体	1,762 100.0	1,702 96.6	9 0.5	28 1.6	23 1.3	0 0.0
秋川国際マス釣場	211 100.0	210 99.5	0 0.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0
春調査	53 100.0	53 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	57 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	40 100.0	40 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	60 98.4	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0
雑めぐり	24 100.0	21 87.5	1 4.2	2 8.3	0 0.0	0 0.0
冬調査	24 100.0	21 87.5	1 4.2	2 8.3	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	310 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	71 100.0	71 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	90 100.0	90 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	80 100.0	80 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	69 100.0	69 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	226 95.8	1 0.4	3 1.3	6 2.5	0 0.0
春調査	62 100.0	61 98.4	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	61 100.0	60 98.4	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0
秋調査	65 100.0	63 96.9	0 0.0	2 3.1	0 0.0	0 0.0
冬調査	48 100.0	42 87.5	0 0.0	0 0.0	6 12.5	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	58 98.3	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	59 100.0	58 98.3	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

問5. 今回の秋川渓谷の旅行で、期待している（いた）内容を選んでください。

※〇はいくつでも

**【期待している内容】**

- ・「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」（34.3%）が3割台半ばを占める。次いで、「温泉を楽しむ」（29.9%）、「登山・ハイキングを楽しむ」（18.1%）、「バーベキュー・キャンプを楽しむ」（13.7%）と続く。一方、「グルメ巡りを楽しむ」（5.6%）、「買い物を楽しむ」（3.3%）など、食や買い物の割合は低くなっている。
- ・地点別では、秋川国際マス釣場の「釣りを楽しむ」（98.1%）がほぼ10割を占め、次いで東京サマーランドの「レジャー施設を楽しむ」（95.3%）、秋川橋河川公園バーベキューランドの「バーベキュー・キャンプを楽しむ」（94.6%）では9割を超えている。

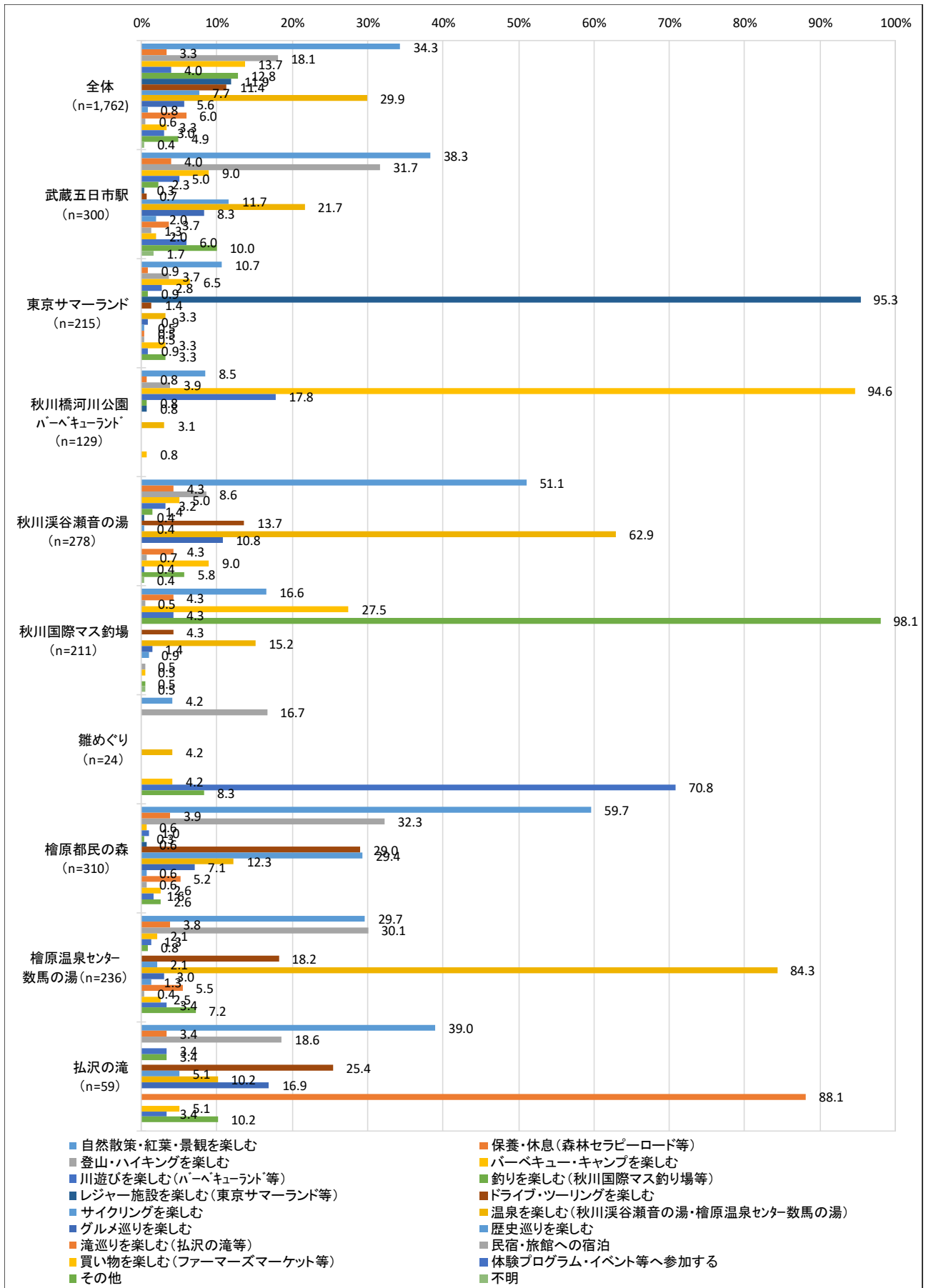


図 巻-7(1) 期待している内容

表 巻-7(1) 期待している内容

	合計	自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息（森林セラピーロード等）	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ（バーベキューランド等）	釣りを楽しむ（秋川国際マス釣り場等）	レジャー施設を楽しむ（東京サマーランド等）	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	湯・檜原温泉センター数馬の湯	温泉を楽しむ（秋川渓谷瀬音の湯）	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ（弘沢の滝等）	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ（ファーマーズマーケット等）	体験プログラム・イベント等へ参加する	その他	不明
全体	1,762 100.0	605 34.3	59 3.3	319 18.1	242 13.7	70 4.0	226 12.8	210 11.9	200 11.4	135 7.7	527 29.9	99 5.6	14 0.8	105 6.0	11 0.6	58 3.3	53 3.0	87 4.9	7 0.4	
武蔵五日市駅	300 100.0	115 38.3	12 4.0	95 31.7	27 9.0	15 5.0	7 2.3	1 0.3	2 0.7	35 11.7	65 21.7	25 8.3	6 2.0	11 3.7	4 1.3	6 2.0	18 6.0	30 10.0	5 1.7	
東京サマーランド	215 100.0	23 10.7	2 0.9	8 3.7	14 6.5	6 2.8	14 0.9	205 95.3	3 1.4	0 0.0	7 3.3	2 0.9	1 0.5	1 0.5	1 0.5	7 3.3	2 0.9	7 3.3	0 0.0	
秋川橋河川公園ハーベキューランド	129 100.0	11 8.5	1 0.8	5 3.9	122 94.6	23 17.8	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	4 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	142 51.1	12 4.3	24 8.6	14 5.0	9 3.2	4 1.4	1 0.4	38 13.7	1 0.4	175 62.9	30 10.8	0 0.0	12 4.3	2 0.7	25 9.0	1 0.4	16 5.8	1 0.4	
秋川国際マス釣り場	211 100.0	35 16.6	9 4.3	1 0.5	58 27.5	9 4.3	207 98.1	0 0.0	9 4.3	0 0.0	32 15.2	3 1.4	2 0.9	0 0.0	1 0.5	1 0.5	0 0.0	1 0.5	1 0.5	
雑めぐり	24 100.0	1 4.2	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	17 70.8	2 8.3	0 0.0	
檜原都民の森	310 100.0	185 59.7	12 3.9	100 32.3	2 0.6	3 1.0	1 0.3	2 0.6	90 29.0	91 29.4	38 12.3	22 7.1	2 0.6	16 5.2	2 0.6	8 2.6	5 1.6	8 2.6	0 0.0	
檜原温泉センター数馬の湯	236 100.0	70 29.7	9 3.8	71 30.1	5 2.1	3 1.3	2 0.8	0 0.0	43 18.2	5 2.1	199 84.3	7 3.0	3 1.3	13 5.5	1 0.4	6 2.5	8 3.4	17 7.2	0 0.0	
弘沢の滝	59 100.0	23 39.0	2 3.4	11 18.6	0 0.0	2 3.4	2 3.4	0 0.0	15 25.4	3 5.1	6 10.2	10 16.9	0 0.0	52 88.1	0 0.0	3 5.1	2 3.4	6 10.2	0 0.0	

(上段:実数、下段:%)

表 巻-7(2) 期待している内容（調査期別合計）

	合計	自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息（森林セラピーロード等）	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ（バーベキューランド等）	釣りを楽しむ（秋川国際マス釣り場等）	レジャー施設を楽しむ（東京サマーランド等）	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	檜原温泉センター数馬の湯	温泉を楽しむ（秋川渓谷瀬音の湯）	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ（弘沢の滝等）	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ（ファーマーズマーケット等）	体験プログラム・イベント等へ参加する	その他	不明
全体	1,762 100.0	605 34.3	59 3.3	319 18.1	242 13.7	70 4.0	226 12.8	210 11.9	200 11.4	135 7.7	527 29.9	99 5.6	14 0.8	105 6.0	11 0.6	58 3.3	53 3.0	87 4.9	7 0.4	
春調査	400 100.0	131 32.8	21 5.3	78 19.5	75 18.8	20 5.0	56 14.0	46 11.5	43 10.8	40 10.0	120 30.0	17 4.3	3 0.8	7 1.8	1 0.3	13 3.3	1 0.3	13 3.3	1 0.3	
夏調査	477 100.0	123 25.8	13 2.7	54 11.3	111 23.3	28 5.9	61 12.8	73 15.3	55 11.5	37 7.8	125 26.2	11 2.3	2 0.4	20 4.2	4 0.8	9 1.9	12 2.5	12 2.5	2 0.4	
秋調査	442 100.0	215 48.6	8 1.8	72 16.3	32 7.2	1 0.2	40 9.0	74 16.7	38 8.6	30 6.8	135 30.5	33 7.5	4 0.9	11 2.5	5 1.1	17 3.8	9 2.0	36 8.1	2 0.5	
冬調査	443 100.0	136 30.7	17 3.8	115 26.0	24 5.4	21 4.7	69 15.6	17 3.8	64 14.4	28 6.3	147 33.2	38 8.6	5 1.1	67 15.1	1 0.2	19 4.3	31 7.0	26 5.9	2 0.5	

(上段:実数、下段:%)

表 巻-7(3) 期待している内容（調査期別）（1）

	合計	自然 散策・ 紅葉・ 景観を 楽しむ	保養・ 休息（ 森林セ ラピー ロード 等）	登山・ ハイキ ングを 楽しむ	バーベ キュー ・キャ ンプを 楽しむ	川遊び を楽しむ （バー ベキュ ーラン ド等）	釣り を楽しむ （秋川 国際マ ス釣り 場等）	レジャ ー施設 を楽しむ （東京 サマー ランド 等）	ドライ ブ・ツ ーリン グを楽 しむ	サイク リング を楽し む	温泉を 楽しむ （秋川 渓谷瀨 音の湯 ・檜原 温泉セ ンター 数馬の 湯）	グルメ 巡りを 楽しむ	歴史巡 りを楽 しむ	滝巡り を楽しむ （払沢 の滝等 ）	民宿・ 旅館へ の宿泊	買い物 を楽しむ （ファ ーマー ズマー ケット 等）	体験プ ログラ ム・イ ベント 等へ参 加する	その他	不明
全体	1,762 100.0	605 34.3	59 3.3	319 18.1	242 13.7	70 4.0	226 12.8	210 11.9	200 11.4	135 7.7	527 29.9	99 5.6	14 0.8	105 6.0	11 0.6	58 3.3	53 3.0	87 4.9	7 0.4
武蔵五日市駅	300 100.0	115 38.3	12 4.0	95 31.7	27 9.0	15 5.0	7 2.3	1 0.3	2 0.7	35 11.7	65 21.7	25 8.3	6 2.0	11 3.7	4 1.3	6 2.0	18 6.0	30 10.0	5 1.7
春調査	54 100.0	16 29.6	5 9.3	18 33.3	3 5.6	1 1.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0	14 25.9	9 16.7	3 5.6	1 1.9	2 3.7	1 1.9	1 1.9	1 1.9	1 1.9	1 1.9
夏調査	61 100.0	8 13.1	2 3.3	12 19.7	17 27.9	8 13.1	1 1.6	0 0.0	0 0.0	5 8.2	9 14.8	1 1.6	0 0.0	2 3.3	0 0.0	2 3.3	5 8.2	3 4.9	2 3.3
秋調査	89 100.0	54 60.7	2 2.2	17 19.1	3 3.4	1 1.1	0 0.0	0 0.0	1 1.1	6 6.7	23 25.8	11 12.4	2 2.2	0 0.0	3 3.4	1 1.1	7 7.9	20 22.5	1 1.1
冬調査	96 100.0	37 38.5	3 3.1	48 50.0	4 4.2	5 5.2	5 5.2	1 1.0	1 1.0	10 10.4	24 25.0	10 10.4	3 3.1	7 7.3	0 0.0	2 2.1	5 5.2	6 6.3	1 1.0
東京 サマーランド	215 100.0	23 10.7	2 0.9	8 3.7	14 6.5	6 2.8	2 0.9	205 95.3	3 1.4	0 0.0	7 3.3	2 0.9	1 0.5	1 0.5	1 0.5	7 3.3	2 0.9	7 3.3	0 0.0
春調査	45 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	45 100.0	0 0.0	0 0.0	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	73 100.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	4 5.5	1 1.4	1 1.4	71 97.3	0 0.0	0 0.0	2 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	3 4.1	1 1.4	0 0.0	0 0.0
秋調査	74 100.0	9 12.2	0 0.0	2 2.7	1 1.4	0 0.0	0 0.0	74 100.0	2 2.7	0 0.0	2 2.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 1.4	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0
冬調査	23 100.0	13 56.5	2 8.7	5 21.7	9 39.1	5 21.7	1 4.3	15 65.2	1 4.3	0 0.0	2 8.7	2 8.7	1 4.3	1 4.3	0 0.0	3 13.0	0 0.0	7 30.4	0 0.0
秋川橋河川公園 バーベキュ ーランド	129 100.0	11 8.5	1 0.8	5 3.9	122 94.6	23 17.8	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	4 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	51 100.0	3 5.9	1 2.0	1 2.0	50 98.0	8 15.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	2 2.8	0 0.0	1 1.4	70 97.2	12 16.7	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	6 100.0	0 0.0	3 50.0	2 33.3	3 50.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀨音の湯	278 100.0	142 51.1	12 4.3	24 8.6	14 5.0	9 3.2	4 1.4	1 0.4	38 13.7	1 0.4	175 62.9	30 10.8	0 0.0	12 4.3	2 0.7	25 9.0	1 0.4	16 5.8	1 0.4
春調査	64 100.0	32 50.0	7 10.9	10 15.6	3 4.7	4 6.3	2 3.1	0 0.0	9 14.1	0 0.0	47 73.4	7 10.9	0 0.0	1 1.6	0 0.0	8 12.5	0 0.0	8 12.5	0 0.0
夏調査	63 100.0	17 27.0	1 1.6	4 6.3	5 7.9	5 7.9	2 3.2	1 1.6	14 22.2	0 0.0	35 55.6	1 1.6	0 0.0	3 4.8	0 0.0	1 1.6	0 0.0	4 6.3	0 0.0
秋調査	94 100.0	87 92.6	3 3.2	3 3.2	6 6.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	6 6.4	1 1.1	45 47.9	14 14.9	0 0.0	4 4.3	2 2.1	9 9.6	0 0.0	3 3.2	0 0.0
冬調査	57 100.0	6 10.5	1 1.8	7 12.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 15.8	0 0.0	48 84.2	8 14.0	0 0.0	4 7.0	0 0.0	7 12.3	1 1.8	1 1.8	1 1.8

(上段:実数、下段:%)

表 巻-7(3) 期待している内容（調査期別）（2）

	合計	自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息（森林セラピーロード等）	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ（バーベキューランド等）	釣りを楽しむ（秋川国際マス釣り場等）	レジャー施設を楽しむ（東京サマーランド等）	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	温泉を楽しむ（秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯）	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ（払沢の滝等）	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ（ファーマーズマーケット等）	体験プログラム・イベント等へ参加する	その他	不明
全体	1,762 100.0	605 34.3	59 3.3	319 18.1	242 13.7	70 4.0	226 12.8	210 11.9	200 11.4	135 7.7	527 29.9	99 5.6	14 0.8	105 6.0	11 0.6	58 3.3	53 3.0	87 4.9	7 0.4
秋川国際マス釣り場	211 100.0	35 16.6	9 4.3	1 0.5	58 27.5	9 4.3	207 98.1	0 0.0	9 4.3	0 0.0	32 15.2	3 1.4	2 0.9	0 0.0	1 0.5	1 0.5	0 0.0	1 0.5	1 0.5
春調査	53 100.0	18 34.0	0 0.0	0 0.0	15 28.3	3 5.7	53 100.0	0 0.0	3 5.7	0 0.0	11 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	5 8.8	0 0.0	0 0.0	14 24.6	0 0.0	54 94.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 12.3	2 3.5	1 1.8	0 0.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	40 100.0	6 15.0	1 2.5	1 2.5	21 52.5	0 0.0	39 97.5	0 0.0	4 10.0	0 0.0	6 15.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	1 2.5	0 0.0	0 0.0	1 2.5	1 2.5
冬調査	61 100.0	6 9.8	8 13.1	0 0.0	8 13.1	6 9.8	61 100.0	0 0.0	2 3.3	0 0.0	8 13.1	0 1.6	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
雑めぐり	24 100.0	1 4.2	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 4.2	1 4.2	17 70.8	2 8.3	0 0.0
冬調査	24 100.0	1 4.2	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	17 70.8	2 8.3	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	185 59.7	12 3.9	100 32.3	2 0.6	3 1.0	1 0.3	2 0.6	90 29.0	91 29.4	38 12.3	22 7.1	2 0.6	16 5.2	2 0.6	8 2.6	5 1.6	8 2.6	0 0.0
春調査	71 100.0	43 60.6	4 5.6	27 38.0	1 1.4	2 2.8	0 0.0	1 1.4	16 22.5	24 33.8	4 5.6	6 8.5	1 1.4	1 1.4	0 0.0	2 2.8	0 0.0	1 1.4	0 0.0
夏調査	90 100.0	74 82.2	6 6.7	27 30.0	1 1.1	1 1.1	1 1.1	1 1.1	28 31.1	29 32.2	12 13.3	5 5.6	0 0.0	10 11.1	1 1.1	1 1.1	2 2.2	2 2.2	0 0.0
秋調査	80 100.0	42 52.5	1 1.3	24 30.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	19 23.8	8 28.8	6 10.0	1 7.5	5 1.3	0 6.3	3 3.8	0 0.0	3 3.8	0 0.0	0 0.0
冬調査	69 100.0	26 37.7	1 1.4	22 31.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	27 39.1	15 21.7	14 20.3	5 7.2	0 0.0	0 0.0	1 1.4	2 2.9	3 4.3	2 2.9	0 0.0
檜原温泉センター数馬の湯	236 100.0	70 29.7	9 3.8	71 30.1	5 2.1	3 1.3	2 0.8	0 0.0	43 18.2	5 2.1	199 84.3	7 3.0	3 1.3	13 5.5	1 0.4	6 2.5	8 3.4	17 7.2	0 0.0
春調査	62 100.0	19 30.6	4 6.5	22 35.5	3 4.8	2 3.2	0 0.0	0 0.0	15 24.2	2 3.2	47 75.8	1 1.6	1 1.6	3 4.8	0 0.0	1 1.6	0 0.0	3 4.8	0 0.0
夏調査	61 100.0	16 26.2	4 6.6	9 14.8	0 0.0	1 1.6	1 1.6	0 0.0	13 21.3	3 4.9	60 98.4	2 3.3	1 1.6	5 8.2	1 1.6	2 3.3	4 6.6	3 4.9	0 0.0
秋調査	65 100.0	17 26.2	1 1.5	25 38.5	1 1.5	0 0.0	1 1.5	0 0.0	6 9.2	0 0.0	51 78.5	1 1.5	1 1.5	2 3.1	0 0.0	2 3.1	1 1.5	9 13.8	0 0.0
冬調査	48 100.0	18 37.5	0 0.0	15 31.3	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 18.8	0 0.0	41 85.4	3 6.3	0 0.0	3 6.3	0 2.1	1 6.3	3 4.2	2 4.2	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	23 39.0	2 3.4	11 18.6	0 0.0	2 3.4	2 3.4	0 0.0	15 25.4	3 5.1	6 10.2	10 16.9	0 0.0	52 88.1	0 0.0	3 5.1	2 3.4	6 10.2	0 0.0
冬調査	59 100.0	23 39.0	2 3.4	11 18.6	0 0.0	2 3.4	2 3.4	0 0.0	15 25.4	3 5.1	6 10.2	10 16.9	0 0.0	52 88.1	0 0.0	3 5.1	2 3.4	6 10.2	0 0.0

(上段:実数、下段:%)



## 【一番期待している内容】

- ・「温泉を楽しむ」(14.7%)が最も高く、次いで、「登山・ハイキングを楽しむ」(14.1%)、「自然散策・紅葉・景観を楽しむ」(13.3%)と続く。
- ・地点別では、東京サマーランドは「レジャー施設を楽しむ」(92.1%)、秋川橋河川公園バーベキューランドは「バーベキュー・キャンプを楽しむ」(91.5%)、秋川国際マス釣場は「釣りを楽しむ」(82.0%)の割合が高く、明確な目的をもって来訪されている。
- ・季節に応じて体験できるメニューが異なることから、目的も大きく変化している(例:バーベキュー・キャンプを楽しむは秋・冬の割合は低い)

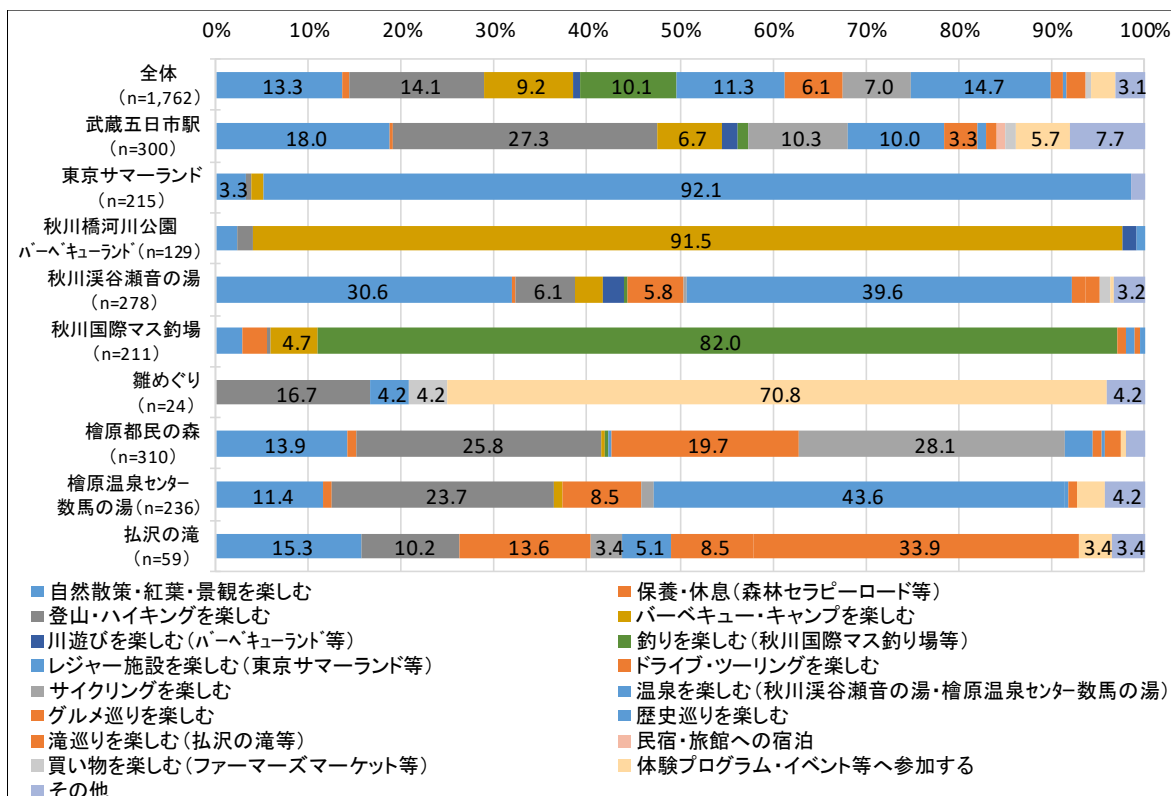


図 巻-8(1) 一番期待している内容

表 巻-8(1) 一番期待している内容

	合計	自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息（森林セラピーロード等）	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ（バーベキューランド等）	釣りを楽しむ（秋川国際マス釣り場等）	レジャー施設を楽しむ（東京サマランド等）	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	温泉を楽しむ（秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯）	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ（弘沢の滝等）	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ（ファーマーズマーケット等）	体験プログラム・イベント等へ参加する	その他	不明
全体	1,762 100.0	234 13.3	12 0.7	249 14.1	162 9.2	13 0.7	178 10.1	199 11.3	107 6.1	124 7.0	259 14.7	23 1.3	6 0.3	34 1.9	3 0.2	7 0.4	46 2.6	54 3.1	52 3.0
武蔵五日市駅	300 100.0	54 18.0	1 0.3	82 27.3	20 6.7	5 1.7	3 1.0	0 0.0	0 0.0	31 10.3	30 10.0	10 3.3	3 1.0	3 1.0	3 1.0	3 1.0	17 5.7	23 7.7	12 4.0
東京サマランド	215 100.0	7 3.3	0 0.0	1 0.5	3 1.4	0 0.0	0 0.0	198 92.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4	3 1.3
秋川橋河川公園バーベキューランド	129 100.0	3 2.3	0 0.0	2 1.6	118 91.5	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.3
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	85 30.6	1 0.4	17 6.1	8 2.9	6 2.2	1 0.4	0 0.0	16 5.8	1 0.4	110 39.6	4 1.4	0 0.0	4 1.4	0 0.0	3 1.1	1 0.4	9 3.2	12 4.3
秋川国際マス釣り場	211 100.0	6 2.8	5 2.4	1 0.5	10 4.7	0 0.0	173 82.0	0 0.0	2 0.9	0 0.0	2 0.9	1 0.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 4.7
雑めぐり	24 100.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 4.2	1 70.8	17 4.2	1 4.2	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	43 13.9	3 1.0	80 25.8	1 0.3	0 0.0	1 0.3	1 0.3	61 19.7	9 28.1	87 2.9	3 1.0	1 0.3	5 1.6	0 0.0	0 0.0	2 0.6	6 1.9	7 2.3
檜原温泉センター数馬の湯	236 100.0	27 11.4	2 0.8	56 23.7	2 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 8.5	3 1.3	103 43.6	0 0.0	1 0.4	2 0.8	0 0.0	0 0.0	7 3.0	10 4.2	3 1.3
弘沢の滝	59 100.0	9 15.3	0 0.0	6 10.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 13.6	2 3.4	3 5.1	5 8.5	0 0.0	20 33.9	0 0.0	0 0.0	2 3.4	2 3.4	2 3.4

(上段:実数、下段:%)

表 巻-8(2) 一番期待している内容（調査期別合計）

	合計	自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息（森林セラピーロード等）	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ（バーベキューランド等）	釣りを楽しむ（秋川国際マス釣り場等）	レジャー施設を楽しむ（東京サマランド等）	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	温泉を楽しむ（秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯）	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ（弘沢の滝等）	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ（ファーマーズマーケット等）	体験プログラム・イベント等へ参加する	その他	不明
全体	1,762 100.0	234 13.3	12 0.7	249 14.1	162 9.2	13 0.7	178 10.1	199 11.3	107 6.1	124 7.0	259 14.7	23 1.3	6 0.3	34 1.9	3 0.2	7 0.4	46 2.6	54 3.1	52 3.0
春調査	400 100.0	41 10.3	1 0.3	67 16.8	53 13.3	2 0.5	51 12.8	45 11.3	20 5.0	38 9.5	54 13.5	6 1.5	1 0.3	0 0.0	1 0.3	0 0.0	1 0.3	7 1.8	12 3.0
夏調査	477 100.0	29 6.1	3 0.6	37 7.8	93 19.5	11 2.3	54 11.3	71 14.9	30 6.3	34 7.1	72 15.1	3 0.6	0 0.0	9 1.9	0 0.0	1 0.2	9 1.9	10 2.1	11 2.3
秋調査	442 100.0	112 25.3	3 0.7	58 13.1	11 2.5	0 0.0	24 5.4	74 16.7	12 2.7	28 6.3	56 12.7	7 1.6	2 0.5	1 0.2	2 0.5	2 0.5	9 2.0	26 5.9	15 3.4
冬調査	443 100.0	52 11.7	5 1.1	87 19.6	5 1.1	0 0.0	49 11.1	9 2.0	45 10.2	24 5.4	77 17.4	7 1.6	3 0.7	24 5.4	0 0.0	4 0.9	27 6.1	11 2.5	14 3.2

(上段:実数、下段:%)

表 巻-8(3) 一番期待している内容(調査期別) (1)

	合計	自然散策・紅葉・景観を楽しむ	保養・休息(森林セラピーロード等)	登山・ハイキングを楽しむ	バーベキュー・キャンプを楽しむ	川遊びを楽しむ(バーベキュランド等)	釣りを楽しむ(秋川国際マス釣り場等)	レジャー施設を楽しむ(東京サマーランド等)	ドライブ・ツーリングを楽しむ	サイクリングを楽しむ	温泉を楽しむ(秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯)	グルメ巡りを楽しむ	歴史巡りを楽しむ	滝巡りを楽しむ(弘沢の滝等)	民宿・旅館への宿泊	買い物を楽しむ(ファーマーズマーケット等)	体験プログラム・イベント等へ参加する	その他	不明	
全体	1,762 100.0	234 13.3	12 0.7	249 14.1	162 9.2	13 0.7	178 10.1	199 11.3	107 6.1	124 7.0	259 14.7	23 1.3	6 0.3	34 1.9	3 0.2	7 0.4	46 2.6	54 3.1	52 3.0	
武蔵五日市駅	300 100.0	54 18.0	1 0.3	82 27.3	20 6.7	5 1.7	3 1.0	0 0.0	0 0.0	31 10.3	30 10.0	10 3.3	3 1.0	3 1.0	3 1.0	3 1.0	17 5.7	23 7.7	12 4.0	
春調査	54 100.0	8 14.8	0 0.0	18 33.3	2 3.7	0 0.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0	14 25.9	1 1.9	3 5.6	0 0.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0	1 1.9	1 1.9	4 7.4	
夏調査	61 100.0	5 8.2	0 0.0	10 16.4	15 24.6	5 8.2	1 1.6	0 0.0	0 0.0	5 8.2	4 6.6	1 1.6	0 0.0	1 1.6	0 0.0	1 1.6	5 8.2	3 4.9	5 8.2	
秋調査	89 100.0	25 28.1	1 1.1	14 15.7	2 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 5.6	10 11.2	4 4.5	1 1.1	0 0.0	2 2.2	1 1.1	7 7.9	16 18.0	1 1.1	
冬調査	96 100.0	16 16.7	0 0.0	40 41.7	1 1.0	0 0.0	1 1.0	0 0.0	0 0.0	7 7.3	15 15.6	2 2.1	2 2.1	2 2.1	0 0.0	1 1.0	4 4.2	3 3.1	2 2.1	
東京サマーランド	215 100.0	7 3.3	0 0.0	1 0.5	3 1.4	0 0.0	0 0.0	198 92.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 1.4	3 1.4
春調査	45 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	45 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	73 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	70 95.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4
秋調査	74 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	74 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	23 100.0	7 30.4	0 0.0	0 0.0	2 8.7	0 0.0	0 0.0	9 39.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 13.0	2 8.7
秋川橋河川公園バーベキュランド	129 100.0	3 2.3	0 0.0	2 1.6	118 91.5	2 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 2.3
春調査	51 100.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	48 94.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.9
夏調査	72 100.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	69 95.8	2 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	2 33.3	0 0.0	1 16.7	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	85 30.6	1 0.4	17 6.1	8 2.9	6 2.2	1 0.4	0 0.0	16 5.8	1 0.4	110 39.6	4 1.4	0 0.0	4 1.4	0 0.0	3 1.1	1 0.4	9 3.2	12 4.3	
春調査	64 100.0	12 18.8	1 1.6	7 10.9	1 1.6	2 3.1	0 0.0	0 0.0	2 3.1	0 0.0	28 43.8	2 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 7.8	4 6.3	
夏調査	63 100.0	10 15.9	0 0.0	3 4.8	4 6.3	4 6.3	1 1.6	0 0.0	9 14.3	0 0.0	27 42.9	0 0.0	0 0.0	2 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.8	0 0.0	
秋調査	94 100.0	61 64.9	0 0.0	1 1.1	3 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	20 21.3	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	4 4.3	
冬調査	57 100.0	2 3.5	0 0.0	6 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.8	0 0.0	35 61.4	0 0.0	0 0.0	2 3.5	0 0.0	2 3.5	1 1.8	0 0.0	4 7.0	

(上段:実数、下段:%)

表 巻-8(3) 一番期待している内容（調査期別）（2）

	合計	自然 散策・ 紅葉・ 景観を 楽しむ	保養・ 休息（ 森林セ ラピー ロード 等）	登山・ ハイキ ングを 楽しむ	バーベ キュー ・キャ ンプを 楽しむ	川遊び を楽しむ （バー ベキュー ランド 等）	釣り楽 しむ（ 秋川国 際マス 釣り場 等）	レジャ ー施設 を楽しむ （東京 サマー ランド 等）	ドライ ブ・ツ ーリン グを楽 しむ	サイク リング を楽し む	温泉を 楽しむ （秋川 渓谷瀨 音の湯 ・檜 原温泉 センタ ー数馬 の湯）	グルメ 巡りを 楽しむ	歴史巡 りを楽 しむ	滝巡り を楽しむ （弘沢 の滝等 ）	民宿・ 旅館へ の宿泊	買い物 を楽しむ （ファ ーマー ズマー ケット 等）	体験プ ログラ ム・イ ベント 等へ参 加す	その他	不明
全体	1,762 100.0	234 13.3	12 0.7	249 14.1	162 9.2	13 0.7	178 10.1	199 11.3	107 6.1	124 7.0	259 14.7	23 1.3	6 0.3	34 1.9	3 0.2	7 0.4	46 2.6	54 3.1	52 3.0
秋川国際 マス釣り場	211 100.0	6 2.8	5 2.4	1 0.5	10 4.7	0 0.0	173 82.0	0 0.0	2 0.9	0 0.0	2 0.9	1 0.5	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	10 4.7
春調査	53 100.0	2 3.8	0 0.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0	50 94.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0	3 5.3	0 0.0	51 89.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	1 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	40 100.0	1 2.5	0 0.0	1 2.5	6 15.0	0 0.0	24 60.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 20.0
冬調査	61 100.0	2 3.3	5 8.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	48 78.7	0 0.0	2 3.3	0 0.0	1 1.6	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3
雑めぐり	24 100.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	17 70.8	1 4.2	0 0.0
冬調査	24 100.0	0 0.0	0 0.0	4 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	17 70.8	1 4.2	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	43 13.9	3 1.0	80 25.8	1 0.3	0 0.0	1 0.3	1 0.3	61 19.7	87 28.1	9 2.9	3 1.0	1 0.3	5 1.6	0 0.0	0 0.0	2 0.6	6 1.9	7 2.3
春調査	71 100.0	8 11.3	0 0.0	22 31.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	13 18.3	23 32.4	2 2.8	1 1.4	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4
夏調査	90 100.0	11 12.2	3 3.3	17 18.9	1 1.1	0 0.0	1 1.1	1 1.1	14 15.6	27 30.0	3 3.3	1 1.1	0 0.0	4 4.4	0 0.0	0 0.0	1 1.1	2 2.2	4 4.4
秋調査	80 100.0	20 25.0	0 0.0	20 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 11.3	22 27.5	3 3.8	1 1.3	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.8	1 1.3
冬調査	69 100.0	4 5.8	0 0.0	21 30.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	25 36.2	15 21.7	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	1 1.4	1 1.4
檜原温泉センター数馬の湯	236 100.0	27 11.4	2 0.8	56 23.7	2 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	20 8.5	3 1.3	103 43.6	0 0.0	1 0.4	2 0.8	0 0.0	0 0.0	7 3.0	10 4.2	3 1.3
春調査	62 100.0	10 16.1	0 0.0	20 32.3	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.1	1 1.6	23 37.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	1 1.6
夏調査	61 100.0	2 3.3	0 0.0	5 8.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	7 11.5	2 3.3	37 60.7	0 0.0	0 0.0	2 3.3	0 0.0	0 0.0	3 4.9	2 3.3	1 1.6
秋調査	65 100.0	5 7.7	2 3.1	22 33.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.6	0 0.0	23 35.4	0 0.0	1 1.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.1	6 9.2	1 1.5
冬調査	48 100.0	10 20.8	0 0.0	9 18.8	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 10.4	0 0.0	20 41.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 4.2	1 2.1	0 0.0
弘沢の滝	59 100.0	9 15.3	0 0.0	6 10.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 13.6	2 3.4	3 5.1	5 8.5	0 0.0	20 33.9	0 0.0	0 0.0	2 3.4	2 3.4	2 3.4
冬調査	59 100.0	9 15.3	0 0.0	6 10.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	8 13.6	2 3.4	3 5.1	5 8.5	0 0.0	20 33.9	0 0.0	0 0.0	2 3.4	2 3.4	2 3.4

(上段:実数、下段:%)

問6. あなたも含めて、「何人での」「どなたと一緒に」旅行ですか。※子供や乳幼児も含む ○は1つだけ

【旅行人数】

- ・「2人」(35.0%)の割合が一番高く、次いで「1人」(20.8%)、「3人」(15.1%)と続く。1グループの平均人数は4人である。「11人以上」の団体客は6.3%である。
- ・地点別では、秋川橋河川公園バーベキューランドでの「11人以上」は48.9%と団体利用の割合が他の地点と比べて非常に高い。一方、檜原都民の森、檜原温泉センター数馬の湯では、「1人」、「2人」の割合が高く、「2人以下」が7割を超える。

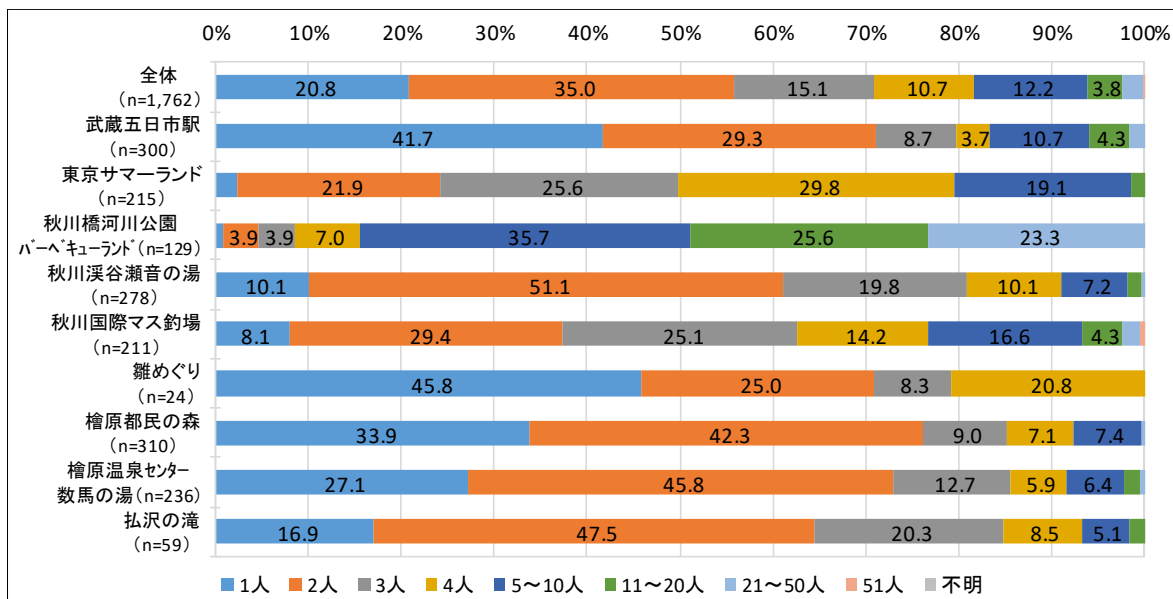


図 巻-9(1) 旅行人数

表 巻-9(1) 旅行人数

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	1人 5人	2人 5人	5人	不明	平均
全体	1,762 100.0	366 20.8	617 35.0	266 15.1	188 10.7	215 12.2	67 3.8	42 2.4	1 0.1	0 0.0	4.00
武蔵五日市駅	300 100.0	125 41.7	88 29.3	26 8.7	11 3.7	32 10.7	13 4.3	5 1.7	0 0.0	0 0.0	3.36
東京 サマーランド	215 100.0	5 2.3	47 21.9	55 25.6	64 29.8	41 19.1	3 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.71
秋川橋河川公園 ハーベキューラント	129 100.0	1 0.8	5 3.9	5 3.9	9 7.0	46 35.7	33 25.6	30 23.3	0 0.0	0 0.0	14.40
秋川溪谷瀬音の湯	278 100.0	28 10.1	142 51.1	55 19.8	28 10.1	20 7.2	4 1.4	1 0.4	0 0.0	0 0.0	2.93
秋川国際マス釣場	211 100.0	17 8.1	62 29.4	53 25.1	30 14.2	35 16.6	9 4.3	4 1.9	1 0.5	0 0.0	4.93
雛めぐり	24 100.0	11 45.8	6 25.0	2 8.3	5 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.04
檜原都民の森	310 100.0	105 33.9	131 42.3	28 9.0	22 7.1	23 7.4	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	2.32
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	64 27.1	108 45.8	30 12.7	14 5.9	15 6.4	4 1.7	1 0.4	0 0.0	0 0.0	2.56
払沢の滝	59 100.0	10 16.9	28 47.5	12 20.3	5 8.5	3 5.1	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.59

(上段:実数、下段:%)

表 巻-9(2) 旅行人数 (調査期別合計)

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	1人 5人	2人 5人	5人	不明	平均
全体	1,762 100.0	366 20.8	617 35.0	266 15.1	188 10.7	215 12.2	67 3.8	42 2.4	1 0.1	0 0.0	4.00
春調査	400 100.0	77 19.3	146 36.5	54 13.5	40 10.0	44 11.0	25 6.3	14 3.5	0 0.0	0 0.0	4.54
夏調査	477 100.0	95 19.9	136 28.5	70 14.7	46 9.6	86 18.0	23 4.8	21 4.4	0 0.0	0 0.0	4.97
秋調査	442 100.0	58 13.1	157 35.5	75 17.0	70 15.8	59 13.3	15 3.4	7 1.6	1 0.2	0 0.0	4.12
冬調査	443 100.0	136 30.7	178 40.2	67 15.1	32 7.2	26 5.9	4 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.35

(上段:実数、下段:%)

表 巻-9(3) 旅行人数（調査期別）（1）

	合計	1人	2人	3人	4人	5人	5人以上	11人	21人	51人	不明	平均
全体	1,762 100.0	366 20.8	617 35.0	266 15.1	188 10.7	215 12.2	67 3.8	42 2.4	1 0.1	0 0.0	0 0.0	4.00
武蔵五日市駅	300 100.0	125 41.7	88 29.3	26 8.7	11 3.7	32 10.7	13 4.3	5 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.36
春調査	54 100.0	23 42.6	15 27.8	3 5.6	1 1.9	6 11.1	4 7.4	2 3.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4.33
夏調査	61 100.0	24 39.3	16 26.2	3 4.9	4 6.6	7 11.5	5 8.2	2 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4.80
秋調査	89 100.0	26 29.2	32 36.0	10 11.2	5 5.6	13 14.6	2 2.2	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.11
冬調査	96 100.0	52 54.2	25 26.0	10 10.4	1 1.0	6 6.3	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.14
東京 サマーランド	215 100.0	5 2.3	47 21.9	55 25.6	64 29.8	41 19.1	3 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.71
春調査	45 100.0	1 2.2	4 8.9	21 46.7	14 31.1	4 8.9	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.56
夏調査	73 100.0	0 0.0	27 37.0	20 27.4	9 12.3	16 21.9	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.67
秋調査	74 100.0	0 0.0	3 4.1	11 14.9	39 52.7	20 27.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4.30
冬調査	23 100.0	4 17.4	13 56.5	3 13.0	2 8.7	1 4.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.26
秋川橋河川公園 ハーベキューラント	129 100.0	1 0.8	5 3.9	5 3.9	9 7.0	46 35.7	33 25.6	30 23.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14.40
春調査	51 100.0	0 0.0	3 5.9	2 3.9	2 3.9	12 23.5	20 39.2	12 23.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15.75
夏調査	72 100.0	0 0.0	0 0.0	3 4.2	4 5.6	34 47.2	13 18.1	18 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	14.42
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	-
冬調査	6 100.0	1 16.7	2 33.3	0 0.0	3 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.83
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	28 10.1	142 51.1	55 19.8	28 10.1	20 7.2	4 1.4	1 0.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.93
春調査	64 100.0	8 12.5	39 60.9	7 10.9	7 10.9	3 4.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.47
夏調査	63 100.0	12 19.0	21 33.3	12 19.0	10 15.9	6 9.5	2 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.06
秋調査	94 100.0	3 3.2	46 48.9	27 28.7	7 7.4	9 9.6	1 1.1	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.33
冬調査	57 100.0	5 8.8	36 63.2	9 15.8	4 7.0	2 3.5	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.65

（上段：実数、下段：％）

表 巻-9(3) 旅行人数(調査期別) (2)

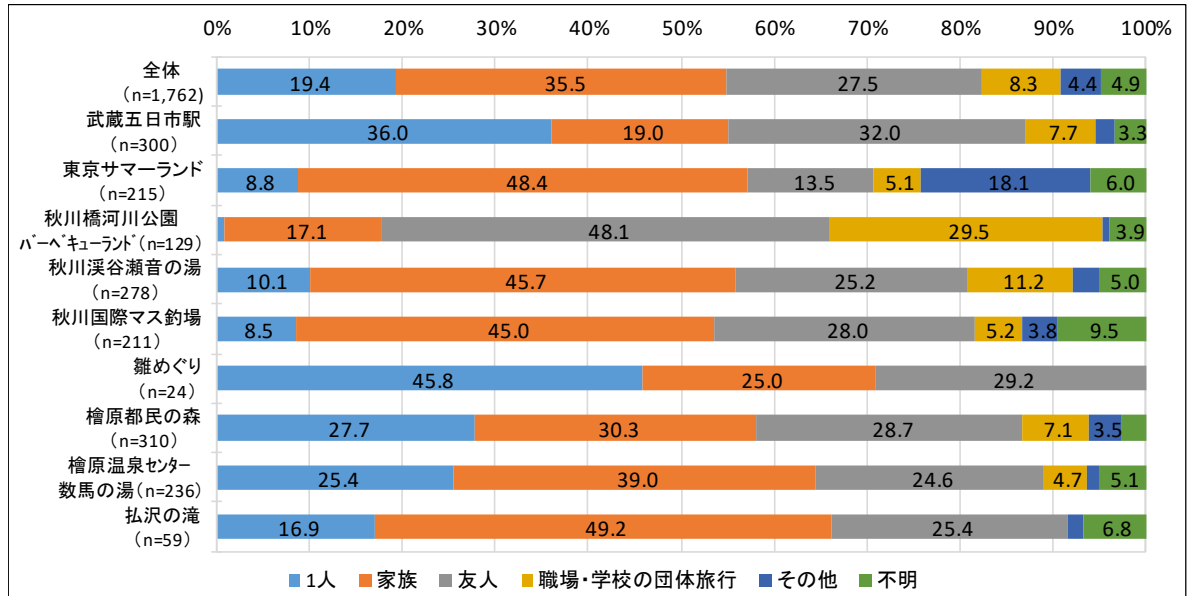
	合計	1人	2人	3人	4人	5 5 1 0 人	1 1 5 2 0 人	2 1 5 5 0 人	5 1 人	不明	平均
全体	1,762 100.0	366 20.8	617 35.0	266 15.1	188 10.7	215 12.2	67 3.8	42 2.4	1 0.1	0 0.0	4.00
秋川国際マス釣場	211 100.0	17 8.1	62 29.4	53 25.1	30 14.2	35 16.6	9 4.3	4 1.9	1 0.5	0 0.0	4.93
春調査	53 100.0	2 3.8	22 41.5	12 22.6	9 17.0	8 15.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3.21
夏調査	57 100.0	6 10.5	10 17.5	18 31.6	7 12.3	13 22.8	2 3.5	1 1.8	0 0.0	0 0.0	4.21
秋調査	40 100.0	1 2.5	8 20.0	6 15.0	7 17.5	7 17.5	7 17.5	3 7.5	1 2.5	0 0.0	11.48
冬調査	61 100.0	8 13.1	22 36.1	17 27.9	7 11.5	7 11.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.82
雑めぐり	24 100.0	11 45.8	6 25.0	2 8.3	5 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.04
冬調査	24 100.0	11 45.8	6 25.0	2 8.3	5 20.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.04
檜原都民の森	310 100.0	105 33.9	131 42.3	28 9.0	22 7.1	23 7.4	0 0.0	1 0.3	0 0.0	0 0.0	2.32
春調査	71 100.0	21 29.6	36 50.7	3 4.2	3 4.2	8 11.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.32
夏調査	90 100.0	32 35.6	36 40.0	5 5.6	9 10.0	8 8.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.33
秋調査	80 100.0	19 23.8	34 42.5	14 17.5	9 11.3	3 3.8	0 0.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0	2.69
冬調査	69 100.0	33 47.8	25 36.2	6 8.7	1 1.4	4 5.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1.86
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	64 27.1	108 45.8	30 12.7	14 5.9	15 6.4	4 1.7	1 0.4	0 0.0	0 0.0	2.56
春調査	62 100.0	22 35.5	27 43.5	6 9.7	4 6.5	3 4.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.05
夏調査	61 100.0	21 34.4	26 42.6	9 14.8	3 4.9	2 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.10
秋調査	65 100.0	9 13.8	34 52.3	7 10.8	3 4.6	7 10.8	4 6.2	1 1.5	0 0.0	0 0.0	3.65
冬調査	48 100.0	12 25.0	21 43.8	8 16.7	4 8.3	3 6.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.33
払沢の滝	59 100.0	10 16.9	28 47.5	12 20.3	5 8.5	3 5.1	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.59
冬調査	59 100.0	10 16.9	28 47.5	12 20.3	5 8.5	3 5.1	1 1.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2.59

(上段:実数、下段:%)



【同行者のタイプ】（単数回答）

- ・「家族」（35.5%）の割合が高く、次いで「友人」（27.5%）、「1人」（19.4%）と続く。
- ・地点別では、「家族」の割合が弘沢の滝（49.2%）で5割弱となっており、東京サマーランド（48.4%）、秋川渓谷瀬音の湯（45.7%）、秋川国際マス釣場（45.0%）で4割を超えている。また、秋川橋河川公園バーベキューランドでは友人の割合（48.1%）が他の地点と比べて高い。



図・表 巻-10(1) 同行者の属性

	合計	1人	家族	友人	職場・学校の団体旅行	その他	不明
全体	1,762	341	626	485	147	77	86
武蔵五日市駅	300	108	57	96	23	6	10
東京サマーランド	215	19	104	29	11	39	13
秋川橋河川公園バーベキューランド	129	1	22	62	38	1	5
秋川渓谷瀬音の湯	278	28	127	70	31	8	14
秋川国際マス釣場	211	18	95	59	11	8	20
雑めぐり	24	11	6	7	0	0	0
檜原都民の森	310	86	94	89	22	11	8
檜原温泉センター数馬の湯	236	60	92	58	11	3	12
弘沢の滝	59	10	29	15	0	1	4

(上段:実数、下段:%)

表 巻-10(2) 同行者の属性（調査期別合計）

	合計	1人	家族	友人	職場・学校の団体旅行	その他	不明
全体	1,762	341	626	485	147	77	86
春調査	400	77	175	102	36	3	7
夏調査	477	95	208	124	32	0	18
秋調査	442	33	58	157	75	70	49
冬調査	443	136	185	102	4	4	12

(上段:実数、下段:%)

表 巻-10(3) 同行者の属性 (調査期別)

	合計	1人	家族	友人	職場・学校の団体旅行	その他	不明
全体	1,762 100.0	341 19.4	626 35.5	485 27.5	147 8.3	77 4.4	86 4.9
武蔵五日市駅	300 100.0	108 36.0	57 19.0	96 32.0	23 7.7	6 2.0	10 3.3
春調査	54 100.0	23 42.6	5 9.3	18 33.3	7 13.0	0 0.0	1 1.9
夏調査	61 100.0	24 39.3	10 16.4	20 32.8	5 8.2	0 0.0	2 3.3
秋調査	89 100.0	9 10.1	26 29.2	32 36.0	10 11.2	5 5.6	7 7.9
冬調査	96 100.0	52 54.2	16 16.7	26 27.1	1 1.0	1 1.0	0 0.0
東京サマーランド	215 100.0	19 8.8	104 48.4	29 13.5	11 5.1	39 18.1	13 6.0
春調査	45 100.0	1 2.2	35 77.8	6 13.3	0 0.0	0 0.0	3 6.7
夏調査	73 100.0	0 0.0	52 71.2	20 27.4	0 0.0	0 0.0	1 1.4
秋調査	74 100.0	14 18.9	0 0.0	3 4.1	11 14.9	39 52.7	7 9.5
冬調査	23 100.0	4 17.4	17 73.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 8.7
秋川橋河川公園 バーベキューランド	129 100.0	1 0.8	22 17.1	62 48.1	38 29.5	1 0.8	5 3.9
春調査	51 100.0	0 0.0	7 13.7	22 43.1	20 39.2	1 2.0	1 2.0
夏調査	72 100.0	0 0.0	12 16.7	38 52.8	18 25.0	0 0.0	4 5.6
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	1 16.7	3 50.0	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川溪谷瀬音の湯	278 100.0	28 10.1	127 45.7	70 25.2	31 11.2	8 2.9	14 5.0
春調査	64 100.0	8 12.5	48 75.0	6 9.4	1 1.6	0 0.0	1 1.6
夏調査	63 100.0	12 19.0	38 60.3	8 12.7	2 3.2	0 0.0	3 4.8
秋調査	94 100.0	3 3.2	3 3.2	46 48.9	27 28.7	7 7.4	8 8.5
冬調査	57 100.0	5 8.8	38 66.7	10 17.5	1 1.8	1 1.8	2 3.5

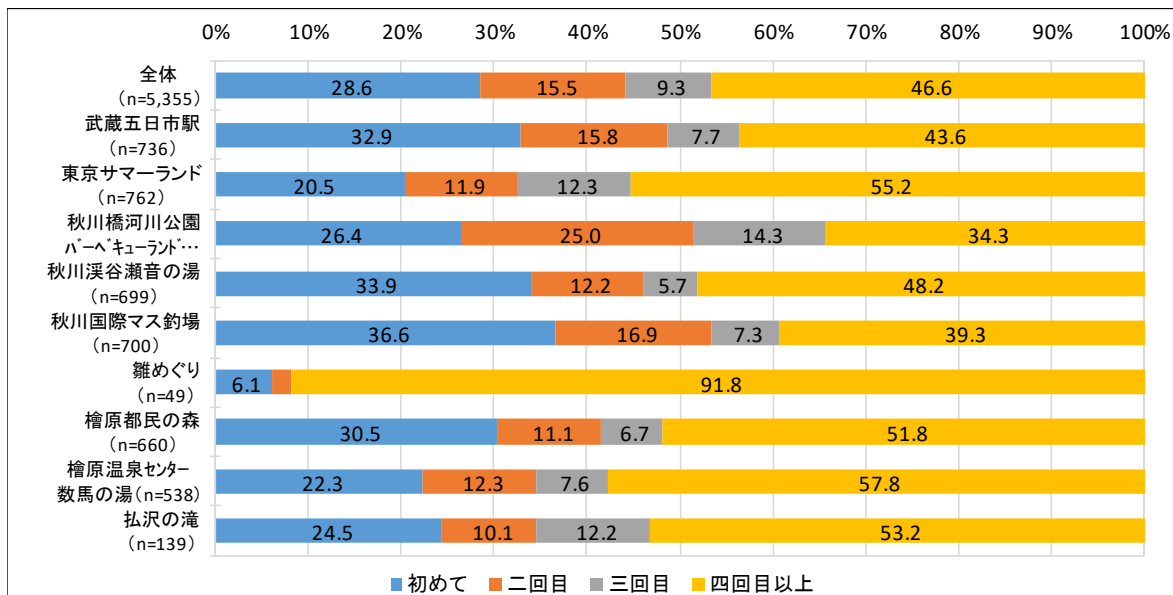
(上段:実数、下段:%)

	合計	1人	家族	友人	職場・学校の団体旅行	その他	不明
全体	1,762 100.0	341 19.4	626 35.5	485 27.5	147 8.3	77 4.4	86 4.9
秋川国際マス釣場	211 100.0	18 8.5	95 45.0	59 28.0	11 5.2	8 3.8	20 9.5
春調査	53 100.0	2 3.8	31 58.5	18 34.0	2 3.8	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	6 10.5	31 54.4	14 24.6	3 5.3	0 0.0	3 5.3
秋調査	40 100.0	2 5.0	1 2.5	8 20.0	6 15.0	7 17.5	16 40.0
冬調査	61 100.0	8 13.1	32 52.5	19 31.1	0 0.0	1 1.6	1 1.6
雑めぐり	24 100.0	11 45.8	6 25.0	7 29.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	24 100.0	11 45.8	6 25.0	7 29.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	86 27.7	94 30.3	89 28.7	22 7.1	11 3.5	8 2.6
春調査	71 100.0	21 29.6	22 31.0	23 32.4	2 2.8	2 2.8	1 1.4
夏調査	90 100.0	32 35.6	35 38.9	18 20.0	4 4.4	0 0.0	1 1.1
秋調査	80 100.0	0 0.0	19 23.8	34 42.5	14 17.5	9 11.3	4 5.0
冬調査	69 100.0	33 47.8	18 26.1	14 20.3	2 2.9	0 0.0	2 2.9
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	60 25.4	92 39.0	58 24.6	11 4.7	3 1.3	12 5.1
春調査	62 100.0	22 35.5	27 43.5	9 14.5	4 6.5	0 0.0	0 0.0
夏調査	61 100.0	21 34.4	30 49.2	6 9.8	0 0.0	0 0.0	4 6.6
秋調査	65 100.0	5 7.7	9 13.8	34 52.3	7 10.8	3 4.6	7 10.8
冬調査	48 100.0	12 25.0	26 54.2	9 18.8	0 0.0	0 0.0	1 2.1
払沢の滝	59 100.0	10 16.9	29 49.2	15 25.4	0 0.0	1 1.7	4 6.8
冬調査	59 100.0	10 16.9	29 49.2	15 25.4	0 0.0	1 1.7	4 6.8

(上段:実数、下段:%)

### 問7. 同行者全員の秋川渓谷への訪問は何回目ですか。

- ・「四回目以上」(46.6%)が5割近くを占める。また、「初めて」は28.6%である。リピーター率は71.4%となる。
- ・地点別では、武蔵五日市駅、秋川橋河川公園バーベキューランド、秋川渓谷瀬音の湯、秋川国際マス釣場を除き、「四回目以上」が5割を占める。



図・表 巻-11(1) 同行者の属性

図・表 巻-11(2) 同行者の属性(調査期別合計)

	合計	初め	二回目	三回目	四回目以上	リピーター率
全体	5,355	1,532	832	497	2,494	3,823
	100.0	28.6	15.5	9.3	46.6	71.4
武蔵五日市駅	736	242	116	57	321	494
	100.0	32.9	15.8	7.7	43.6	67.1
東京サマーランド	762	156	91	94	421	606
	100.0	20.5	11.9	12.3	55.2	79.5
秋川橋河川公園バーベキューランド	1,072	283	268	153	368	789
	100.0	26.4	25.0	14.3	34.3	73.6
秋川渓谷瀬音の湯	699	237	85	40	337	462
	100.0	33.9	12.2	5.7	48.2	66.1
秋川国際マス釣場	700	256	118	51	275	444
	100.0	36.6	16.9	7.3	39.3	63.4
雑めぐり	49	3	1	0	45	46
	100.0	6.1	2.0	0.0	91.8	93.9
檜原都民の森	660	201	73	44	342	459
	100.0	30.5	11.1	6.7	51.8	69.5
檜原温泉センター数馬の湯	538	120	66	41	311	418
	100.0	22.3	12.3	7.6	57.8	77.7
払沢の滝	139	34	14	17	74	105
	100.0	24.5	10.1	12.2	53.2	75.5

(上段:実数、下段:%)

	合計	初め	二回目	三回目	四回目以上	リピーター率
全体	5,355	1,532	832	497	2,494	3,823
	100.0	28.6	15.5	9.3	46.6	71.4
春調査	1,341	398	249	113	581	943
	100.0	29.7	18.6	8.4	43.3	70.3
夏調査	1,655	419	301	188	747	1,236
	100.0	25.3	18.2	11.4	45.1	74.7
秋調査	1,429	525	177	117	610	904
	100.0	36.7	12.4	8.2	42.7	63.3
冬調査	930	190	105	79	556	740
	100.0	20.4	11.3	8.5	59.8	79.6

(上段:実数、下段:%)

図・表 巻-11(3) 同行者の属性（調査期別）

	合計	初めて	二回目	三回目	四回目以上	リピーター率
全体	5,355 100.0	1,532 28.6	832 15.5	497 9.3	2,494 46.6	3,823 71.4
武蔵五日市駅	736 100.0	242 32.9	116 15.8	57 7.7	321 43.6	494 67.1
春調査	142 100.0	54 38.0	24 16.9	18 12.7	46 32.4	88 62.0
夏調査	188 100.0	65 34.6	40 21.3	7 3.7	76 40.4	123 65.4
秋調査	234 100.0	85 36.3	28 12.0	21 9.0	100 42.7	149 63.7
冬調査	172 100.0	38 22.1	24 14.0	11 6.4	99 57.6	134 77.9
東京 サマーランド	762 100.0	156 20.5	91 11.9	94 12.3	421 55.2	606 79.5
春調査	148 100.0	33 22.3	7 4.7	8 5.4	100 67.6	115 77.7
夏調査	246 100.0	60 24.4	30 12.2	36 14.6	120 48.8	186 75.6
秋調査	316 100.0	50 15.8	49 15.5	45 14.2	172 54.4	266 84.2
冬調査	52 100.0	13 25.0	5 9.6	5 9.6	29 55.8	39 75.0
秋川橋河川公園 ハーベキューランド	1,072 100.0	283 26.4	268 25.0	153 14.3	368 34.3	789 73.6
春調査	467 100.0	157 33.6	147 31.5	49 10.5	114 24.4	310 66.4
夏調査	590 100.0	126 21.4	120 20.3	104 17.6	240 40.7	464 78.6
秋調査	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -	0 -
冬調査	15 100.0	0 0.0	1 6.7	0 0.0	14 93.3	15 100.0
秋川渓谷瀧音の湯	699 100.0	237 33.9	85 12.2	40 5.7	337 48.2	462 66.1
春調査	139 100.0	26 18.7	20 14.4	5 3.6	88 63.3	113 81.3
夏調査	140 100.0	47 33.6	13 9.3	15 10.7	65 46.4	93 66.4
秋調査	297 100.0	144 48.5	47 15.8	13 4.4	93 31.3	153 51.5
冬調査	123 100.0	20 16.3	5 4.1	7 5.7	91 74.0	103 83.7

(上段:実数、下段:%)

	合計	初めて	二回目	三回目	四回目以上	リピーター率
全体	5,355 100.0	1,532 28.6	832 15.5	497 9.3	2,494 46.6	3,823 71.4
秋川国際マス釣場	700 100.0	256 36.6	118 16.9	51 7.3	275 39.3	444 63.4
春調査	166 100.0	52 31.3	20 12.0	16 9.6	78 47.0	114 68.7
夏調査	201 100.0	44 21.9	64 31.8	18 9.0	75 37.3	157 78.1
秋調査	193 100.0	119 61.7	16 8.3	7 3.6	51 26.4	74 38.3
冬調査	140 100.0	41 29.3	18 12.9	10 7.1	71 50.7	99 70.7
雑めぐり	49 100.0	3 6.1	1 2.0	0 0.0	45 91.8	46 93.9
冬調査	49 100.0	3 6.1	1 2.0	0 0.0	45 91.8	46 93.9
檜原都民の森	660 100.0	201 30.5	73 11.1	44 6.7	342 51.8	459 69.5
春調査	162 100.0	44 27.2	18 11.1	11 6.8	89 54.9	118 72.8
夏調査	178 100.0	60 33.7	17 9.6	7 3.9	94 52.8	118 66.3
秋調査	192 100.0	63 32.8	25 13.0	13 6.8	91 47.4	129 67.2
冬調査	128 100.0	34 26.6	13 10.2	13 10.2	68 53.1	94 73.4
檜原温泉センター 数馬の湯	538 100.0	120 22.3	66 12.3	41 7.6	311 57.8	418 77.7
春調査	117 100.0	32 27.4	13 11.1	6 5.1	66 56.4	85 72.6
夏調査	112 100.0	17 15.2	17 15.2	1 0.9	77 68.8	95 84.8
秋調査	197 100.0	64 32.5	12 6.1	18 9.1	103 52.3	133 67.5
冬調査	112 100.0	7 6.3	24 21.4	16 14.3	65 58.0	105 93.8
払沢の滝	139 100.0	34 24.5	14 10.1	17 12.2	74 53.2	105 75.5
冬調査	139 100.0	34 24.5	14 10.1	17 12.2	74 53.2	105 75.5

(上段:実数、下段:%)

### 問 8. 秋川渓谷への交通手段、秋川渓谷内の移動に用いた交通機関はどれですか。

※〇はいくつでも

- ・「自家用車」(44.4%)が4割を超えている。東京都をはじめ、埼玉県・神奈川県から高速道路の利用が想定され、自家用車での来訪者が多い。
- ・地点別では「鉄道(JR在来線)」は、武蔵五日市駅、秋川橋河川公園バーベキューランドで一番高く、その他では、「自家用車」の割合が高いことから大きく2分化しており、立寄り地点の来訪へ影響しているものと考えられる。

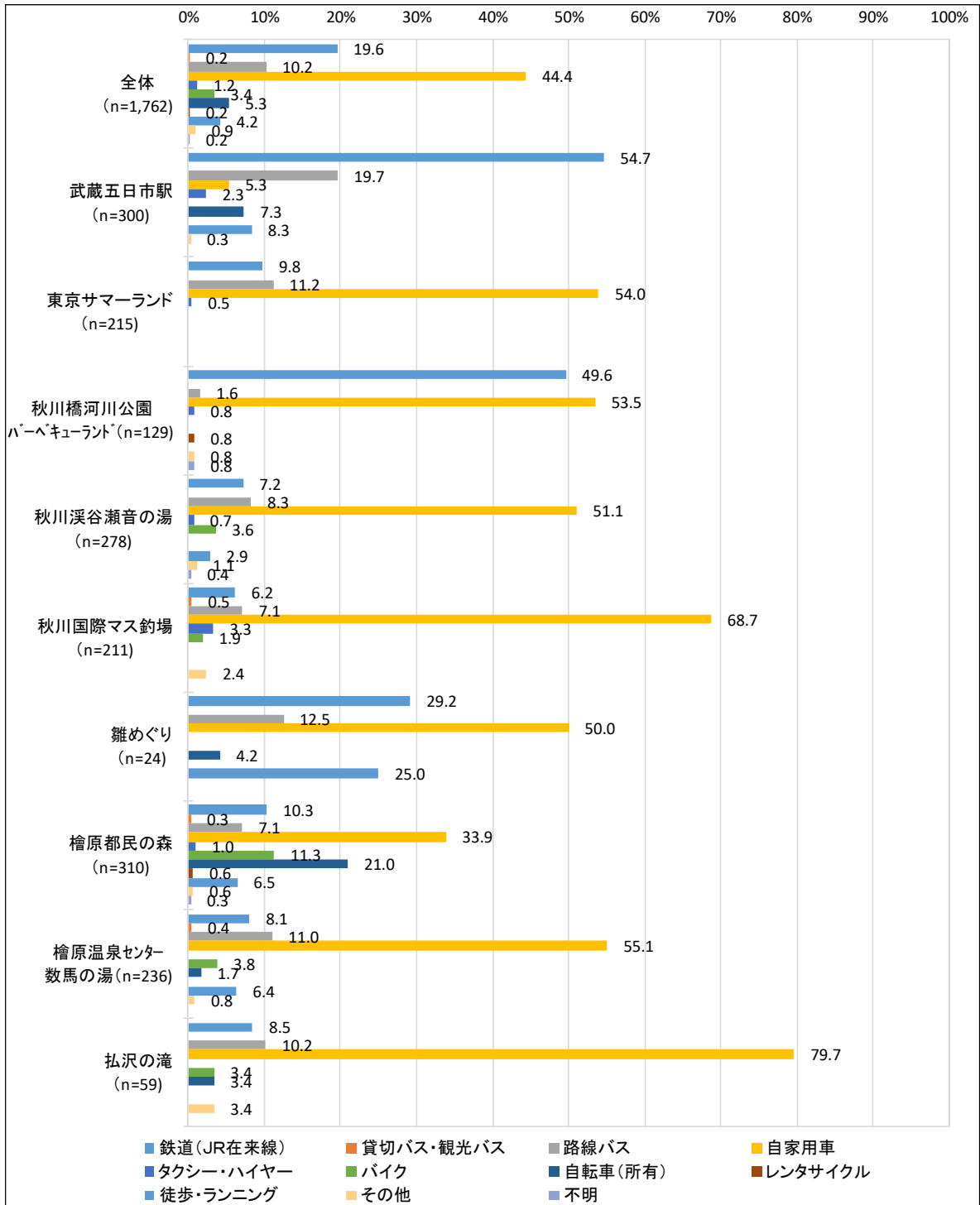


図 巻-12(1) 秋川渓谷来訪手段

表 巻-12(1) 秋川渓谷来訪手段

	合計	鉄道（JR在来線）	貸切バス・観光バス	路線バス	自家用車	タクシー・ハイヤー	バイク	自転車（所有）	レンタサイクル	徒歩・ランニング	その他	不明
全体	1,762 100.0	345 19.6	3 0.2	180 10.2	782 44.4	21 1.2	60 3.4	94 5.3	3 0.2	74 4.2	16 0.9	3 0.2
武蔵五日市駅	300 100.0	164 54.7	0 0.0	59 19.7	16 5.3	7 2.3	0 0.0	22 7.3	0 0.0	25 8.3	1 0.3	0 0.0
東京 サマーランド	215 100.0	21 9.8	0 0.0	24 11.2	116 54.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 バーベキューランド	129 100.0	64 49.6	0 0.0	2 1.6	69 53.5	1 0.8	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	20 7.2	0 0.0	23 8.3	142 51.1	2 0.7	10 3.6	0 0.0	0 0.0	8 2.9	3 1.1	1 0.4
秋川国際 マス釣場	211 100.0	13 6.2	1 0.5	15 7.1	145 68.7	7 3.3	4 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 2.4	0 0.0
雛めぐり	24 100.0	7 29.2	0 0.0	3 12.5	12 50.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	6 25.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	32 10.3	1 0.3	22 7.1	105 33.9	3 1.0	35 11.3	65 21.0	2 0.6	20 6.5	2 0.6	1 0.3
檜原温泉センター数 馬の湯	236 100.0	19 8.1	1 0.4	26 11.0	130 55.1	0 0.0	9 3.8	4 1.7	0 0.0	15 6.4	2 0.8	0 0.0
弘沢の滝	59 100.0	5 8.5	0 0.0	6 10.2	47 79.7	0 0.0	2 3.4	2 3.4	0 0.0	0 0.0	2 3.4	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-12(2) 秋川渓谷来訪手段（調査期別合計）

	合計	鉄道（JR在来線）	貸切バス・観光バス	路線バス	自家用車	タクシー・ハイヤー	バイク	自転車（所有）	レンタサイクル	徒歩・ランニング	その他	不明
全体	1,762 100.0	345 19.6	3 0.2	180 10.2	782 44.4	21 1.2	60 3.4	94 5.3	3 0.2	74 4.2	16 0.9	3 0.2
春調査	400 100.0	107 26.8	0 0.0	56 14.0	234 58.5	2 0.5	19 4.8	39 9.8	2 0.5	9 2.3	3 0.8	0 0.0
夏調査	477 100.0	125 26.2	1 0.2	60 12.6	300 62.9	5 1.0	16 3.4	32 6.7	1 0.2	6 1.3	5 1.0	0 0.0
秋調査	442 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	443 100.0	113 25.5	2 0.5	64 14.4	248 56.0	14 3.2	25 5.6	23 5.2	0 0.0	59 13.3	8 1.8	3 0.7

(上段:実数、下段:%)

表 巻-12(3) 秋川溪谷来訪手段（調査期別）（1）

	合計	鉄道 （JR 在来線）	貸切バス・ 観光バス	路線バス	自家用車	タクシー・ ハイヤー	バイク	自転車 （所有）	レンタサイクル	徒歩・ ランニング	その他	不明
全体	1,762 100.0	345 19.6	3 0.2	180 10.2	782 44.4	21 1.2	60 3.4	94 5.3	3 0.2	74 4.2	16 0.9	3 0.2
武蔵五日市駅	300 100.0	164 54.7	0 0.0	59 19.7	16 5.3	7 2.3	0 0.0	22 7.3	0 0.0	25 8.3	1 0.3	0 0.0
春調査	54 100.0	42 77.8	0 0.0	13 24.1	5 9.3	0 0.0	0 0.0	14 25.9	0 0.0	8 14.8	0 0.0	0 0.0
夏調査	61 100.0	51 83.6	0 0.0	16 26.2	5 8.2	3 4.9	0 0.0	4 6.6	0 0.0	2 3.3	0 0.0	0 0.0
秋調査	89 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	96 100.0	71 74.0	0 0.0	30 31.3	6 6.3	4 4.2	0 0.0	4 4.2	0 0.0	15 15.6	1 1.0	0 0.0
東京 サマーランド	215 100.0	21 9.8	0 0.0	24 11.2	116 54.0	1 0.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	45 100.0	5 11.1	0 0.0	6 13.3	39 86.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	73 100.0	16 21.9	0 0.0	18 24.7	54 74.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	74 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	23 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 ハーベキューランド	129 100.0	64 49.6	0 0.0	2 1.6	69 53.5	1 0.8	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	1 0.8
春調査	51 100.0	29 56.9	0 0.0	0 0.0	23 45.1	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	31 43.1	0 0.0	0 0.0	45 62.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	4 66.7	0 0.0	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7
秋川溪谷瀬音の湯	278 100.0	20 7.2	0 0.0	23 8.3	142 51.1	2 0.7	10 3.6	0 0.0	0 0.0	8 2.9	3 1.1	1 0.4
春調査	64 100.0	6 9.4	0 0.0	12 18.8	49 76.6	0 0.0	2 3.1	0 0.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0
夏調査	63 100.0	6 9.5	0 0.0	7 11.1	48 76.2	0 0.0	6 9.5	0 0.0	0 0.0	2 3.2	1 1.6	0 0.0
秋調査	94 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	57 100.0	8 14.0	0 0.0	4 7.0	45 78.9	2 3.5	2 3.5	0 0.0	0 0.0	5 8.8	2 3.5	1 1.8

（上段：実数、下段：％）

表 巻-12(3) 秋川溪谷来訪手段（調査期別）（2）

	合計	鉄道（JR在来線）	貸切バス・観光バス	路線バス	自家用車	タクシー・ハイヤー	バイク	自転車（所有）	レンタサイクル	徒歩・ランニング	その他	不明
全体	1,762 100.0	345 19.6	3 0.2	180 10.2	782 44.4	21 1.2	60 3.4	94 5.3	3 0.2	74 4.2	16 0.9	3 0.2
秋川国際マス釣場	211 100.0	13 6.2	1 0.5	15 7.1	145 68.7	7 3.3	4 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 2.4	0 0.0
春調査	53 100.0	1 1.9	0 0.0	3 5.7	47 88.7	0 0.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.8	0 0.0
夏調査	57 100.0	5 8.8	1 1.8	4 7.0	50 87.7	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0
秋調査	40 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	7 11.5	0 0.0	8 13.1	48 78.7	6 9.8	3 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 3.3	0 0.0
雛めぐり	24 100.0	7 29.2	0 0.0	3 12.5	12 50.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	6 25.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	24 100.0	7 29.2	0 0.0	3 12.5	12 50.0	0 0.0	0 0.0	1 4.2	0 0.0	6 25.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	32 10.3	1 0.3	22 7.1	105 33.9	3 1.0	35 11.3	65 21.0	2 0.6	20 6.5	2 0.6	1 0.3
春調査	71 100.0	17 23.9	0 0.0	10 14.1	27 38.0	1 1.4	11 15.5	23 32.4	2 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	90 100.0	10 11.1	0 0.0	8 8.9	50 55.6	0 0.0	8 8.9	26 28.9	0 0.0	0 0.0	2 2.2	0 0.0
秋調査	80 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	69 100.0	5 7.2	1 1.4	4 5.8	28 40.6	2 2.9	16 23.2	16 23.2	0 0.0	20 29.0	0 0.0	1 1.4
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	19 8.1	1 0.4	26 11.0	130 55.1	0 0.0	9 3.8	4 1.7	0 0.0	15 6.4	2 0.8	0 0.0
春調査	62 100.0	7 11.3	0 0.0	12 19.4	44 71.0	0 0.0	5 8.1	2 3.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	61 100.0	6 9.8	0 0.0	7 11.5	48 78.7	0 0.0	2 3.3	2 3.3	0 0.0	2 3.3	1 1.6	0 0.0
秋調査	65 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	48 100.0	6 12.5	1 2.1	7 14.6	38 79.2	0 0.0	2 4.2	0 0.0	0 0.0	13 27.1	1 2.1	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	5 8.5	0 0.0	6 10.2	47 79.7	0 0.0	2 3.4	2 3.4	0 0.0	0 0.0	2 3.4	0 0.0
冬調査	59 100.0	5 8.5	0 0.0	6 10.2	47 79.7	0 0.0	2 3.4	2 3.4	0 0.0	0 0.0	2 3.4	0 0.0

（上段：実数、下段：%）



問9. 今回の秋川渓谷への旅行でどこを観光しましたか。これからの予定も含め、観光地の番号を訪問した（訪問する）順番にご記入下さい。また、滞在時間をご記入ください。

- ・アンケートの票数にも起因するが、「檜原都民の森」（23.5%）の立ち寄り割合が一番高く、次いで「秋川渓谷瀬音の湯」（22.4%）、「武蔵五日市駅」（17.0%）と続く。
- ・「武蔵五日市駅」利用者の立ち寄り率は、「秋川渓谷瀬音の湯」、「檜原都民の森」の2カ所の立ち寄り率が10%を超える。
- ・「秋川渓谷瀬音の湯－石舟橋」、「秋川国際マス釣場－秋川渓谷瀬音の湯」、「檜原都民の森 ⇄ 檜原温泉センター数馬の湯」、「払沢の滝－秋川渓谷瀬音の湯、【周遊】奥多摩湖方面」の組み合わせで10%を超えている。

【立寄り地点数（N=1,762）】

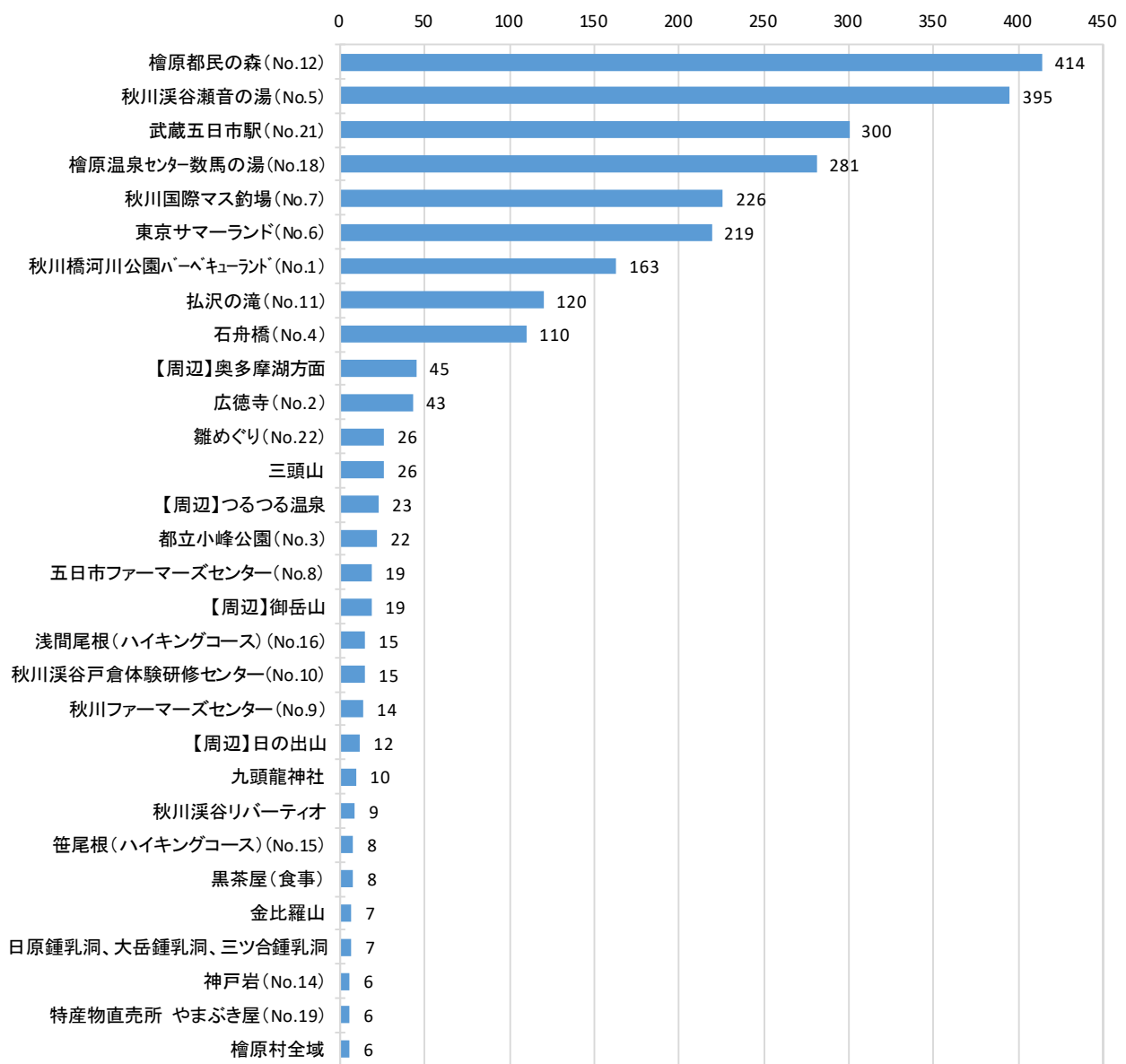


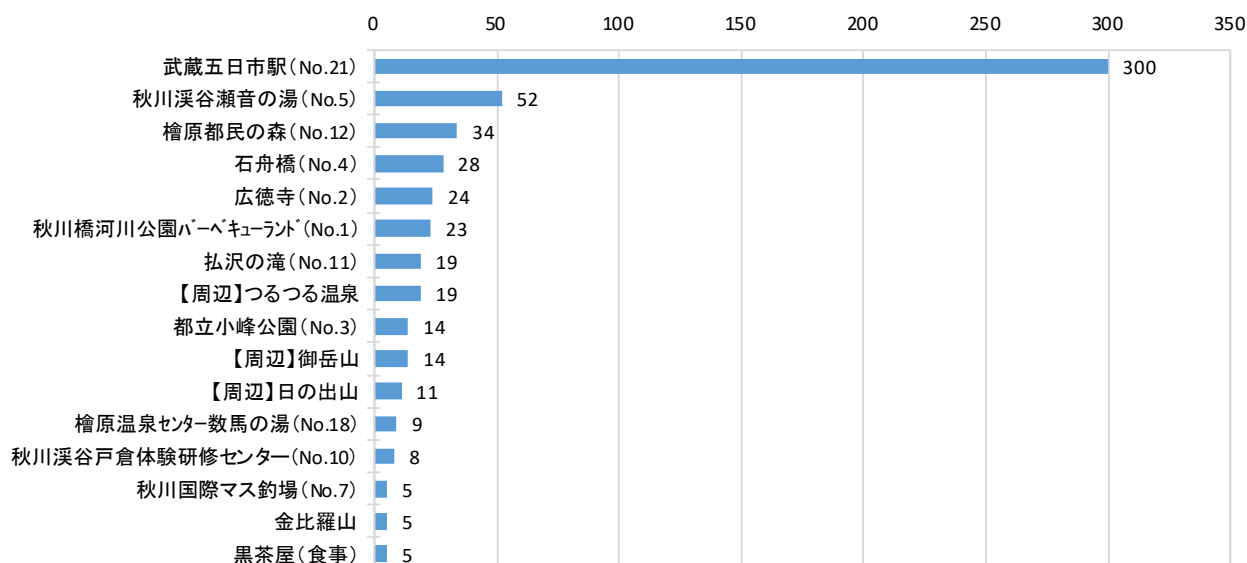
図 巻-13(1) 主な立寄り地（立寄り地の選択率0.3%（6票以上）の地点

表 巻-13(1) 主な立寄り地（立寄り地の選択率0.3%（5票以上）の地点

地点名	立寄り 件数	選択率 (全回答)
檜原都民の森 (No. 12)	414	23.5%
秋川溪谷瀬音の湯 (No. 5)	395	22.4%
武蔵五日市駅 (No. 21)	300	17.0%
檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	281	15.9%
秋川国際マス釣場 (No. 7)	226	12.8%
東京サマーランド (No. 6)	219	12.4%
秋川橋河川公園バーベキューランド (No. 1)	163	9.3%
払沢の滝 (No. 11)	120	6.8%
石舟橋 (No. 4)	110	6.2%
【周辺】奥多摩湖方面	45	2.6%
広徳寺 (No. 2)	43	2.4%
雛めぐり (No. 22)	26	1.5%
三頭山	26	1.5%
【周辺】つるつる温泉	23	1.3%
都立小峰公園 (No. 3)	22	1.2%
五日市ファーマーズセンター (No. 8)	19	1.1%
【周辺】御岳山	19	1.1%
浅間尾根 (ハイキングコース) (No. 16)	15	0.9%
秋川溪谷戸倉体験研修センター (No. 10)	15	0.9%
秋川ファーマーズセンター (No. 9)	14	0.8%
【周辺】日の出山	12	0.7%
九頭龍神社	10	0.6%
秋川溪谷リバーティオ	9	0.5%
笹尾根 (ハイキングコース) (No. 15)	8	0.5%
黒茶屋 (食事)	8	0.5%
金比羅山	7	0.4%
日原鍾乳洞、大岳鍾乳洞、三ツ合鍾乳洞	7	0.4%
神戸岩 (No. 14)	6	0.3%
特産物直売所 やまぶき屋 (No. 19)	6	0.3%
檜原村全域	6	0.3%

## 【地点別立寄り地点数】

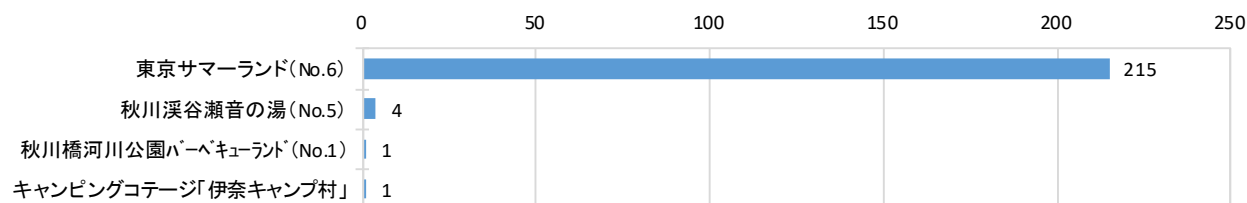
### <武蔵五日市駅>



図・表 巻-13(2) 主な立寄り地の地点 (武蔵五日市駅)

地点名	立寄り件数	選択率 (全回答)
武蔵五日市駅 (No. 21)	300	100.0%
秋川渓谷瀬音の湯 (No. 5)	52	17.3%
檜原都民の森 (No. 12)	34	11.3%
石舟橋 (No. 4)	28	9.3%
広徳寺 (No. 2)	24	8.0%
秋川橋河川公園ハーフ・キューランド (No. 1)	23	7.7%
払沢の滝 (No. 11)	19	6.3%
【周辺】つるつる温泉	19	6.3%
都立小峰公園 (No. 3)	14	4.7%
【周辺】御岳山	14	4.7%
【周辺】日の出山	11	3.7%
檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	9	3.0%
秋川渓谷戸倉体験研修センター (No. 10)	8	2.7%
秋川国際マス釣場 (No. 7)	5	1.7%
金比羅山	5	1.7%
黒茶屋 (食事)	5	1.7%

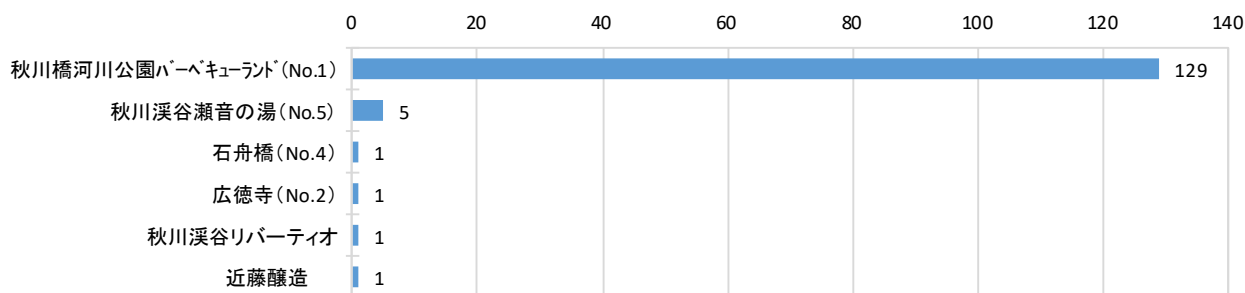
### <東京サマーランド>



図・表 巻-13(3) 主な立寄り地の地点 (東京サマーランド)

地点名	立寄り件数	選択率 (全回答)
東京サマーランド (No. 6)	215	100.0%
秋川渓谷瀬音の湯 (No. 5)	4	1.9%
秋川橋河川公園ハーフ・キューランド (No. 1)	1	0.5%
キャンピングコテージ「伊奈キャンプ村」	1	0.5%

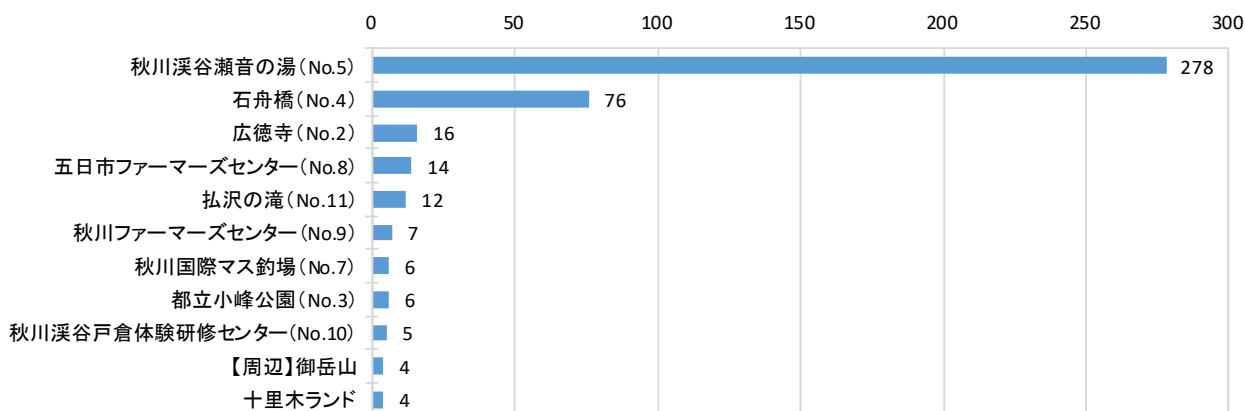
### <秋川橋河川公園バーベキューランド>



図・表 巻-13(4) 主な立寄り地の地点(秋川橋河川公園バーベキューランド)

地点名	立寄り件数	選択率(全回答)
秋川橋河川公園バーベキューランド(No.1)	129	100.0%
秋川渓谷瀬音の湯(No.5)	5	3.9%
石舟橋(No.4)	1	0.8%
広徳寺(No.2)	1	0.8%
秋川渓谷リバーティオ	1	0.8%
近藤醸造	1	0.8%

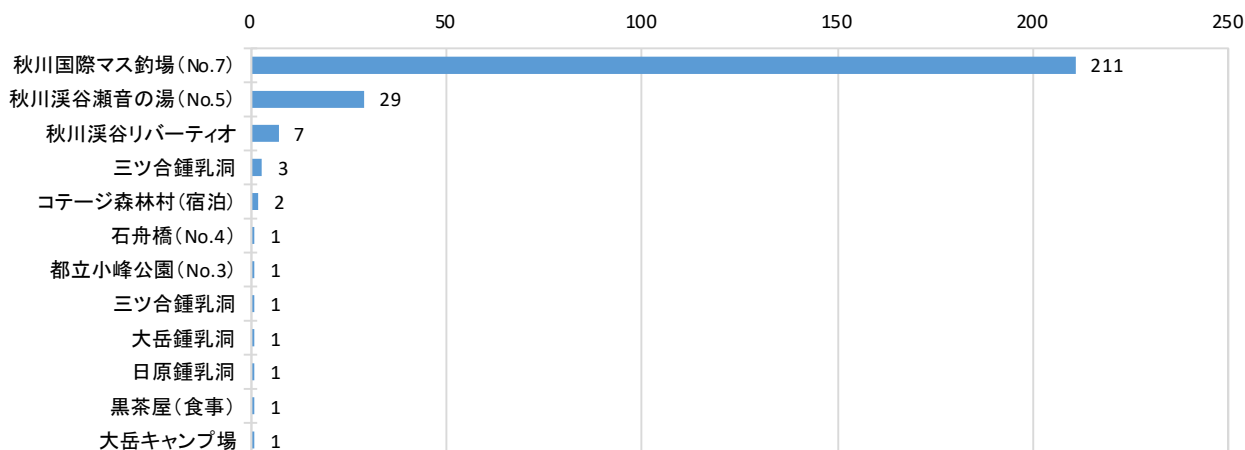
### <秋川渓谷瀬音の湯>



図・表 巻-13(5) 主な立寄り地の地点(秋川渓谷瀬音の湯)

地点名	立寄り件数	選択率(全回答)
秋川渓谷瀬音の湯(No.5)	278	100.0%
石舟橋(No.4)	76	27.3%
広徳寺(No.2)	16	5.8%
五日市ファーマーズセンター(No.8)	14	5.0%
払沢の滝(No.11)	12	4.3%
秋川ファーマーズセンター(No.9)	7	2.5%
秋川国際マス釣場(No.7)	6	2.2%
都立小峰公園(No.3)	6	2.2%
秋川渓谷戸倉体験研修センター(No.10)	5	1.8%
【周辺】御岳山	4	1.4%
十里木ランド	4	1.4%

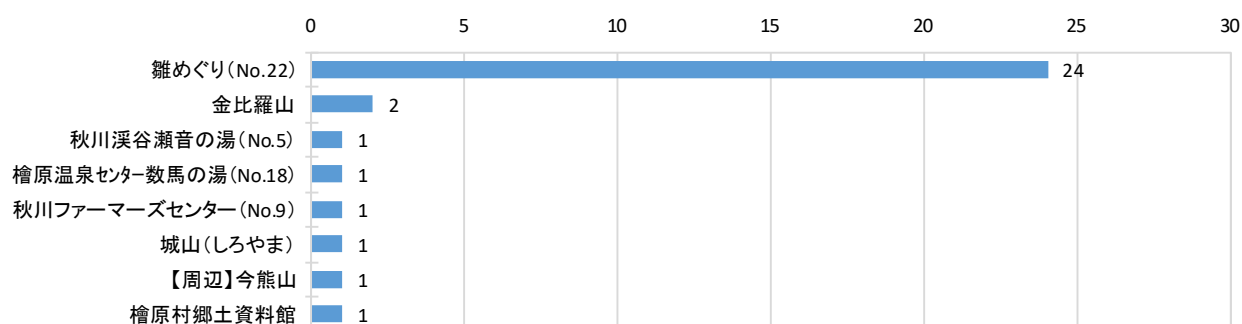
## <秋川国際マス釣場>



図・表 巻-13(6) 主な立寄り地の地点 (秋川国際マス釣場)

地点名	立寄り件数	選択率 (全回答)
秋川国際マス釣場 (No. 7)	211	100.0%
秋川渓谷瀬音の湯 (No. 5)	29	13.7%
秋川渓谷リバーティオ	7	3.3%
三ツ合鍾乳洞	3	1.4%
コテージ森林村(宿泊)	2	0.9%
石舟橋 (No. 4)	1	0.5%
都立小峰公園 (No. 3)	1	0.5%
三ツ合鍾乳洞	1	0.5%
大岳鍾乳洞	1	0.5%
日原鍾乳洞	1	0.5%
黒茶屋(食事)	1	0.5%
大岳キャンプ場	1	0.5%

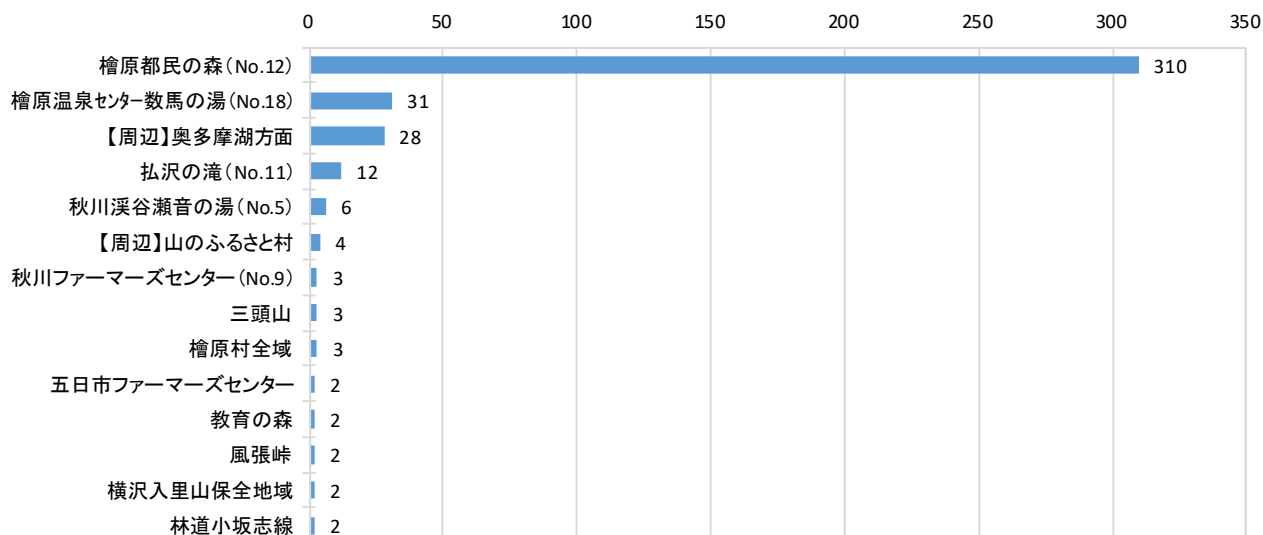
## <雛めぐり>



図・表 巻-13(7) 主な立寄り地の地点 (雛めぐり)

地点名	立寄り件数	選択率 (全回答)
雛めぐり (No. 22)	24	100.0%
金比羅山	2	8.3%
秋川渓谷瀬音の湯 (No. 5)	1	4.2%
檜原温泉センター-数馬の湯 (No. 18)	1	4.2%
秋川ファーマーズセンター (No. 9)	1	4.2%
城山(しろやま)	1	4.2%
【周辺】今熊山	1	4.2%
檜原村郷土資料館	1	4.2%

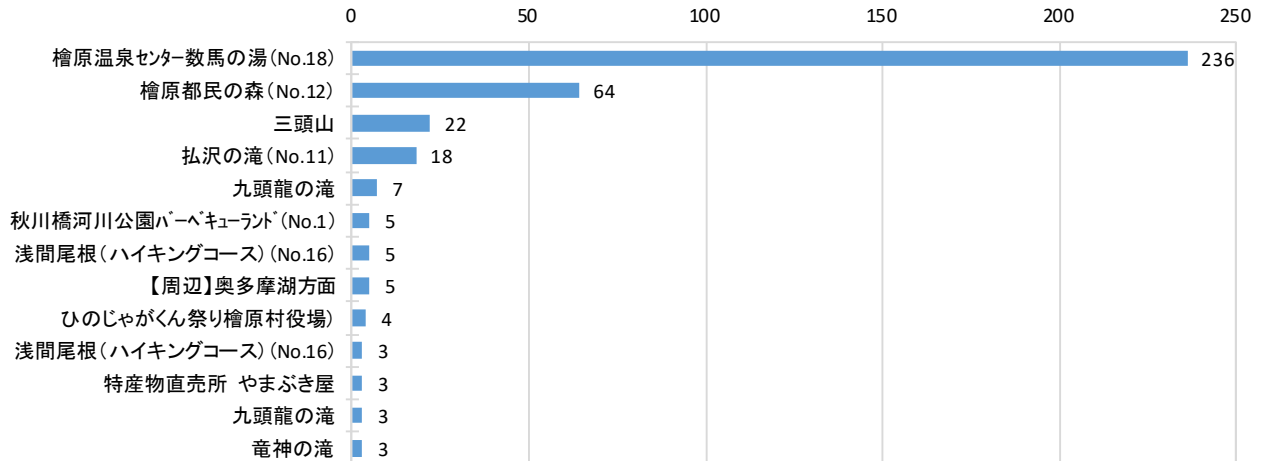
## <檜原都民の森>



図・表 巻-13(8) 主な立寄り地の地点 (檜原都民の森)

地点名	立寄り 件数	選択率 (全回答)
檜原都民の森 (No. 12)	310	100.0%
檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	31	10.0%
【周辺】奥多摩湖方面	28	9.0%
払沢の滝 (No. 11)	12	3.9%
秋川渓谷瀬音の湯 (No. 5)	6	1.9%
【周辺】山のふるさと村	4	1.3%
秋川ファーマーズセンター (No. 9)	3	1.0%
三頭山	3	1.0%
檜原村全域	3	1.0%
五日市ファーマーズセンター	2	0.6%
教育の森	2	0.6%
風張峠	2	0.6%
横沢入里山保全地域	2	0.6%
林道小坂志線	2	0.6%

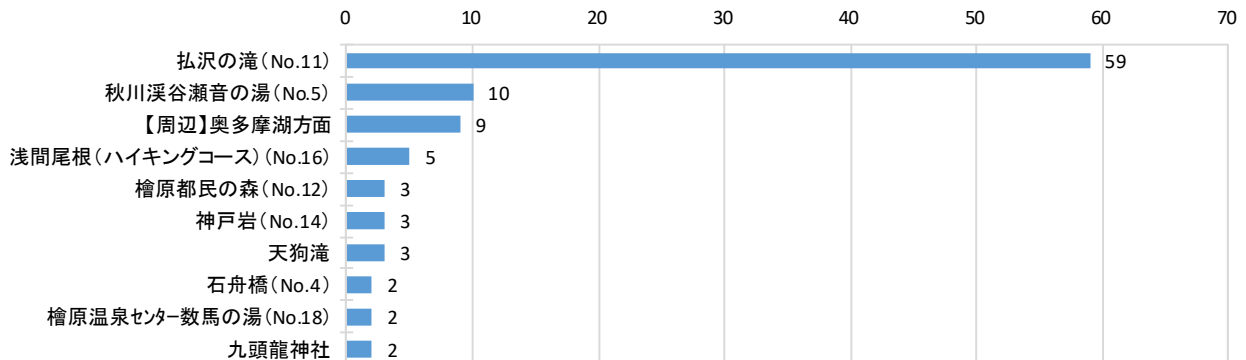
＜檜原温泉センター数馬の湯＞



図・表 巻-13(9) 主な立寄り地の地点 (檜原温泉センター数馬の湯)

地点名	立寄り件数	選択率 (全回答)
檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	236	100.0%
檜原都民の森 (No. 12)	64	27.1%
三頭山	22	9.3%
払沢の滝 (No. 11)	18	7.6%
九頭龍の滝	7	3.0%
秋川橋河川公園バーベキューランド (No. 1)	5	2.1%
浅間尾根 (ハイキングコース) (No. 16)	5	2.1%
【周辺】奥多摩湖方面	5	2.1%
ひのじゃがくん祭り檜原村役場	4	1.7%
浅間尾根 (ハイキングコース) (No. 16)	3	1.3%
特産物直売所 やまぶき屋	3	1.3%
九頭龍の滝	3	1.3%
竜神の滝	3	1.3%

＜払沢の滝＞



図・表 巻-13(10) 主な立寄り地の地点 (払沢の滝)

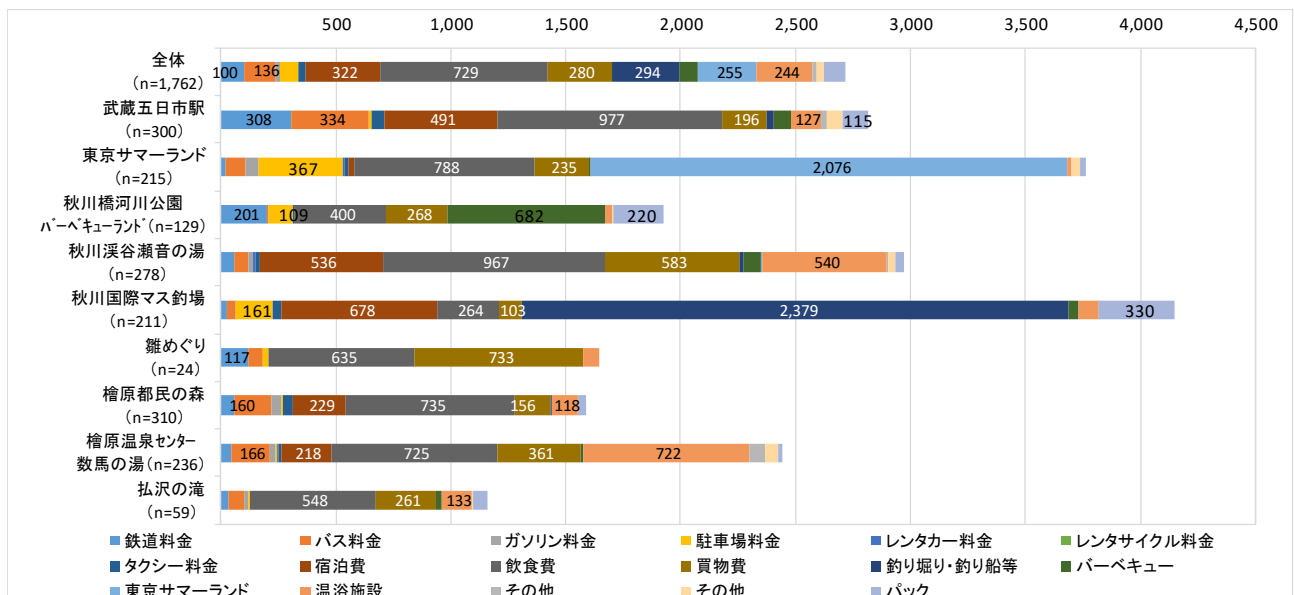
地点名	立寄り件数	選択率 (全回答)
払沢の滝 (No. 11)	59	100.0%
秋川溪谷瀨音の湯 (No. 5)	10	16.9%
【周辺】奥多摩湖方面	9	15.3%
浅間尾根 (ハイキングコース) (No. 16)	5	8.5%
檜原都民の森 (No. 12)	3	5.1%
神戸岩 (No. 14)	3	5.1%
天狗滝	3	5.1%
石舟橋 (No. 4)	2	3.4%
檜原温泉センター数馬の湯 (No. 18)	2	3.4%
九頭龍神社	2	3.4%

### 問 10. 秋川渓谷内で使用した費用（これから使う予定も含め）をご記入下さい（一人当たりもしくはグループ合計）

- ・旅行費用の平均金額は下記の通りである。
- ・全体の平均額は、2,714 円(人)である。うち、飲食費が 729 円であり、全体の 27.8%を占める。平均額の上位は、秋川国際マス釣場（釣り堀り・釣り船利用者が多い）、東京サマーランド（東京サマーランド入場料が高い）と続く。
- ・また、払沢の滝は、約 1,000 円と全体の平均額の半分以下となっている。

分類	全体	武蔵五日市駅	東京サマーランド	秋川橋河川公園バーベキューランド	秋川渓谷瀬音の湯	秋川国際マス釣場	雑めぐり	檜原都民の森	檜原温泉センター数馬の湯	払沢の滝	
交通費	鉄道料金	100	308	19	201	55	29	117	57	44	35
	バス料金	136	334	89	4	67	34	67	160	166	63
	ガソリン料金	22	0	54	0	16	2	0	48	30	21
	駐車場料金	76	11	367	109	4	161	25	6	3	6
	レンタカー料金	4	0	6	0	11	0	0	0	10	0
	レンタサイクル料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タクシー料金	29	57	20	5	16	40	0	44	8	0
宿泊費	322	491	23	0	536	678	0	229	218	0	
飲食費	729	977	788	400	967	264	635	735	725	548	
買物費	280	196	235	268	583	103	733	156	361	261	
入場料・体験費	釣り堀り・釣り船等	294	33	0	0	23	2,379	0	2	0	0
	バーベキュー	82	74	7	682	70	43	0	0	11	25
	東京サマーランド	255	0	2,076	0	12	0	0	0	0	0
	温浴施設 (秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯)	244	127	15	28	540	85	72	118	722	133
	その他	15	29	0	0	5	1	0	0	71	0
その他	30	65	41	10	31	0	0	4	58	3	
バック	94	115	23	220	40	330	0	32	16	68	
合計	2,714	2,817	3,763	1,928	2,973	4,150	1,648	1,591	2,440	1,162	
合計(バック除く)	2,620	2,702	3,740	1,708	2,934	3,820	1,648	1,559	2,425	1,094	

図・表 巻-14(1) 平均金額（未利用者を含んだ平均値）





- ・上記の金額を「日帰り」、「宿泊」に分けて算出した。「日帰り観光客」の平均額は2,162円、「宿泊観光客」の平均額は8,868円である。
- ・地点別の日帰り観光客消費額のうち、地点別の上位は、東京サマーランド、秋川国際マス釣場、檜原温泉センター数馬の湯、秋川渓谷瀬音の湯、秋川橋河川公園バーベキューランドと続き、この5地点は平均が2,000円を超える。
- ・地点別の宿泊観光客消費額のうち、地点別の上位は、秋川渓谷瀬音の湯、秋川国際マス釣場、武蔵五日市駅、檜原都民の森と続き、この4地点は平均が7,500円を超える。

表 巻-15(1) 日帰り・宿泊観光客の平均消費額単価（地点別）

分類	全体	武蔵五日市駅	東京サマーランド	秋川橋河川公園バーベキューランド	秋川渓谷瀬音の湯	秋川国際マス釣場	雑めぐり	檜原都民の森	檜原温泉センター数馬の湯	弘沢の滝
日帰り	2,162	1,890	3,721	2,001	2,058	3,039	1,593	1,250	2,104	1,162
宿泊	8,868	8,459	4,985	750	11,863	10,508	2,920	7,733	6,586	-

表 巻-15(2) 日帰り観光客の平均消費額単価（地点別・項目別）

分類	全体	武蔵五日市駅	東京サマーランド	秋川橋河川公園バーベキューランド	秋川渓谷瀬音の湯	秋川国際マス釣場	雑めぐり	檜原都民の森	檜原温泉センター数馬の湯	弘沢の滝	
交通費	鉄道料金	97	309	19	202	49	16	117	56	44	35
	バス料金	125	288	90	4	61	21	67	153	173	63
	ガソリン料金	23	0	54	0	16	2	0	49	31	21
	駐車場料金	78	12	362	109	4	169	25	6	3	6
	レンタカー料金	4	0	6	0	12	0	0	0	10	0
	レンタサイクル料金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	タクシー料金	23	60	20	5	4	5	0	45	9	0
宿泊費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
飲食費	688	911	790	403	861	217	635	708	708	548	
(飲食費が占める割合)	30.1%	42.4%	21.1%	20.8%	39.2%	6.4%	38.6%	54.3%	32.9%	47.1%	
買物費	252	175	237	270	527	45	733	127	328	261	
入場料・体験費	釣り堀り・釣り船等	286	24	0	0	11	2,422	0	2	0	0
	バーベキュー	76	81	7	684	35	31	0	0	0	25
	東京サマーランド	264	0	2,073	0	5	0	0	0	0	0
	温浴施設 (秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯)	243	132	12	28	554	79	72	118	721	133
	その他	16	32	0	0	6	2	0	0	73	0
その他	21	46	41	10	10	0	0	4	36	3	
バック	91	78	23	222	43	359	0	33	16	68	
合計	2,289	2,148	3,735	1,938	2,198	3,370	1,648	1,303	2,152	1,162	
合計(バック除く)	2,198	2,069	3,712	1,716	2,155	3,011	1,648	1,270	2,136	1,094	

表 巻-15(3) 宿泊観光客の平均消費額単価（地点別・項目別）

分類	全体	武蔵五日市駅	東京サマーランド	秋川橋河川公園バーベキューランド	秋川渓谷 瀬音の湯	H2	雛めぐり	檜原 都民の森	檜原温泉センター 数馬の湯	弘沢の滝	
交通費	鉄道料金	170	305	0	0	122	167	-	100	44	-
	バス料金	361	844	0	0	137	186	-	410	0	-
	ガソリン料金	2	0	0	0	9	0	-	0	0	-
	駐車場料金	37	0	844	167	9	66	-	0	0	-
	レンタカー料金	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-
	レンタサイクル料金	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-
	タクシー料金	135	20	0	0	152	441	-	0	0	-
宿泊費	6,981	6,358	2,500	-	6,475	8,419	-	10,119	5,711	-	
飲食費	1,537	1,700	571	0	2,134	799	-	1,763	1,133	-	
(飲食費が占める割合)	13.5%	16.0%	8.5%	0.0%	18.4%	6.1%	-	12.8%	11.7%	-	
買物費	843	425	71	0	1,196	765	-	1,219	1,178	-	
入場料・体験費	釣り堀り・釣り船等	458	132	0	0	157	1,884	-	0	0	-
	バーベキュー	196	0	0	533	457	176	-	0	296	-
	東京サマーランド	79	0	2,375	0	87	0	-	0	0	-
	温浴施設 (秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯)	252	73	338	0	377	154	-	119	740	-
	その他	0	0	0	0	0	0	-	0	0	-
その他	215	272	0	0	261	0	-	0	611	-	
バック	153	520	0	0	0	0	-	0	0	-	
合計	11,421	10,649	6,699	700	11,571	13,057	-	13,729	9,714	-	
合計(バック除く)	11,268	10,129	6,699	700	11,571	13,057	-	13,729	9,714	-	

- 各分類の未利用者（食事をしていないなど）を除いた、一人当たりの平均消費額は以下の通りである（各グループの一人当りの平均単価）。飲食費は、実際に秋川渓谷内で消費した方の金額のみの算出となることから、一人当たりの平均単価は729円から1,155円に増加している。
- 単価の高い項目（バックを除く）は、「宿泊費」、「釣り堀り・釣り船等」、「東京サマーランド」、「タクシー料金」と続く。単価を高めるためには、「宿泊者」を増やすなど、通過型から滞在型への観光を促すことが必要であり、滞在時間を高めさせ、体験料の増加、飲食費の増加を図っていくことが求められる。

表 巻-15(4) 平均金額（未利用者を除いた、消費した一人当たりの平均値）

分類	全体	武蔵五日市駅	東京サマーランド	秋川橋河川公園バーベキューランド	秋川渓谷 瀬音の湯	秋川国際マス釣場	雛めぐり	檜原 都民の森	檜原温泉センター 数馬の湯	弘沢の滝
交通費	鉄道料金	387	379	337	398	400	403	400	403	416
	バス料金	937	903	738	280	581	450	800	1,654	1,190
	ガソリン料金	1,273	-	1,650	-	873	429	-	1,856	877
	駐車場料金	310	322	443	205	288	207	600	385	300
	レンタカー料金	658	-	1,250	0	1,500	0	-	0	2,333
	レンタサイクル料金	0	-	-	0	-	-	-	0	-
	タクシー料金	1,949	1,712	2,152	600	2,250	1,068	-	6,835	1,933
宿泊費	7,069	6,647	2,500	-	6,475	8,419	-	10,119	5,711	
飲食費	1,155	1,534	936	1,722	1,378	1,093	1,271	908	1,012	
買物費	1,083	1,201	1,098	1,731	1,000	1,982	2,512	910	956	
入場料・体験費	釣り堀り・釣り船等	2,556	3,300	-	-	2,117	2,561	-	625	-
	バーベキュー	1,070	2,021	1,500	800	3,250	1,800	-	2,667	1,500
	東京サマーランド	2,101	-	2,105	-	1,600	-	-	-	-
	温浴施設 (秋川渓谷瀬音の湯・檜原温泉センター数馬の湯)	856	907	666	900	949	783	1,720	811	796
	その他	1,946	1,450	-	-	1,500	300	-	100	3,328
その他	1,773	3,250	629	1,280	2,870	-	-	1,250	3,400	
バック	4,887	5,750	5,000	3,152	11,000	4,973	-	10,000	3,660	
合計	30,010	29,375	21,004	11,068	38,030	24,466	7,303	35,856	28,560	
合計(バック除く)	25,124	23,625	16,004	7,916	27,030	19,493	7,303	25,856	24,900	

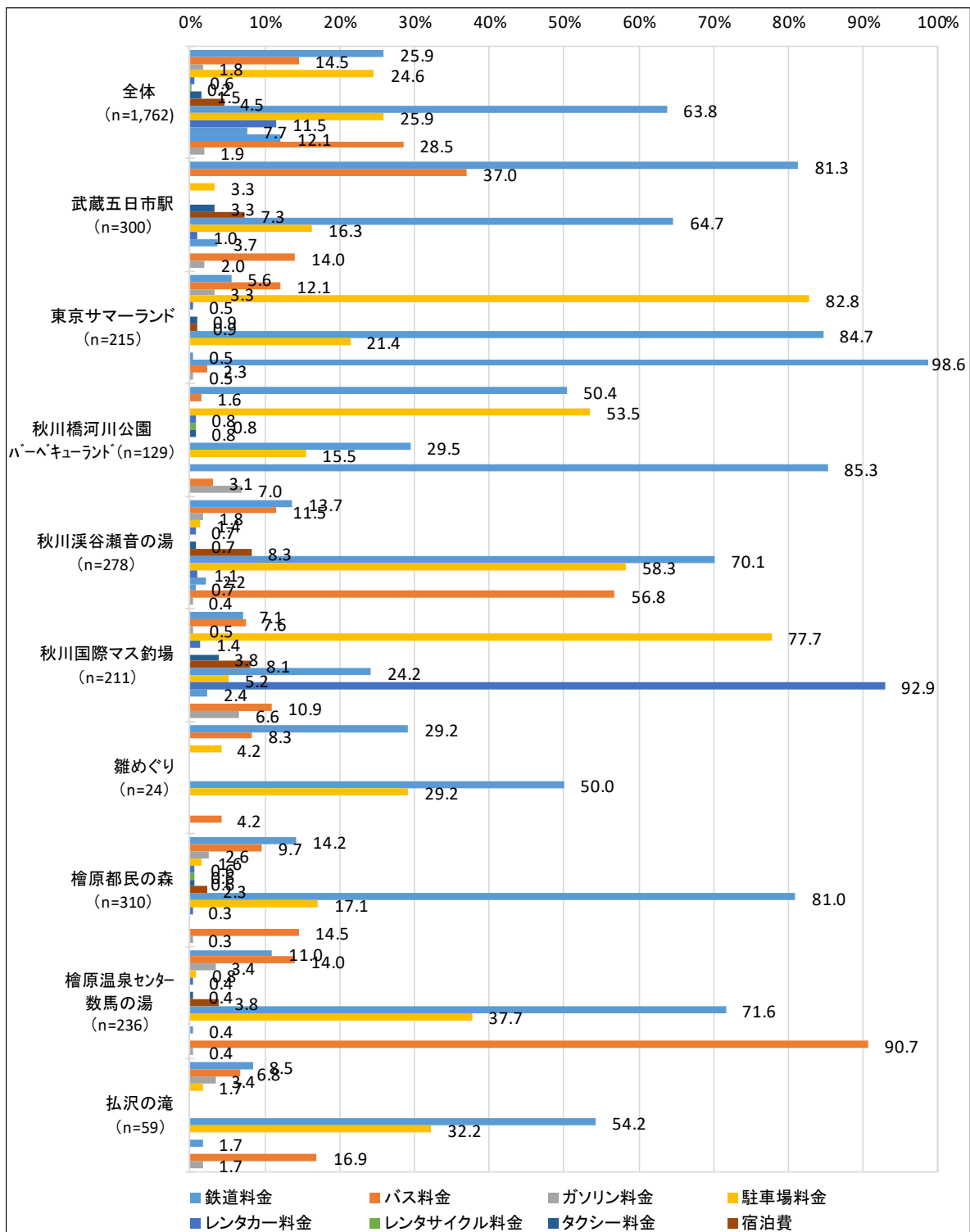


図 巻-15(5) 項目別の利用率 (0円回答も含む)

【合計費用】

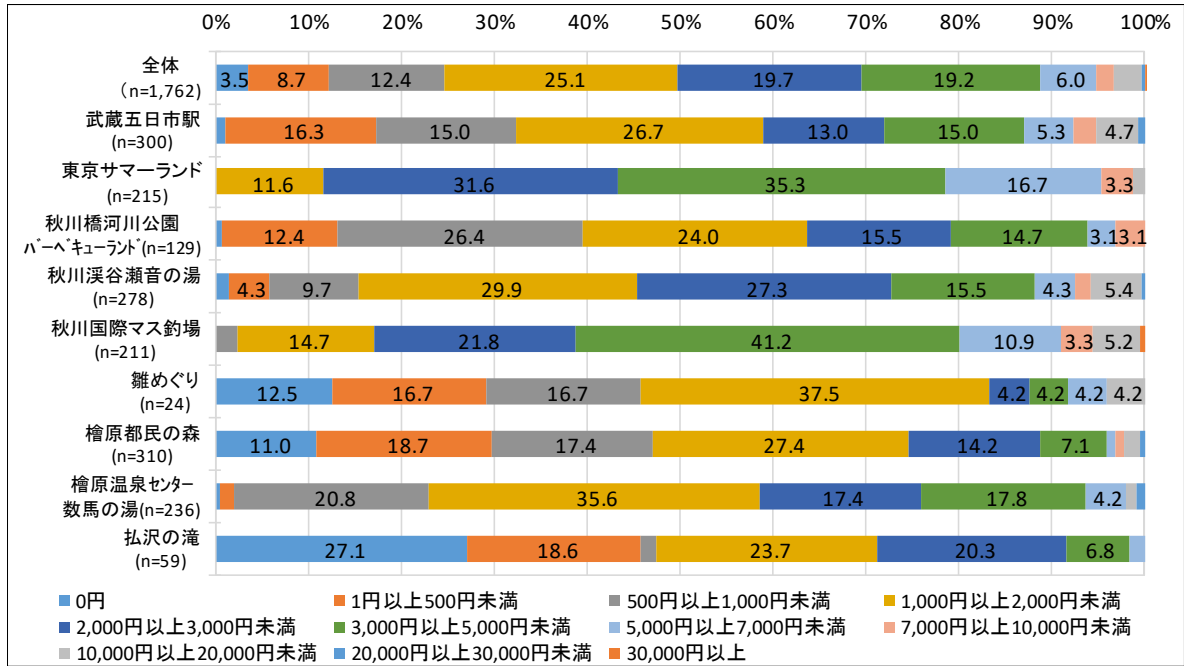


図 巻-16 合計費用の分布

【交通費：鉄道料金】

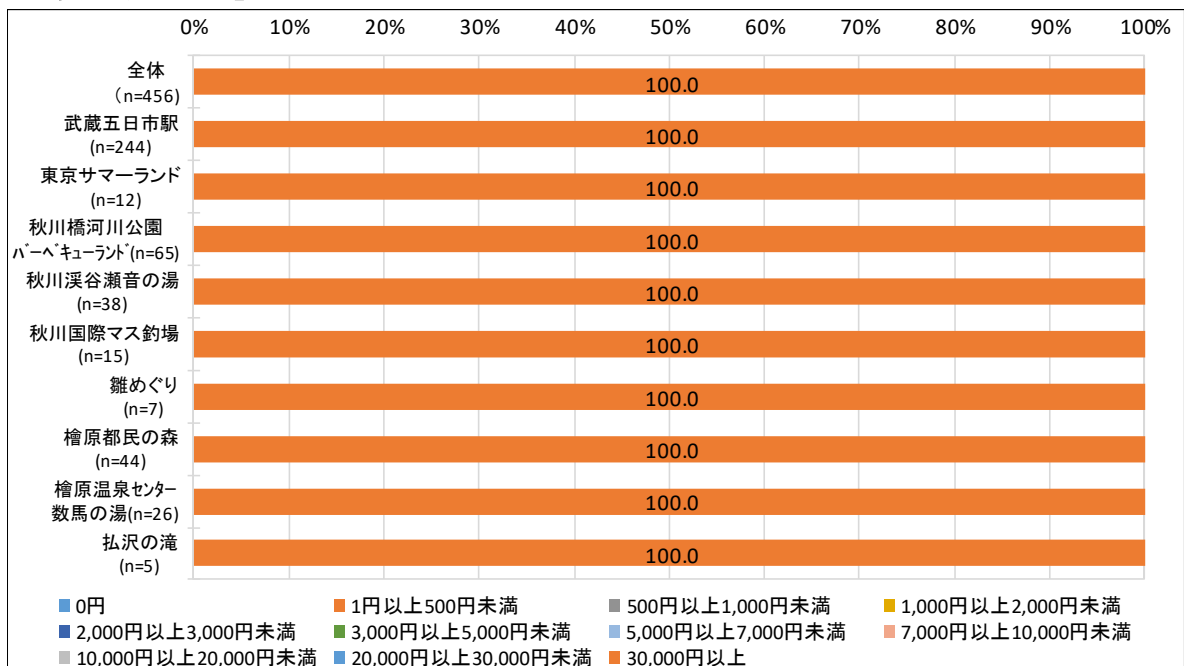


図 巻-17 鉄道料金の分布

【交通費：バス料金】

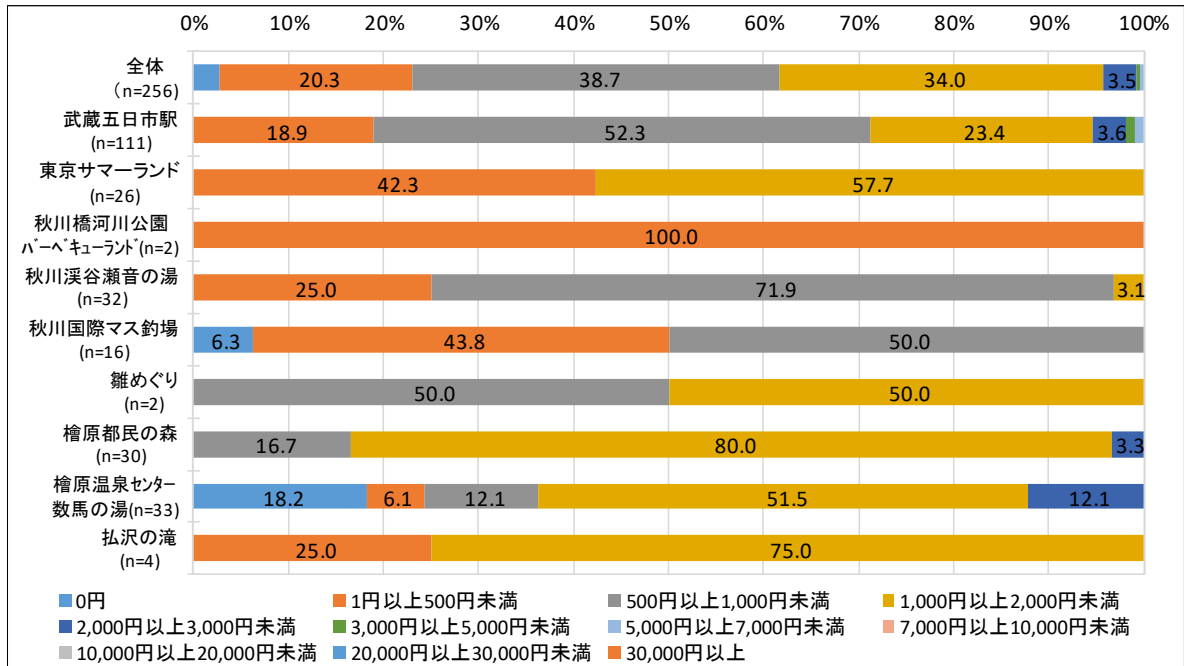


図 巻-18 バス料金の分布

【交通費：ガソリン料金】

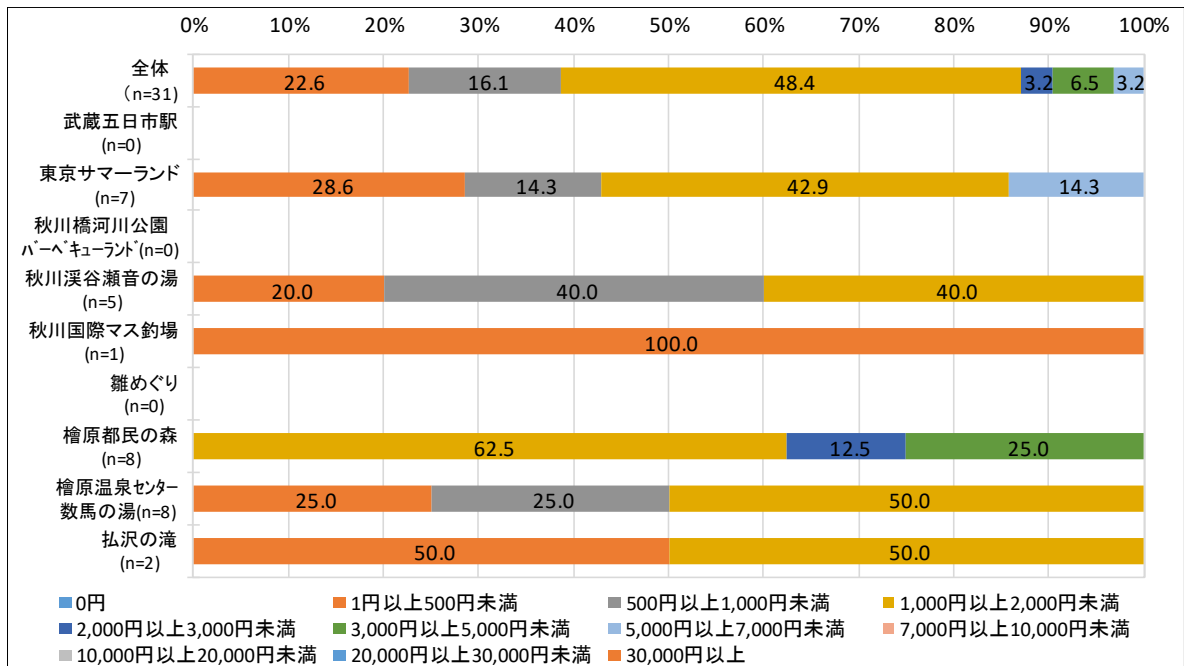


図 巻-19 ガソリン料金の分布

【交通費：駐車場料金】

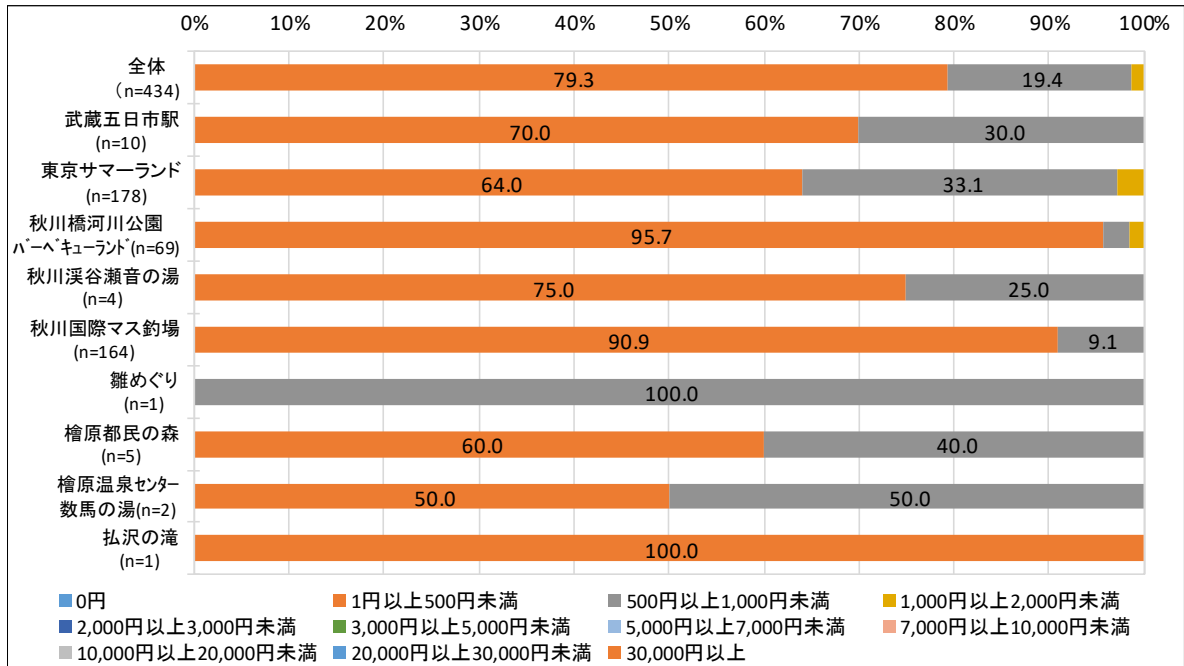


図 巻-20 駐車場料金の分布

【交通費：レンタカー料金】

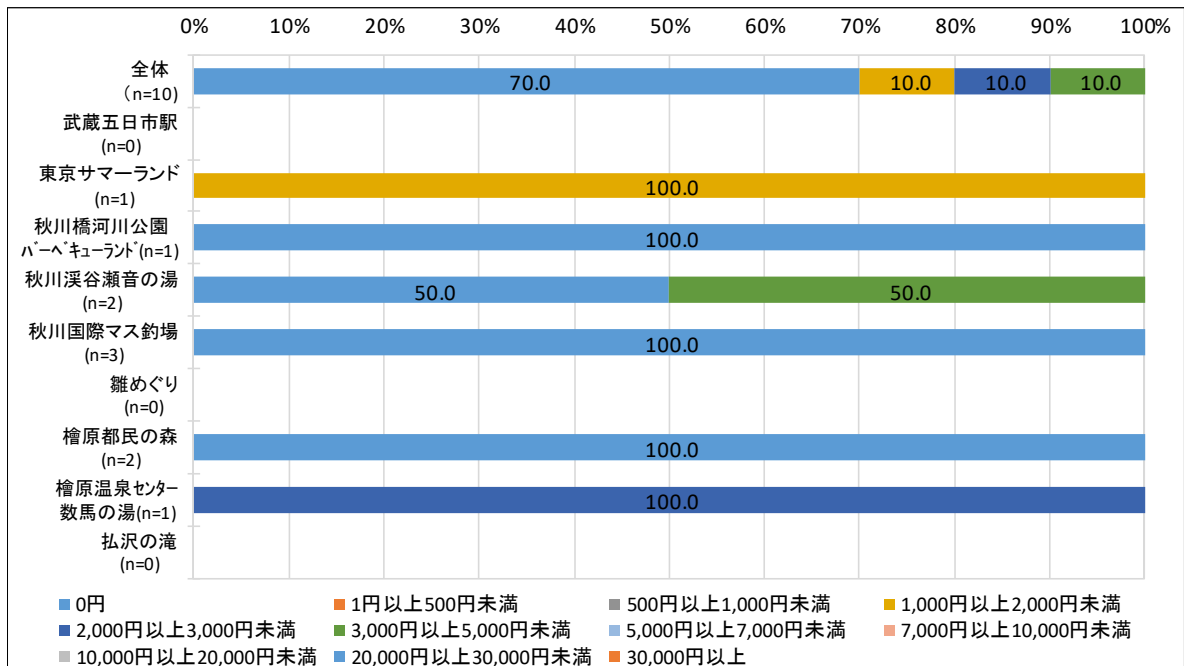


図 巻-21 レンタカー料金の分布

【交通費：レンタサイクル料金】

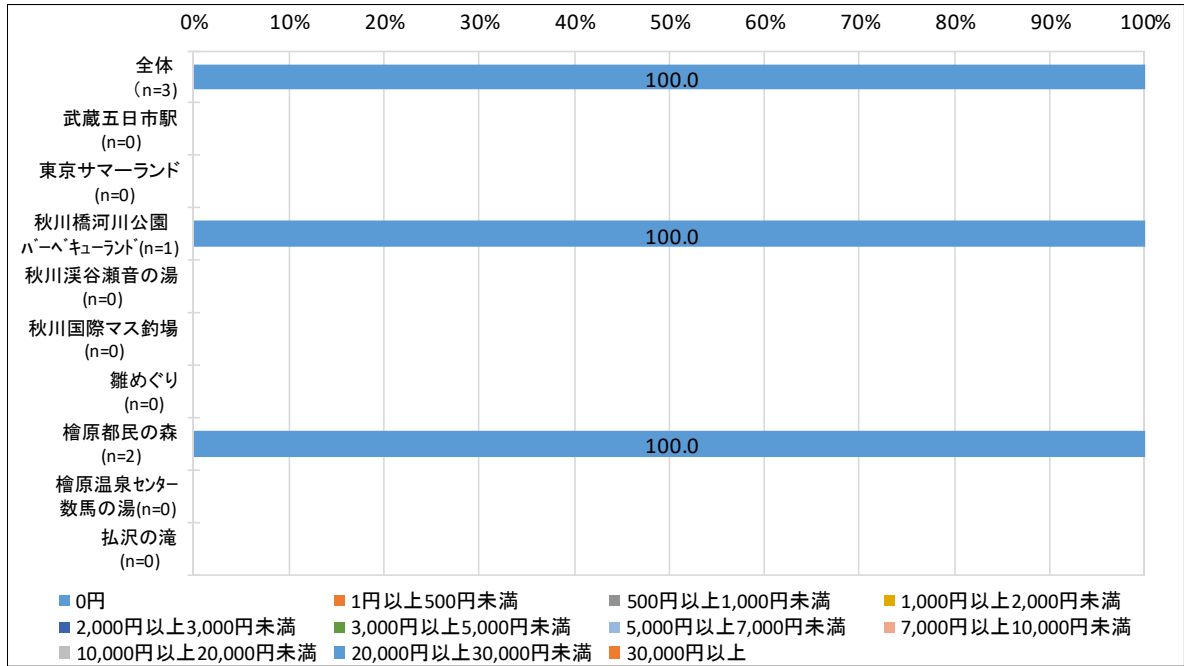


図 巻-22 レンタサイクル料金の分布

【交通費：タクシー料金】

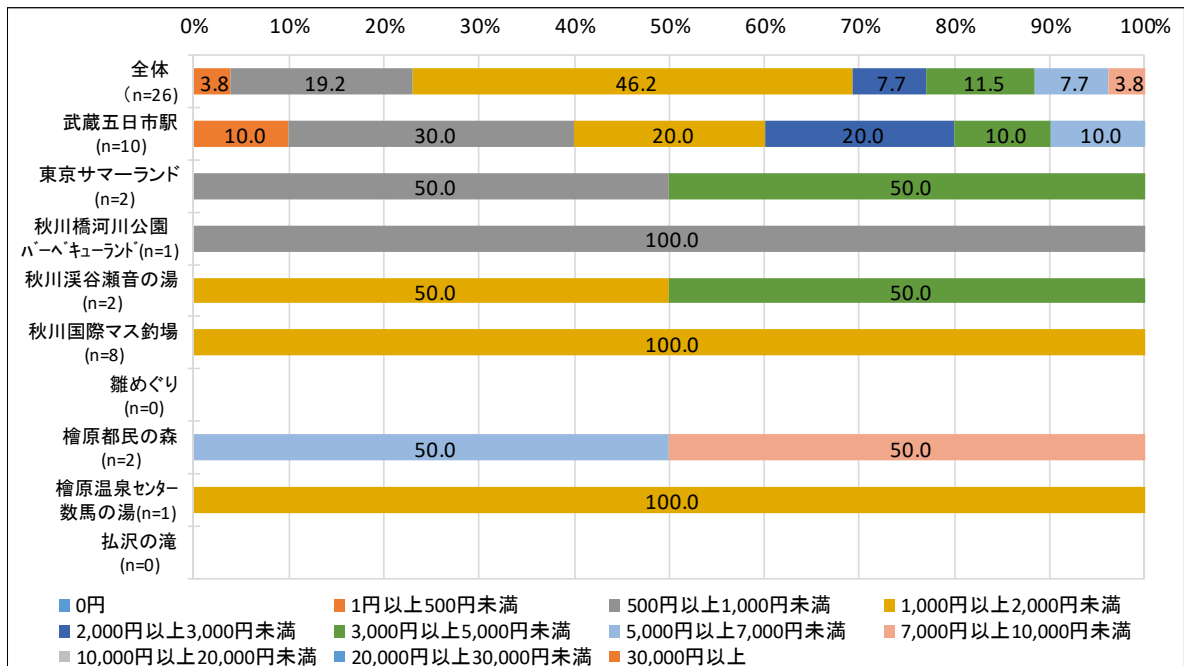


図 巻-23 タクシー料金の分布

## 【宿泊費】

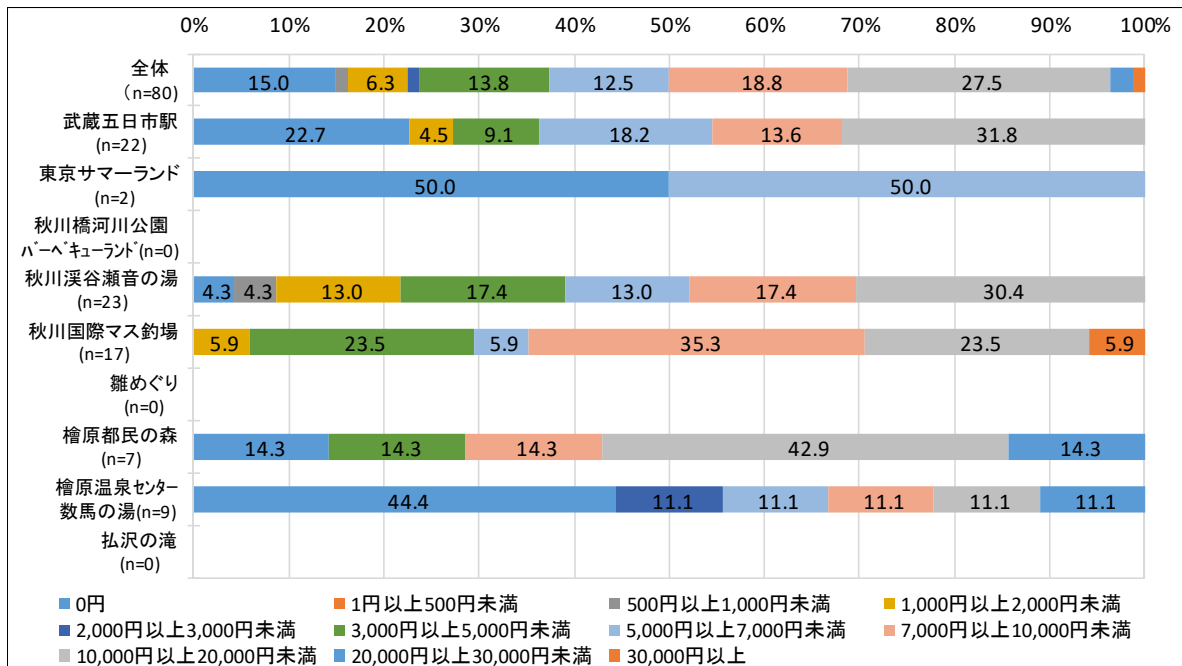


図 巻-24 宿泊費の分布

## 【飲食費】

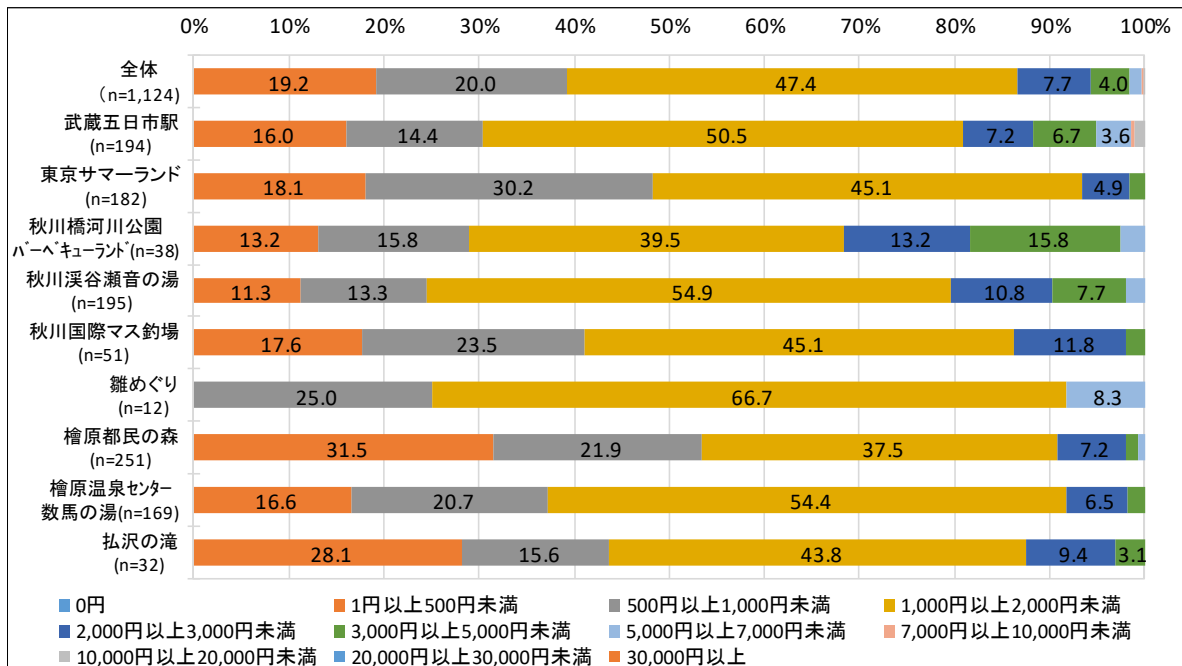


図 巻-25 飲食費の分布



## 【買物費】

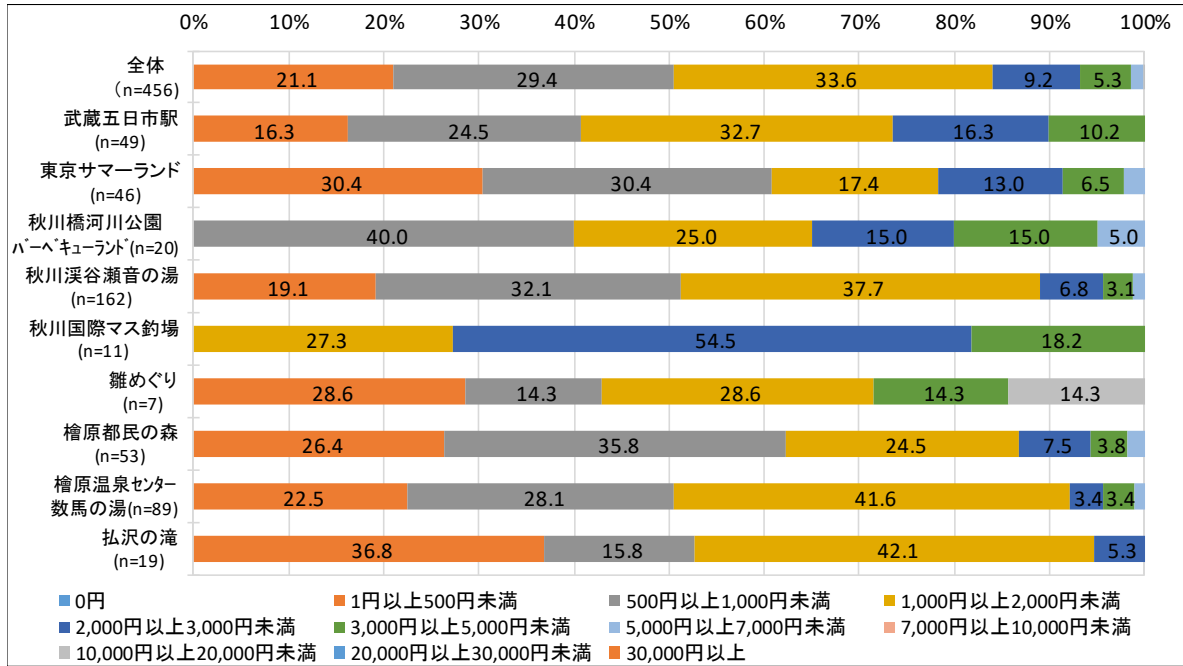


図 巻-26 買物費の分布

## 【体験施設：釣り堀り・釣り船等】

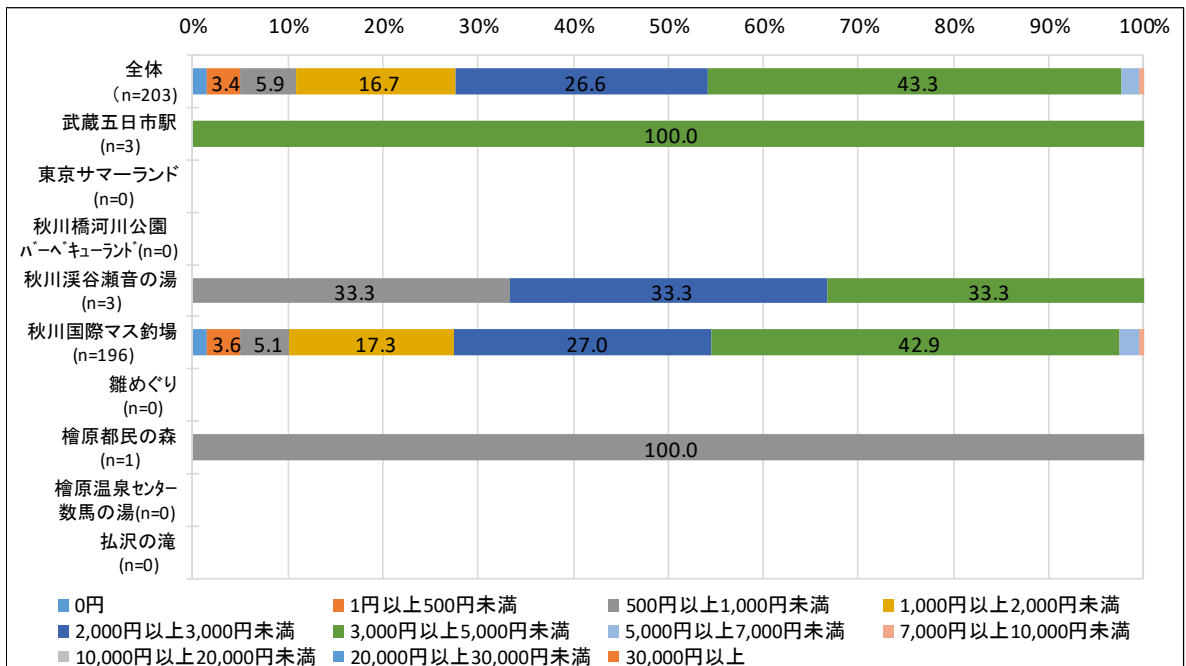


図 巻-27 釣り堀り・釣り船等の分布

【体験施設：バーベキュー】

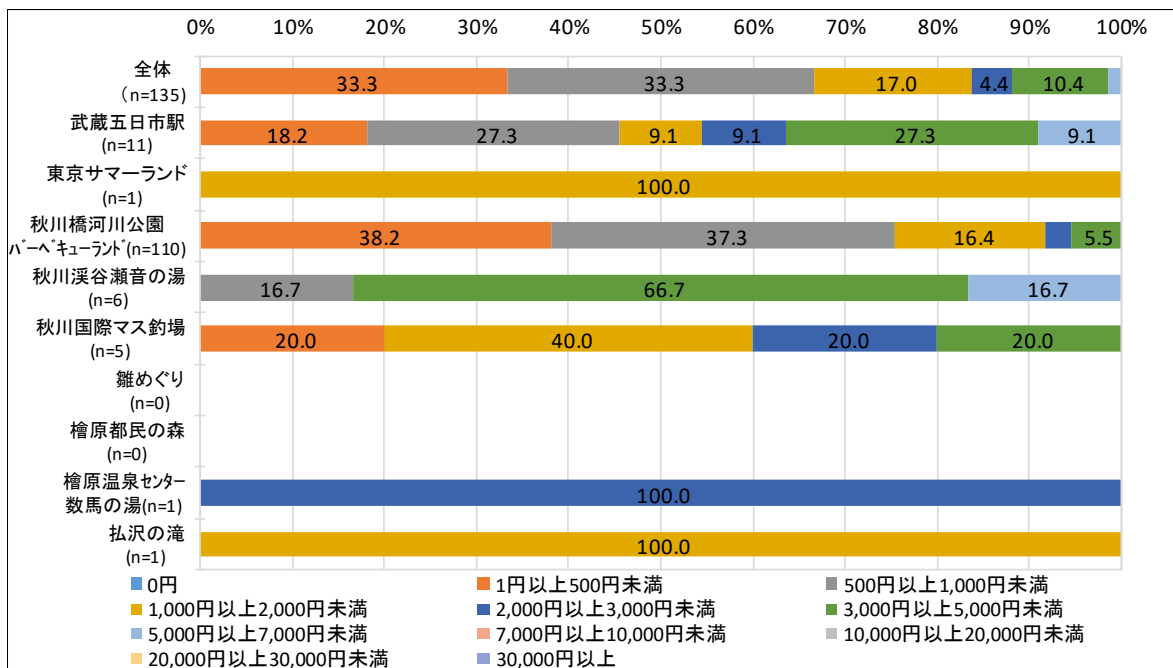


図 巻-28 バーベキューの分布

【体験施設：東京サマーランド】

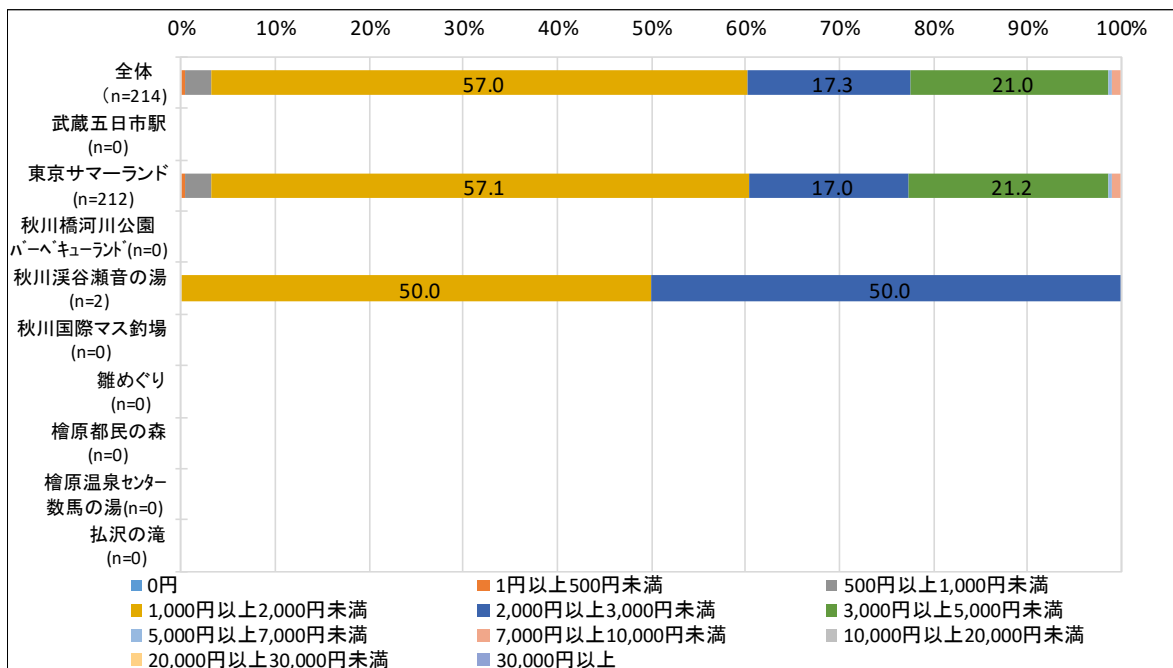


図 巻-29 東京サマーランドの分布

【体験施設：温浴施設（秋川渓谷瀬音の湯、檜原温泉センター数馬の湯）】

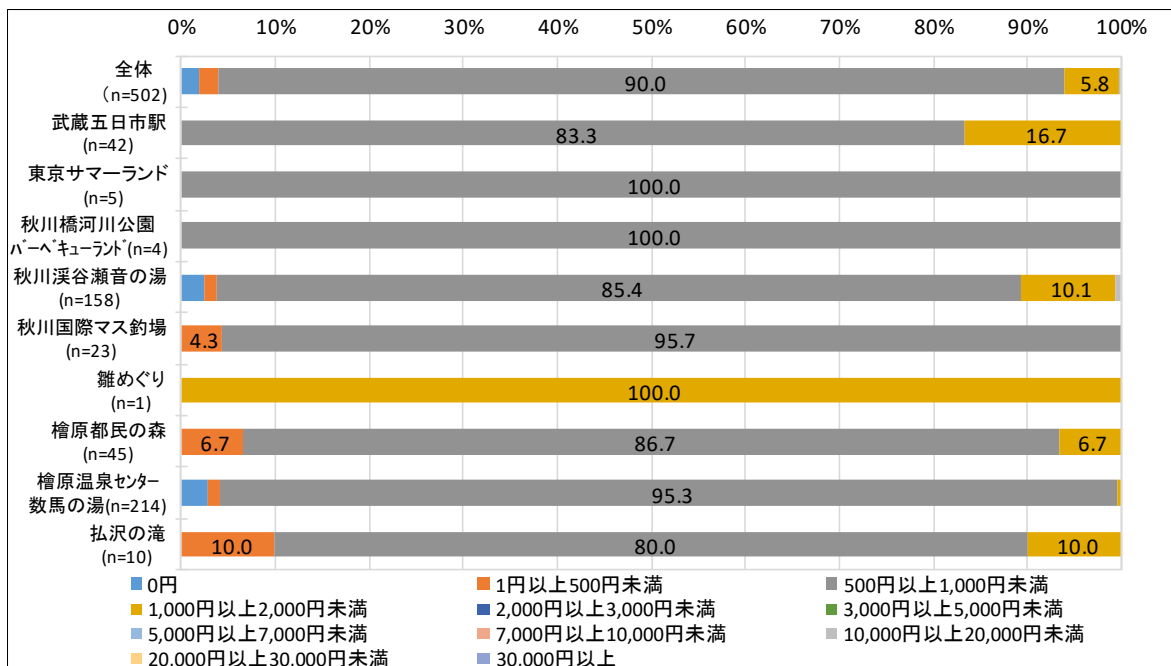


図 巻-30 温浴施設の分布

【体験施設：その他】

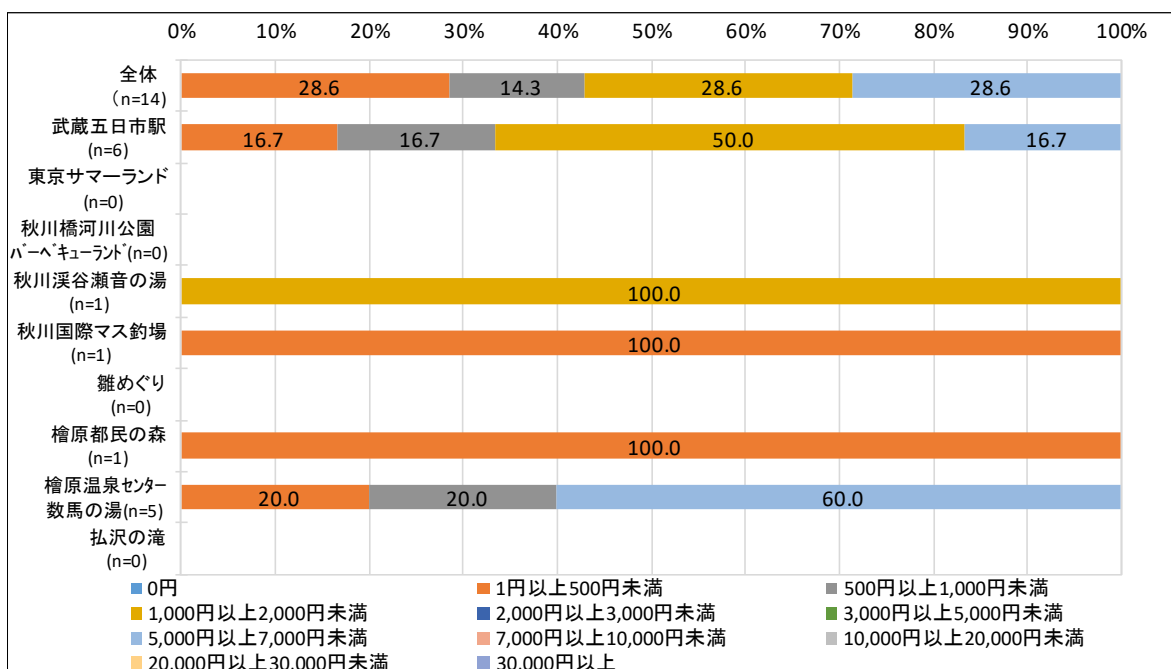


図 巻-31 その他の分布

【その他】

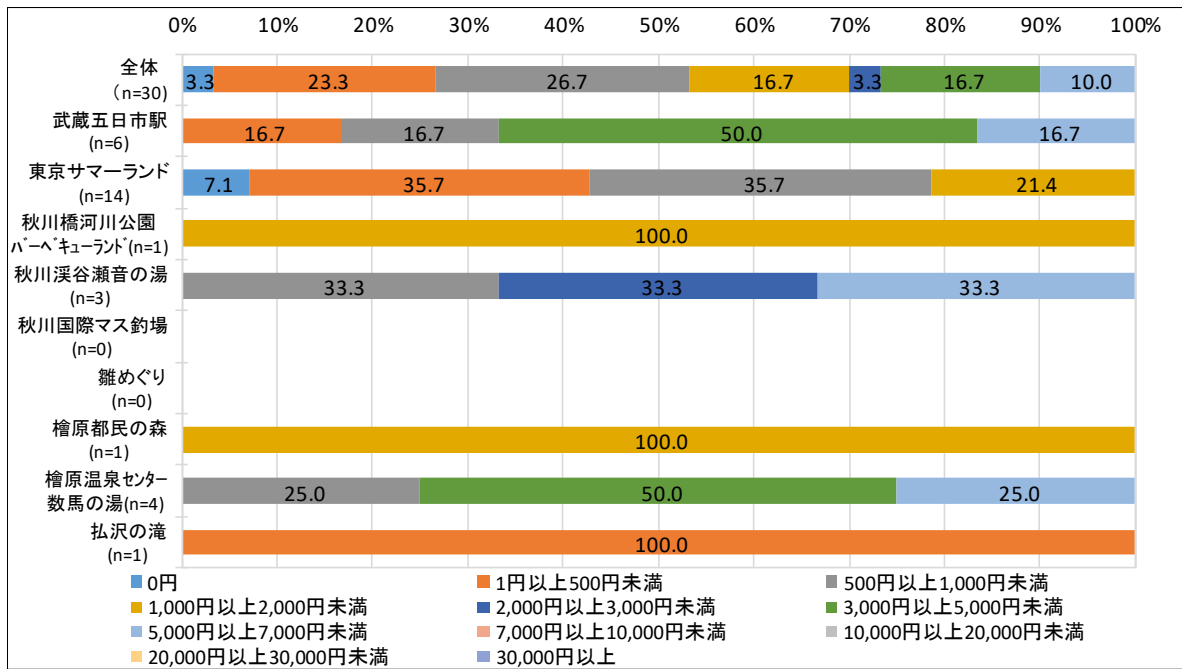


図 巻-32 その他の分布

【パック】

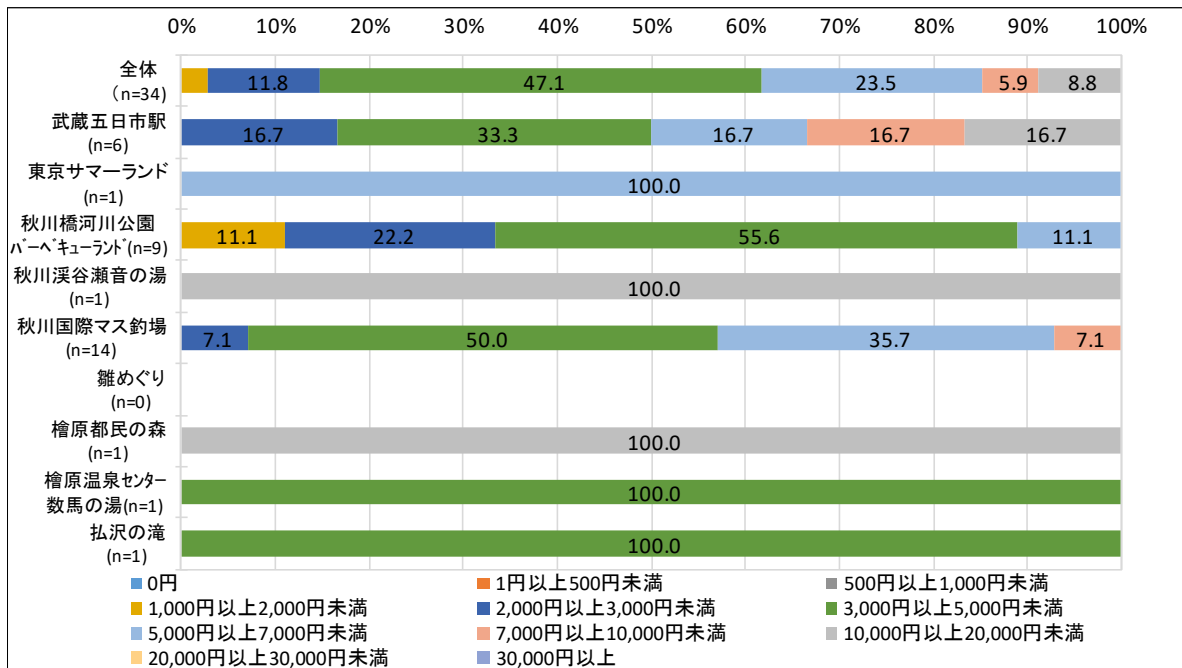


図 巻-33 パックの分布

### 問 11. 今回の旅行で、秋川渓谷に来訪するきっかけとなった情報源は何ですか。

※〇はいくつでも

- ・「以前来訪した際の自身の経験」(51.0%)が一番高く、次いで「家族や友人知人の話」(17.6%)、「地域や施設の公式Webサイト」(14.0%)、「その他のWebサイト」(13.6%)と続く。
- ・秋川橋河川公園バーベキューランド、秋川渓谷瀬音の湯、秋川国際マス釣場以外では、「以前来訪した際の自身の経験」の割合が半数以上と高く、リピーターの利用率が高いことが考えられる。一方、秋川国際マス釣場では「地域や施設の公式Webサイト」(42.2%)が4割を超えており、「以前来訪した際の自身の経験」は他の地点と比べても低い結果となっている。

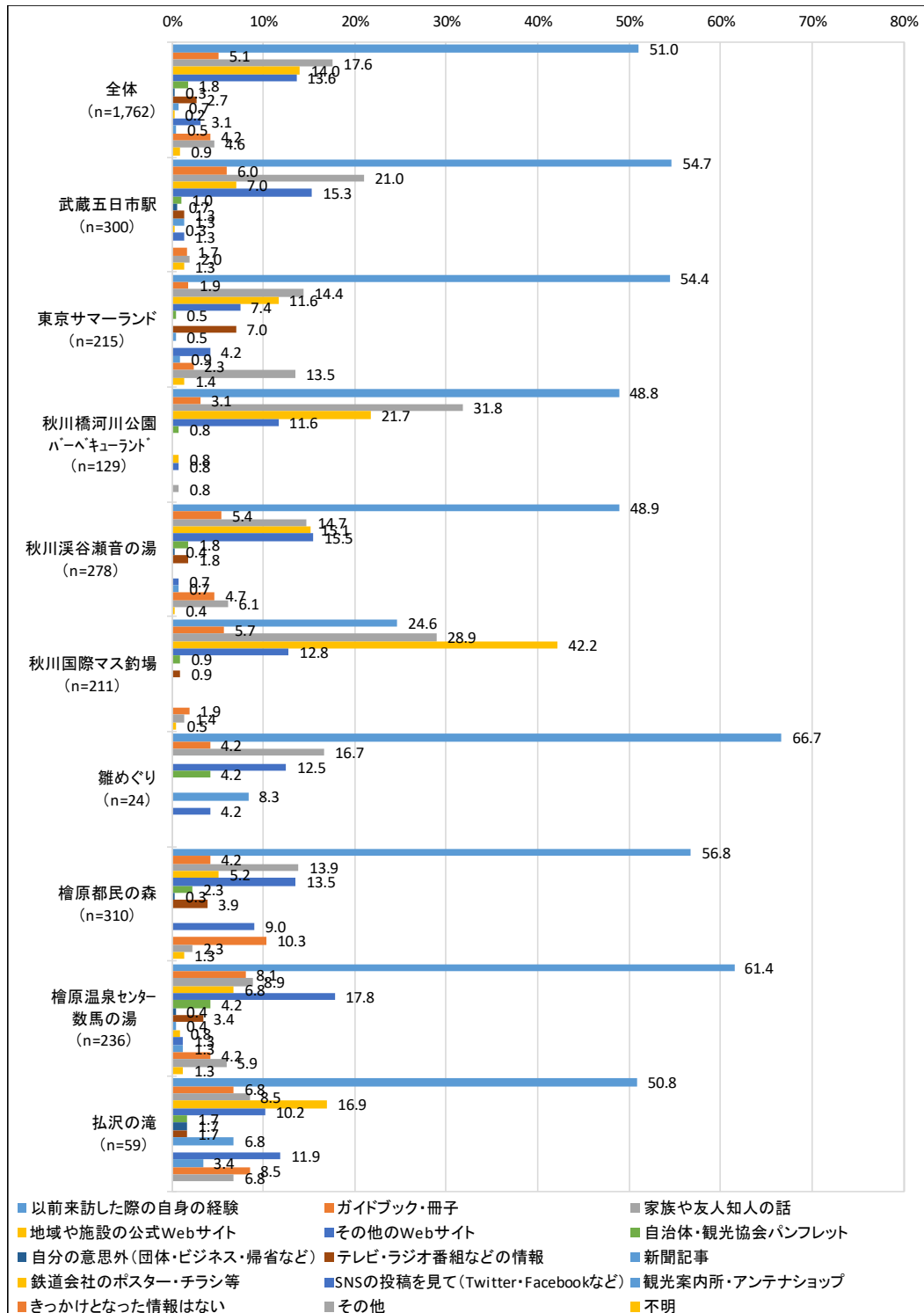


図 巻-34(1) 情報源

表 巻-34(1) 情報源

	合計	経 以前 験 来訪 した 際の 自身 の	ガイ ドブ ック ・冊 子	家 族 や 友 人 知 人 の 話	サ イ ト 地 域 や 施 設 の 公 式 W e b	そ の 他 の W e b サ イ ト	レ ッ ト 自 治 体 ・ 観 光 協 会 パ ン フ	自 分 の 意 思 外 ( 団 体 ・ ビ ジ ネ ス ・ 帰 省 な ど )	テ レ ビ ・ ラ ジ オ 番 組 な ど の 情 報	新 聞 記 事	鉄 道 会 社 の ポ ス タ ー ・ チ ラ シ 等	F a c e b o o k な ど ( T w i t t e r ・ S N S の 投 稿 を 見 て	観 光 案 内 所 ・ ア ン テ ナ シ ョ ッ プ	き つ か け と な っ た 情 報 は な い	そ の 他	不 明
全体	1,762 100.0	899 51.0	90 5.1	310 17.6	247 14.0	240 13.6	31 1.8	6 0.3	47 2.7	12 0.7	4 0.2	55 3.1	9 0.5	74 4.2	81 4.6	16 0.9
武蔵五日市駅	300 100.0	164 54.7	18 6.0	63 21.0	21 7.0	46 15.3	3 1.0	2 0.7	4 1.3	4 1.3	1 0.3	4 1.3	0 0.0	5 1.7	6 2.0	4 1.3
東京 サマーランド	215 100.0	117 54.4	4 1.9	31 14.4	25 11.6	16 7.4	1 0.5	0 0.0	15 7.0	1 0.5	0 0.0	9 4.2	2 0.9	5 2.3	29 13.5	3 1.4
秋川橋河川公園 ハーベキューランド	129 100.0	63 48.8	4 3.1	41 31.8	28 21.7	15 11.6	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0
秋川溪谷瀬音の湯	278 100.0	136 48.9	15 5.4	41 14.7	42 15.1	43 15.5	5 1.8	1 0.4	5 1.8	0 0.0	0 0.0	2 0.7	2 0.7	13 4.7	17 6.1	1 0.4
秋川国際マス釣場	211 100.0	52 24.6	12 5.7	61 28.9	89 42.2	27 12.8	2 0.9	0 0.0	2 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.9	3 1.4	1 0.5
雛めぐり	24 100.0	16 66.7	1 4.2	4 16.7	0 0.0	3 12.5	1 4.2	0 0.0	0 0.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	176 56.8	13 4.2	43 13.9	16 5.2	42 13.5	7 2.3	1 0.3	12 3.9	0 0.0	0 0.0	28 9.0	0 0.0	32 10.3	7 2.3	4 1.3
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	145 61.4	19 8.1	21 8.9	16 6.8	42 17.8	10 4.2	1 0.4	8 3.4	1 0.4	2 0.8	3 1.3	3 1.3	10 4.2	14 5.9	3 1.3
弘沢の滝	59 100.0	30 50.8	4 6.8	5 8.5	10 16.9	6 10.2	1 1.7	1 1.7	1 1.7	4 6.8	0 0.0	7 11.9	2 3.4	5 8.5	4 6.8	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-34(2) 情報源 (調査期別合計)

	合計	経 以前 験 来訪 した 際の 自身 の	ガイ ドブ ック ・冊 子	家 族 や 友 人 知 人 の 話	サ イ ト 地 域 や 施 設 の 公 式 W e b	そ の 他 の W e b サ イ ト	レ ッ ト 自 治 体 ・ 観 光 協 会 パ ン フ	自 分 の 意 思 外 ( 団 体 ・ ビ ジ ネ ス ・ 帰 省 な ど )	テ レ ビ ・ ラ ジ オ 番 組 な ど の 情 報	新 聞 記 事	鉄 道 会 社 の ポ ス タ ー ・ チ ラ シ 等	F a c e b o o k な ど ( T w i t t e r ・ S N S の 投 稿 を 見 て	観 光 案 内 所 ・ ア ン テ ナ シ ョ ッ プ	き つ か け と な っ た 情 報 は な い	そ の 他	不 明
全体	1,762 100.0	899 51.0	90 5.1	310 17.6	247 14.0	240 13.6	31 1.8	6 0.3	47 2.7	12 0.7	4 0.2	55 3.1	9 0.5	74 4.2	81 4.6	16 0.9
春調査	400 100.0	198 49.5	24 6.0	81 20.3	58 14.5	51 12.8	8 2.0	1 0.3	6 1.5	1 0.3	1 0.3	13 3.3	4 1.0	15 3.8	16 4.0	3 0.8
夏調査	477 100.0	239 50.1	15 3.1	97 20.3	69 14.5	51 10.7	9 1.9	2 0.4	27 5.7	0 0.0	2 0.4	12 2.5	0 0.0	15 3.1	21 4.4	2 0.4
秋調査	442 100.0	216 48.9	16 3.6	67 15.2	63 14.3	61 13.8	5 1.1	0 0.0	6 1.4	1 0.2	0 0.0	9 2.0	3 0.7	17 3.8	24 5.4	10 2.3
冬調査	443 100.0	246 55.5	35 7.9	65 14.7	57 12.9	77 17.4	9 2.0	3 0.7	8 1.8	10 2.3	1 0.2	21 4.7	2 0.5	27 6.1	20 4.5	1 0.2

(上段:実数、下段:%)

表 巻-34(3) 情報源 (調査期別) (1)

	合計	経 験	以 前 来 訪 し た 際 の 自 身 の	ガ イ ド ブ ック ・ 冊 子	家 族 や 友 人 知 人 の 話	地 域 や 施 設 の 公 式 We b サ イ ト	そ の 他 の We b サ イ ト	自 治 体 ・ 観 光 協 会 パ ン フ レ ット	自 分 の 意 思 外 ( 団 体 ・ ビ ジ ネ ス ・ 帰 省 な ど )	テ レ ビ ・ ラ ジ オ 番 組 な ど の 情 報	新 聞 記 事	鉄 道 会 社 の ポ ス タ ー ・ チ ラ シ 等	F a c e b o o k な ど ( T w i t t e r ・ S N S の 投 稿 を 見 て	観 光 案 内 所 ・ ア ン テ ナ シ ョ ッ プ	き つ か け と な っ た 情 報 は な い	そ の 他	不 明
全体	1,762 100.0	899 51.0	90 5.1	310 17.6	247 14.0	240 13.6	31 1.8	6 0.3	47 2.7	12 0.7	4 0.2	55 3.1	9 0.5	74 4.2	81 4.6	16 0.9	
武蔵五日市駅	300 100.0	164 54.7	18 6.0	63 21.0	21 7.0	46 15.3	3 1.0	2 0.7	4 1.3	4 1.3	1 0.3	4 1.3	0 0.0	5 1.7	6 2.0	4 1.3	
春調査	54 100.0	32 59.3	3 5.6	10 18.5	2 3.7	8 14.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.9	
夏調査	61 100.0	22 36.1	2 3.3	20 32.8	7 11.5	9 14.8	2 3.3	0 0.0	1 1.6	0 0.0	1 1.6	1 1.6	0 0.0	3 4.9	1 1.6	0 0.0	
秋調査	89 100.0	45 50.6	3 3.4	23 25.8	9 10.1	12 13.5	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	0 0.0	1 1.1	0 0.0	1 1.1	3 3.4	2 2.2	
冬調査	96 100.0	65 67.7	10 10.4	10 10.4	3 3.1	17 17.7	1 1.0	2 2.1	2 2.1	3 3.1	0 0.0	2 2.1	0 0.0	1 1.0	2 2.1	1 1.0	
東京 サマーランド	215 100.0	117 54.4	4 1.9	31 14.4	25 11.6	16 7.4	1 0.5	0 0.0	15 7.0	1 0.5	0 0.0	9 4.2	2 0.9	5 2.3	29 13.5	3 1.4	
春調査	45 100.0	26 57.8	0 0.0	7 15.6	5 11.1	2 4.4	0 0.0	0 0.0	3 6.7	0 0.0	0 0.0	1 2.2	1 2.2	2 4.4	8 17.8	1 2.2	
夏調査	73 100.0	35 47.9	2 2.7	12 16.4	7 9.6	6 8.2	1 1.4	0 0.0	9 12.3	0 0.0	0 0.0	4 5.5	0 0.0	3 4.1	7 9.6	1 1.4	
秋調査	74 100.0	48 64.9	0 0.0	8 10.8	10 13.5	1 1.4	0 0.0	0 0.0	2 2.7	1 1.4	0 0.0	1 1.4	1 1.4	0 0.0	12 16.2	1 1.4	
冬調査	23 100.0	8 34.8	2 8.7	4 17.4	3 13.0	7 30.4	0 0.0	0 0.0	1 4.3	0 0.0	0 0.0	3 13.0	0 0.0	0 0.0	2 8.7	0 0.0	
秋川橋河川公園 ハーベキュラント	129 100.0	63 48.8	4 3.1	41 31.8	28 21.7	15 11.6	1 0.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.8	1 0.8	0 0.0	0 0.0	1 0.8	0 0.0	
春調査	51 100.0	28 54.9	2 3.9	18 35.3	12 23.5	7 13.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 2.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
夏調査	72 100.0	31 43.1	0 0.0	22 30.6	16 22.2	8 11.1	1 1.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	
冬調査	6 100.0	4 66.7	2 33.3	1 16.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 16.7	0 0.0	
秋川溪谷瀬音の湯	278 100.0	136 48.9	15 5.4	41 14.7	42 15.1	43 15.5	5 1.8	1 0.4	5 1.8	0 0.0	0 0.0	2 0.7	2 0.7	13 4.7	17 6.1	1 0.4	
春調査	64 100.0	38 59.4	7 10.9	12 18.8	14 21.9	4 6.3	2 3.1	0 0.0	2 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	1 1.6	2 3.1	0 0.0	
夏調査	63 100.0	30 47.6	0 0.0	9 14.3	4 6.3	5 7.9	0 0.0	1 1.6	3 4.8	0 0.0	0 0.0	2 3.2	0 0.0	7 11.1	2 3.2	1 1.6	
秋調査	94 100.0	39 41.5	5 5.3	9 9.6	17 18.1	27 28.7	1 1.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.1	4 4.3	4 4.3	0 0.0	
冬調査	57 100.0	29 50.9	3 5.3	11 19.3	7 12.3	7 12.3	2 3.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	9 15.8	0 0.0	

(上段:実数、下段:%)

表 巻-34(3) 情報源 (調査期別) (2)

	合計	経 験	以 前 来 訪 し た 際 の 自 身 の	ガ イ ド ブ ック ・ 冊 子	家 族 や 友 人 知 人 の 話	地 域 や 施 設 の 公 式 We b サ イ ト	そ の 他 の We b サ イ ト	自 治 体 ・ 観 光 協 会 パ ン フ レ ット	自 分 の 意 思 外 ( 団 体 ・ ビ ジ ネ ス ・ 帰 省 な ど )	テ レ ビ ・ ラ ジ オ 番 組 な ど の 情 報	新 聞 記 事	鉄 道 会 社 の ポ ス タ ー ・ チ ラ シ 等	F a c e b o o k な ど ( T w i t t e r ・ S N S の 投 稿 を 見 て	観 光 案 内 所 ・ ア ン テ ナ シ ョ ッ プ	き つ か け と な っ た 情 報 は な い	そ の 他	不 明
全体	1,762 100.0	899 51.0	90 5.1	310 17.6	247 14.0	240 13.6	31 1.8	6 0.3	47 2.7	12 0.7	4 0.2	55 3.1	9 0.5	74 4.2	81 4.6	16 0.9	
秋川国際マス釣場	211 100.0	52 24.6	12 5.7	61 28.9	89 42.2	27 12.8	2 0.9	0 0.0	2 0.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	4 1.9	3 1.4	1 0.5
春調査	53 100.0	10 18.9	3 5.7	15 28.3	22 41.5	5 9.4	1 1.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 5.7	2 3.8	1 1.9
夏調査	57 100.0	17 29.8	2 3.5	14 24.6	19 33.3	4 7.0	1 1.8	0 0.0	2 3.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.8	0 0.0
秋調査	40 100.0	10 25.0	1 2.5	10 25.0	19 47.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	15 24.6	6 9.8	22 36.1	29 47.5	18 29.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0
雛めぐり	24 100.0	16 66.7	1 4.2	4 16.7	0 0.0	3 12.5	1 4.2	0 0.0	0 0.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	24 100.0	16 66.7	1 4.2	4 16.7	0 0.0	3 12.5	1 4.2	0 0.0	0 0.0	2 8.3	0 0.0	1 4.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	176 56.8	13 4.2	43 13.9	16 5.2	42 13.5	7 2.3	1 0.3	12 3.9	0 0.0	0 0.0	28 9.0	0 0.0	32 10.3	7 2.3	4 1.3	
春調査	71 100.0	34 47.9	2 2.8	12 16.9	1 1.4	11 15.5	3 4.2	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	8 11.3	0 0.0	6 8.5	2 2.8	0 0.0	
夏調査	90 100.0	56 62.2	6 6.7	16 17.8	12 13.3	11 12.2	0 0.0	1 1.1	7 7.8	0 0.0	0 0.0	5 5.6	0 0.0	2 2.2	1 1.1	0 0.0	
秋調査	80 100.0	41 51.3	4 5.0	10 12.5	3 3.8	14 17.5	2 2.5	0 0.0	3 3.8	0 0.0	0 0.0	7 8.8	0 0.0	7 8.8	3 3.8	4 5.0	
冬調査	69 100.0	45 65.2	1 1.4	5 7.2	0 0.0	6 8.7	2 2.9	0 0.0	1 1.4	0 0.0	0 0.0	8 11.6	0 0.0	17 24.6	1 1.4	0 0.0	
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	145 61.4	19 8.1	21 8.9	16 6.8	42 17.8	10 4.2	1 0.4	8 3.4	1 0.4	2 0.8	3 1.3	3 1.3	10 4.2	14 5.9	3 1.3	
春調査	62 100.0	30 48.4	7 11.3	7 11.3	2 3.2	14 22.6	2 3.2	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 4.8	2 3.2	3 4.8	2 3.2	0 0.0	
夏調査	61 100.0	48 78.7	3 4.9	4 6.6	4 6.6	8 13.1	4 6.6	0 0.0	5 8.2	0 0.0	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	9 14.8	0 0.0	
秋調査	65 100.0	33 50.8	3 4.6	7 10.8	5 7.7	7 10.8	2 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 1.5	5 7.7	2 3.1	3 4.6	
冬調査	48 100.0	34 70.8	6 12.5	3 6.3	5 10.4	13 27.1	2 4.2	0 0.0	3 6.3	1 2.1	1 2.1	0 0.0	0 0.0	2 4.2	1 2.1	0 0.0	
弘沢の滝	59 100.0	30 50.8	4 6.8	5 8.5	10 16.9	6 10.2	1 1.7	1 1.7	1 1.7	4 6.8	0 0.0	7 11.9	2 3.4	5 8.5	4 6.8	0 0.0	
冬調査	59 100.0	30 50.8	4 6.8	5 8.5	10 16.9	6 10.2	1 1.7	1 1.7	1 1.7	4 6.8	0 0.0	7 11.9	2 3.4	5 8.5	4 6.8	0 0.0	

(上段:実数、下段:%)



問 12. 現在の観光地周辺、秋川渓谷への旅行の満足度についてお聞かせ下さい。

※○は各項目につき1つだけ（無回答、対象外を除いて集計）

- ・利用者の総合満足度は、「満足」（59.5%）、「大変満足」（24.2%）の合算の割合が84.7%と8割強である。地点別では、払沢の滝（96.4%）、秋川橋河川公園バーベキューランド（92.9%）、秋川国際マス釣場（92.8%）で、合算の割合が9割を超える。
- ・一方、不満の回答は、「やや不満」（0.2%）、「不満」（0.1%）、「大変不満」（0.1%）の合算の割合が1割弱である。地点別では、雛めぐり（8.3%）、武蔵五日市駅（0.8%）、秋川渓谷瀬音の湯（0.8%）で合算の割合が高い。
- ・項目別では、「大変満足」、「満足」の合算値では、景観・雰囲気（88.5%）で一番高く、次いで宿泊施設（82.9%）、現在の観光地（82.8%）となる。一方、やや不満以下では、観光地への交通アクセスの利便性（6.0%）となる。

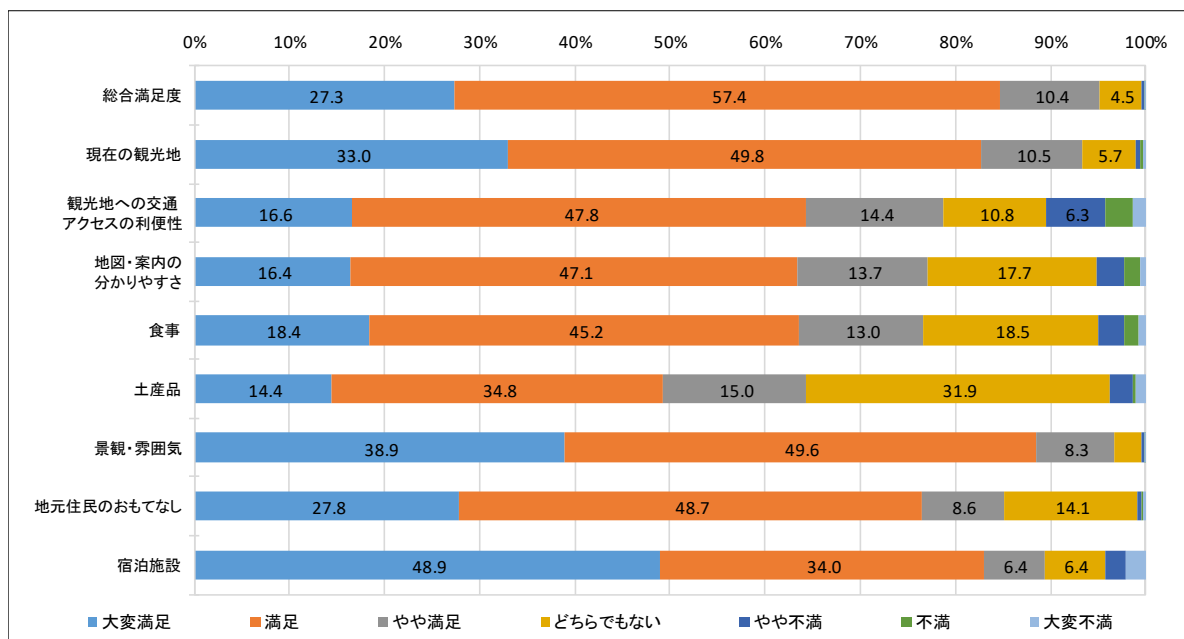


図 巻-35(1) 旅行満足度

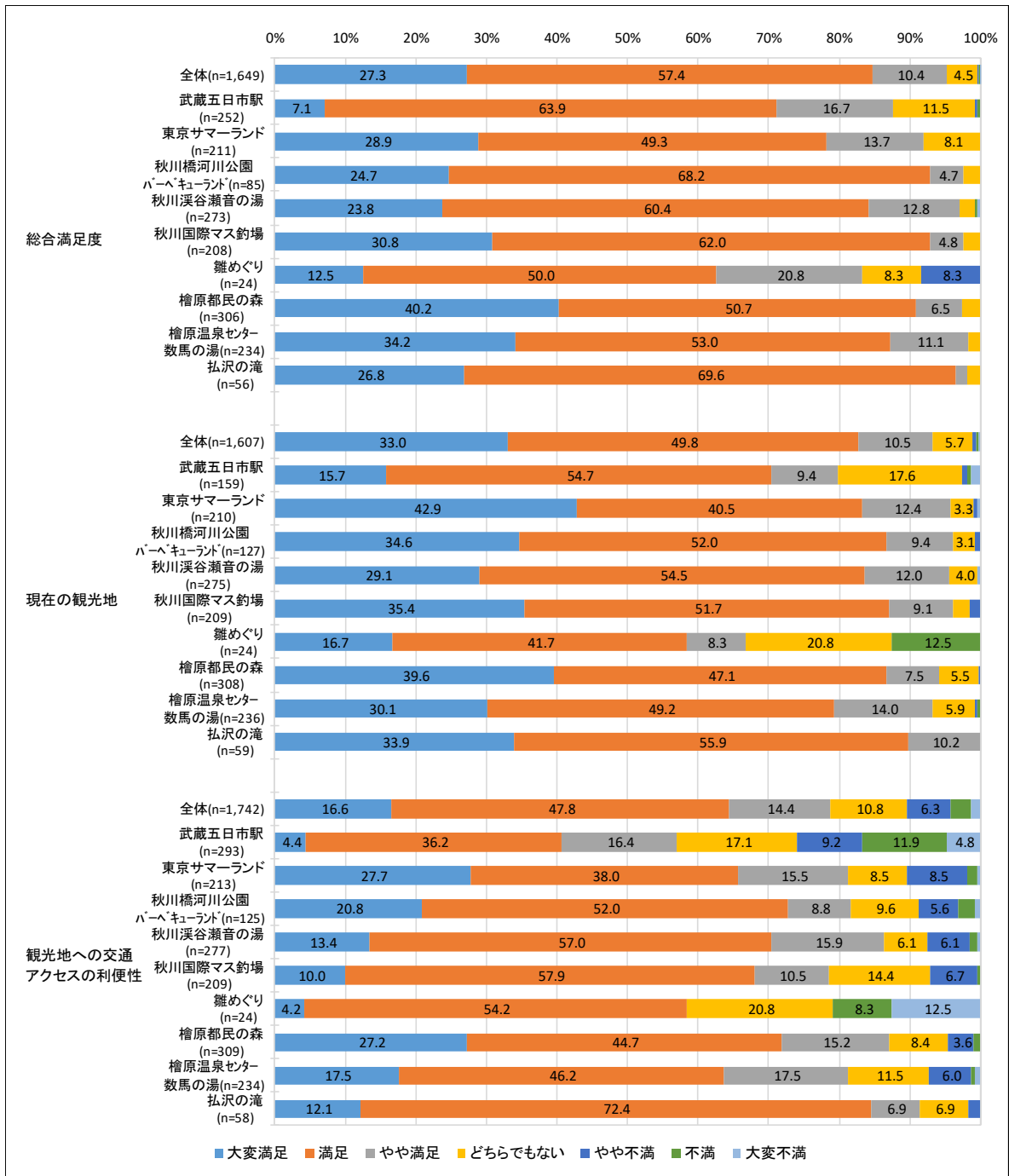


図 巻-35(2) 旅行満足度

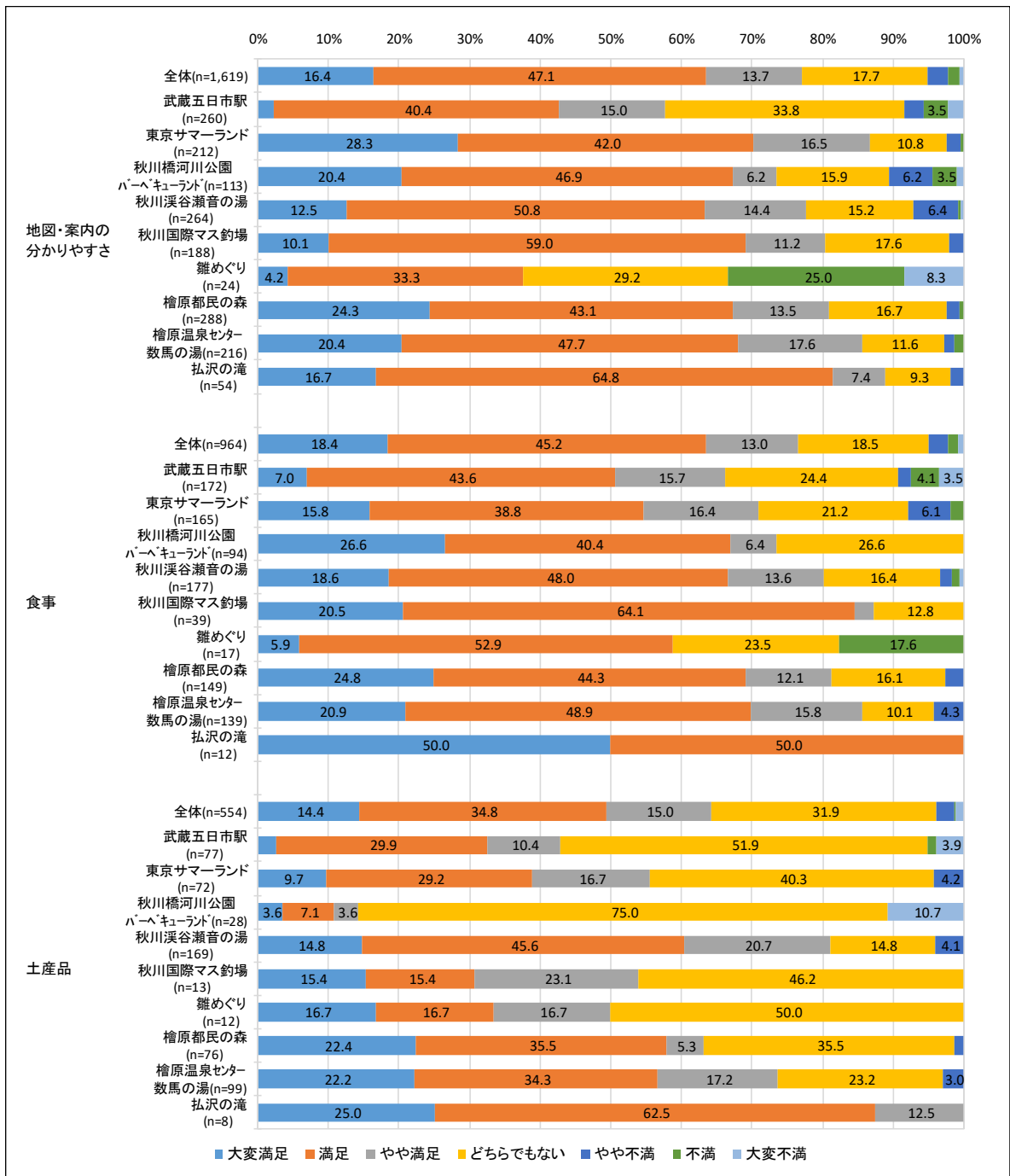


図 巻-35(3) 旅行満足度

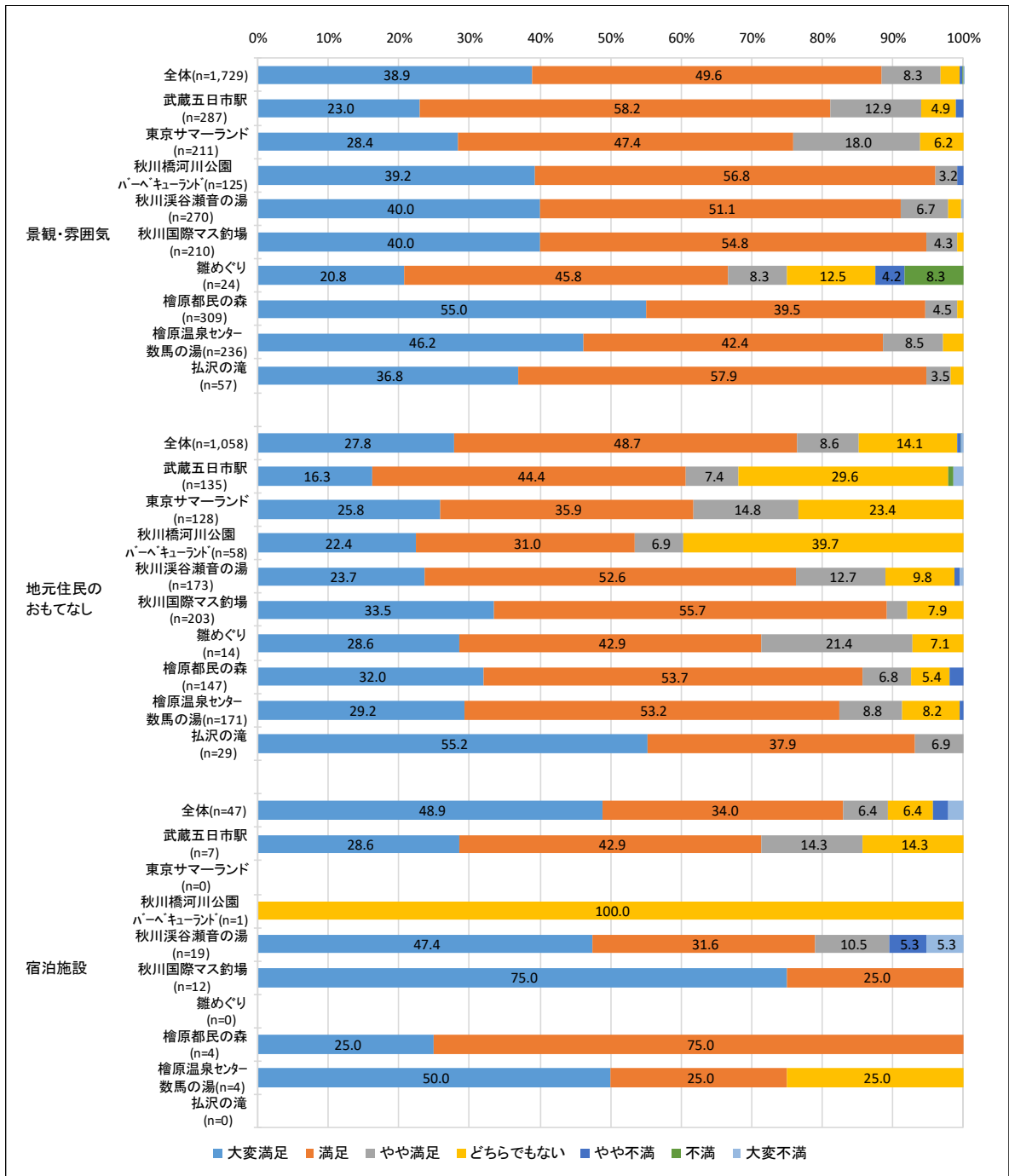


図 巻-35(4) 旅行満足度

表 卷-35(1) 旅行満足度(1)

		合計	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満
総合満足度	全体	1,649	450	947	172	74	3	2	1
		100.0	27.3	57.4	10.4	4.5	0.2	0.1	0.1
	武蔵五日市駅	252	18	161	42	29	1	1	0
		100.0	7.1	63.9	16.7	11.5	0.4	0.4	0.0
	東京 サマーランド	211	61	104	29	17	0	0	0
		100.0	28.9	49.3	13.7	8.1	0.0	0.0	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	85	21	58	4	2	0	0	0
		100.0	24.7	68.2	4.7	2.4	0.0	0.0	0.0
	秋川渓谷瀬音の湯	273	65	165	35	6	0	1	1
		100.0	23.8	60.4	12.8	2.2	0.0	0.4	0.4
	秋川国際 マス釣場	208	64	129	10	5	0	0	0
		100.0	30.8	62.0	4.8	2.4	0.0	0.0	0.0
	雑めぐり	24	3	12	5	2	2	0	0
		100.0	12.5	50.0	20.8	8.3	8.3	0.0	0.0
	檜原都民の森	306	123	155	20	8	0	0	0
100.0		40.2	50.7	6.5	2.6	0.0	0.0	0.0	
檜原温泉センター数馬の湯	234	80	124	26	4	0	0	0	
	100.0	34.2	53.0	11.1	1.7	0.0	0.0	0.0	
弘沢の滝	56	15	39	1	1	0	0	0	
	100.0	26.8	69.6	1.8	1.8	0.0	0.0	0.0	
現在の観光地	全体	1,607	530	800	169	91	8	5	4
		100.0	33.0	49.8	10.5	5.7	0.5	0.3	0.2
	武蔵五日市駅	159	25	87	15	28	1	1	2
		100.0	15.7	54.7	9.4	17.6	0.6	0.6	1.3
	東京 サマーランド	210	90	85	26	7	1	0	1
		100.0	42.9	40.5	12.4	3.3	0.5	0.0	0.5
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	127	44	66	12	4	1	0	0
		100.0	34.6	52.0	9.4	3.1	0.8	0.0	0.0
	秋川渓谷瀬音の湯	275	80	150	33	11	0	0	1
		100.0	29.1	54.5	12.0	4.0	0.0	0.0	0.4
	秋川国際 マス釣場	209	74	108	19	5	3	0	0
		100.0	35.4	51.7	9.1	2.4	1.4	0.0	0.0
	雑めぐり	24	4	10	2	5	0	3	0
		100.0	16.7	41.7	8.3	20.8	0.0	12.5	0.0
	檜原都民の森	308	122	145	23	17	1	0	0
100.0		39.6	47.1	7.5	5.5	0.3	0.0	0.0	
檜原温泉センター数馬の湯	236	71	116	33	14	1	1	0	
	100.0	30.1	49.2	14.0	5.9	0.4	0.4	0.0	
弘沢の滝	59	20	33	6	0	0	0	0	
	100.0	33.9	55.9	10.2	0.0	0.0	0.0	0.0	
観光地への交通 アクセスの利便性	全体	1,742	289	832	250	189	109	51	22
		100.0	16.6	47.8	14.4	10.8	6.3	2.9	1.3
	武蔵五日市駅	293	13	106	48	50	27	35	14
		100.0	4.4	36.2	16.4	17.1	9.2	11.9	4.8
	東京 サマーランド	213	59	81	33	18	18	3	1
		100.0	27.7	38.0	15.5	8.5	8.5	1.4	0.5
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	125	26	65	11	12	7	3	1
		100.0	20.8	52.0	8.8	9.6	5.6	2.4	0.8
	秋川渓谷瀬音の湯	277	37	158	44	17	17	3	1
		100.0	13.4	57.0	15.9	6.1	6.1	1.1	0.4
	秋川国際 マス釣場	209	21	121	22	30	14	1	0
		100.0	10.0	57.9	10.5	14.4	6.7	0.5	0.0
	雑めぐり	24	1	13	0	5	0	2	3
		100.0	4.2	54.2	0.0	20.8	0.0	8.3	12.5
	檜原都民の森	309	84	138	47	26	11	3	0
100.0		27.2	44.7	15.2	8.4	3.6	1.0	0.0	
檜原温泉センター数馬の湯	234	41	108	41	27	14	1	2	
	100.0	17.5	46.2	17.5	11.5	6.0	0.4	0.9	
弘沢の滝	58	7	42	4	4	1	0	0	
	100.0	12.1	72.4	6.9	6.9	1.7	0.0	0.0	
地図・案内の 分かりやすさ	全体	1,619	265	762	221	287	48	26	10
		100.0	16.4	47.1	13.7	17.7	3.0	1.6	0.6
	武蔵五日市駅	260	6	105	39	88	7	9	6
		100.0	2.3	40.4	15.0	33.8	2.7	3.5	2.3
	東京 サマーランド	212	60	89	35	23	4	1	0
		100.0	28.3	42.0	16.5	10.8	1.9	0.5	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	113	23	53	7	18	7	4	1
		100.0	20.4	46.9	6.2	15.9	6.2	3.5	0.9
	秋川渓谷瀬音の湯	264	33	134	38	40	17	1	1
		100.0	12.5	50.8	14.4	15.2	6.4	0.4	0.4
	秋川国際 マス釣場	188	19	111	21	33	4	0	0
		100.0	10.1	59.0	11.2	17.6	2.1	0.0	0.0
	雑めぐり	24	1	8	0	7	0	6	2
		100.0	4.2	33.3	0.0	29.2	0.0	25.0	8.3
	檜原都民の森	288	70	124	39	48	5	2	0
100.0		24.3	43.1	13.5	16.7	1.7	0.7	0.0	
檜原温泉センター数馬の湯	216	44	103	38	25	3	3	0	
	100.0	20.4	47.7	17.6	11.6	1.4	1.4	0.0	
弘沢の滝	54	9	35	4	5	1	0	0	
	100.0	16.7	64.8	7.4	9.3	1.9	0.0	0.0	

(上段:実数、下段:%)

表 卷-35(1) 旅行満足度(2)

		合計	大変満足	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満	大変不満
食事	全体	964	177	436	125	178	26	15	7
		100.0	18.4	45.2	13.0	18.5	2.7	1.6	0.7
	武蔵五日市駅	172	12	75	27	42	3	7	6
		100.0	7.0	43.6	15.7	24.4	1.7	4.1	3.5
	東京 サマーランド	165	26	64	27	35	10	3	0
		100.0	15.8	38.8	16.4	21.2	6.1	1.8	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	94	25	38	6	25	0	0	0
		100.0	26.6	40.4	6.4	26.6	0.0	0.0	0.0
	秋川渓谷瀬音の湯	177	33	85	24	29	3	2	1
		100.0	18.6	48.0	13.6	16.4	1.7	1.1	0.6
	秋川国際 マス釣場	39	8	25	1	5	0	0	0
		100.0	20.5	64.1	2.6	12.8	0.0	0.0	0.0
	鑑めぐり	17	1	9	0	4	0	3	0
		100.0	5.9	52.9	0.0	23.5	0.0	17.6	0.0
	檜原都民の森	149	37	66	18	24	4	0	0
		100.0	24.8	44.3	12.1	16.1	2.7	0.0	0.0
	檜原温泉センター数馬の湯	139	29	68	22	14	6	0	0
100.0		20.9	48.9	15.8	10.1	4.3	0.0	0.0	
弘沢の滝	12	6	6	0	0	0	0	0	
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
土産品	全体	554	80	193	83	177	14	1	6
		100.0	14.4	34.8	15.0	31.9	2.5	0.2	1.1
	武蔵五日市駅	77	2	23	8	40	0	1	3
		100.0	2.6	29.9	10.4	51.9	0.0	1.3	3.9
	東京 サマーランド	72	7	21	12	29	3	0	0
		100.0	9.7	29.2	16.7	40.3	4.2	0.0	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	28	1	2	1	21	0	0	3
		100.0	3.6	7.1	3.6	75.0	0.0	0.0	10.7
	秋川渓谷瀬音の湯	169	25	77	35	25	7	0	0
		100.0	14.8	45.6	20.7	14.8	4.1	0.0	0.0
	秋川国際 マス釣場	13	2	2	3	6	0	0	0
		100.0	15.4	15.4	23.1	46.2	0.0	0.0	0.0
	鑑めぐり	12	2	2	2	6	0	0	0
		100.0	16.7	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0
	檜原都民の森	76	17	27	4	27	1	0	0
		100.0	22.4	35.5	5.3	35.5	1.3	0.0	0.0
	檜原温泉センター数馬の湯	99	22	34	17	23	3	0	0
100.0		22.2	34.3	17.2	23.2	3.0	0.0	0.0	
弘沢の滝	8	2	5	1	0	0	0	0	
	100.0	25.0	62.5	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	
景観・雰囲気	全体	1,729	672	857	144	48	5	2	1
		100.0	38.9	49.6	8.3	2.8	0.3	0.1	0.1
	武蔵五日市駅	287	66	167	37	14	3	0	0
		100.0	23.0	58.2	12.9	4.9	1.0	0.0	0.0
	東京 サマーランド	211	60	100	38	13	0	0	0
		100.0	28.4	47.4	18.0	6.2	0.0	0.0	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	125	49	71	4	0	1	0	0
		100.0	39.2	56.8	3.2	0.0	0.8	0.0	0.0
	秋川渓谷瀬音の湯	270	108	138	18	5	0	0	1
		100.0	40.0	51.1	6.7	1.9	0.0	0.0	0.4
	秋川国際 マス釣場	210	84	115	9	2	0	0	0
		100.0	40.0	54.8	4.3	1.0	0.0	0.0	0.0
	鑑めぐり	24	5	11	2	3	1	2	0
		100.0	20.8	45.8	8.3	12.5	4.2	8.3	0.0
	檜原都民の森	309	170	122	14	3	0	0	0
		100.0	55.0	39.5	4.5	1.0	0.0	0.0	0.0
	檜原温泉センター数馬の湯	236	109	100	20	7	0	0	0
100.0		46.2	42.4	8.5	3.0	0.0	0.0	0.0	
弘沢の滝	57	21	33	2	1	0	0	0	
	100.0	36.8	57.9	3.5	1.8	0.0	0.0	0.0	
地元住民のおもてなし	全体	1,058	294	515	91	149	5	1	3
		100.0	27.8	48.7	8.6	14.1	0.5	0.1	0.3
	武蔵五日市駅	135	22	60	10	40	0	1	2
		100.0	16.3	44.4	7.4	29.6	0.0	0.7	1.5
	東京 サマーランド	128	33	46	19	30	0	0	0
		100.0	25.8	35.9	14.8	23.4	0.0	0.0	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	58	13	18	4	23	0	0	0
		100.0	22.4	31.0	6.9	39.7	0.0	0.0	0.0
	秋川渓谷瀬音の湯	173	41	91	22	17	1	0	1
		100.0	23.7	52.6	12.7	9.8	0.6	0.0	0.6
	秋川国際 マス釣場	203	68	113	6	16	0	0	0
		100.0	33.5	55.7	3.0	7.9	0.0	0.0	0.0
	鑑めぐり	14	4	6	3	1	0	0	0
		100.0	28.6	42.9	21.4	7.1	0.0	0.0	0.0
	檜原都民の森	147	47	79	10	8	3	0	0
		100.0	32.0	53.7	6.8	5.4	2.0	0.0	0.0
	檜原温泉センター数馬の湯	171	50	91	15	14	1	0	0
100.0		29.2	53.2	8.8	8.2	0.6	0.0	0.0	
弘沢の滝	29	16	11	2	0	0	0	0	
	100.0	55.2	37.9	6.9	0.0	0.0	0.0	0.0	
宿泊施設	全体	47	23	16	3	3	1	0	1
		100.0	48.9	34.0	6.4	6.4	2.1	0.0	2.1
	武蔵五日市駅	7	2	3	1	1	0	0	0
		100.0	28.6	42.9	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0
	東京 サマーランド	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	秋川橋河川公園 ハーベキューランド	1	0	0	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	秋川渓谷瀬音の湯	19	9	6	2	0	1	0	1
		100.0	47.4	31.6	10.5	0.0	5.3	0.0	5.3
	秋川国際 マス釣場	12	9	3	0	0	0	0	0
		100.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	鑑めぐり	0	0	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	檜原都民の森	4	1	3	0	0	0	0	0
		100.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	檜原温泉センター数馬の湯	4	2	1	0	1	0	0	0
100.0		50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	
弘沢の滝	0	0	0	0	0	0	0	0	
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

(上段:実数、下段:%)

問 13. 秋川渓谷の観光について、友人・知人等に対して、推奨できる点（強み）、また改善すべき点（弱み）についてありましたらお聞かせください（自由回答）。

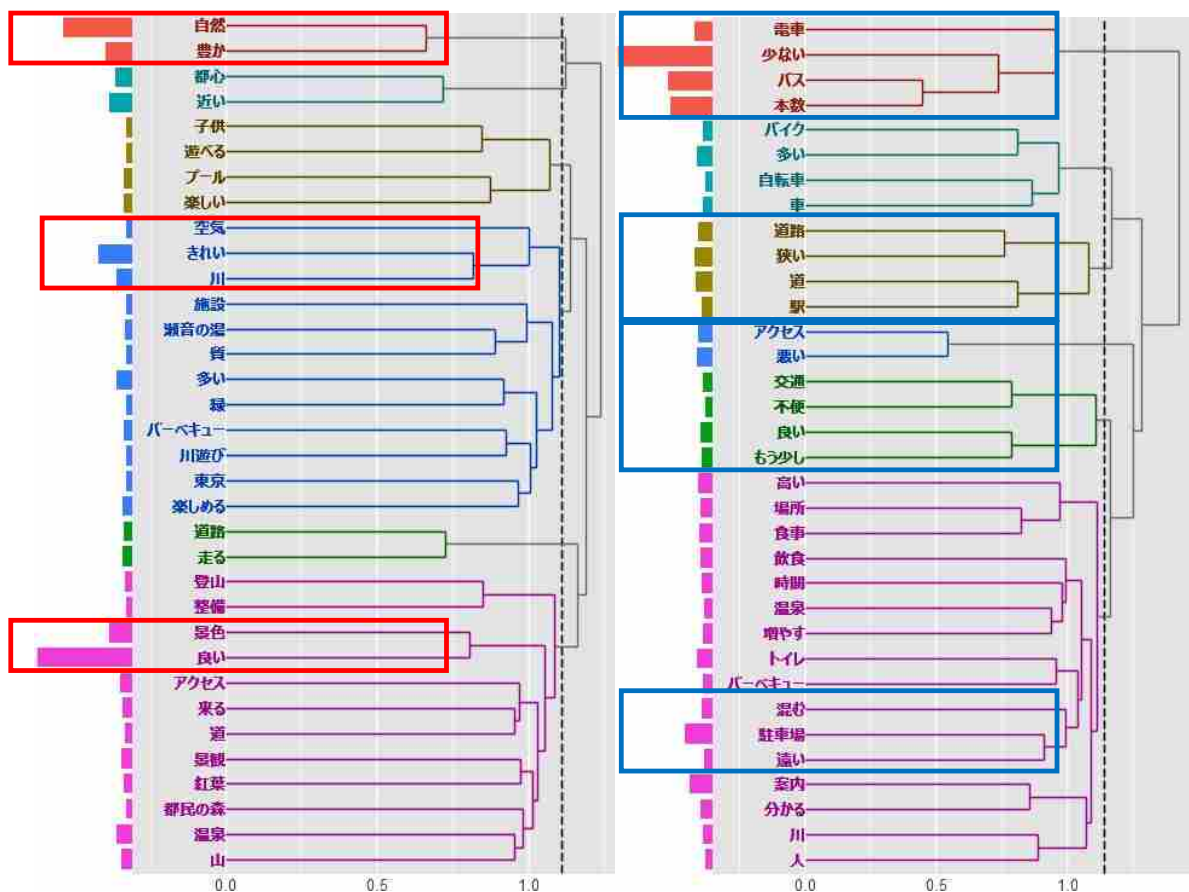
※本編参照

自由意見については、全回答者数を対象に、単語間の組み合わせと分析（クラスター）の傾向を把握するため、「計量テキスト分析」を援用して分析した。

また、これらの意見は居住地（秋川渓谷（あきる野市・檜原村）、都内、都外）により、傾向が異なることが想定された。そのため、居住地別に単語の頻度数と割合も整理し、居住地別の秋川渓谷に対する、推奨できる点（強み）及び改善すべき点（弱み）を整理した。

＜クラスター分析＞

- ・ 推奨できる点としては、景色が良い、自然が豊か、空気や川がきれい、自然景観が売りとなる意見が多く上げられた。また、自然以外の意見として、都心から近いなどのアクセス、温泉の質が良いなどが上げられた。
- ・ 改善すべき点としては、電車やバスの本数が少ない、交通アクセスが悪い（推奨点と相反する意見）、道・道路が狭い、駐車場が混むなどの意見が上げられた。



クラスター分析結果（左：推奨できる点（強み）、右：改善すべき点（弱み））

<発言頻度の比較（推奨できる点）>

- ・推奨できる点としては、どの居住地でも「自然・景色が豊か・良い」の意見が上げられた。
- ・秋川渓谷の居住者から、「渓谷・ハイキング」など地域の特徴を上げた意見が出ている。
- ・都内、都外ともに同様の傾向があり、「道路・アクセス・近い」など交通に関するキーワードや、都外では「プール・東京サマーランド」などレジャー施設を推奨する意見も上げられた。
- ・秋川渓谷の居住者とそれ以外で傾向が異なる所があることから、地元の方が推奨する意見等をより地域外に発信していくことも求められる。

秋川渓谷(n=77)			都内(n=880)			都外(n=390)		
抽出語	件数	比率	抽出語	件数	比率	抽出語	件数	比率
良い	28	36.4%	良い	287	32.6%	良い	114	29.2%
自然	18	23.4%	自然	242	27.5%	自然	81	20.8%
多い	6	7.8%	きれい	100	11.4%	きれい	49	12.6%
近い	5	6.5%	豊か	94	10.7%	景色	28	7.2%
秋川渓谷瀬音の湯	5	6.5%	景色	79	9.0%	豊か	28	7.2%
きれい	4	5.2%	近い	77	8.8%	近い	26	6.7%
温泉	4	5.2%	都心	66	7.5%	川	18	4.6%
景色	4	5.2%	温泉	51	5.8%	楽しめる	17	4.4%
山	4	5.2%	多い	51	5.8%	プール	16	4.1%
ハイキング	3	3.9%	川	48	5.5%	温泉	16	4.1%
バーベキュー	3	3.9%	アクセス	39	4.4%	景観	15	3.8%
渓谷	3	3.9%	景観	29	3.3%	山	15	3.8%
施設	3	3.9%	走る	29	3.3%	道路	15	3.8%
質	3	3.9%	紅葉	27	3.1%	登山	14	3.6%
川	3	3.9%	山	25	2.8%	アクセス	13	3.3%
滝	3	3.9%	来る	25	2.8%	多い	13	3.3%
風呂	3	3.9%	バーベキュー	24	2.7%	道	13	3.3%
豊か	3	3.9%	楽しめる	23	2.6%	整備	11	2.8%
			楽しい	20	2.3%	走る	11	2.8%
			道路	19	2.2%	都心	11	2.8%
			近く	16	1.8%	遊べる	11	2.8%
			プール	15	1.7%	来る	11	2.8%
			子供	15	1.7%	楽しい	10	2.6%
			東京	15	1.7%	空気	10	2.6%
			道	15	1.7%	緑	10	2.6%
			施設	14	1.6%	東京サマーランド	9	2.3%
			質	14	1.6%	バーベキュー	9	2.3%
			秋川渓谷瀬音の湯	14	1.6%	滝	9	2.3%



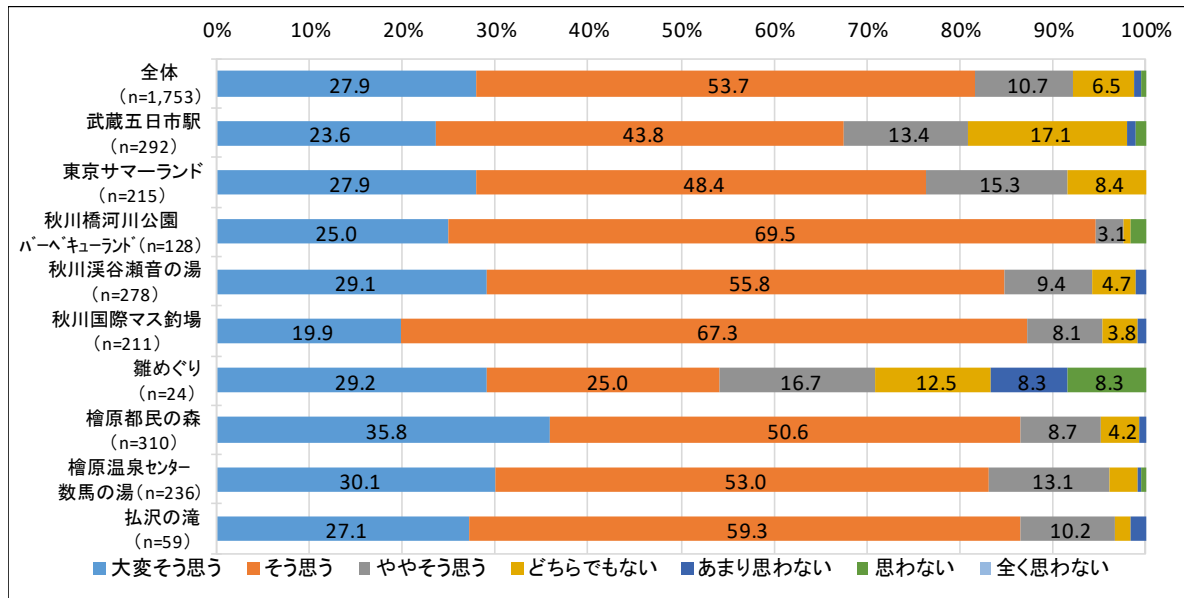
<発言頻度の比較（改善すべき点）>

- ・改善すべき点としては、どの居住地でも「少ない・本数・バス」や「駐車場」の意見が挙げられ、公共交通や駐車場に関する意見が多く上げられた。また、都内・都外では、「電車」、「アクセス」など、電車の本数に関する意見も上げられた。
- ・また、案内に関する意見も上げられ、案内板が少ない（地図・案内が分かりづらい）の意見も多く上げられた。
- ・秋川渓谷、都外では「トイレ」の割合も5%以上あり、観光地のトイレの整備などが求められている。

秋川渓谷 (n=47)			都内 (n=619)			都外 (n=249)		
抽出語	件数	比率	抽出語	件数	比率	抽出語	件数	比率
少ない	12	25.5%	少ない	138	22.3%	少ない	51	20.5%
バス	8	17.0%	バス	71	11.5%	本数	21	8.4%
本数	8	17.0%	本数	68	11.0%	バス	18	7.2%
駐車場	5	10.6%	駐車場	39	6.3%	駐車場	16	6.4%
案内	4	8.5%	案内	31	5.0%	悪い	14	5.6%
観光	4	8.5%	電車	30	4.8%	トイレ	13	5.2%
もう少し	3	6.4%	道	27	4.4%	案内	13	5.2%
トイレ	3	6.4%	狭い	25	4.0%	アクセス	10	4.0%
川	3	6.4%	多い	22	3.6%	狭い	10	4.0%
アクセス	2	4.3%	高い	21	3.4%	多い	10	4.0%
悪い	2	4.3%	道路	20	3.2%	食事	9	3.6%
遠い	2	4.3%	良い	19	3.1%	高い	8	3.2%
温泉	2	4.3%	アクセス	18	2.9%	電車	8	3.2%
客	2	4.3%	悪い	18	2.9%	道	8	3.2%
狭い	2	4.3%	飲食	18	2.9%	道路	8	3.2%
交通	2	4.3%	場所	18	2.9%	分かる	8	3.2%
高い	2	4.3%	食事	18	2.9%	交通	7	2.8%
宿泊	2	4.3%	トイレ	17	2.7%	増やす	7	2.8%
場所	2	4.3%	駅	17	2.7%	飲食	6	2.4%
食事	2	4.3%	混む	17	2.7%	温泉	5	2.0%
食堂	2	4.3%	車	17	2.7%	五日市	5	2.0%
人	2	4.3%	もう少し	16	2.6%	時間	5	2.0%
宣伝	2	4.3%	バ-ベキュー	16	2.6%	場所	5	2.0%
増やす	2	4.3%	バイク	15	2.4%	川	5	2.0%
冬	2	4.3%	時間	15	2.4%	店	5	2.0%
道路	2	4.3%	分かる	13	2.1%			
入る	2	4.3%	人	12	1.9%			
分かる	2	4.3%	少ない	138	22.3%			

問 14. 親しい友人に、秋川渓谷を紹介したいですか。 ※○は1つだけ

- ・秋川渓谷への紹介意欲は、「大変そう思う」は27.9%となり、「大変そう思う+そう思う」を合算した割合は81.6%である。
- ・「大変そう思う+そう思う」の割合の上位の地点は、秋川橋河川公園バーベキューランド(94.5%)、秋川国際マス釣場(87.2%)、檜原都民の森(86.4%)、払沢の滝(86.4%)で85%を超える。
- ・調査時期では、秋調査「大変そう思う」の割合が他の時期と比べて低い



図・表 巻-36(1) 秋川渓谷の推奨度

	合計	大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
全体	1,753	489	941	187	114	14	8	0
武蔵五日市駅	292	69	128	39	50	3	3	0
東京サマーランド	215	60	104	33	18	0	0	0
秋川橋河川公園バーベキューランド	128	32	89	4	1	0	2	0
秋川渓谷瀬音の湯	278	81	155	26	13	3	0	0
秋川国際マス釣場	211	42	142	17	8	2	0	0
雛めぐり	24	7	6	4	3	2	2	0
檜原都民の森	310	111	157	27	13	2	0	0
檜原温泉センター数馬の湯	236	71	125	31	7	1	1	0
払沢の滝	59	16	35	6	1	1	0	0

(上段:実数、下段:%)

表 巻-36(2) 秋川渓谷の推奨度 (調査期別合計)

	合計	大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
全体	1,753	489	941	187	114	14	8	0
春調査	398	113	223	43	16	2	1	0
夏調査	473	136	279	32	20	3	3	0
秋調査	439	113	226	57	41	1	1	0
冬調査	443	127	213	55	37	8	3	0

(上段:実数、下段:%)

※評価に対する設問のため、無回答は回答者数から除外

表 卷-36(3) 秋川渓谷の推奨度（調査期別）

	合計	大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
全体	1,753 100.0	489 27.9	941 53.7	187 10.7	114 6.5	14 0.8	8 0.5	0 0.0
武蔵五日市駅	292 100.0	69 23.6	128 43.8	39 13.4	50 17.1	3 1.0	3 1.0	0 0.0
春調査	52 100.0	16 30.8	23 44.2	4 7.7	9 17.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	58 100.0	10 17.2	31 53.4	6 10.3	8 13.8	1 1.7	2 3.4	0 0.0
秋調査	86 100.0	13 15.1	41 47.7	13 15.1	19 22.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	96 100.0	30 31.3	33 34.4	16 16.7	14 14.6	2 2.1	1 1.0	0 0.0
東京 サマーランド	215 100.0	60 27.9	104 48.4	33 15.3	18 8.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	45 100.0	16 35.6	22 48.9	6 13.3	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	73 100.0	23 31.5	38 52.1	6 8.2	6 8.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	74 100.0	18 24.3	28 37.8	19 25.7	9 12.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	23 100.0	3 13.0	16 69.6	2 8.7	2 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 ハーベキュラント	128 100.0	32 25.0	89 69.5	4 3.1	1 0.8	0 0.0	2 1.6	0 0.0
春調査	51 100.0	11 21.6	35 68.6	4 7.8	0 0.0	0 0.0	1 2.0	0 0.0
夏調査	71 100.0	17 23.9	52 73.2	0 0.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	6 100.0	4 66.7	2 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	278 100.0	81 29.1	155 55.8	26 9.4	13 4.7	3 1.1	0 0.0	0 0.0
春調査	64 100.0	19 29.7	41 64.1	2 3.1	2 3.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	63 100.0	14 22.2	41 65.1	5 7.9	1 1.6	2 3.2	0 0.0	0 0.0
秋調査	94 100.0	34 36.2	48 51.1	10 10.6	2 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	57 100.0	14 24.6	25 43.9	9 15.8	8 14.0	1 1.8	0 0.0	0 0.0

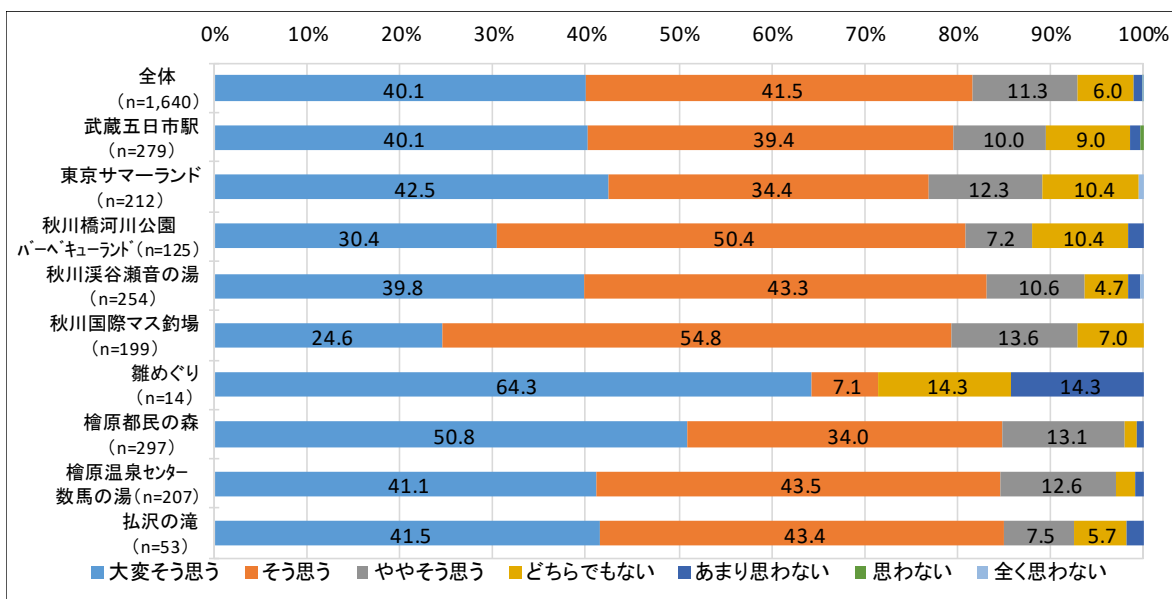
(上段:実数、下段:%)

	合計	大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
全体	1,753 100.0	489 27.9	941 53.7	187 10.7	114 6.5	14 0.8	8 0.5	0 0.0
秋川国際マス釣場	211 100.0	42 19.9	142 67.3	17 8.1	8 3.8	2 0.9	0 0.0	0 0.0
春調査	53 100.0	9 17.0	39 73.6	3 5.7	1 1.9	1 1.9	0 0.0	0 0.0
夏調査	57 100.0	10 17.5	41 71.9	5 8.8	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	40 100.0	5 12.5	30 75.0	3 7.5	2 5.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	61 100.0	18 29.5	32 52.5	6 9.8	4 6.6	1 1.6	0 0.0	0 0.0
難めぐり	24 100.0	7 29.2	6 25.0	4 16.7	3 12.5	2 8.3	2 8.3	0 0.0
冬調査	24 100.0	7 29.2	6 25.0	4 16.7	3 12.5	2 8.3	2 8.3	0 0.0
檜原都民の森	310 100.0	111 35.8	157 50.6	27 8.7	13 4.2	2 0.6	0 0.0	0 0.0
春調査	71 100.0	24 33.8	30 42.3	15 21.1	2 2.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	90 100.0	36 40.0	46 51.1	5 5.6	3 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	80 100.0	32 40.0	40 50.0	3 3.8	4 5.0	1 1.3	0 0.0	0 0.0
冬調査	69 100.0	19 27.5	41 59.4	4 5.8	4 5.8	1 1.4	0 0.0	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	236 100.0	71 30.1	125 53.0	31 13.1	7 3.0	1 0.4	1 0.4	0 0.0
春調査	62 100.0	18 29.0	33 53.2	9 14.5	1 1.6	1 1.6	0 0.0	0 0.0
夏調査	61 100.0	26 42.6	30 49.2	5 8.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	65 100.0	11 16.9	39 60.0	9 13.8	5 7.7	0 0.0	1 1.5	0 0.0
冬調査	48 100.0	16 33.3	23 47.9	8 16.7	1 2.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
払沢の滝	59 100.0	16 27.1	35 59.3	6 10.2	1 1.7	1 1.7	0 0.0	0 0.0
冬調査	59 100.0	16 27.1	35 59.3	6 10.2	1 1.7	1 1.7	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

問 15. 1年以内に、秋川渓谷への来訪を検討しますか ※○は1つだけ

- ・秋川渓谷への来訪検討は、秋川渓谷のエリア外の方のみの回答である。なお、再来訪意欲を算出するため、不明（無回答）の回答者は除して算出した。
- ・秋川渓谷への来訪検討は、「大変そう思う」は40.1%となり、「大変そう思う+そう思う」を合算した割合は81.6%である。
- ・「大変そう思う+そう思う」の割合の上位の地点は、払沢の滝（84.9%）、檜原都民の森（84.8%）、檜原温泉センター数馬の湯（84.6%）、秋川渓谷瀬音の湯（83.1%）、秋川橋河川公園バーベキューランド（80.8%）で80%を超える。
- ・調査時期では、春調査の割合が一番高くなっている（「大変そう思う+そう思う」で84.9%）。



図・表 巻-37(1) 秋川渓谷の再来訪意欲

表 巻-37(2) 秋川渓谷の再来訪意欲（調査期別合計）

	合計	大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
全体	1,640	657	680	186	99	15	1	2
武蔵五日市駅	279	112	110	28	25	3	1	0
東京サマーランド	212	90	73	26	22	0	0	1
秋川橋河川公園バーベキューランド	125	38	63	9	13	2	0	0
秋川渓谷瀬音の湯	254	101	110	27	12	3	0	1
秋川国際マス釣場	199	49	109	27	14	0	0	0
雛めぐり	14	9	1	0	2	2	0	0
檜原都民の森	297	151	101	39	4	2	0	0
檜原温泉センター数馬の湯	207	85	90	26	4	2	0	0
払沢の滝	53	22	23	4	3	1	0	0

	合計	大変そう思う	そう思う	ややそう思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	全く思わない
全体	1,640	657	680	186	99	15	1	2
春調査	386	143	185	44	12	2	0	0
夏調査	447	178	185	43	34	4	1	2
秋調査	421	153	178	63	25	2	0	0
冬調査	386	183	132	36	28	7	0	0

(上段:実数、下段:%)

(上段:実数、下段:%)

※評価に対する設問のため、無回答は回答者数から除外

表 巻-37(3) 秋川渓谷の再来訪意欲（調査期別）

	合 計	大 変 そ う 思 う	そ う 思 う	や や そ う 思 う	ど ち ら で も な い	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	全 く 思 わ な い
全体	1,640 100.0	657 40.1	680 41.5	186 11.3	99 6.0	15 0.9	1 0.1	2 0.1
武蔵五日市駅	279 100.0	112 40.1	110 39.4	28 10.0	25 9.0	3 1.1	1 0.4	0 0.0
春調査	53 100.0	22 41.5	22 41.5	5 9.4	3 5.7	1 1.9	0 0.0	0 0.0
夏調査	51 100.0	19 37.3	20 39.2	6 11.8	5 9.8	0 0.0	1 2.0	0 0.0
秋調査	86 100.0	24 27.9	44 51.2	12 14.0	6 7.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	89 100.0	47 52.8	24 27.0	5 5.6	11 12.4	2 2.2	0 0.0	0 0.0
東京 サマーランド	212 100.0	90 42.5	73 34.4	26 12.3	22 10.4	0 0.0	0 0.0	1 0.5
春調査	45 100.0	20 44.4	20 44.4	4 8.9	1 2.2	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	72 100.0	25 34.7	21 29.2	11 15.3	14 19.4	0 0.0	0 0.0	1 1.4
秋調査	72 100.0	28 38.9	29 40.3	10 13.9	5 6.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	23 100.0	17 73.9	3 13.0	1 4.3	2 8.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川橋河川公園 パーベキュラント	125 100.0	38 30.4	63 50.4	9 7.2	13 10.4	2 1.6	0 0.0	0 0.0
春調査	50 100.0	15 30.0	29 58.0	2 4.0	3 6.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	70 100.0	20 28.6	32 45.7	7 10.0	10 14.3	1 1.4	0 0.0	0 0.0
秋調査	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	5 100.0	3 60.0	2 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋川渓谷瀬音の湯	254 100.0	101 39.8	110 43.3	27 10.6	12 4.7	3 1.2	0 0.0	1 0.4
春調査	60 100.0	29 48.3	28 46.7	1 1.7	2 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	56 100.0	17 30.4	28 50.0	7 12.5	1 1.8	2 3.6	0 0.0	1 1.8
秋調査	88 100.0	34 38.6	39 44.3	11 12.5	4 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	50 100.0	21 42.0	15 30.0	8 16.0	5 10.0	1 2.0	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)

	合 計	大 変 そ う 思 う	そ う 思 う	や や そ う 思 う	ど ち ら で も な い	あ ま り 思 わ な い	思 わ な い	全 く 思 わ な い
全体	1,640 100.0	657 40.1	680 41.5	186 11.3	99 6.0	15 0.9	1 0.1	2 0.1
秋川国際マス釣場	199 100.0	49 24.6	109 54.8	27 13.6	14 7.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
春調査	52 100.0	9 17.3	32 61.5	9 17.3	2 3.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	56 100.0	15 26.8	34 60.7	3 5.4	4 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	38 100.0	8 21.1	17 44.7	9 23.7	4 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	53 100.0	17 32.1	26 49.1	6 11.3	4 7.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
継めぐり	14 100.0	9 64.3	1 7.1	0 0.0	2 14.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0
冬調査	14 100.0	9 64.3	1 7.1	0 0.0	2 14.3	2 14.3	0 0.0	0 0.0
檜原都民の森	297 100.0	151 50.8	101 34.0	39 13.1	4 1.3	2 0.7	0 0.0	0 0.0
春調査	71 100.0	30 42.3	23 32.4	18 25.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	88 100.0	47 53.4	34 38.6	7 8.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
秋調査	76 100.0	41 53.9	22 28.9	8 10.5	3 3.9	2 2.6	0 0.0	0 0.0
冬調査	62 100.0	33 53.2	22 35.5	6 9.7	1 1.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0
檜原温泉センター 数馬の湯	207 100.0	85 41.1	90 43.5	26 12.6	4 1.9	2 1.0	0 0.0	0 0.0
春調査	55 100.0	18 32.7	31 56.4	5 9.1	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
夏調査	54 100.0	35 64.8	16 29.6	2 3.7	0 0.0	1 1.9	0 0.0	0 0.0
秋調査	61 100.0	18 29.5	27 44.3	13 21.3	3 4.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
冬調査	37 100.0	14 37.8	16 43.2	6 16.2	0 0.0	1 2.7	0 0.0	0 0.0
払沢の滝	53 100.0	22 41.5	23 43.4	4 7.5	3 5.7	1 1.9	0 0.0	0 0.0
冬調査	53 100.0	22 41.5	23 43.4	4 7.5	3 5.7	1 1.9	0 0.0	0 0.0

(上段:実数、下段:%)



## 秋川溪谷観光経済統計調査・分析等業務委託報告書

令和2年3月

### 秋川溪谷観光経済統計調査連絡会

(構成員：あきる野市、檜原村、あきる野商工会、  
あきる野市観光協会、檜原村観光協会、秋川溪谷旅館組合)

(事務局：あきる野市役所環境経済部観光まちづくり推進課  
観光まちづくり推進係)

〒190-0164 東京都あきる野市五日市411番地

TEL：042-595-1135 FAX：042-595-1141

